

東京都産業廃棄物経年変化実態調査報告書

(令和6年度実績)

令和8年7月



東京都環境局

目次

第1編 調査概要	1
1 調査の目的	1
2 調査対象期間	1
3 調査対象廃棄物	1
4 調査対象業種	2
5 調査項目	3
6 産業廃棄物の処理フロー	4
7 調査方法	7
第2編 都内から排出される産業廃棄物（全業種）	13
1 排出状況	13
2 処理・処分状況	16
3 再生利用・減量化・最終処分状況	22
4 広域処分状況（中間処理及び最終処分）	36
5 特別管理産業廃棄物の排出・処理の概況	42
第3編 都内から排出される産業廃棄物（業種別）	45
1 農業、林業	45
2 建設業	49
3 製造業	53
4 情報通信業	57
5 上下水道業	61
6 電気・ガス・熱供給業	65
7 運輸業	69
8 卸売業、小売業	73
9 不動産業、物品賃貸業	77
10 学術研究、専門・技術サービス業	81
11 宿泊業、飲食サービス業	85
12 生活関連サービス業、娯楽業	89
13 教育、学習支援業	93
14 医療、福祉	97
15 サービス業	101
16 自動車整備業	105
第4編 産業廃棄物量の推移	109
1 排出量の推移	109

2 再生利用・減量化・最終処分の状況の推移	115
第5編 東京都資源循環・廃棄物処理計画に示す処分量等削減目標の状況	131
1 各目標値の達成状況等	131
第6編 多量排出者から排出される産業廃棄物の状況（業種別）	132
1 建設業	132
2 製造業	136
3 情報通信業	140
4 上下水道業	144
5 電気・ガス・熱供給業	148
6 運輸業	152
7 卸売業、小売業	156
8 不動産業、物品賃貸業	160
9 学術研究、専門・技術サービス業	164
10 宿泊業、飲食サービス業	168
11 生活関連サービス業、娯楽業	172
12 教育、学習支援業	176
13 医療、福祉	180
14 サービス業	184
15 自動車整備業	188
資料編	
1 業種別種類別不要物等発生量・排出量	195
2 種類別処理処分総括表	197
3 種類別処理処分詳細表	215
4 種類別広域処理状況	233
5 種類別広域処分状況（全業種）	269

第1編 調査概要

1 調査の目的

本調査は、産業廃棄物施策の基礎資料を得るため、令和6年度における都内の産業廃棄物(特別管理産業廃棄物を含む)の排出量、処理量等を推計し、その処理状況を把握することを目的とする。

2 調査対象期間

令和6年4月1日～令和7年3月31日

3 調査対象廃棄物

(1) 産業廃棄物

「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」(昭和45年法律第137号。以下「廃棄物処理法」という。)及び「廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令」(昭和46年政令第300号。以下「廃棄物処理法施行令」という。)に定められた産業廃棄物及び混合廃棄物で、表1-1及び表1-2の産業廃棄物及び有償物(他者に有償で売却した物及び他者に有償で売却できるものを自己利用したもの)を調査対象とした。

表 1-1 調査の対象とする産業廃棄物の種類

種類		備考
産業 廃 棄 物	燃え殻	
	水銀含有ばいじん等	
	上水汚泥	
	下水汚泥	
	建設汚泥	
	その他の汚泥	
	水銀含有ばいじん等	
	廃油	
	廃酸	
	水銀含有ばいじん等	
	廃アルカリ	
	水銀含有ばいじん等	
	廃プラスチック類	それぞれ廃棄物処理法第2条第4項第1号及び施行令第2条第1項第1号から第13号に定めるものをいう。
	ゴムくず	
	金属くず	また、廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行規則(昭和64年厚生省令第35号)第7条の2の3で規定する石綿含有廃棄物についても調査対象とする。
	水銀使用製品産業廃棄物	
	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	
	水銀使用製品産業廃棄物	
	鉱さい	なお、汚泥及びがれき類にあっては、それぞれ細目ごとに調査を行った。
	水銀含有ばいじん等	
	コンクリート塊	
	アスファルト・コンクリート塊	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くずは、本文中では「ガラス・陶磁器くず」と略した。
	その他のがれき類	
	石綿含有廃棄物	
	ばいじん	
	水銀含有ばいじん等	
	紙くず	
	木くず	
	繊維くず	
	動物性残さ	
	動物系固形不要物	
	動物のふん尿	
	動物の死体	
	政令13号物(上記廃棄物の処理物であってこれらに該当しないもの)	
	混合廃棄物	工作物の新築、改築又は除去に伴って発生した産業廃棄物のうち、分別が困難等の理由により排出事業者が分別を行わずに排出したもの。
	分類が困難な廃棄物	上記の分類に当てはめることが困難な産業廃棄物

(2) 特別管理産業廃棄物

廃棄物処理法施行令第2条の4に定められた特別管理産業廃棄物で、下表に示すものを調査対象とした。

表 1-2 調査の対象とする特別管理産業廃棄物の種類

種類		備考
特別管理産業廃棄物	廃油	それぞれ廃棄物処理法施行令第2条の4に定めるもの。 なお、特定有害廃棄物にあつては、「廃PCB等」、「PCB汚染物」、「PCB処理物」を一括りとして調査した。 それ以外についてはそれぞれ細目ごとに調査を行った。
	廃酸	
	廃アルカリ	
	感染性廃棄物	
	廃PCB等	
	PCB汚染物	
	PCB処理物	
	特定下水道汚泥	
	鉱さい	
	廃石綿等	
	廃水銀等	
	燃え殻	
	ばいじん	
	廃油(廃溶剤)	
	汚泥(金属等を含むもの)	
	廃酸(金属等を含むもの)	
	廃アルカリ(金属等を含むもの)	

4 調査対象業種

日本標準産業分類（令和5年7月改定）に基づく業種区分を基本に、東京都における産業構造や業種の特性から、下表に示すとおり産業廃棄物の発生が見込まれる主な業種を対象とした。

表 1-3 調査対象とする業種

業種	備考
農業、林業	大分類Aに該当する事業者
建設業	大分類Dに該当する事業者
製造業	大分類Eに該当する事業者
上下水道業	大分類Fのうち、中分類36(水道業)に該当する事業者
電気・ガス・熱供給業	大分類Fのうち、中分類36(水道業)を除く事業者
情報通信業	大分類Gに該当する事業者
運輸業	大分類Hに該当する事業者
卸売業、小売業	大分類Iに該当する事業者
不動産業、物品賃貸業	大分類Kに該当する事業者
学術研究、専門・技術サービス業	大分類Lに該当する事業者
宿泊業、飲食サービス業	大分類Mに該当する事業者
生活関連サービス業、娯楽業	大分類Nに該当する事業者
教育、学習支援業	大分類Oに該当する事業者
医療、福祉	大分類Pに該当する事業者
サービス業	大分類Rのうち、中分類89(自動車整備業)を除く事業者
自動車整備業	大分類Rのうち、中分類89(自動車整備業)に該当する事業者

5 調査項目

(1) 産業廃棄物の発生量等

産業廃棄物の処理状況について下表に示す調査項目について推計し、これを業種別、種類別及びこれらの組み合わせごとに集計した。

表 1-4 調査項目

区分	内容	項目
排出事業者	産業廃棄物に関する内容	種類、不要物等発生量、有償売却量、排出量、自己中間処理量、自己中間処理後量、自己減量化量、自己未処理量、自己未処理再生利用量、自己中間処理後再生利用量、自己中間処理後自己最終処分量、自己未処理自己最終処分量、委託処理量、委託中間処理量、委託直接最終処分量、自己中間処理地、自己最終処分地、委託中間処理地、委託最終処分地
	事業活動に関する内容	産業廃棄物の発生量の推計に利用する事業活動量指標（元請完成工事高、製造品出荷額、患者数、従業者数など）
処理業者	産業廃棄物に関する内容	種類、委託直接最終処分量、委託中間処理量、委託減量化量、委託中間処理後量、委託中間処理後再生利用量、委託中間処理後最終処分量、委託中間処理地、委託最終処分地
全体	産業廃棄物に関する内容	再生利用量、減量化量、最終処分量

(2) 広域処分状況

中間処理、最終処分の種類別都内都外処理状況を、下表に示す地域ごとに集計した。

表 1-5 地域の区分

地域	都府県
北海道	－
東北	青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県
関東	茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県
甲信越	新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県
東海・中部	岐阜県、静岡県、愛知県、三重県
近畿	滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県
中国・四国	鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県
九州・沖縄	福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県

6 産業廃棄物の処理フロー

産業廃棄物の発生から最終処分までの一連の流れは、図 1-1 及び図 1-2 に示すとおりである。また、各用語の定義は表 1-6 に示すとおりである。

「図 1-1 処理処分の流れ図」は、排出量を起点として、中間処理量や最終的な再生利用量、最終処分量等、廃棄物の処理・処分の流れを総括的に整理したものである。

「図 1-2 処理処分の詳細流れ図」は、不要物等発生量を起点として、自己中間処理、委託中間処理など処理処分の主体を区分する等、廃棄物の流れを整理したものである。

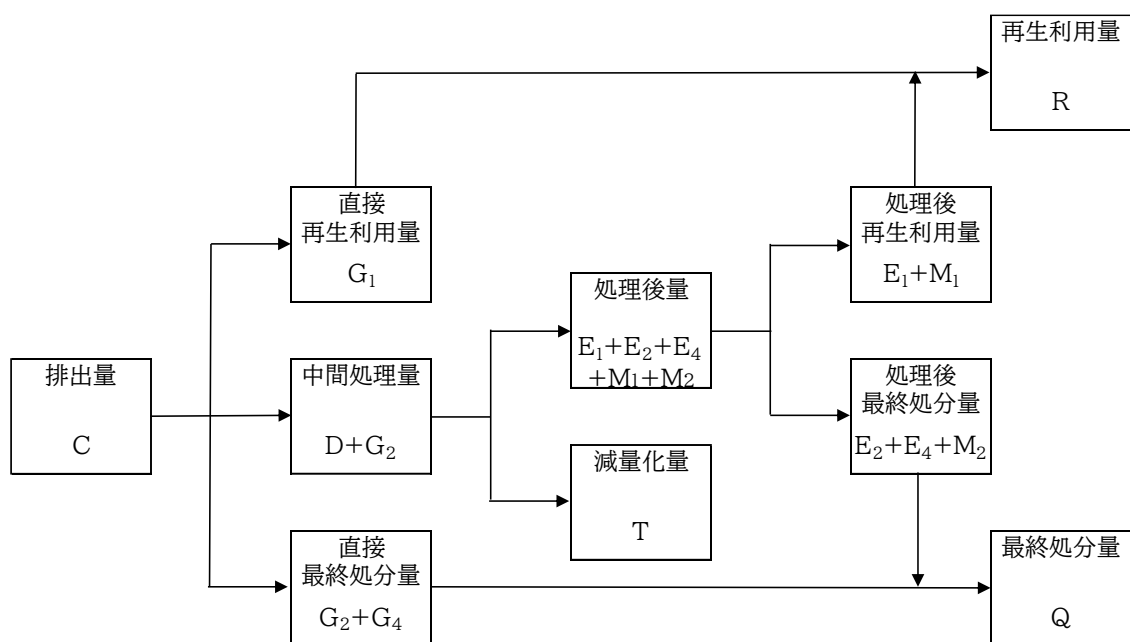


図 1-1 処理処分の流れ図

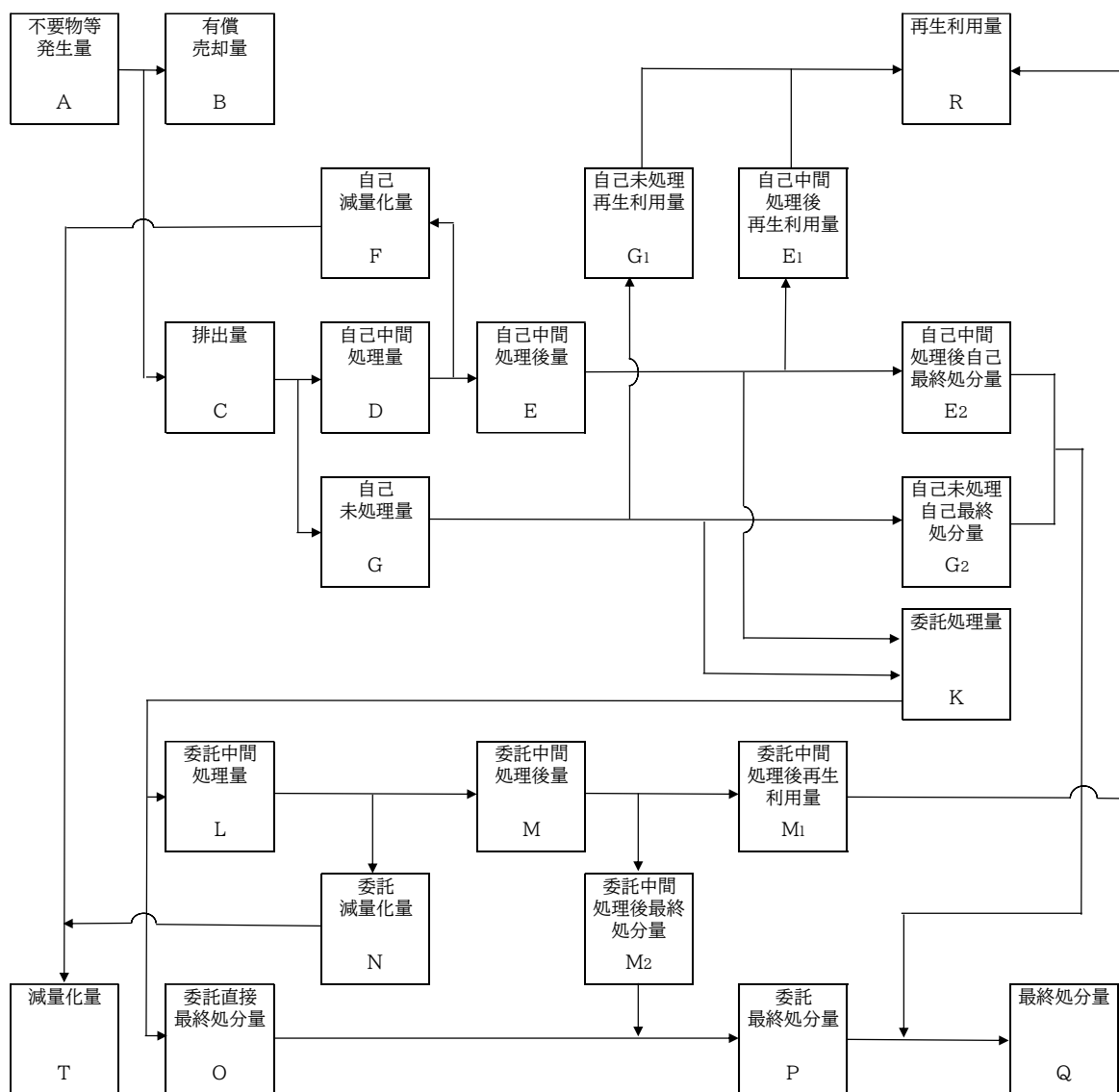


図 1-2 処理処分の詳細流れ図

表 1-6 流れ図の用語の定義

項目	定義
(A) 不要物等発生量	事業場内等で生じた産業廃棄物量及び有償売却量
(B) 有償売却量	不要物等発生量のうち、中間処理されことなく、他者に有償で売却した量
(C) 排出量	不要物等発生量のうち、有償売却量を除いた量
(D) 自己中間処理量	排出量のうち、排出事業者自らが中間処理した廃棄物量で処理前の量
(E) 自己中間処理後量	自己で中間処理した後の廃棄物量
(E ₁) 自己中間処理後再生利用量	自己中間処理後量のうち、自ら利用し、又は他者に有償で売却した量
(E ₂) 自己中間処理後自己最終処分量	自己中間処理後量のうち、自己の埋立地に処分した量
(E ₃) 自己中間処理後委託中間処理量	自己中間処理後量のうち、中間処理を他者に委託した量
(E ₄) 自己中間処理後委託直接最終処分量	自己中間処理後量のうち、中間処理されことなく他者の埋立地に処分した量
(F) 自己減量化量	自己中間処理量から自己中間処理後量を差し引いた量
(G) 自己未処理量	排出量のうち、自己中間処理されなかった量
(G ₁) 自己未処理再生利用量 (直接再生利用量)	自己未処理量のうち、自ら再利用した量
(G ₂) 自己未処理自己最終処分量	自己未処理量のうち、自己の埋立地に処分した量
(G ₃) 自己未処理委託中間処理量	自己未処理量のうち、中間処理を他者に委託した量
(G ₄) 自己未処理委託直接最終処分量	自己未処理量のうち、中間処理されことなく他者の埋立地に処分した量
(K) 委託処理量	中間処理及び最終処分を他者に委託した量
(L) 委託中間処理量	委託処理量のうち、処理業者等で中間処理された量
(M) 委託中間処理後量	処理業者等で委託中間処理された後の廃棄物量
(M ₁) 委託中間処理後再生利用量	委託中間処理後量のうち、処理業者等が自ら利用、又は他者に有償で売却した量
(M ₂) 委託中間処理後最終処分量	委託中間処理後量のうち、最終処分された量
(N) 委託減量化量	委託中間処理量から委託中間処理後量を差し引いた量
(O) 委託直接最終処分量	委託処理量のうち、処理業者等で中間処理されことなく最終処分された量
(P) 委託最終処分量	処理業者等で最終処分された量
(Q) 最終処分量	排出事業者と処理業者等の最終処分量の合計
(R) 再生利用量	排出事業者又は処理業者等で再生利用された量
(T) 減量化量	排出事業者又は処理業者等の中間処理により減量された量

7 調査方法

(1) 発生量の推計方法

産業廃棄物の不要物等発生量及び排出量は、産業廃棄物・特別管理産業廃棄物処理計画実施状況報告書（令和6年度実績）及びアンケート調査結果（アンケート調査票）を活用して推計した。

具体的な推計方法は表 1-7 に示すとおりである。

表 1-7 都内産業廃棄物の発生量の推計方法（概要）

事業者	推 計 方 法
多量排出事業者※	産業廃棄物・特別管理産業廃棄物処理計画実施状況報告書（令和6年度実績）及びアンケート調査結果を集計する。
多量排出事業者以外の事業者（その他事業者）	アンケート調査結果を活用して推計する。 ・原単位：令和5年度の調査（大規模調査）で得られた発生原単位を使用 ・活動量指標：令和6年度の活動量指標値を使用 上記の原単位に活動量指標値を乗じて算出した。 ただし、都内の活動指標量から多量排出事業者の活動指標量を除いた分をその他の事業者の活動指標量の母集団とした。

※ 多量排出事業者：廃棄物処理法では、前年度に産業廃棄物を 1,000 トン（特別管理産業廃棄物については 50 トン）以上排出した事業者は、産業廃棄物（又は特別管理産業廃棄物）処理計画書の提出が義務づけられており、また前年度に産業廃棄物（又は特別管理産業廃棄物）処理計画書を提出した事業者は、その実施状況の報告も義務づけられている。

なお、発生量の推計方法の概要は図 1-3 に示すとおりである。

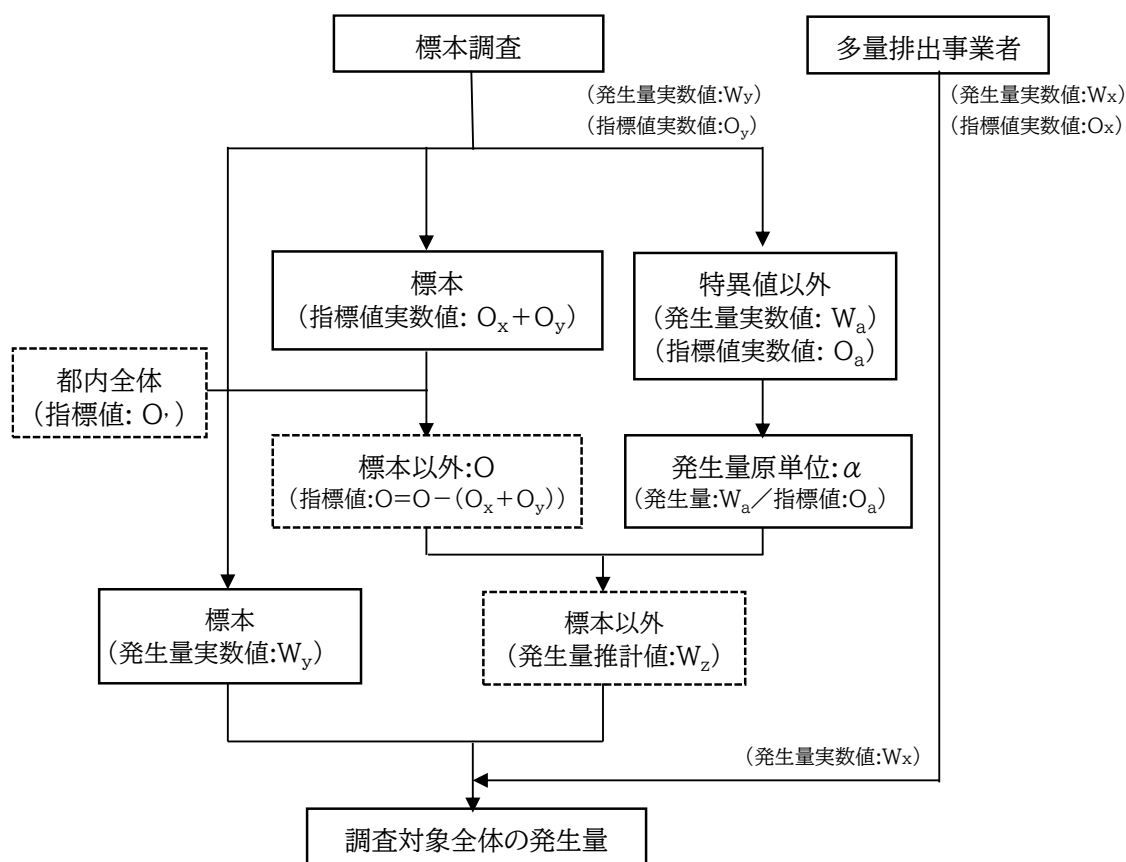


図 1-3 発生量推計の流れ

活動量指標単位当たりの産業廃棄物発生量を示す発生原単位については、アンケート調査によって得られた標本（特異値を除く。）の業種別、種類別の集計産業廃棄物量と、業種別の集計活動量指標値から次式により算出した。活動量指標値は、表 1-8 に示すものを使用した。

なお、特異値とは、同業他社と比較し発生・処理状況が大きく異なる等、特殊な標本のことを指す。

発生原単位

$$\alpha = W_a / O_a$$

α ：発生原単位

W_a ：特異値以外の集計発生量

O_a ：特異値以外の集計活動量指標値

標本以外の発生量推計値

$$W_z = \alpha \times O$$

W_z ：標本以外の発生量推計値

α ：発生原単位

O ：標本以外の活動量指標値

（都全体の母集団指標値より標本調査で捕捉した指標値を除いた残り）

表 1-8 業種別の活動量指標

産業分類	活動量指標	出典
建設業	元請完成工事高	建設工事施工統計調査報告(国土交通省)
製造業	製造品出荷額等	経済構造実態調査(東京都)
医療・福祉	患者数	医療施設調査・病院報告(厚生労働省)
その他の業種	従業者数	経済センサス(総務省)

(2) 処理量の推計方法

処理処分の流れ図（図 1-1 及び図 1-2）の各項目の処理量は、産業廃棄物・特別管理産業廃棄物処理計画実施状況報告書（令和 6 年度実績）及びアンケート調査結果（アンケート調査票）を活用して、表 1-9 の方法により推計した。

表 1-9 処理・処分量等推計方法一覧

項 目		多量排出事業者	その他事業者
自己処理	自己中間処理量(D)	実施状況報告書及びアンケート調査結果を集計	アンケート調査結果より排出量に対する各項目量の比率を集計し、その比率を排出量に乗じて算出 不明なものについては、令和5年度実績より排出量に対する活動指標の伸び率を算出し、その比率を排出量に乗じて算出
	自己中間処理後量(E)		
	自己中間処理後再生利用量(E ₁)		
	自己中間処理後自己最終処分量(E ₂)		
	自己中間処理後委託中間処理量(E ₃)		
	自己中間処理後委託直接最終処分量(E ₄)		
	自己未処理再生利用量(G ₁)		
	自己未処理自己最終処分量(G ₂)		
	自己未処理委託中間処理量(G ₃)		
	自己未処理委託直接最終処分量(G ₄)		
	自己減量化量(D－E＝F)		
	自己未処理量(G)		
委託処理	委託処理量(K)	集計又は推計された他の処理・処分量から加算・減算して算出	
	委託減量化量(L－M＝N)		
	委託中間処理後再生利用量(M ₁)		
	委託直接最終処分量(O)	実施状況報告書及びアンケート調査結果を集計。 不明なものについては、令和5年度実績より排出量に対する各項目量の比率を算出し、その比率を排出量に乗じて算出	アンケート調査結果から排出量に対する各項目量の比率を算出し、その比率を排出量に乗じて算出
	委託中間処理量(L)		
	委託中間処理後量(M)		
	委託中間処理後最終処分量(M ₂)		
直接再生利用量(G ₁)		集計又は推計された他の処理・処分量から加算・減算して算出	
直接最終処分量(G ₂ ＋G ₄)			
中間処理量(D＋G ₃)			
処理後量(E ₁ ＋E ₂ ＋E ₄ ＋M ₁ ＋M ₂)			
減量化量(F＋N＝T)			
中間処理後再生利用量(E ₁ ＋M ₁)			
中間処理後最終処分量(E ₂ ＋ E ₄ ＋M ₂)			
再生利用量(E ₁ ＋G ₁ ＋M ₁ ＝R)			
最終処分量(E ₂ ＋ E ₄ ＋G ₂ ＋G ₄ ＋M ₂ ＝Q)			

なお、広域処分の状況については、上記調査結果のほか、令和 7 年度に提出された令和 6 年度実績報告書を基に集計された「令和 6 年度産業廃棄物処理業実績報告書」の産業廃棄物別・処分地域別の収集運搬量、最終処分量等の比率を参考とした。

(3) アンケート調査の対象及び回収方法

ア 多量排出事業者

多量排出事業者の産業廃棄物排出状況及び処理状況は、廃棄物処理法で定められた「産業廃棄物（又は特別管理産業廃棄物）実施状況報告書」及びアンケート調査票により把握した。

なお、多量排出事業者からの「産業廃棄物（又は特別管理産業廃棄物）処理計画書（実施状況報告書）」の提出数は表 1-10 に示すとおりである。

表 1-10 多量排出事業者の事業所数

業種	普通報告	普通計画	特管報告	特管計画
農業、林業	0	0	0	0
建設業	436	426	24	22
製造業	90	86	26	25
上下水道業	19	16	1	0
電気・ガス・熱供給業	5	5	9	10
情報通信業	1	1	0	0
運輸業	2	2	0	0
卸売業、小売業	2	2	0	0
不動産業、物品賃貸業	6	6	0	0
学術研究、専門・技術サービス業	0	0	3	3
宿泊業、飲食サービス業	1	1	0	0
生活関連サービス業、娯楽業	0	0	0	0
教育、学習支援業	0	0	4	4
医療、福祉	3	3	115	115
サービス業	3	3	0	0
自動車整備業	0	0	0	0
その他	0	0	0	0
合計	568	551	182	179

注) 普通報告：産業廃棄物処理計画実施状況報告書
 普通計画：産業廃棄物処理計画書
 特管報告：特別管理産業廃棄物処理計画実施状況報告書
 特管計画：特別管理産業廃棄物処理計画書

イ アンケート調査

アンケート調査は、アの多量排出事業者を含む 2,500 事業所（表 1-11）にアンケート調査票を送付することにより実施した。多量排出事業者以外については、総務省統計局の事業所母集団データベースの令和 5 年次フレームから、業種別、事業所規模別に事業所を抽出し、得られたリストから多量排出事業者の重複を除き、無作為に調査対象事業者を抽出した。

表 1-11 アンケート対象事業所数

業種	調査対象事業所数		
	件	多量排出事業所数	その他事業所数
		件	件
農業、林業	0	0	0
建設業	517	517	0
製造業	111	111	0
上下水道業、電気・ガス・熱供給業	88	30	58
情報通信業	97	1	96
運輸業	133	4	129
卸売業、小売業	559	4	555
不動産業、物品賃貸業	216	7	209
宿泊業、飲食サービス業	247	0	247
学術研究、専門・技術サービス業	64	2	62
生活関連サービス業、娯楽業	52	0	52
教育、学習支援業	168	2	166
医療、福祉	138	138	0
サービス業	110	4	106
自動車整備業	0	0	0
合計	2,500	820	1,680

ウ 回収状況

アンケート調査票の回収状況は表 1-12 に示すとおりである。

表 1-12 アンケート調査の回収状況

業種	(A)	(B)	(C)	(D)	(E)	(F)	(G)
	調査対象事業所数 (件)	回収事業所数 (件)	有効回答数 (件)	多量事業者 回答数 (件)	集計排出量 (千t/年)	推計排出量 (千t/年)	捕捉率 (E)÷(F)
農業、林業	0	0	0	0	0	42	0.0%
建設業	517	220	220	220	4,813	11,172	43.1%
製造業	111	70	70	70	659	1,390	47.4%
上下水道業、電気・ガス・熱供給業	88	41	41	13	13,228	14,444	91.6%
情報通信業	97	19	19	1	0	21	2.3%
運輸業	133	26	26	1	3	46	6.4%
卸売業、小売業	559	195	195	3	2	137	1.1%
不動産業、物品賃貸業	216	32	32	1	5	48	9.8%
宿泊業、飲食サービス業	247	8	8	0	0	29	0.4%
学術研究、専門・技術サービス業	64	20	20	1	0	24	0.4%
生活関連サービス業、娯楽業	52	4	4	0	0	3	1.7%
教育、学習支援業	168	29	29	1	8	19	42.4%
医療、福祉	138	61	61	61	23	61	37.2%
サービス業	110	32	32	1	9	26	36.7%
自動車整備業	0	0	0	0	0	7	0.0%
合計	2,500	757	757	373	18,750	27,467	68.3%

(4) その他（調査結果の利用上の留意事項）

ア 単位に関する表示

本報告書の調査結果表においては、全て 1 年間の量であるため、原則として「千 t」単位で記述している。

イ 報告書における数値の処理

本文に記載されている千 t 表示及び構成比 (%) の数値は、四捨五入の関係で合計と個々の数値の計とが一致しないものがある。また、構成比 (%) についても、千 t 以下の値も利用して計算しているため、標記上の数値と構成比の関係が一致しないものがある。

第2編 都内から排出される産業廃棄物（全業種）

1 排出状況

(1) 業種別排出量

令和6年度における東京都の産業廃棄物の排出量総計は27,467千tである。

上下水道業の排出量は14,428千t、建設業は11,172千tで、両業種併せて25,600千tとなり都内の全産業廃棄物排出量総計の93.2%を占め、これに製造業の1,390千tを加えると26,990千tとなり、排出量総計の98.3%を占めている。

また、上下水道業を除く排出量でみると、建設業から排出される廃棄物が全体の85.7%を占めている。

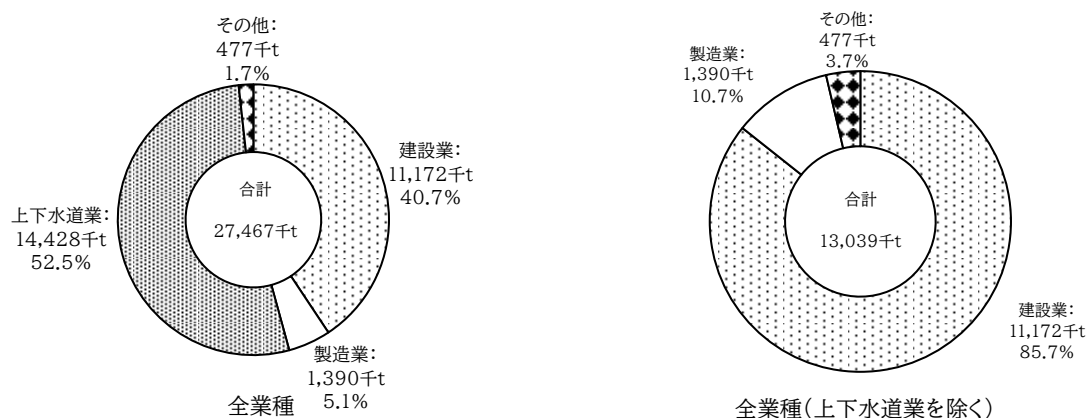
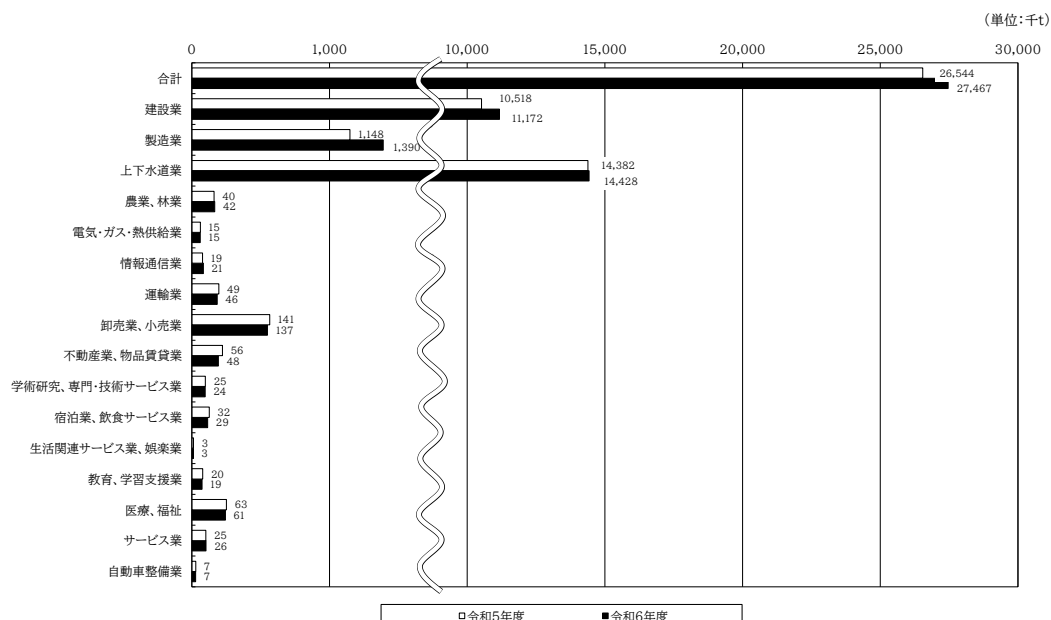


図 2-1 業種別排出量

令和5年度と令和6年度の排出量を比較すると、全排出量は26,544千tから27,467千tとなり3.5%増加した。



注) 排出量の少ない業種があるため、数値目盛りを変更して表示
各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

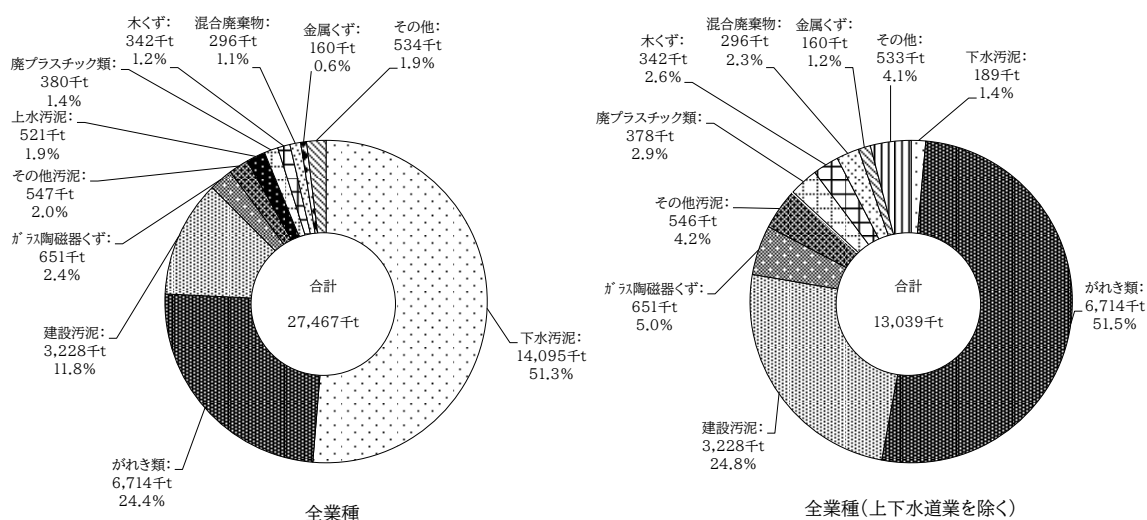
図 2-2 業種別排出量の比較

(2) 種類別排出量

産業廃棄物の種類別の排出量では、汚泥が 67.0%にあたる 18,390 千 t を占め、がれき類が 24.4%にあたる 6,714 千 t と、この 2 品目で総排出量の 91.4%にあたる 25,104 千 t を占めている。

汚泥のうち、下水汚泥は全種類の中で最も多く 51.3%にあたる 14,095 千 t を占め、次いで建設汚泥が 11.8%にあたる 3,228 千 t、その他汚泥が 2.0%にあたる 547 千 t、上水汚泥が 1.9%にあたる 521 千 t となっている。

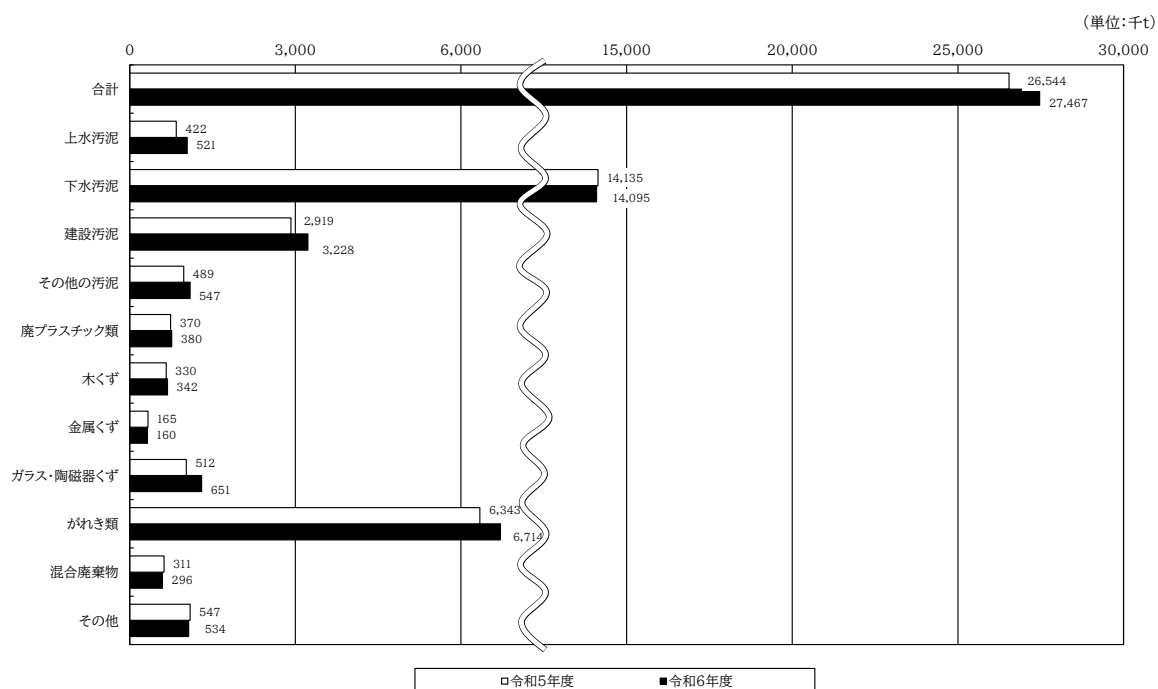
また、上下水道業を除いた排出量は 13,039 千 t で、そのうち建設汚泥とその他汚泥の合計は 28.9%にあたる 3,774 千 t、がれき類が 51.5%にあたる 6,714 千 t と、この 3 品目で 80.4%を占めている。



注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 2-3 種類別排出量

令和5年度と令和6年度の種別別排出量を比較すると、下水汚泥、金属くず、混合廃棄物は減少しており、上水汚泥、建設汚泥、その他汚泥、廃プラスチック類、木くず、ガラス・陶磁器くず、がれき類は増加している。



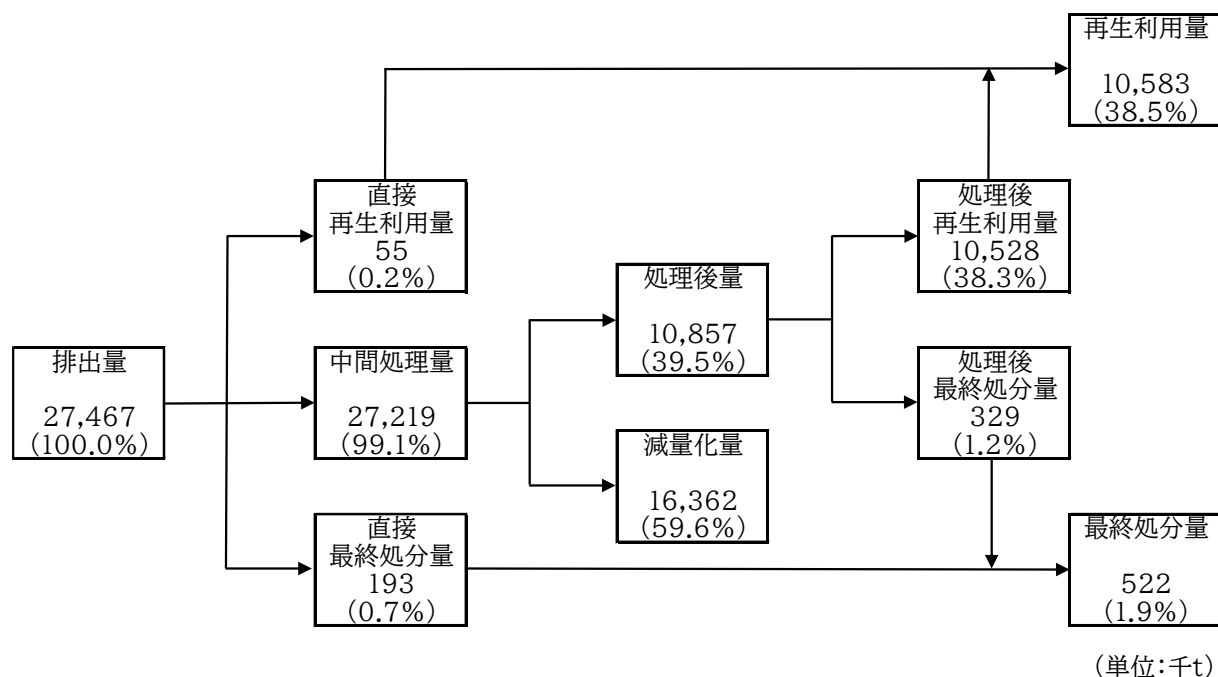
注) 排出量の少ない業種があるため、数値目盛りを変更して表示
各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 2-4 種別別排出量の比較

2 処理・処分状況

産業廃棄物の排出量 27,467 千 t のうち、99.1%にあたる 27,219 千 t が中間処理され、直接再生利用されたのは 0.2%にあたる 55 千 t、直接最終処分されたのは 0.7%にあたる 193 千 t である。中間処理される 27,219 千 t の産業廃棄物は、脱水、焼却等の中間処理を経て 10,857 千 t に減量化され、そのうち 10,528 千 t が再生利用、329 千 t が最終処分されている。

その結果、排出量の 38.5%にあたる 10,583 千 t が再生利用、59.6%にあたる 16,362 千 t が減量化、1.9%にあたる 522 千 t が最終処分されている。

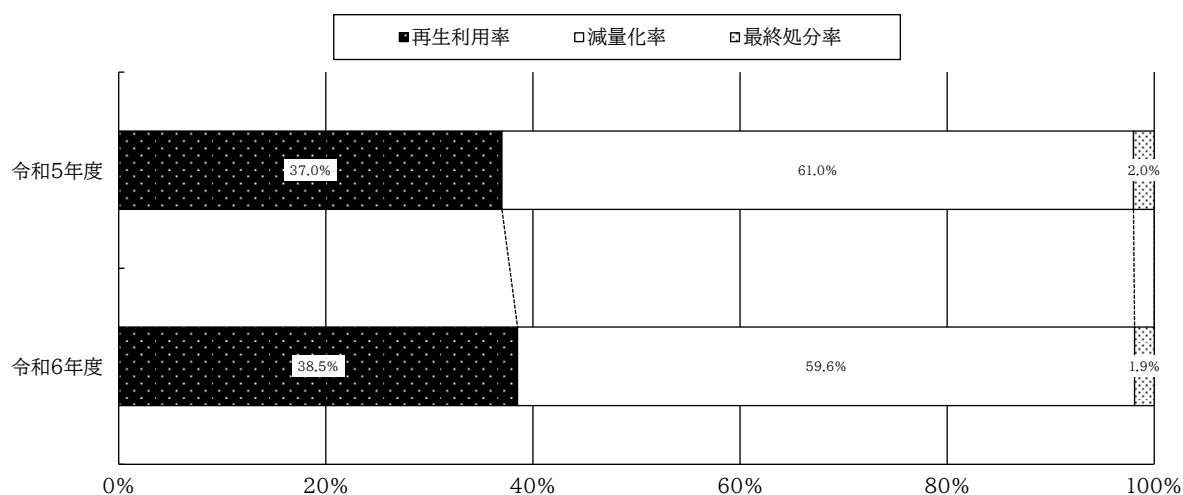
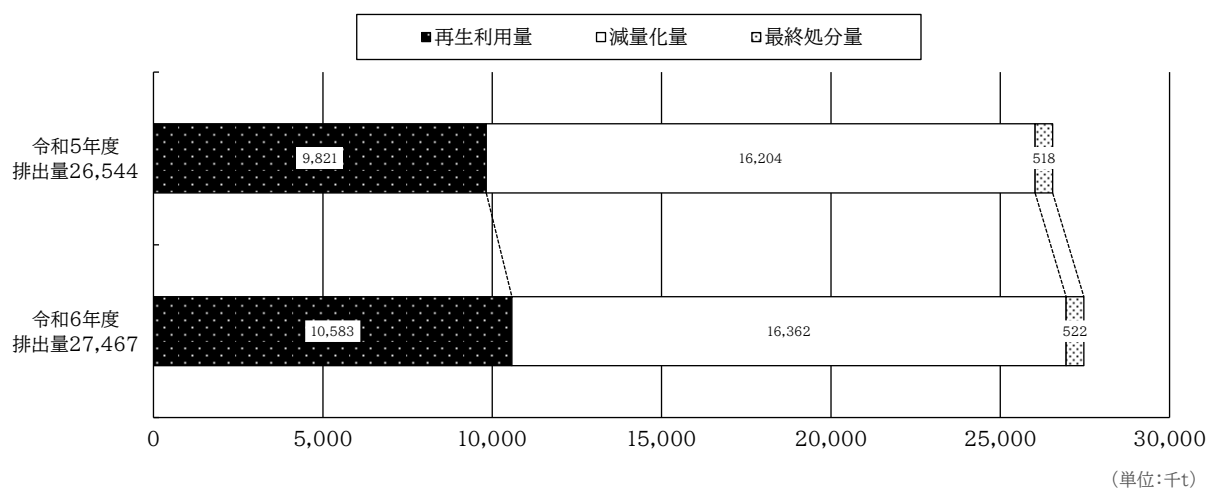


() 内の数字は排出量に対する割合を示す。

注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 2-5 処理・処分の流れ図

令和5年度と令和6年度の排出量に対する再生利用量、減量化量、最終処分量とその割合を比較すると、再生利用率は1.5ポイント増加、減量化率は1.4ポイント減少、最終処分率は0.1ポイント減少している。



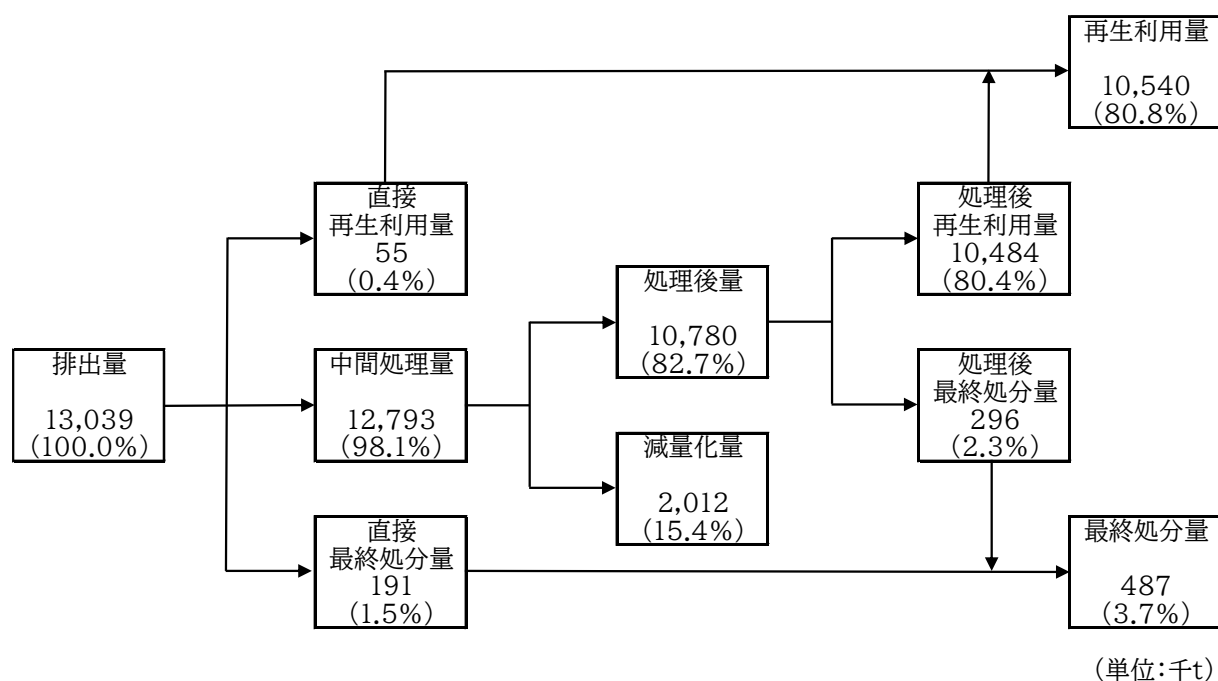
注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 2-6 再生利用・減量化・最終処分状況

(上: 処理・処分量 下: 処理・処分割合 排出量を100%とする)

また、上下水道業を除いた場合では、排出量の 98.1%にあたる 12,793 千 t が中間処理され、直接再生利用されたのは 0.4%にあたる 55 千 t、直接最終処分されたのは 1.5%にあたる 191 千 t である。中間処理される 12,793 千 t の産業廃棄物は、脱水、焼却等の中間処理を経て 10,780 千 t に減量化され、そのうち 10,484 千 t が再生利用、296 千 t が最終処分されている。

その結果、排出量の 80.8%にあたる 10,540 千 t が再生利用、15.4%にあたる 2,012 千 t が減量化、3.7%にあたる 487 千 t が最終処分されている。

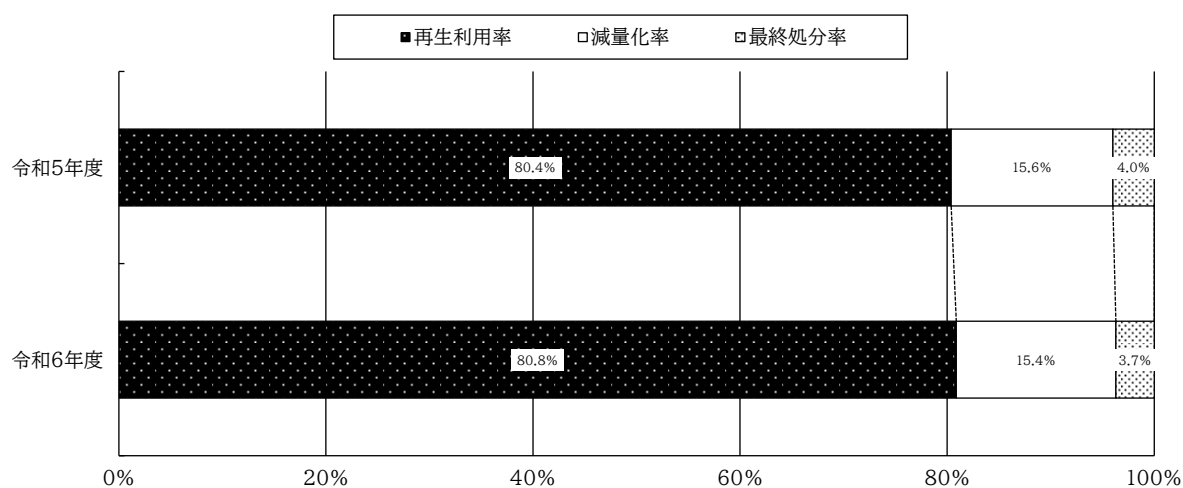
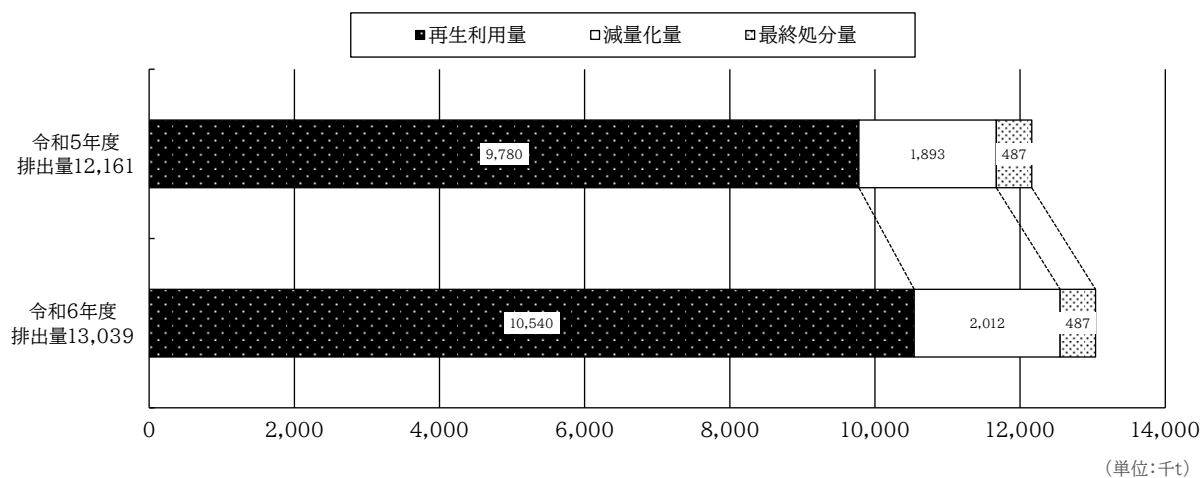


() 内の数字は排出量に対する割合を示す。

注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 2-7 処理・処分の流れ図（上下水道業除く）

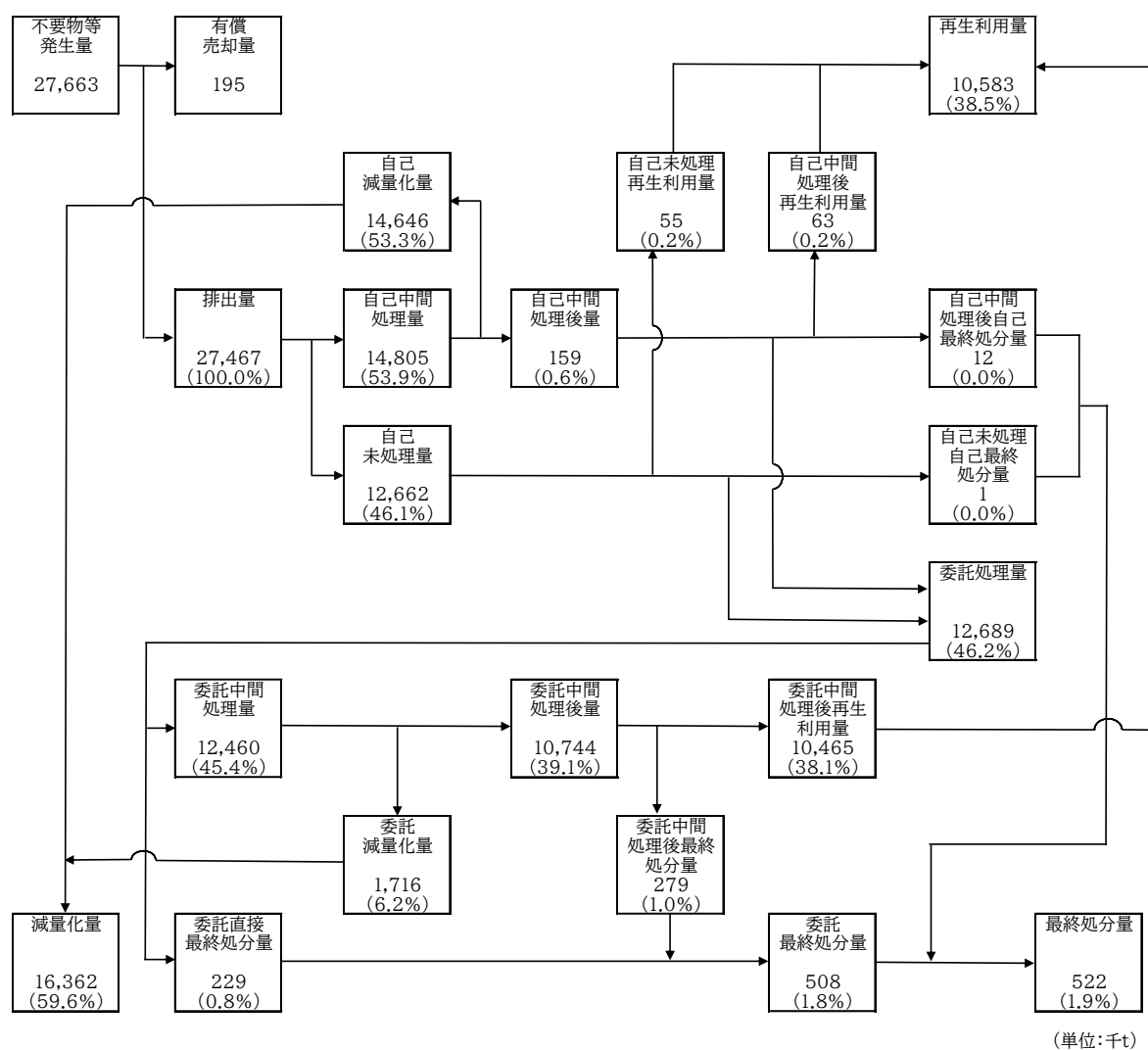
令和5年度と令和6年度の排出量に対する再生利用量、減量化量、最終処分量とその割合を比較すると、再生利用率は0.4ポイント増加、減量化率は0.2ポイント減少、最終処分率は0.3ポイント減少している。



注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 2-8 再生利用・減量化・最終処分状況（上下水道業除く）
 (上：処理・処分量 下：処理・処分割合 排出量を100%とする)

廃棄物の処理・処分の詳細な流れ図を以下に示す。

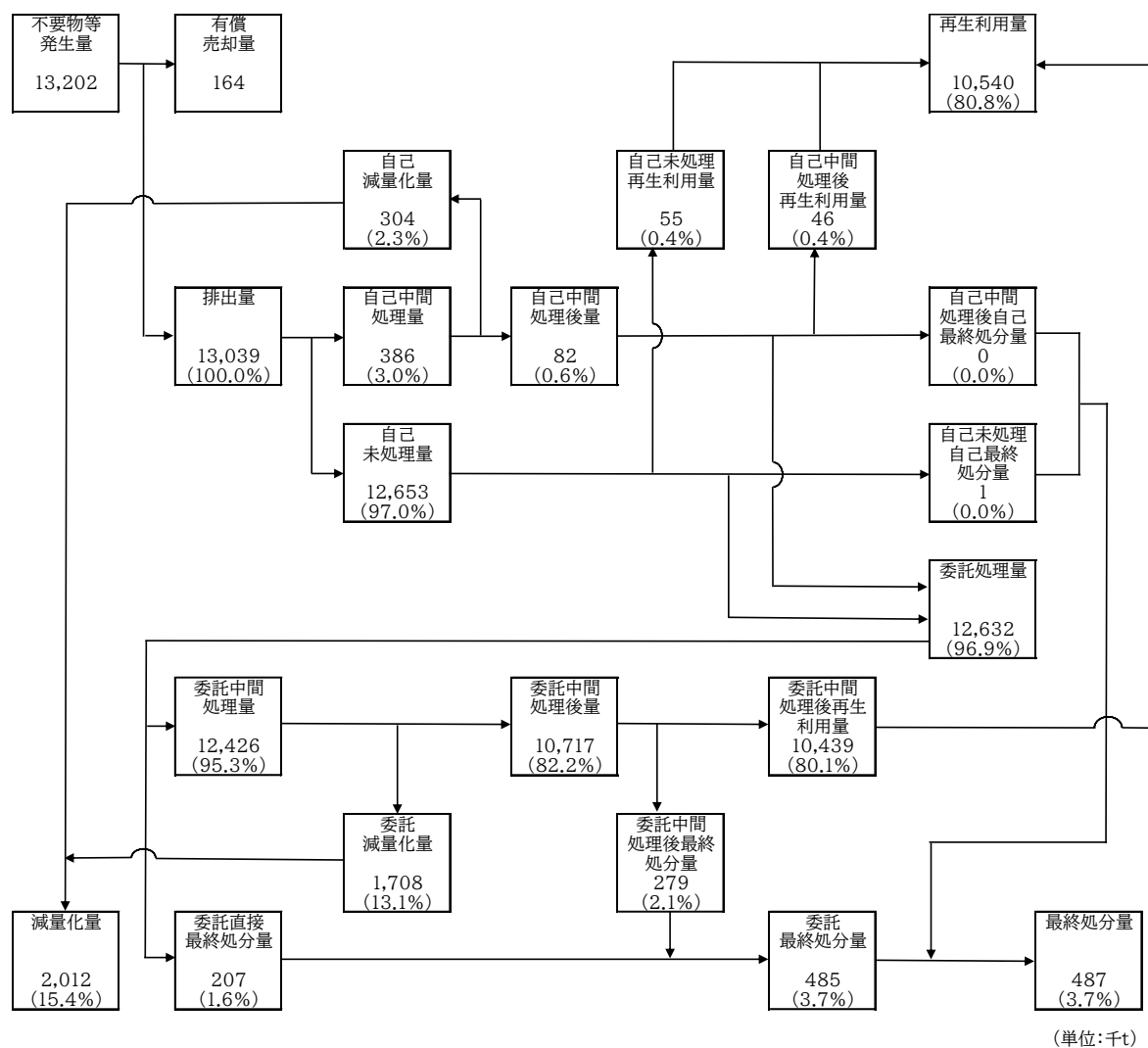


() 内の数字は排出量に対する割合を示す。

注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 2-9 処理・処分の詳細流れ図

上下水道業を除く廃棄物の処理・処分の詳細な流れ図を以下に示す。



() 内の数字は排出量に対する割合を示す。

注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

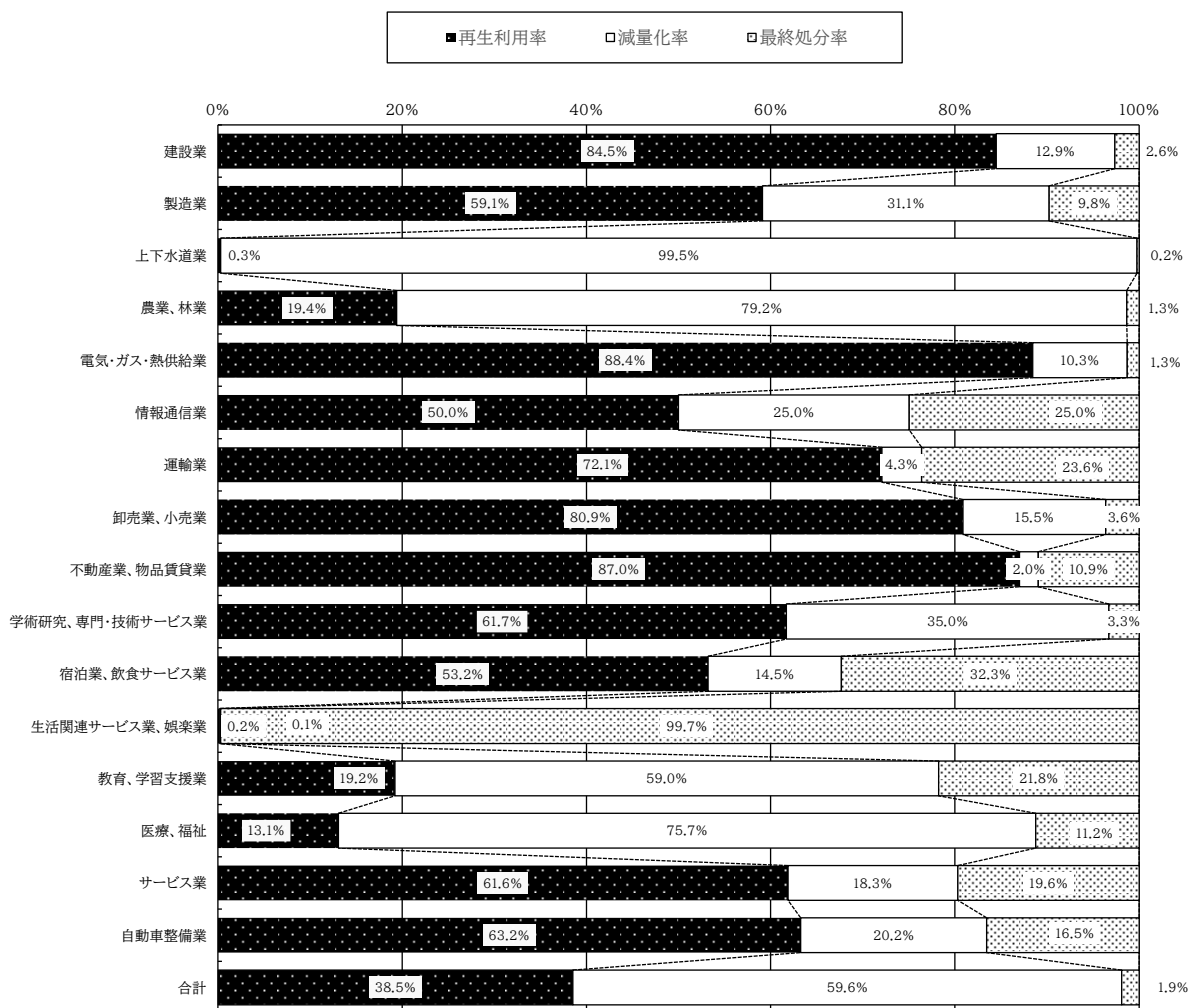
図 2-10 処理・処分の詳細流れ図（上下水道業等を除く）

3 再生利用・減量化・最終処分状況

(1) 再生利用・減量化・最終処分割合

ア 業種別処理状況

業種別に処理状況をみると、再生利用される割合（再生利用率）が高い業種は電気・ガス・熱供給業が 88.4%、次いで不動産業、物品賃貸業が 87.0%である。減量化率の最も高い業種は上下水道業が 99.5%、次いで農業、林業が 79.2%となっている。また、最終処分率の最も高い業種は生活関連サービス業、娯楽業が 99.7%、次いで宿泊業、飲食サービス業が 32.3%である。



注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 2-11 業種別再生利用・減量化・最終処分状況

イ 種類別処理状況

産業廃棄物の種類別の排出量に対する再生利用量、減量化量、最終処分量の割合は下図のとおりである。特に、金属くず、がれき類、木くず、紙くずは再生利用率が高く、建設汚泥を除く汚泥（下水汚泥及び上水汚泥）、動物のふん尿、感染性廃棄物は減量化率が高く、ばいじん、石綿含有産業廃棄物、鉍さいは最終処分率が高くなっている。



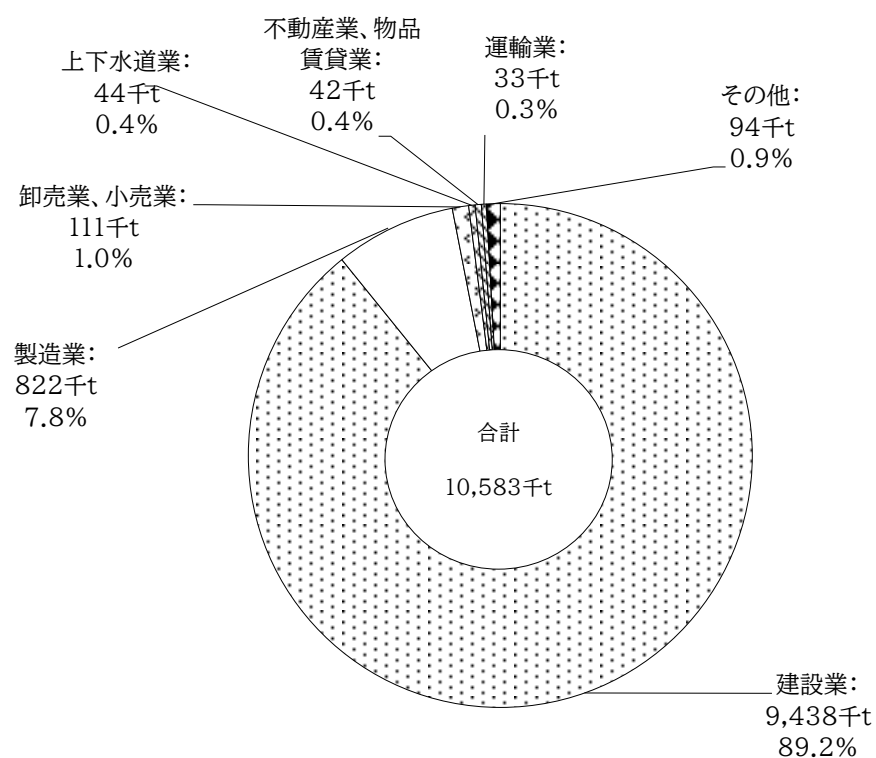
注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 2-12 種類別再生利用・減量化・最終処分状況

(2) 再生利用状況

ア 業種別再生利用状況

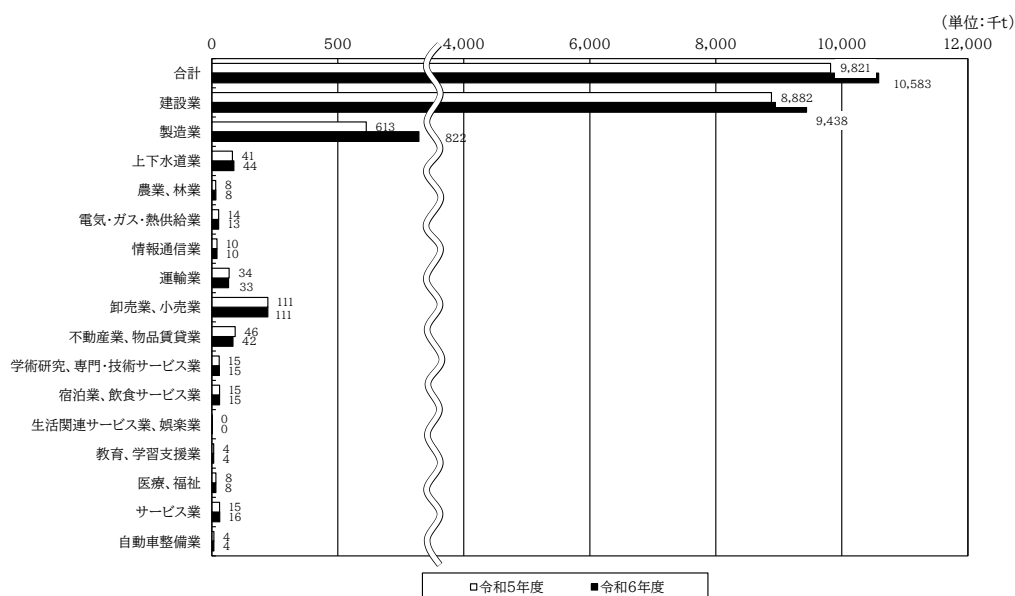
産業廃棄物の全再生利用量は 10,583 千 t で、業種別では建設業が最も多く、9,438 千 t で全体の 89.2% を占めている。次いで製造業が 7.8% にあたる 822 千 t である。



注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

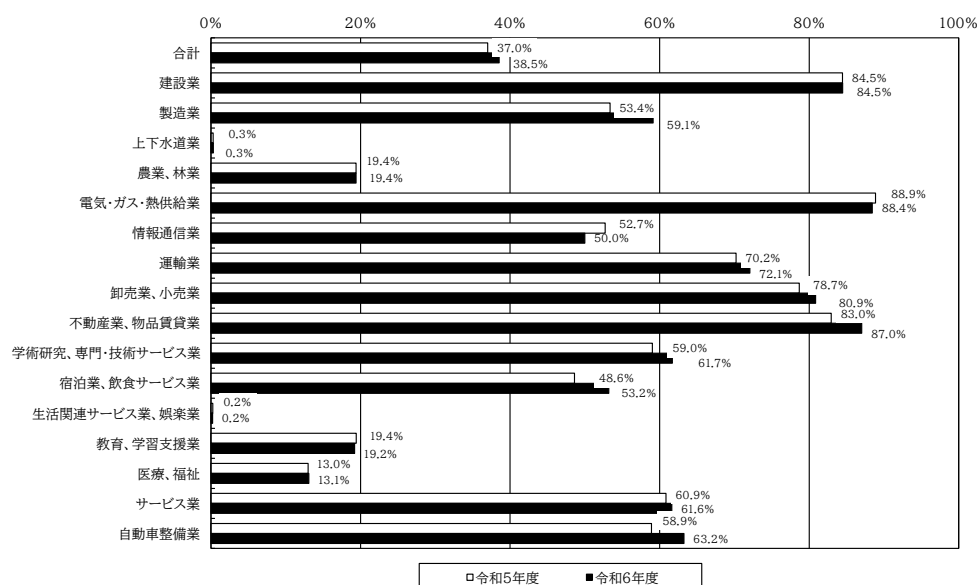
図 2-13 業種別再生利用量

令和5年度と令和6年度の業種別の再生利用状況を比較すると、再生利用量、再生利用率ともに増加しているのは、建設業、製造業、上下水道業、サービス業、自動車整備業である。農業、林業、情報通信業は、再生利用量は増加しているが、再生利用率が減少している。運輸業、卸売業、小売業、不動産業、物品賃貸業、医療、福祉は、再生利用量は減少しているが、再生利用率が増加している。それ以外の業種ではともに減少している。



注) 排出量の少ない業種があるため、数値目盛りを変更して表示
各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 2-14 業種別再生利用量の比較



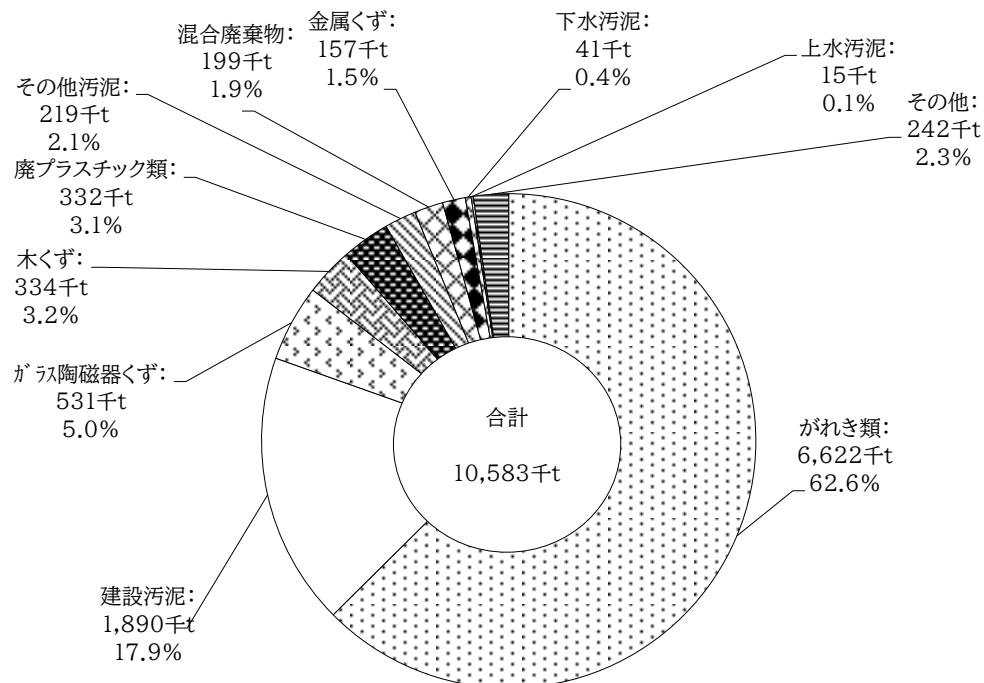
注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 2-15 業種別再生利用率の比較

(再生利用割合 排出量を100%とする)

イ 種類別再生利用状況

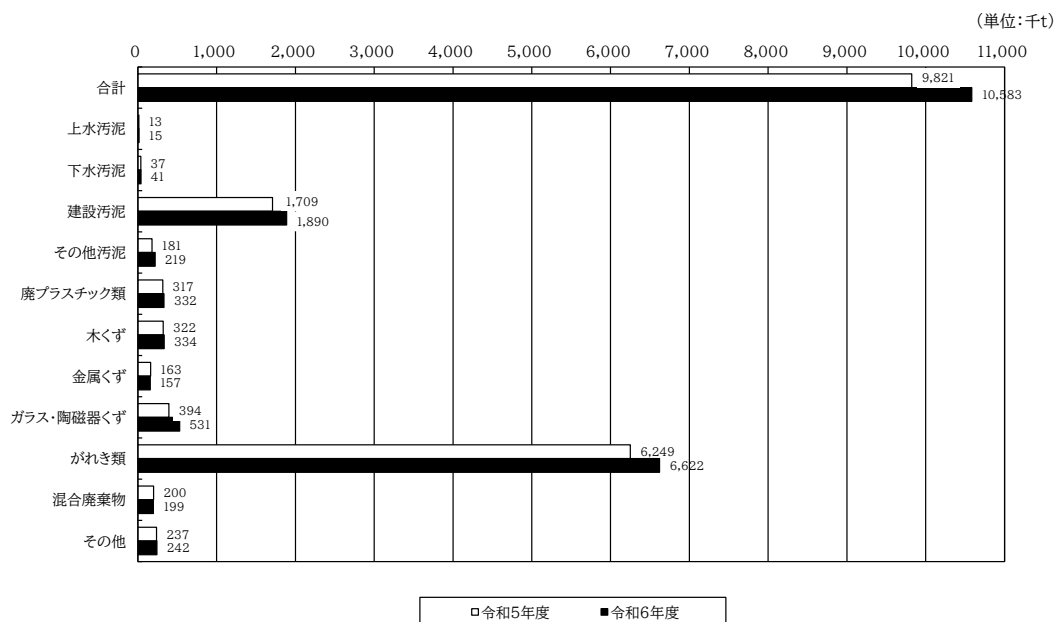
産業廃棄物の種類別では、がれき類の再生利用量が最も多く、6,622 千 t で全体の 62.6%を占めている。次いで建設汚泥が 17.9%にあたる 1,890 千 t、ガラス・陶磁器くずが 5.0%にあたる 531 千 t である。



注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

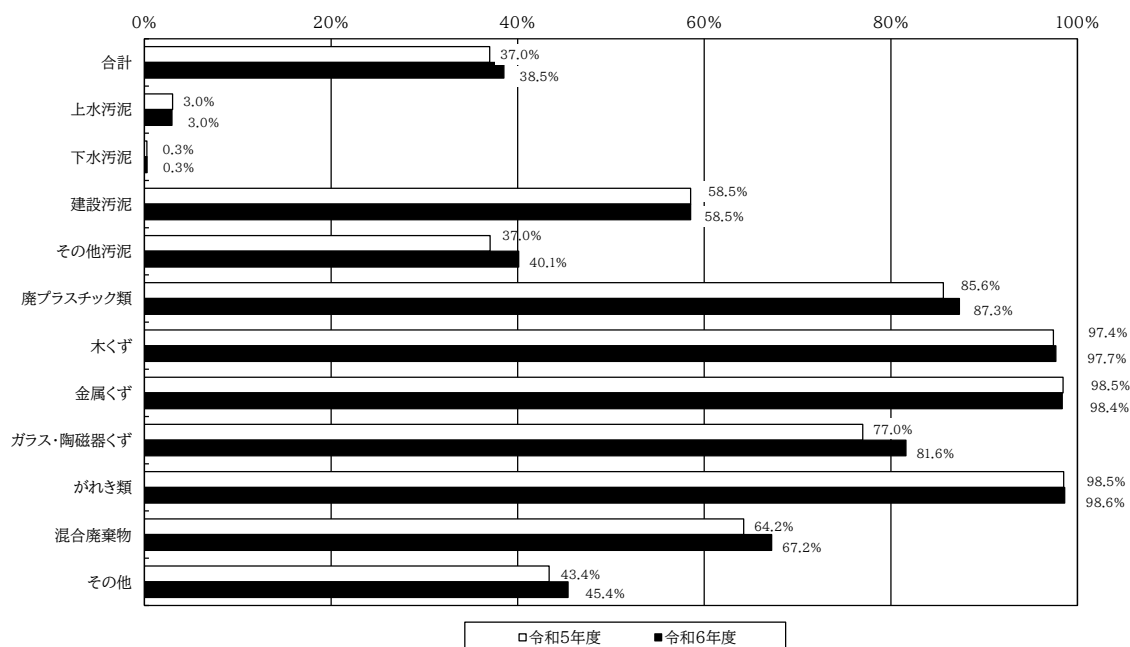
図 2-16 種類別再生利用量

令和5年度と令和6年度の種別別の再生利用状況を比較すると、再生利用量、再生利用率ともに増加しているのは、下水汚泥、その他汚泥、廃プラスチック類、木くず、ガラス・陶磁器くず、がれき類である。上水汚泥、建設汚泥は、再生利用量は増加しているが、再生利用率が減少している。混合廃棄物は、再生利用量は減少しているが、再生利用率が増加している。それ以外の種類ではともに減少している。



注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 2-17 種別別再生利用量の比較



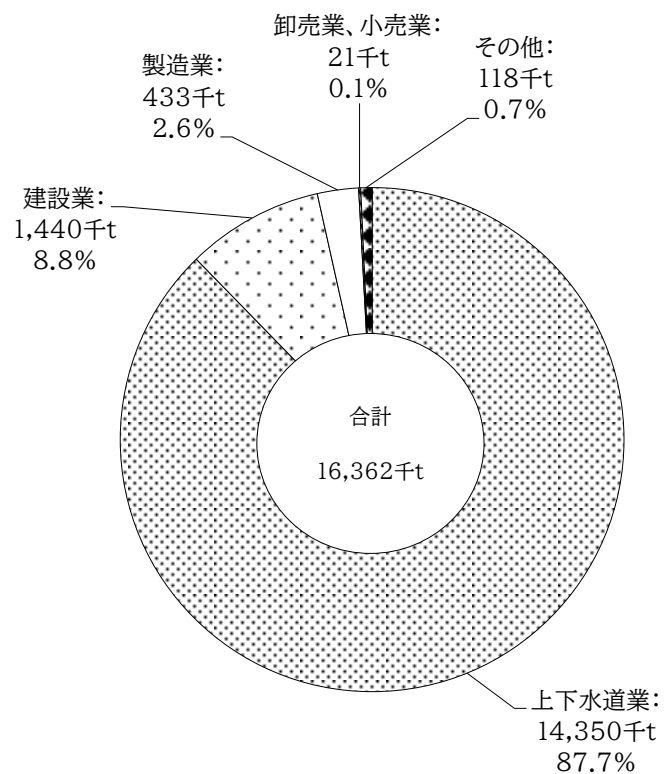
注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 2-18 種別別再生利用率の比較
(再生利用割合 排出量を100%とする)

(3) 減量化状況

ア 業種別減量化状況

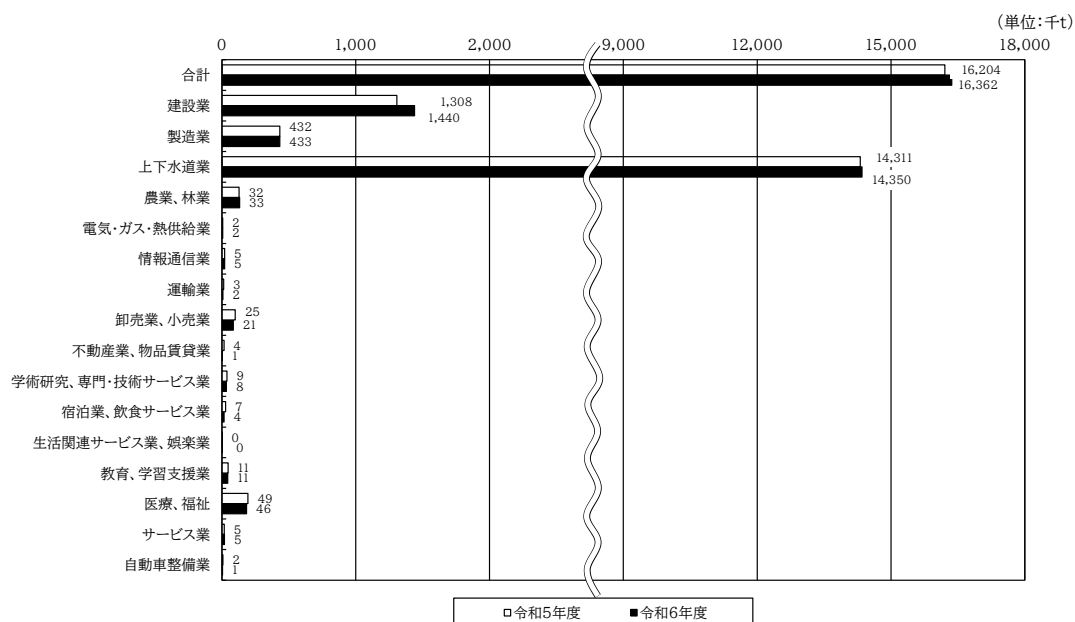
産業廃棄物の全減量化量は 16,362 千 t で、業種別では上下水道業が最も多く、14,350 千 t で全体の 87.7% を占めている。次いで建設業が 8.8% にあたる 1,440 千 t である。



注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

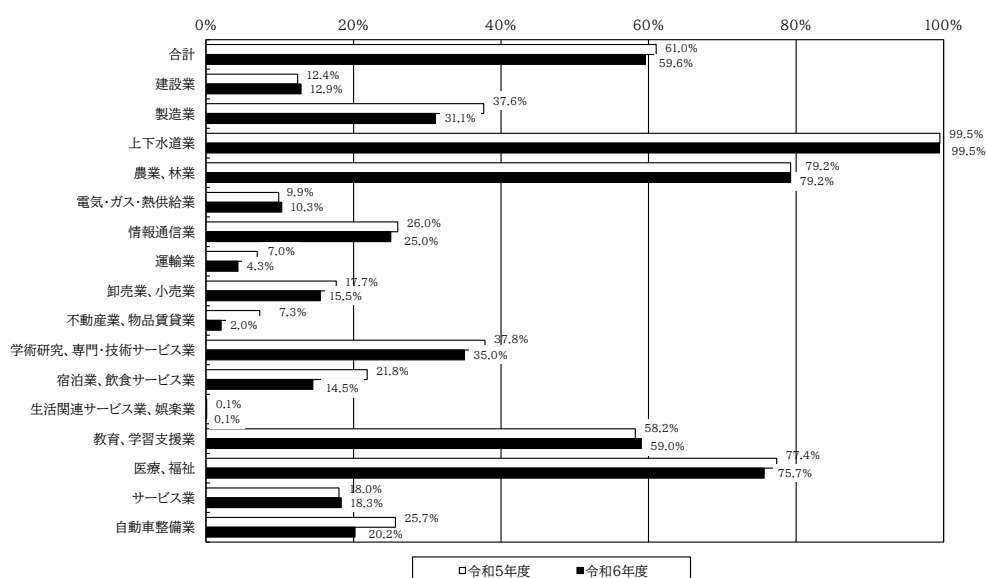
図 2-19 業種別減量化量

令和5年度と令和6年度の業種別の減量化状況を比較すると、減量化量、減量化率ともに増加しているのは、建設業、電気・ガス・熱供給業、サービス業である。製造業、上下水道業、農業、林業、情報通信業は、減量化量は増加しているが、減量化率が減少している。生活関連サービス業、娯楽業、教育、学習支援業は、減量化量は減少しているが、減量化率が増加している。それ以外の業種ではともに減少している。



注) 排出量の少ない業種があるため、数値目盛りを変更して表示
各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 2-20 業種別減量化量の比較



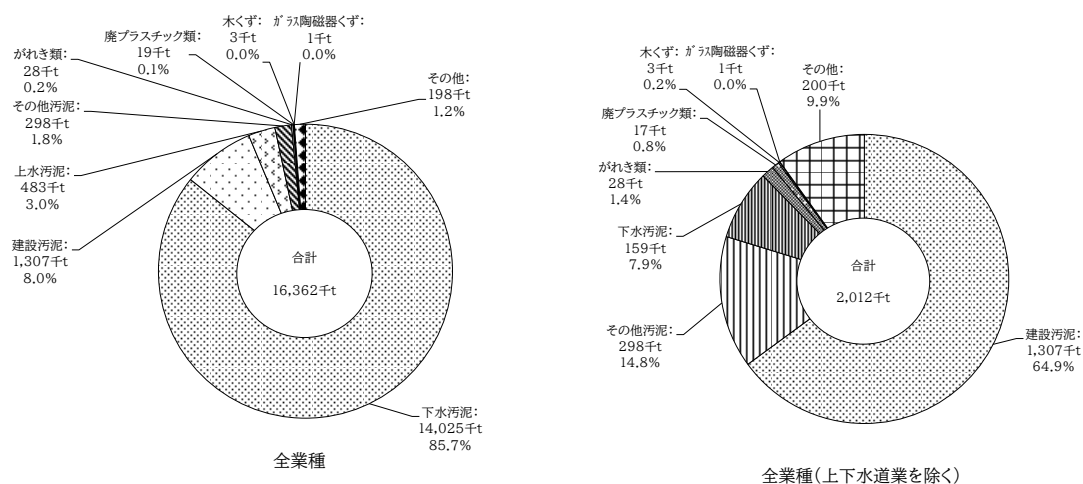
注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 2-21 業種別減量化率の比較
(減量化割合 排出量を100%とする)

イ 種類別減量化状況

産業廃棄物の種類別では、下水汚泥の減量化量が最も多く、14,025 千 t で全体の 85.7% を占めている。次いで建設汚泥が 8.0% にあたる 1,307 千 t、上水汚泥が 3.0% にあたる 483 千 t である。

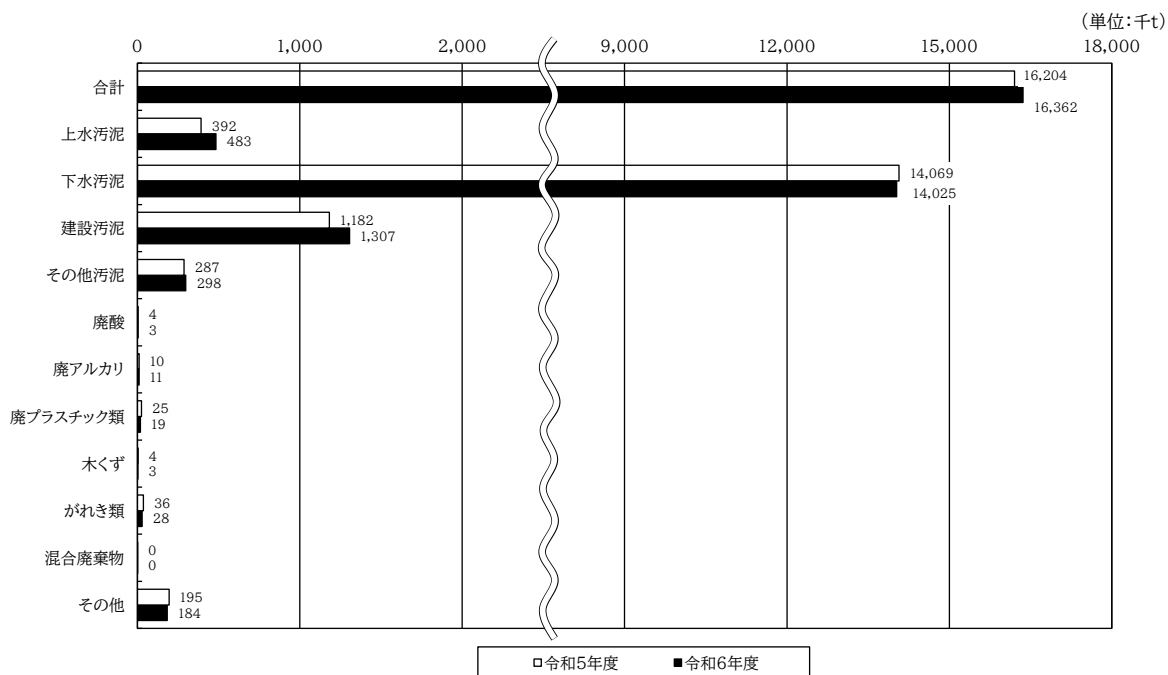
また、上下水道業を除いた減量化量は 2,012 千 t で、建設汚泥の減量化量が最も多く、1,307 千 t で全体の 64.9% を占めている。次いで、その他汚泥が 14.8% にあたる 298 千 t、下水汚泥が 7.9% にあたる 159 千 t である。



注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

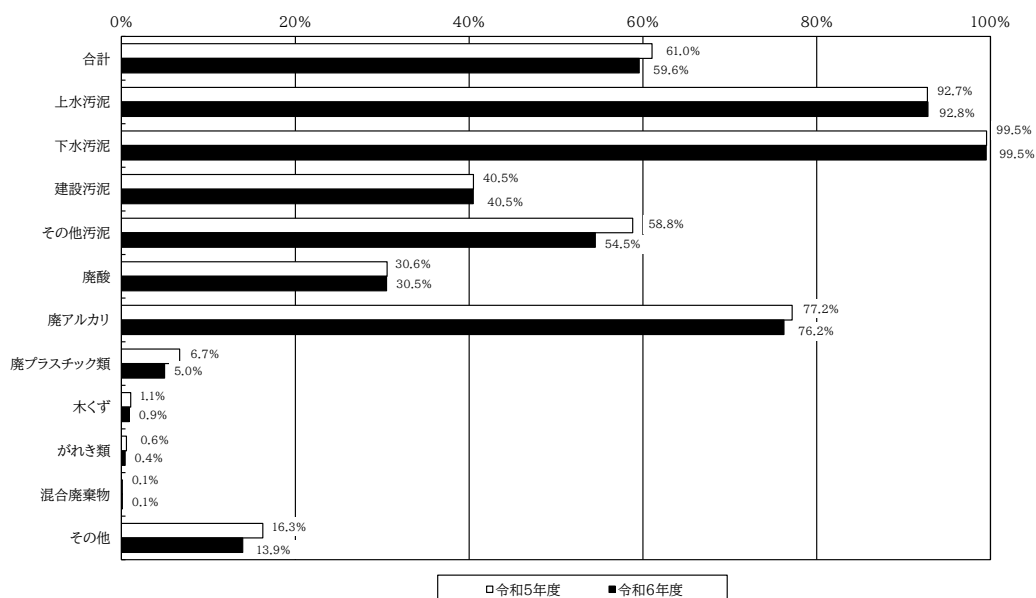
図 2-22 種類別減量化量

令和5年度と令和6年度の種別別の減量化状況を比較すると、減量化量、減量化率ともに増加しているのは、上水汚泥、混合廃棄物である。建設汚泥、その他汚泥、廃アルカリは、減量化量は増加しているが、減量化率が減少している。それ以外の種類ではともに減少している。



注) 排出量の少ない種類があるため、数値目盛りを変更して表示
各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 2-23 種別別減量化量の比較



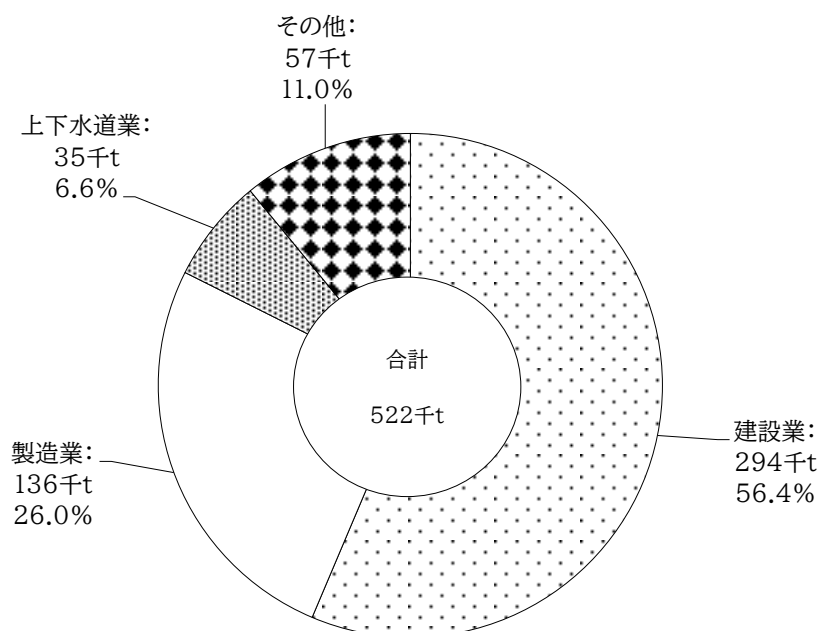
注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 2-24 種別別減量化率の比較
(減量化割合 排出量を100%とする)

(4) 最終処分状況

ア 業種別最終処分状況

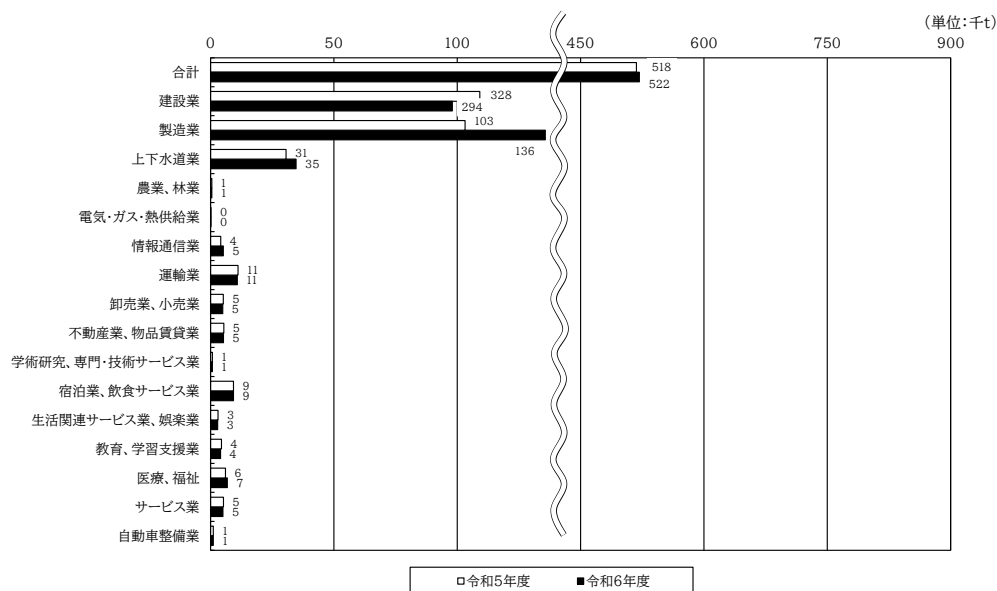
産業廃棄物の全最終処分量は 522 千 t で、業種別では建設業が最も多く、294 千 t で全体の 56.4% を占めている。次いで製造業が全体の 26.0% の 136 千 t、上下水道業は全体の 6.6% にあたる 35 千 t である。



注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

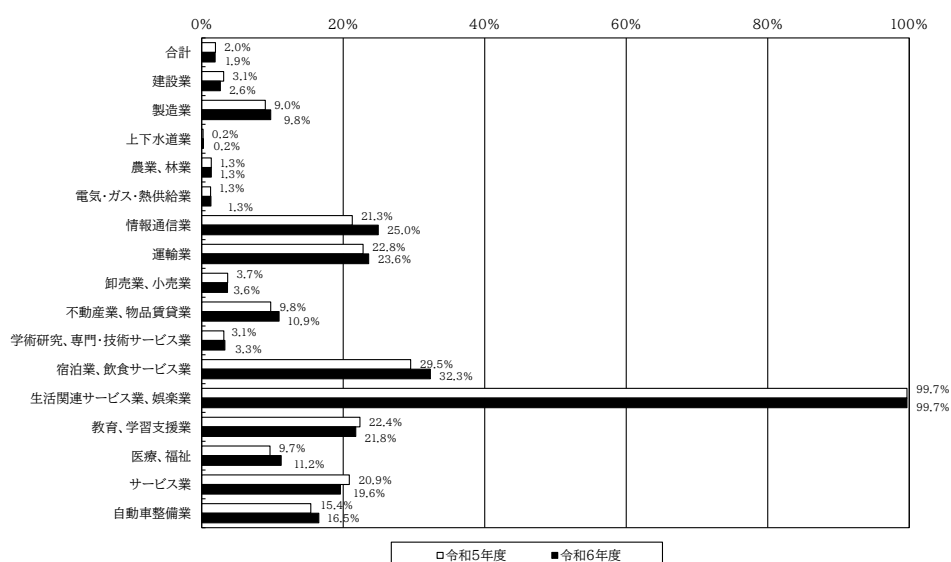
図 2-25 業種別最終処分量

令和5年度と令和6年度の業種別の最終処分状況を比較すると、最終処分量、最終処分率ともに増加しているのは、製造業、上下水道業、電気・ガス・熱供給業、情報通信業、学術研究、専門・技術サービス業、医療、福祉業、自動車整備業である。農業、林業は、最終処分量は増加しているが、最終処分率が減少している。運輸業、不動産業、物品賃貸業、宿泊業、飲食サービス業、生活関連サービス業、娯楽業は最終処分量は減少しているが、最終処分率が増加している。それ以外の業種ではともに減少している。



注) 排出量の少ない業種があるため、数値目盛りを変更して表示
各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 2-26 業種別最終処分量の比較

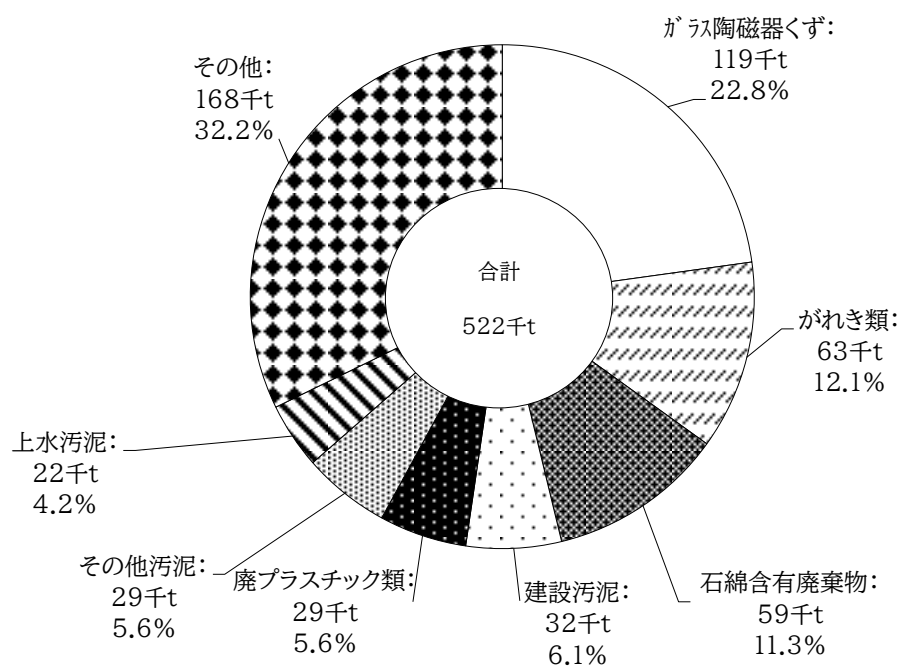


注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 2-27 業種別最終処分率の比較
(最終処分割合 排出量を100%とする)

イ 種類別最終処分状況

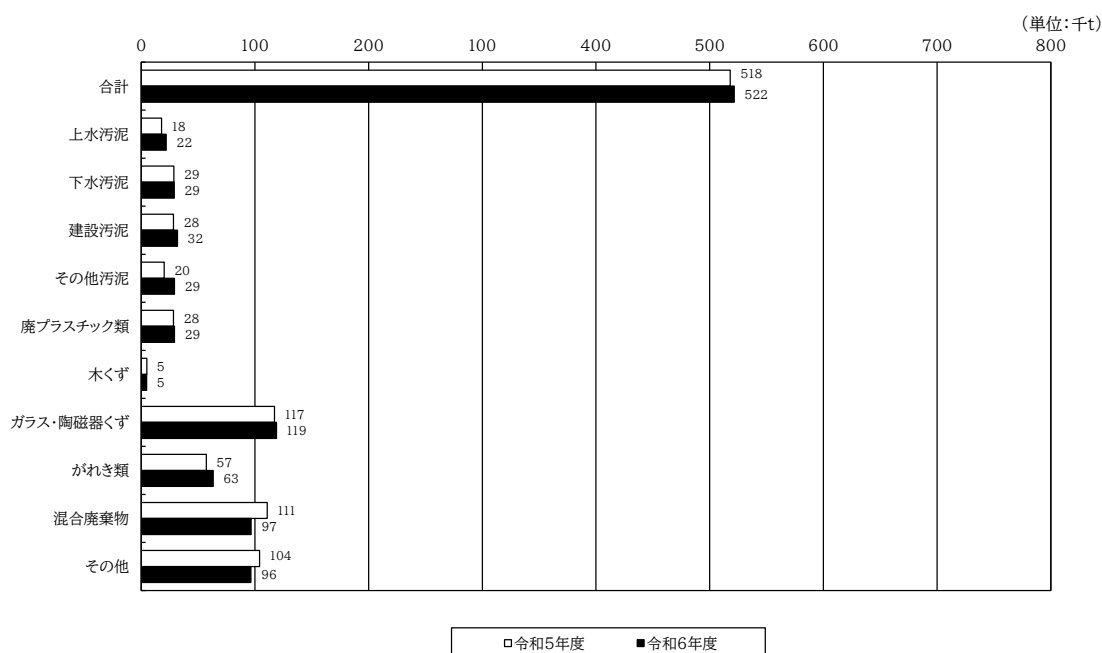
産業廃棄物の種類別では、ガラス・陶磁器くずの最終処分量が最も多く、119 千 t で全体の 22.8%を占めている。次いでがれき類が 12.1%にあたる 63 千 t、石綿含有廃棄物が 11.3%にあたる 59 千 t である。



注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

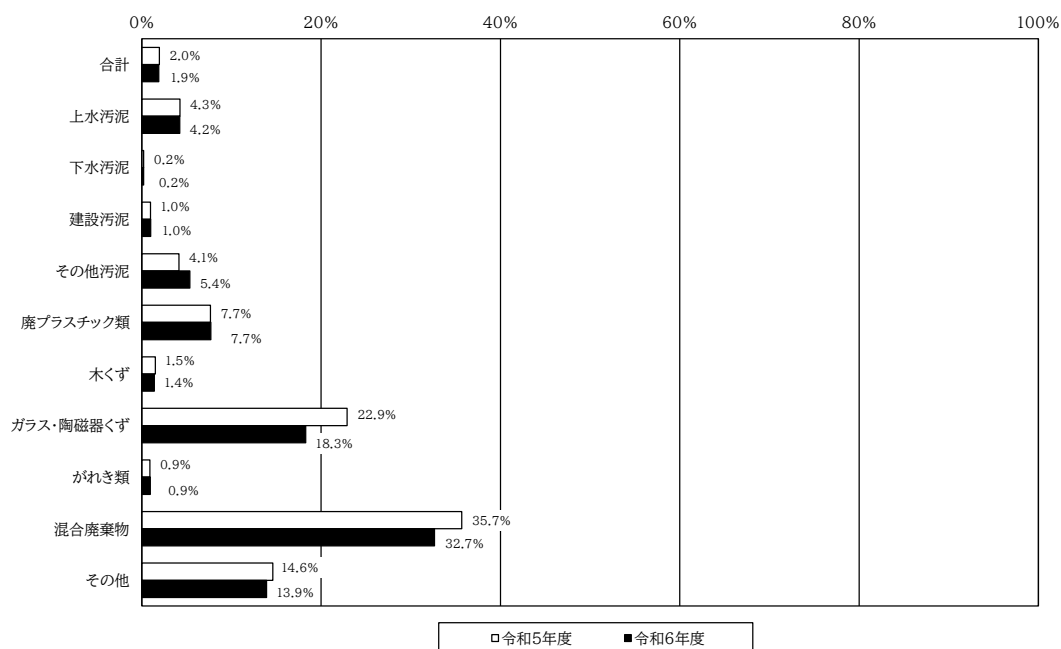
図 2-28 種類別最終処分量

令和5年度と令和6年度の種別別の最終処分状況を比較すると、最終処分量、最終処分率ともに増加しているのは、下水汚泥、建設汚泥、その他汚泥、廃プラスチック類、がれき類である。上水汚泥、ガラス・陶磁器くずは、最終処分量は増加しているが、最終処分率が減少している。それ以外の種類ではともに減少している。



注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 2-29 種別別最終処分量の比較



注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 2-30 種別別最終処分率の比較
(最終処分割合 排出量を100%とする)

4 広域処分状況（中間処理及び最終処分）

(1) 広域処理状況（中間処理）

中間処理量 27,265 千 t のうち、都内で中間処理されている量は 23,011 千 t で全体の 84.4%である。

上下水道業を除いた中間処理量は 12,811 千 t で、このうち都内で中間処理されている量は 8,560 千 t で全体の 66.8%である。

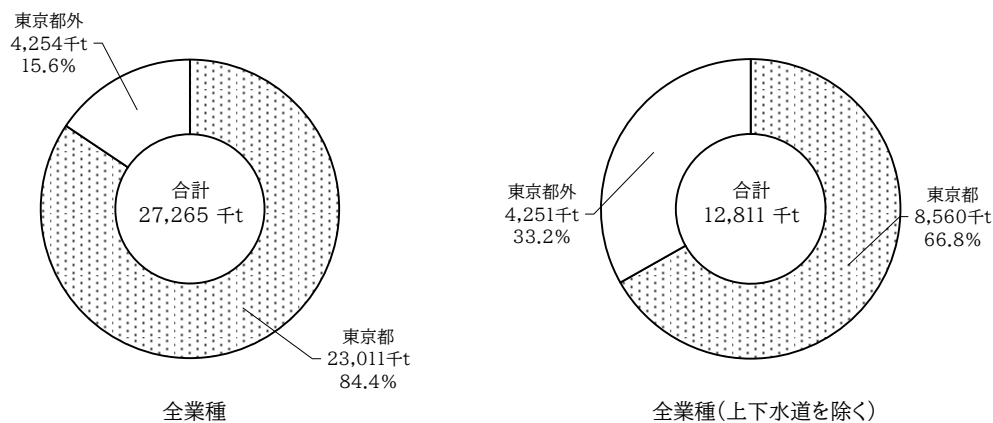


図 2-31 広域処理状況

令和 5 年度と令和 6 年度の広域処理の状況を比較すると以下のとおりである。

令和 6 年度に都内で中間処理された量は 23,011 千 t で、令和 5 年度の 24,388 千 t と比較すると 1,377 千 t（5.6%）減少している。都内処理率は 8.1 ポイント減少している。

上下水道業の上下水汚泥を除いた場合、令和 6 年度は 8,560 千 t で、令和 5 年度の 9,982 千 t と比較すると 1,422 千 t（14.2%）減少している。都内処理率も 16.6 ポイント減少している。

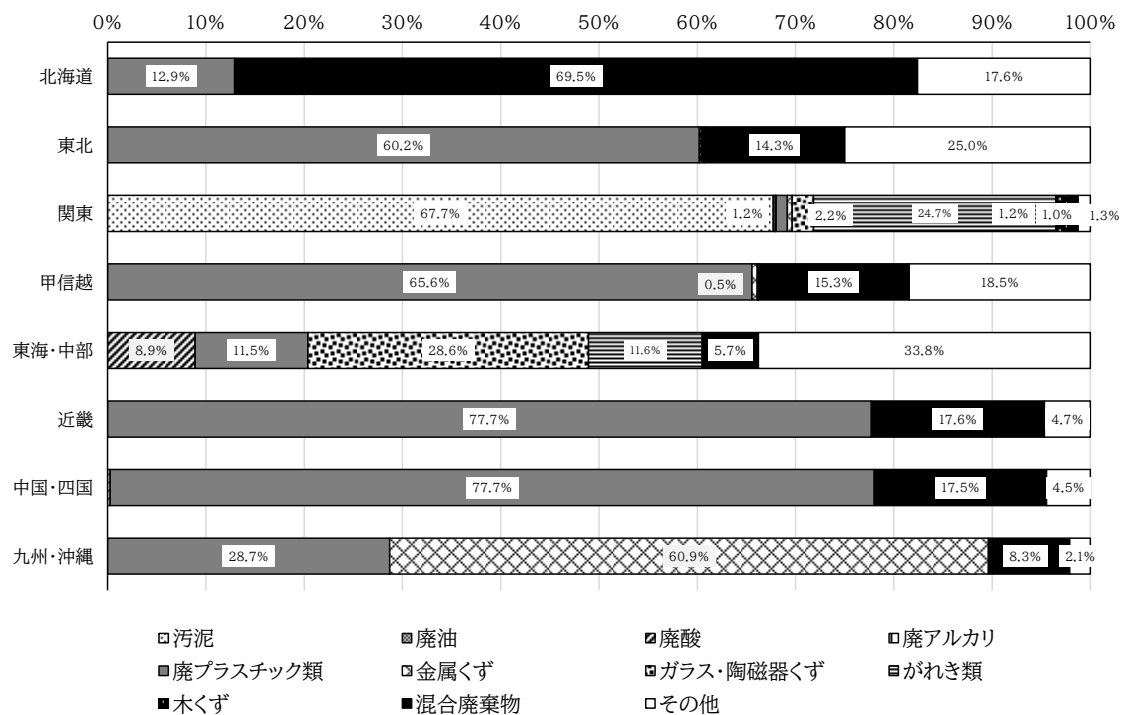
表 2-1 種類別広域処理の比較

種類	東京都内				東京都外			
	令和5年度		令和6年度		令和5年度		令和6年度	
	中間処理量	都内 処理率	中間処理量	都内 処理率	中間処理量	都外 処理率	中間処理量	都外 処理率
汚泥	17,136	95.4%	16,880	91.8%	835	4.6%	1,501	8.2%
上水汚泥	421	100.0%	519	100.0%	0	0.0%	0	0.0%
下水汚泥	14,154	100.0%	14,114	100.0%	0	0.0%	0	0.0%
建設汚泥	2,161	74.6%	1,894	59.1%	736	25.4%	1,310	40.9%
その他の汚泥	400	80.3%	353	64.9%	98	19.7%	191	35.1%
廃油	22	41.8%	60	100.0%	30	58.2%	0	0.0%
廃酸	9	77.0%	6	51.4%	3	23.0%	5	48.6%
廃アルカリ	9	73.3%	14	100.0%	3	26.7%	0	0.0%
廃プラスチック類	268	74.7%	182	49.4%	90	25.3%	186	50.6%
金属くず	114	79.6%	108	79.8%	29	20.4%	27	20.2%
ガラス・陶磁器くず	361	75.1%	203	33.7%	119	24.9%	399	66.3%
がれき類	5,689	89.9%	4,899	73.1%	639	10.1%	1,801	26.9%
木くず	241	74.0%	242	71.5%	85	26.0%	96	28.5%
混合廃棄物	254	83.9%	169	58.7%	49	16.1%	119	41.3%
特別管理産業廃棄物	59	72.0%	62	78.5%	23	28.0%	17	21.5%
感染性廃棄物	47	78.3%	47	81.8%	13	21.7%	10	18.2%
その他	226	74.7%	188	64.9%	77	25.3%	102	35.1%
合計	24,388	92.5%	23,011	84.4%	1,982	7.5%	4,254	15.6%
上下水道の上下水汚泥を除く計	9,982	83.4%	8,560	66.8%	1,981	16.6%	4,251	33.2%

中間処理量 27,265 千 t のうち 99.5% の 27,142 千 t は関東地方で処理されている。
 関東地方で中間処理された産業廃棄物の内、最も多いのが汚泥の 18,380 千 t
 (67.7%) であり、ついでがれき類の 6,701 千 t (24.7%) である。

表 2-2 地域別中間処理量

廃棄物の種類	北海道	東北	関東	甲信越	東海・中部	近畿	中国・四国	九州・沖縄	合計
汚泥	0	0	18,380	0	0	0	0	0	18,380
廃油	0	0	60	0	0	0	0	0	60
廃酸	0	0	7	0	4	0	0	0	11
廃アルカリ	0	0	14	0	0	0	0	0	14
廃プラスチック類	0	10	312	31	5	3	4	2	368
金属くず	0	0	131	0	0	0	0	5	136
ガラス・陶磁器くず	0	0	590	0	12	0	0	0	601
がれき類	0	0	6,696	0	5	0	0	0	6,701
木くず	0	0	338	0	0	0	0	0	338
混合廃棄物	0	2	274	7	2	1	1	1	288
その他	0	4	341	9	14	0	0	0	368
合計	0	17	27,142	47	40	4	5	8	27,265
割合	0.0%	0.1%	99.5%	0.2%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%



注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 2-32 地域別・種類別の中間処理量の割合

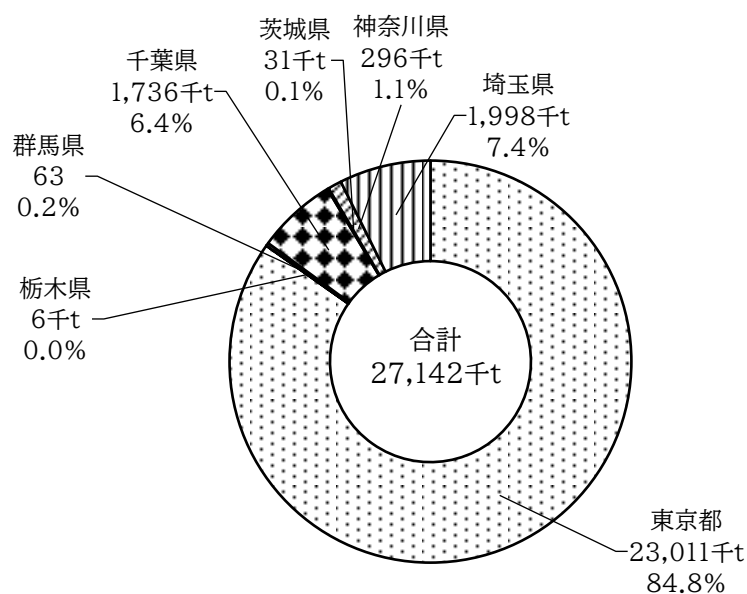
関東地方の中間処理量 27,142 千 t の 84.8%にあたる 23,011 千 t は東京都で処理されている。

次いで、埼玉県が 7.4%の 1,998 千 t、千葉県が 6.4%の 1,736 千 t、神奈川県が 1.1%の 296 千 t で、1 都 3 県で関東地方の 99.6%にあたる 27,042 千 t を占めている。

表 2-3 関東地方の中間処理量の内訳

(単位:千t)

廃棄物の種類	中間処理量
東京都	23,011
栃木県	6
群馬県	63
千葉県	1,736
茨城県	31
神奈川県	296
埼玉県	1,998
合計	27,142



注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 2-33 関東地方の中間処理量

(2) 広域処分状況（最終処分）

最終処分量 522 千 t のうち、都内で最終処分されている量は 143 千 t で全体の 27.4% である。

上下水道業を除いた処理量は 487 千 t で、このうち都内で最終処分されている量は 92 千 t で全体の 18.9% である。

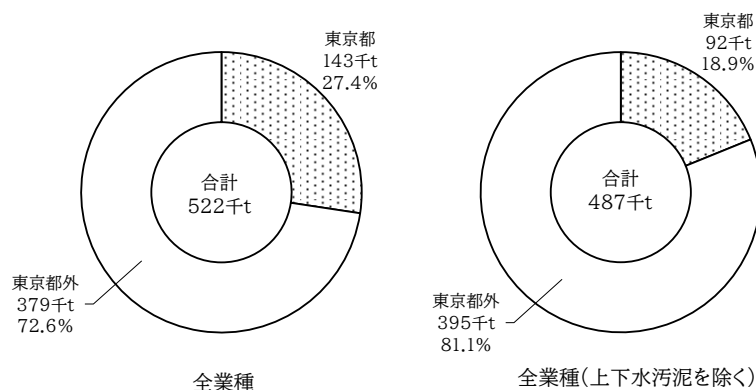


図 2-34 広域最終処分状況

令和 5 年度と令和 6 年度の広域処分の状況を比較すると以下のとおりである。

令和 6 年度に都内で最終処分された量は 143 千 t で、令和 5 年度の 192 千 t と比較すると 49 千 t (25.6%) 減少している。都内処分率は 9.6 ポイント減少している。

上下水道業の上下水汚泥を除いた場合、令和 6 年度は 92 千 t で、令和 5 年度の 145 千 t と比較すると、53 千 t (36.7%) 減少している。都内処分率は 30.9 ポイント減少している。

表 2-4 種類別広域最終処分の比較

(単位:千t)

種類	東京都内				東京都外			
	令和5年度		令和6年度		令和5年度		令和6年度	
	最終処分量	都内 処分率	最終処分量	都内 処分率	最終処分量	都外 処分率	最終処分量	都外 処分率
汚泥	68	71.0%	52	46.0%	28	29.0%	61	54.0%
上水汚泥	18	100.0%	22	100.0%	0	0.0%	0	0.0%
下水汚泥	29	100.0%	29	100.0%	0	0.0%	0	0.0%
建設汚泥	12	43.2%	0	0.9%	16	56.8%	32	99.1%
その他の汚泥	9	43.2%	0	0.9%	11	56.8%	29	99.1%
廃油	1	77.3%	0	24.9%	0	22.7%	1	75.1%
廃酸	0	1.5%	0	24.9%	0	98.5%	0	75.1%
廃アルカリ	0	17.9%	1	100.0%	1	82.1%	0	0.0%
廃プラスチック類	10	34.9%	1	3.5%	18	65.1%	28	96.5%
金属くず	1	53.8%	0	0.0%	1	46.2%	3	100.0%
ガラス・陶磁器くず	33	28.6%	24	20.2%	84	71.4%	95	79.8%
がれき類	45	78.1%	0	0.0%	13	21.9%	63	100.0%
木くず	3	53.0%	5	99.6%	2	47.0%	0	0.4%
混合廃棄物	6	5.4%	24	24.9%	105	94.6%	73	75.1%
特別管理産業廃棄物	7	38.2%	15	99.3%	11	61.8%	0	0.7%
感染性廃棄物	2	42.6%	7	99.3%	3	57.4%	0	0.7%
その他	19	22.4%	21	28.0%	64	77.6%	55	72.0%
合計	192	37.0%	143	27.4%	326	63.0%	379	72.6%
上下水汚泥を除く計	145	49.8%	92	18.9%	146	50.2%	395	81.1%

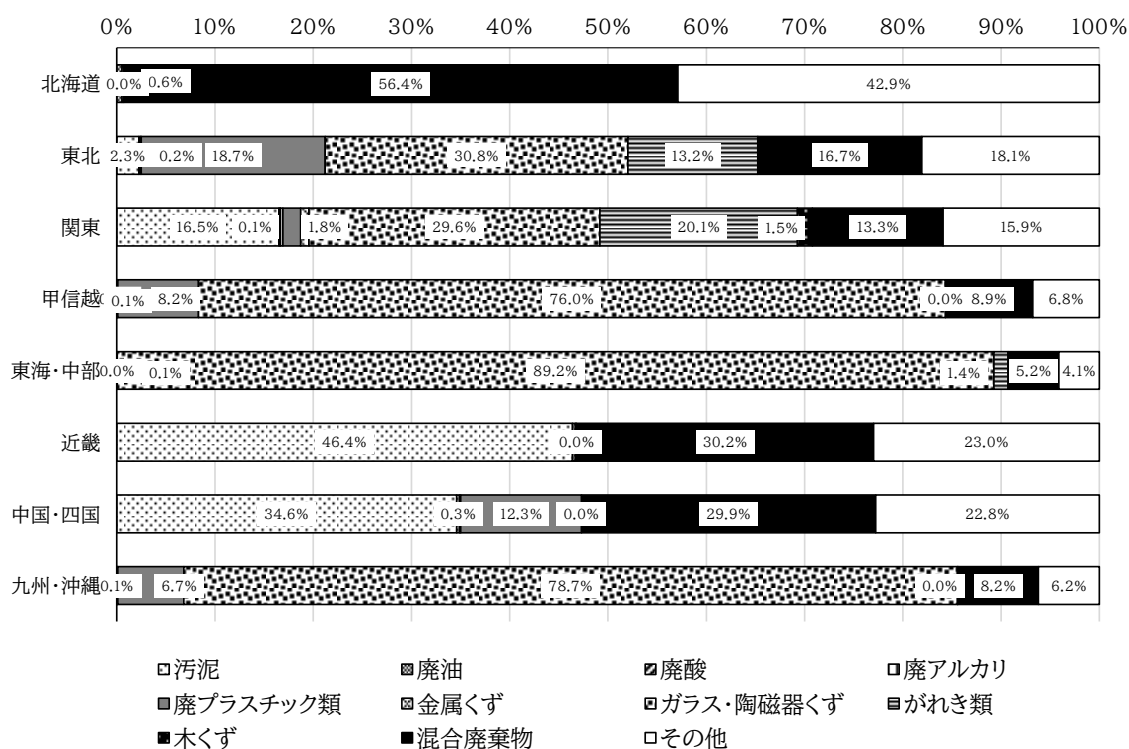
最終処分量 522 千 t のうち 60.0% の 313 千 t は関東地方で処分されている。

また、関東地方で処分された産業廃棄物の内、ガラス・陶磁器くず由来のものが最も多く、93 千 t (29.6%) であり、次いでがれき類が 63 千 t (20.1%) を占めている。

表 2-5 地域別最終処分量

(単位:千t)

廃棄物の種類	北海道	東北	関東	甲信越	東海・中部	近畿	中国・四国	九州・沖縄	合計
汚泥	0	0	52	0	0	0	60	0	112
廃油	0	0	0	0	0	0	1	0	1
廃酸	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃アルカリ	0	0	1	0	0	0	0	0	1
廃プラスチック類	0	0	6	0	0	0	21	2	29
金属くず	0	0	3	0	0	0	0	0	3
ガラス・陶磁器くず	0	1	93	0	4	0	0	22	119
がれき類	0	0	63	0	0	0	0	0	63
木くず	0	0	5	0	0	0	0	0	5
混合廃棄物	0	0	42	0	0	0	52	2	97
その他	0	0	50	0	0	0	40	2	92
合計	0	2	313	0	4	1	174	27	522
割合	0.0%	0.4%	60.0%	0.0%	0.9%	0.1%	33.4%	5.3%	100.0%



※1%未満の値は表示を割愛

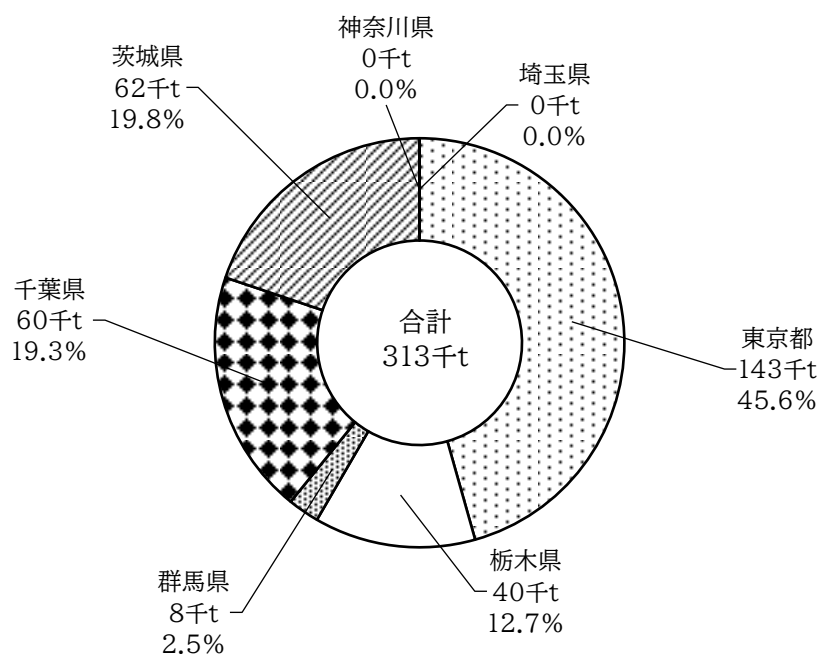
図 2-35 地域別・種類別の最終処分量の割合

関東地方の最終処分量 313 千 t の 45.6% にあたる 143 千 t は東京都で処分されており、最も多くを占める。次いで、茨城県が 62 千 t（19.8%）、千葉県が 60 千 t（19.3%）占めている。

表 2-6 関東地方の最終処分量の内訳

(単位:千t)

廃棄物の種類			最終処分量
東	京	都	143
栃	木	県	40
群	馬	県	8
千	葉	県	60
茨	城	県	62
神	奈	川 県	0
埼	玉	県	0
合 計			313



注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

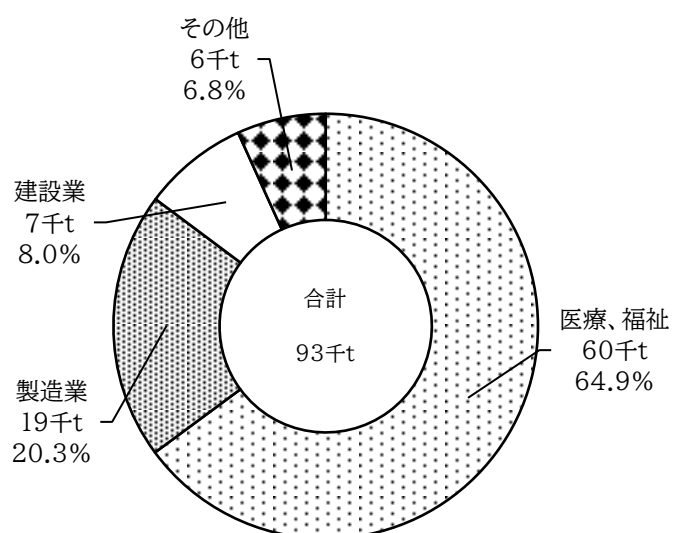
図 2-36 関東地方の最終処分量

5 特別管理産業廃棄物の排出・処理の概況

(1) 排出状況

特別管理産業廃棄物の排出量は 93 千 t で、このうち 64.9%にあたる 60 千 t が医療、福祉から排出され、次いで製造業から 20.3%にあたる 19 千 t が排出されている。この 2 業種で全体の 85.2%にあたる 79 千 t を占めている。

医療、福祉から排出される特別管理産業廃棄物は感染性廃棄物で、製造業から排出される特別管理産業廃棄物の多くは廃酸である。



注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

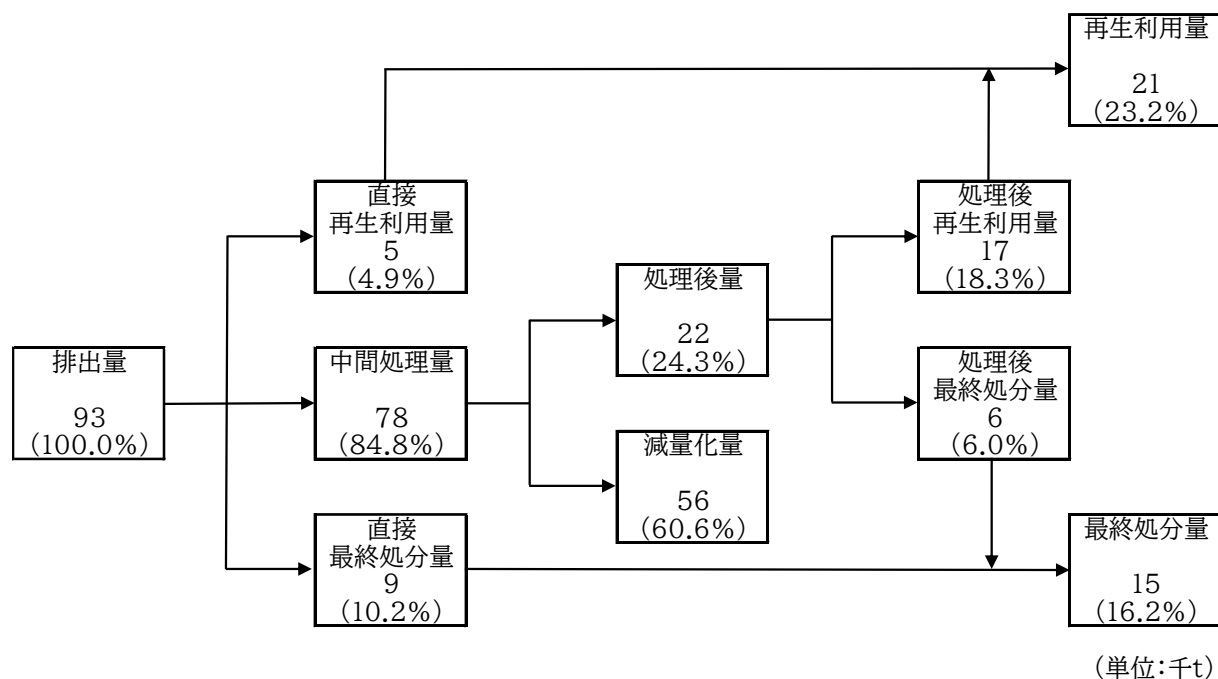
図 2-37 業種別排出状況

(2) 処理・処分状況

特別管理産業廃棄物の排出量 93 千 t のうち、84.8%にあたる 78 千 t が中間処理され、直接最終処分されたのは 10.2%にあたる 9 千 t である。

中間処理される 78 千 t の特別管理産業廃棄物は焼却処分等の中間処理を経て 22 千 t に減量化され、そのうち 17 千 t が再生利用、6 千 t が最終処分されている。

その結果、排出量の 23.2%にあたる 21 千 t が再生利用、60.6%にあたる 56 千 t が減量化、16.2%にあたる 15 千 t が最終処分されている。

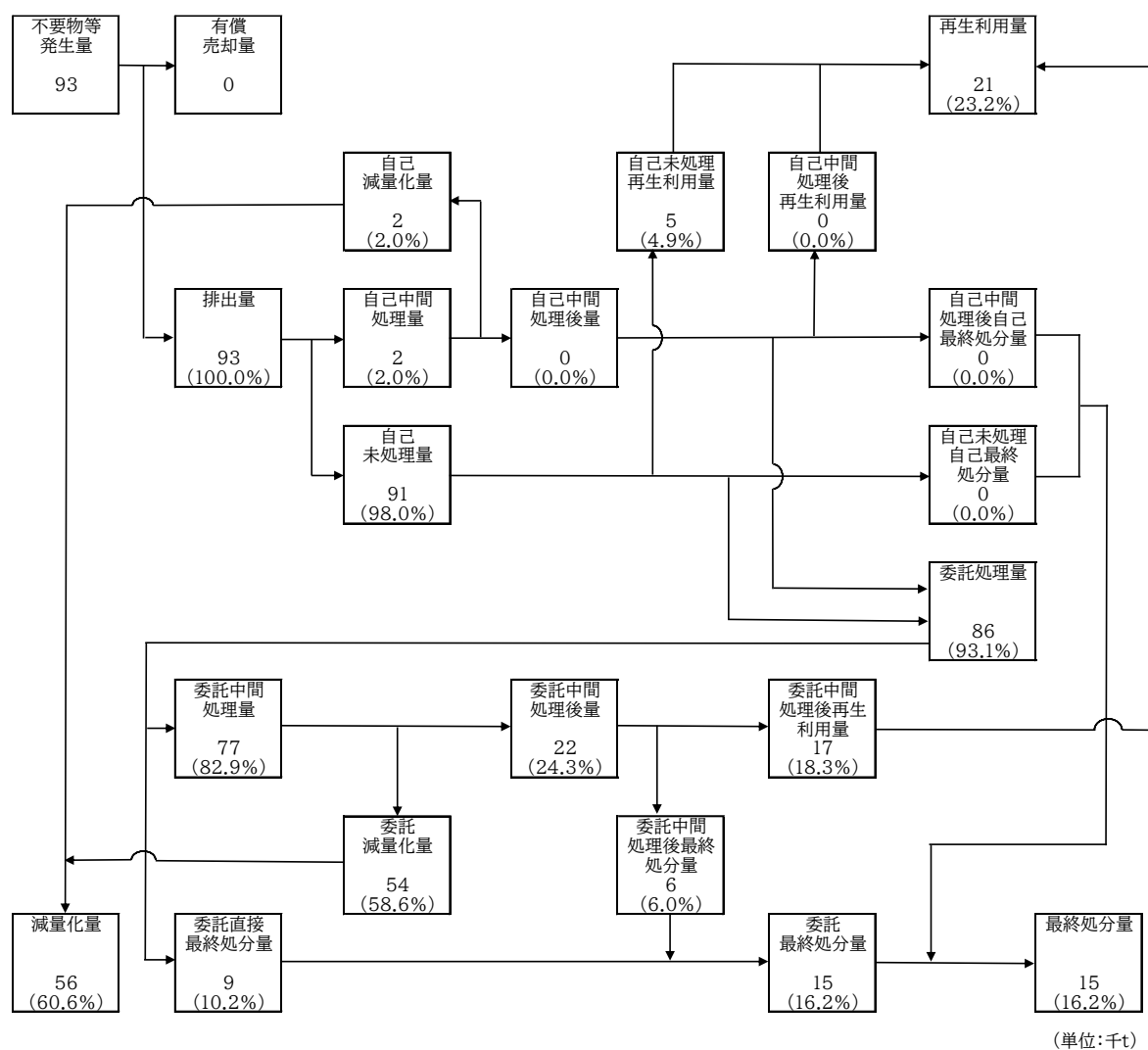


() 内の数字は排出量に対する割合を示す。

注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 2-38 処理・処分の流れ図 (特別管理産業廃棄物)

廃棄物の処理・処分の詳細な流れ図を以下に示す。



() 内の数字は排出量に対する割合を示す。

注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 2-39 処理・処分の詳細流れ図（特別管理産業廃棄物）

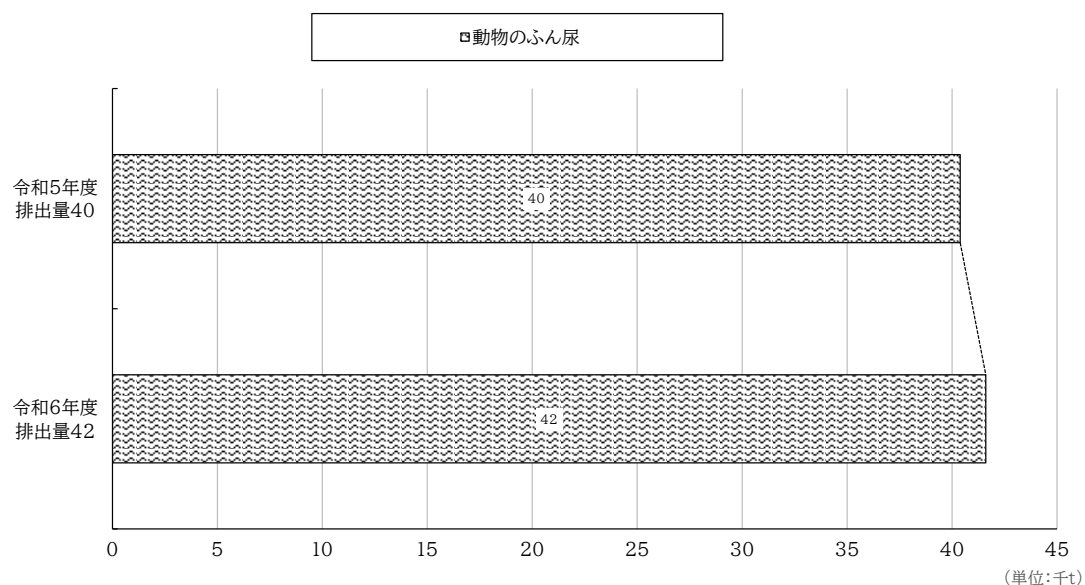
第3編 都内から排出される産業廃棄物（業種別）

1 農業、林業

(1) 種類別排出状況

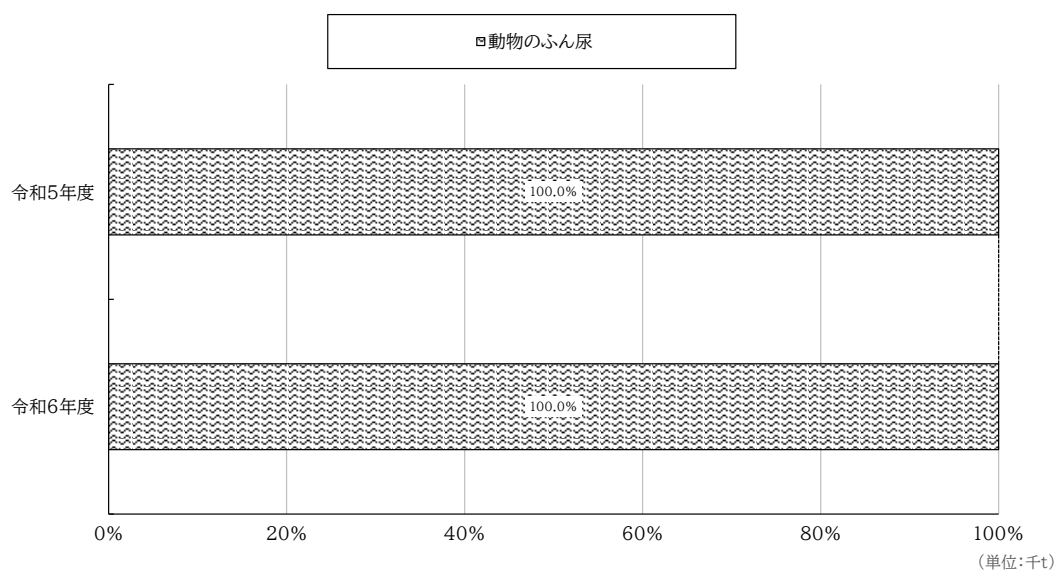
令和6年度の農業、林業の排出量は42千tで、令和5年度の40千tと比較すると2千t（3.0%）増加している。

廃棄物の種類は動物のふん尿のみである。



注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 3-1 種類別排出量（農業、林業）



注) 各

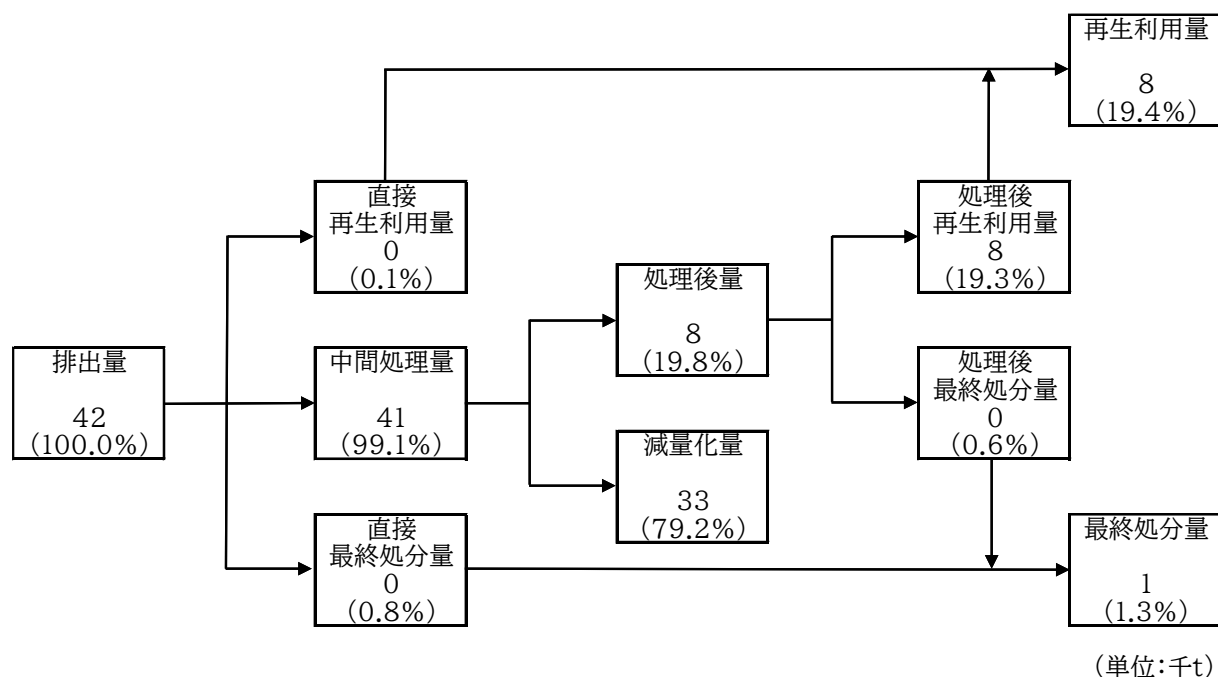
項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 3-2 種類別排出割合（農業、林業）

(2) 処理・処分状況

農業、林業の排出量 42 千 t のうち、99.1%にあたる 41 千 t が中間処理され、直接再生利用されたのは 0.1%にあたる 0.1 千 t、直接最終処分されたのは 0.8%にあたる 0.3 千 t である。中間処理される 41 千 t の産業廃棄物は、焼却、脱水等の中間処理を経て 8 千 t に減量化され、そのうち 8 千 t が再生利用、0.2 千 t が最終処分されている。

その結果、排出量の 19.4%にあたる 8 千 t が再生利用、79.2%にあたる 33 千 t が減量化されており、1.3%にあたる 1 千 t が最終処分されている。

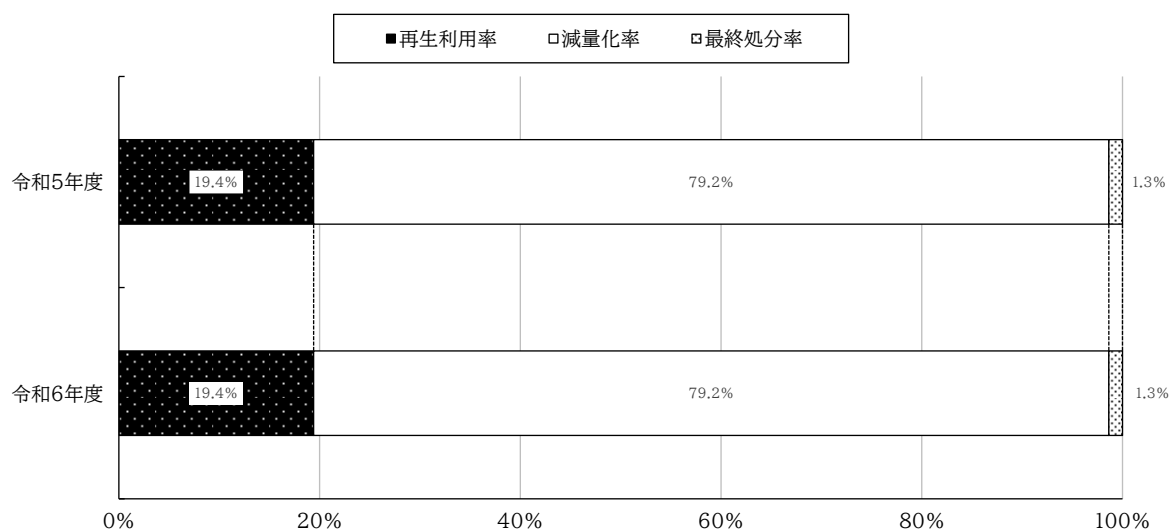
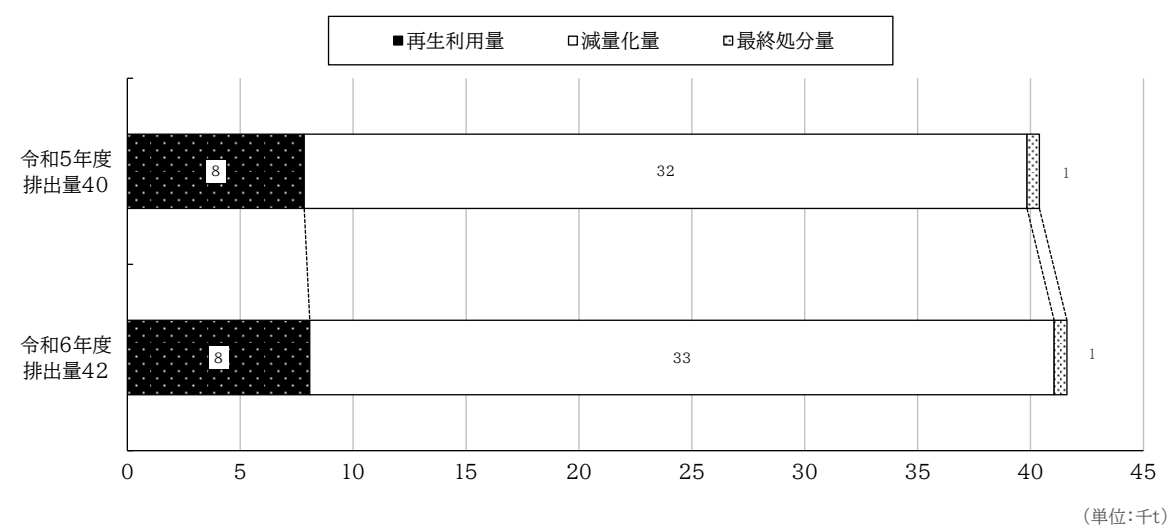


() 内の数字は排出量に対する割合を示す。

注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 3-3 処理・処分の流れ図（農業、林業）

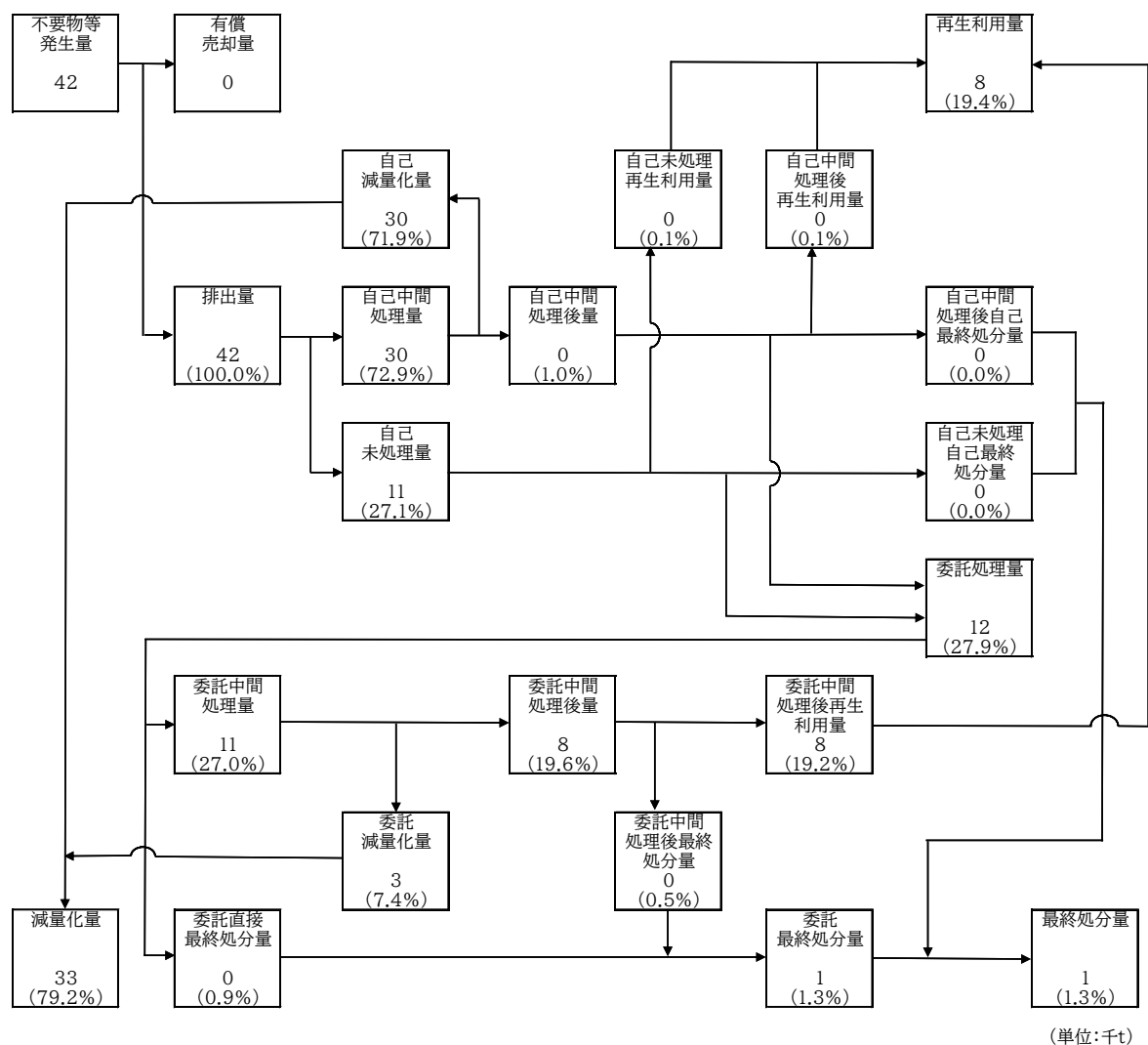
令和5年度と令和6年度の排出量に対する再生利用量、減量化量、最終処分量とその割合を比較すると、あまり変化はみられない。



注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 3-4 再生利用・減量化・最終処分状況（農業、林業）
 （上：処理・処分量 下：処理・処分割合 排出量を100%とする）

廃棄物の処理・処分の詳細な流れ図を以下に示す。



() 内の数字は排出量に対する割合を示す。

注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

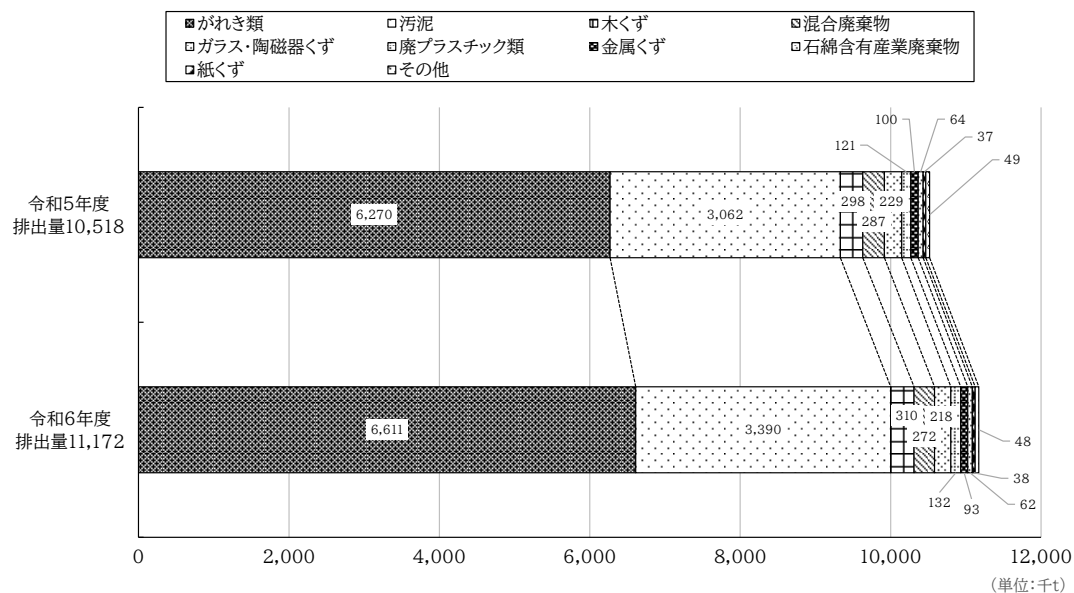
図 3-5 処理・処分の詳細流れ図（農業、林業）

2 建設業

(1) 種類別排出状況

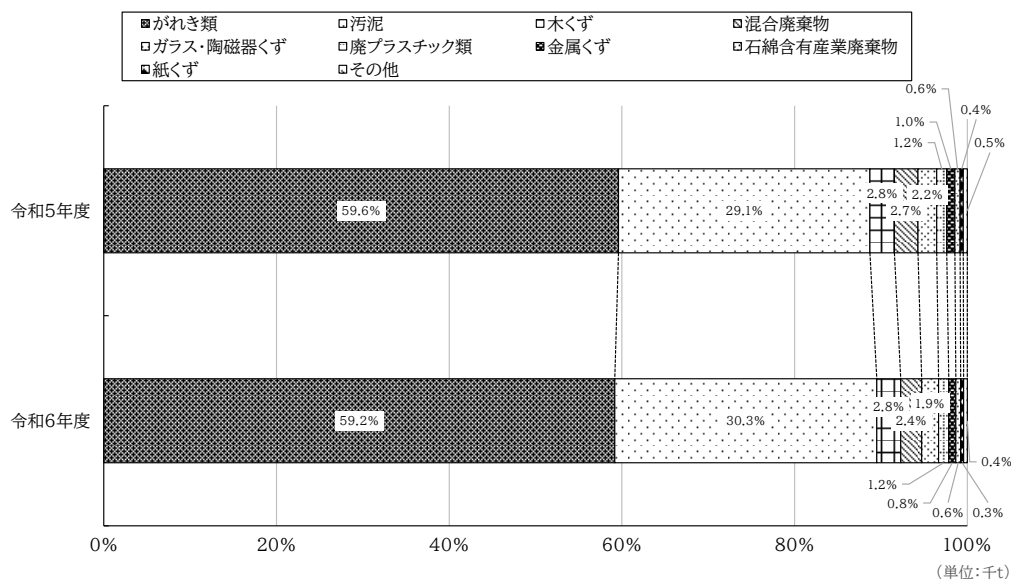
令和6年度の建設業の排出量は11,172千tで、令和5年度の10,518千tと比較すると654千t（6.2%）増加している。

廃棄物の種類別にみると、がれき類が全体の59.2%にあたる6,611千t、次いで汚泥が30.3%にあたる3,390千tであり、この2品目で全排出量の89.5%を占めている。



注）各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 3-6 種類別排出量（建設業）



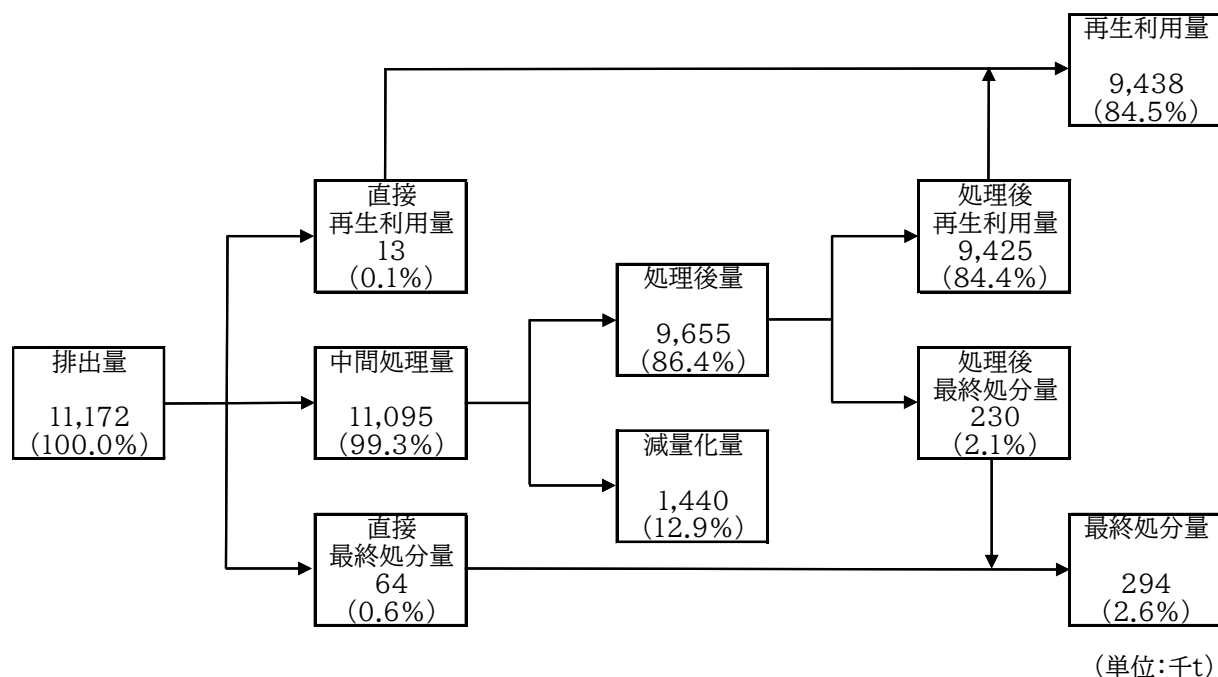
注）各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 3-7 種類別排出割合（建設業）

(2) 処理・処分状況

建設業の排出量 11,172 千 t のうち、99.3%にあたる 11,095 千 t が中間処理され、直接再生利用されたのは排出量の 0.1%にあたる 13 千 t、直接最終処分されたのは 0.6%にあたる 64 千 t である。中間処理される 11,095 千 t の産業廃棄物は、破碎、脱水等の中間処理を経て 9,655 千 t に減量化され、そのうち 9,425 千 t が再生利用、230 千 t が最終処分されている。

その結果、排出量の 84.5%にあたる 9,438 千 t が再生利用、12.9%にあたる 1,440 千 t が減量化、2.6%にあたる 294 千 t が最終処分されている。

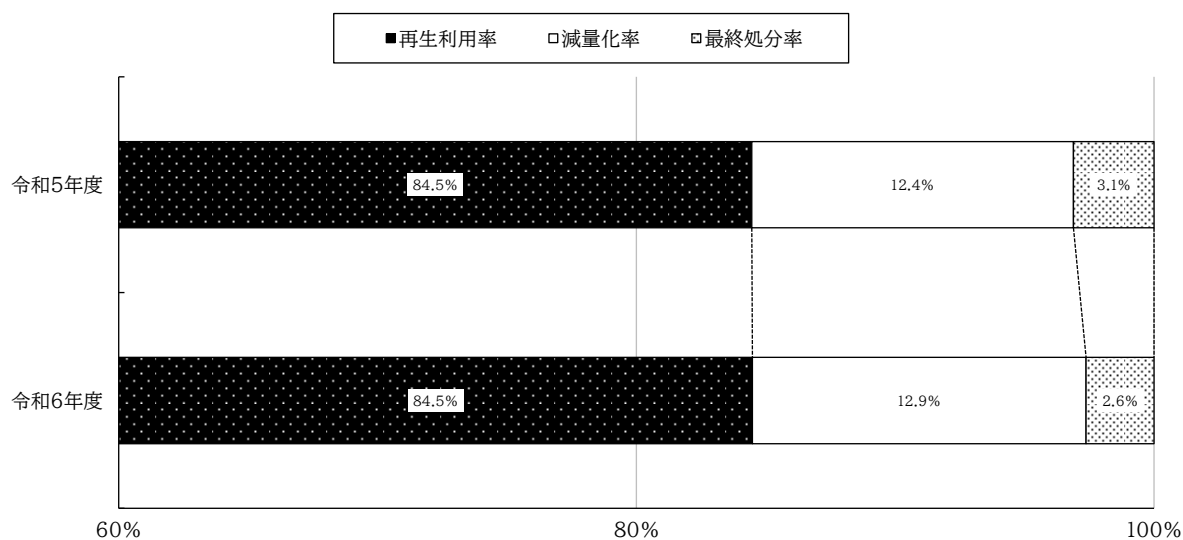
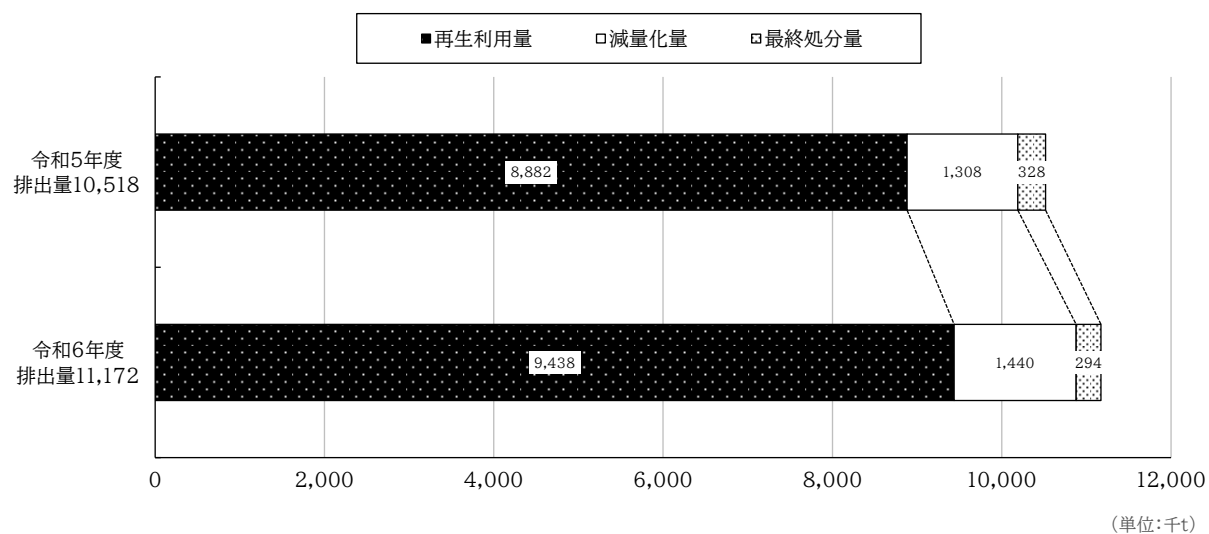


() 内の数字は排出量に対する割合を示す。

注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 3-8 処理・処分の流れ図（建設業）

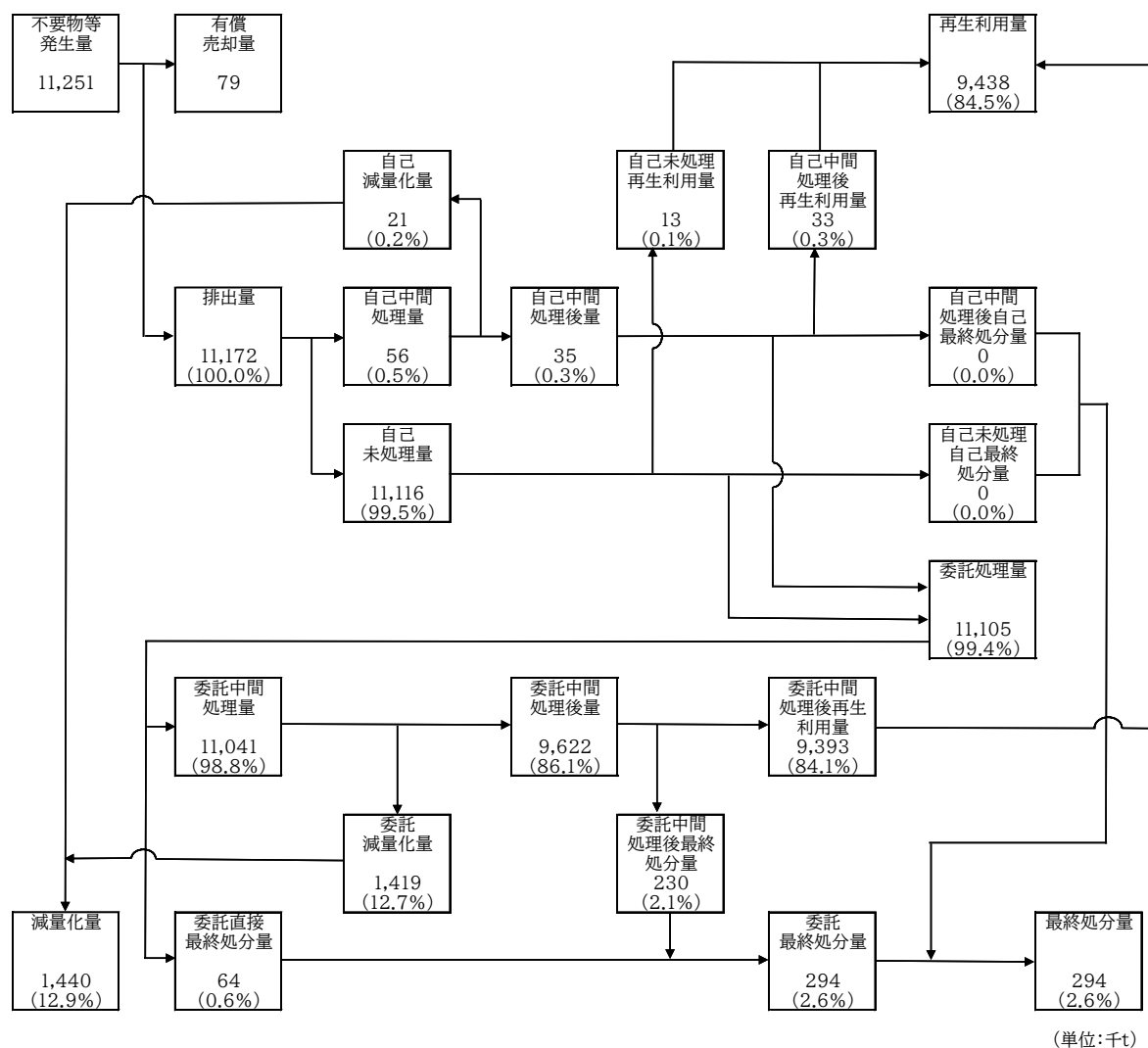
令和5年度と令和6年度の排出量に対する再生利用量、減量化量、最終処分量とその割合を比較すると、再生利用率は0.03ポイント増加、減量化率は0.5ポイント増加、最終処分率は0.5ポイント減少している。



注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 3-9 再生利用・減量化・最終処分状況（建設業）
 （上：処理・処分量 下：処理・処分割合 排出量を100%とする）

廃棄物の処理・処分の詳細な流れ図を以下に示す。



() 内の数字は排出量に対する割合を示す。

注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

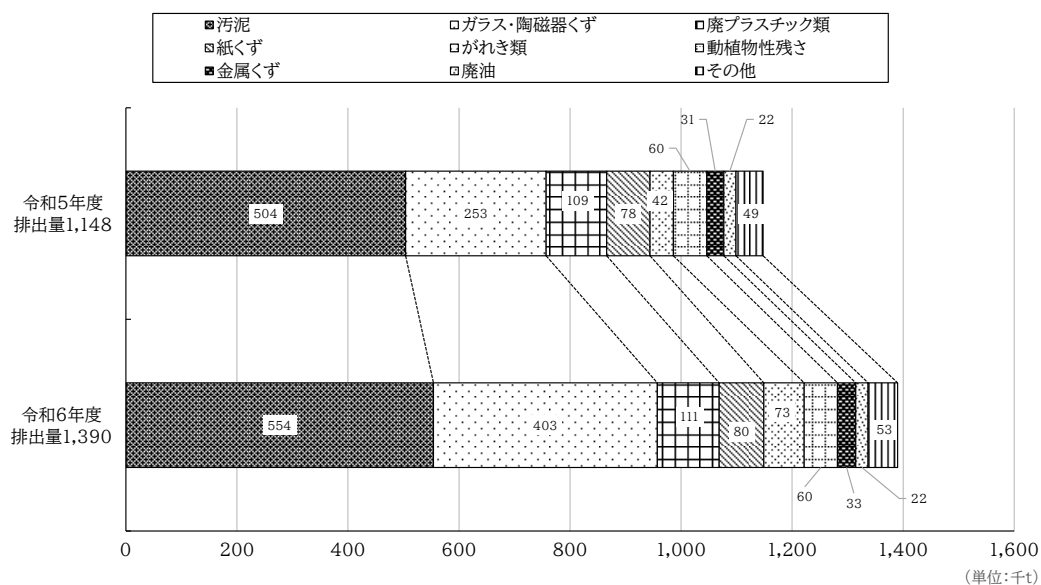
図 3-10 処理・処分の詳細流れ図（建設業）

3 製造業

(1) 種類別排出状況

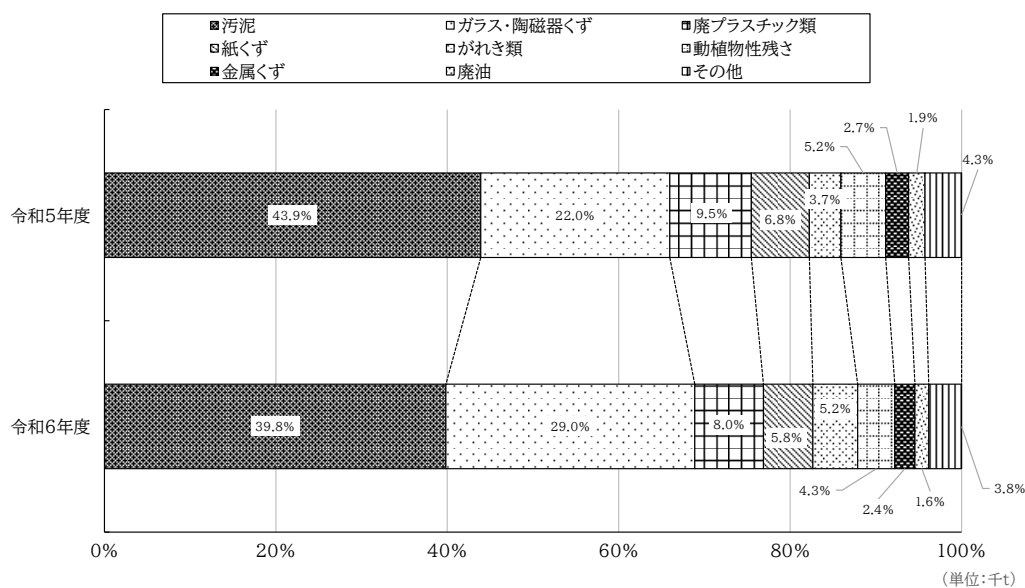
令和6年度の製造業の排出量は1,390千tで、令和5年度の1,148千tと比較すると242千t（21.1%）増加している。

廃棄物の種類別にみると、汚泥が全体の39.8%にあたる554千t、次いでガラス・陶磁器くずが29.0%にあたる403千tであり、この2品目で全排出量の68.9%を占めている。



注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 3-11 種類別排出量（製造業）



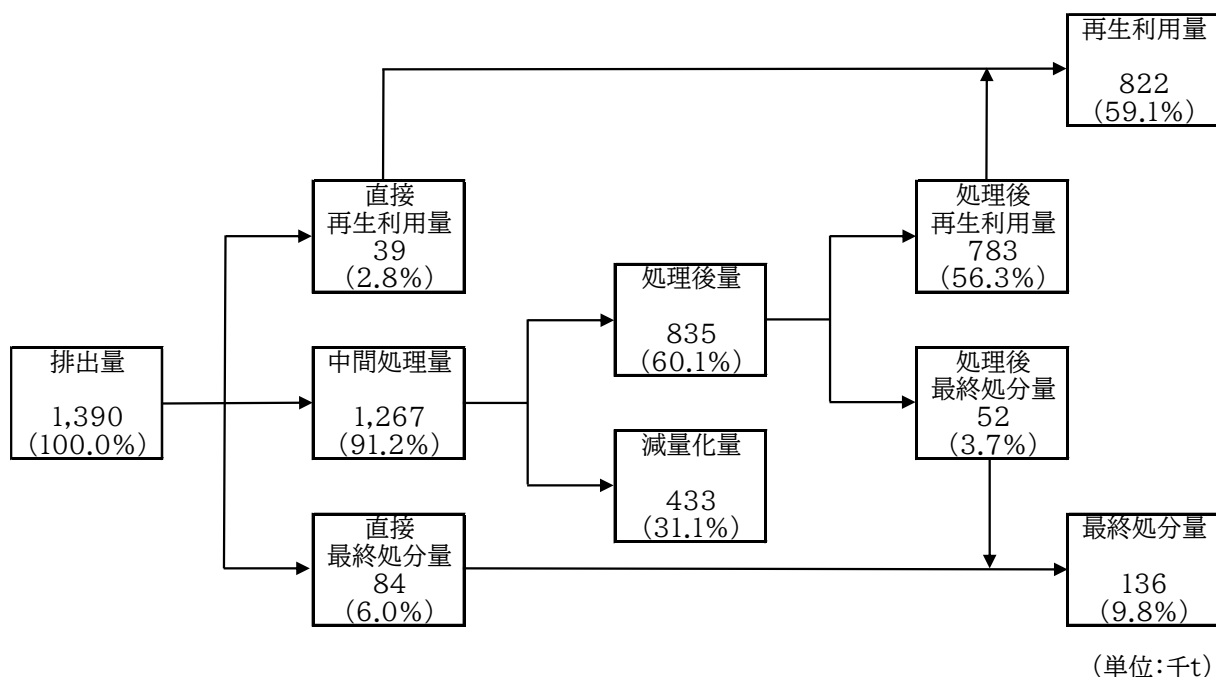
注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 3-12 種類別排出割合（製造業）

(2) 処理・処分状況

製造業の排出量 1,390 千 t のうち、91.2%にあたる 1,267 千 t が中間処理され、直接再生利用されたのは 2.8%にあたる 39 千 t、直接最終処分されたのは 6.0%にあたる 84 千 t である。中間処理される 1,267 千 t の産業廃棄物は、破碎、焼却、脱水等の中間処理を経て 835 千 t に減量化され、そのうち 783 千 t が再生利用、52 千 t が最終処分されている。

その結果、排出量の 59.1%にあたる 822 千 t が再生利用、31.1%にあたる 433 千 t が減量化、9.8%にあたる 136 千 t については最終処分されている。

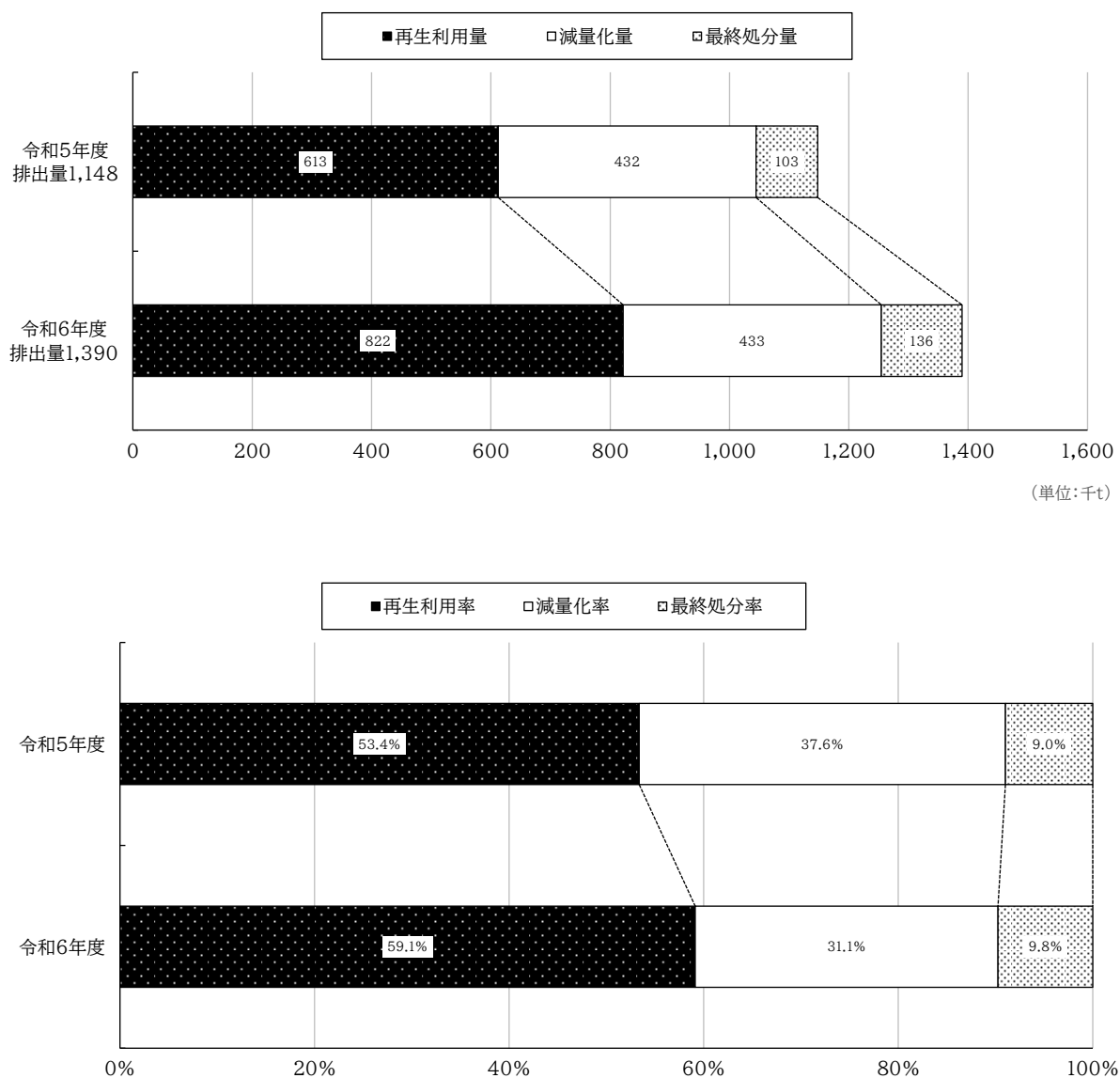


() 内の数字は排出量に対する割合を示す。

注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 3-13 処理・処分の流れ図（製造業）

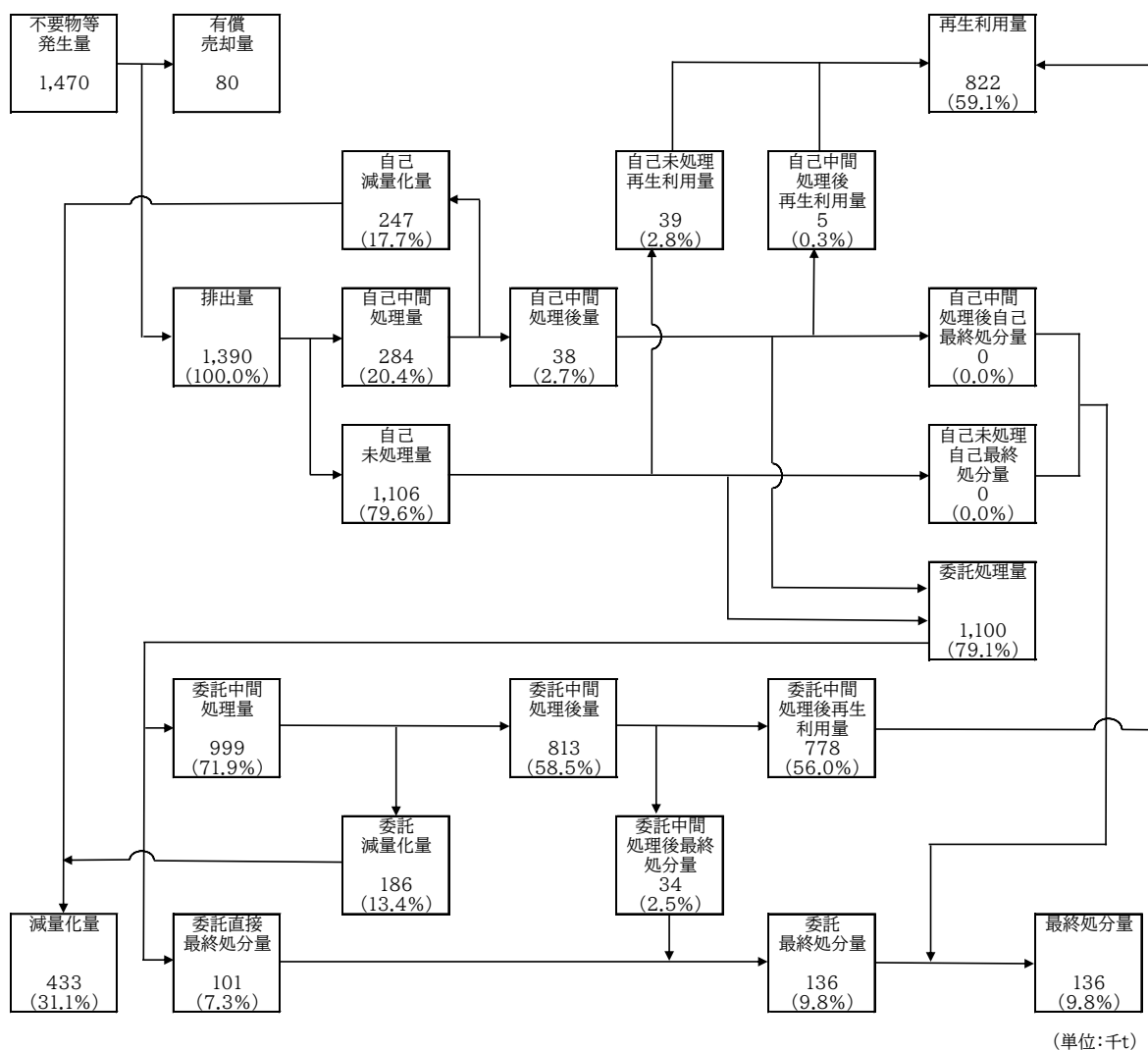
令和5年度と令和6年度の排出量に対する再生利用量、減量化量、最終処分量とその割合を比較すると、再生利用率は 5.8 ポイント増加、減量化率は 6.5 ポイント減少、最終処分率は 0.8 ポイント増加している。



注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 3-14 再生利用・減量化・最終処分状況（製造業）
 (上：処理・処分量 下：処理・処分割合 排出量を 100%とする)

廃棄物の処理・処分の詳細な流れ図を以下に示す。



() 内の数字は排出量に対する割合を示す。

注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

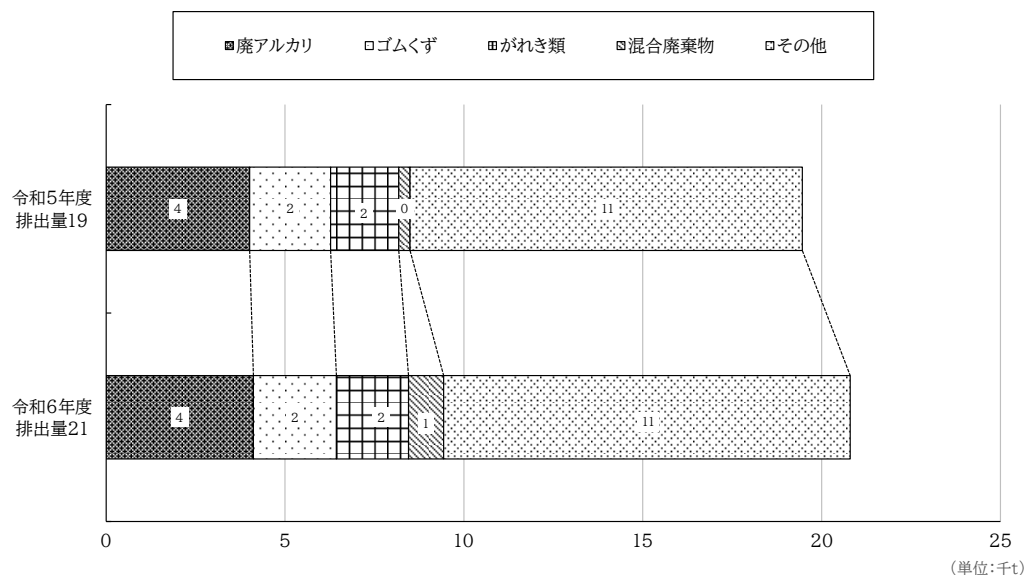
図 3-15 処理・処分の詳細流れ図（製造業）

4 情報通信業

(1) 種類別排出状況

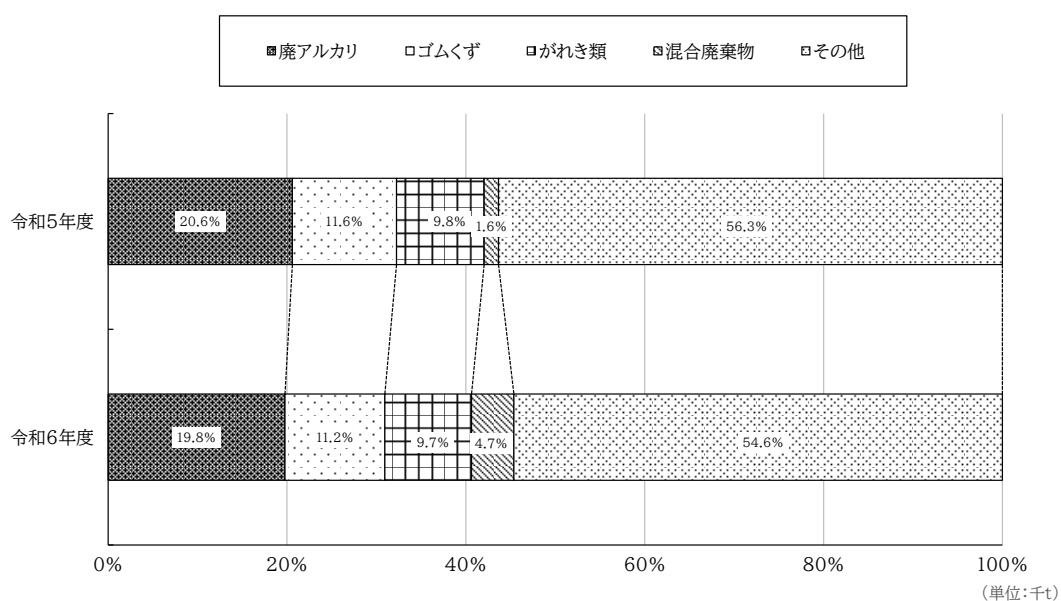
令和6年度の情報通信業の排出量は21千tで、令和5年度の19千tと比較すると2千t（6.9%）増加している。

廃棄物の種類別にみると、廃アルカリが全体の19.8%にあたる4千t、次いでゴムくずが11.2%にあたる2千t、次いでがれき類が9.7%にあたる2千tであり、この3品目で全排出量の40.6%を占めている。



注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 3-16 種類別排出量（情報通信業）



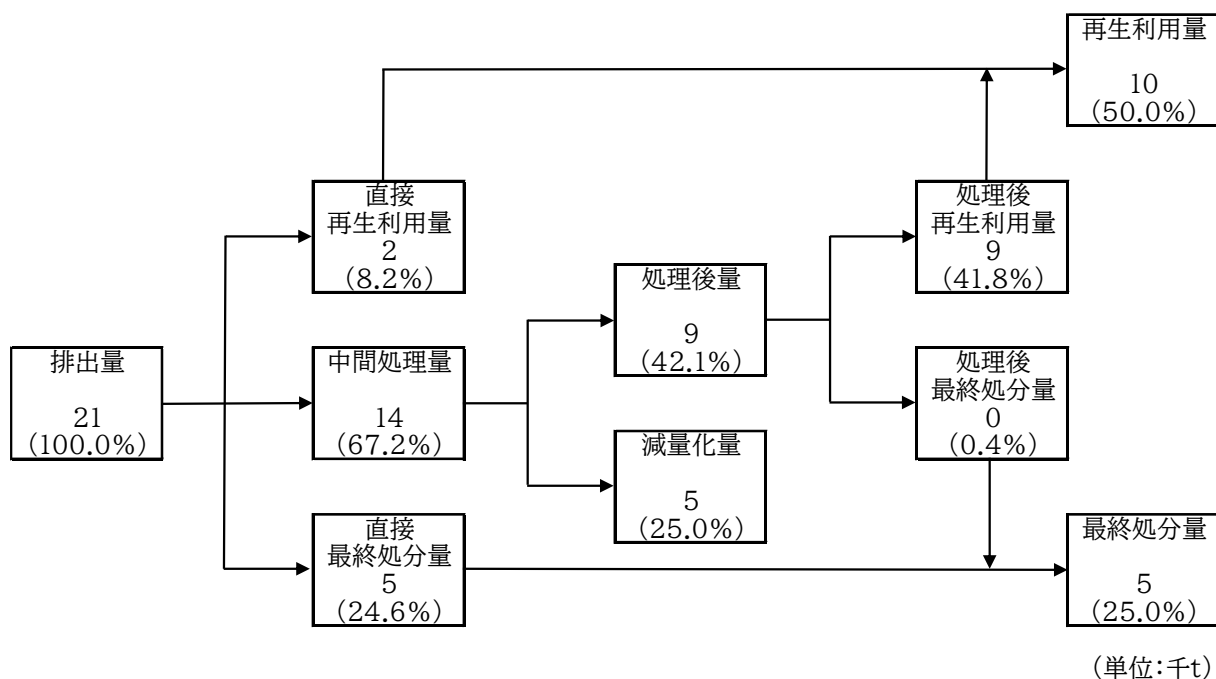
注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 3-17 種類別排出割合（情報通信業）

(2) 処理・処分状況

情報通信業の排出量 21 千 t のうち 67.2% にあたる 14 千 t が中間処理され、直接再生利用されたのは 8.2% にあたる 2 千 t、直接最終処分されたのは 24.6% にあたる 5 千 t である。中間処理される 14 千 t の産業廃棄物は、破碎、焼却等の中間処理を経て 9 千 t に減量化され、そのうち 9 千 t が再生利用、0.1 千 t が最終処分されている。

その結果、排出量の 50.0% にあたる 11 千 t が再生利用、25.0% にあたる 5 千 t が減量化され、25.0% にあたる 5 千 t については、最終処分されている。

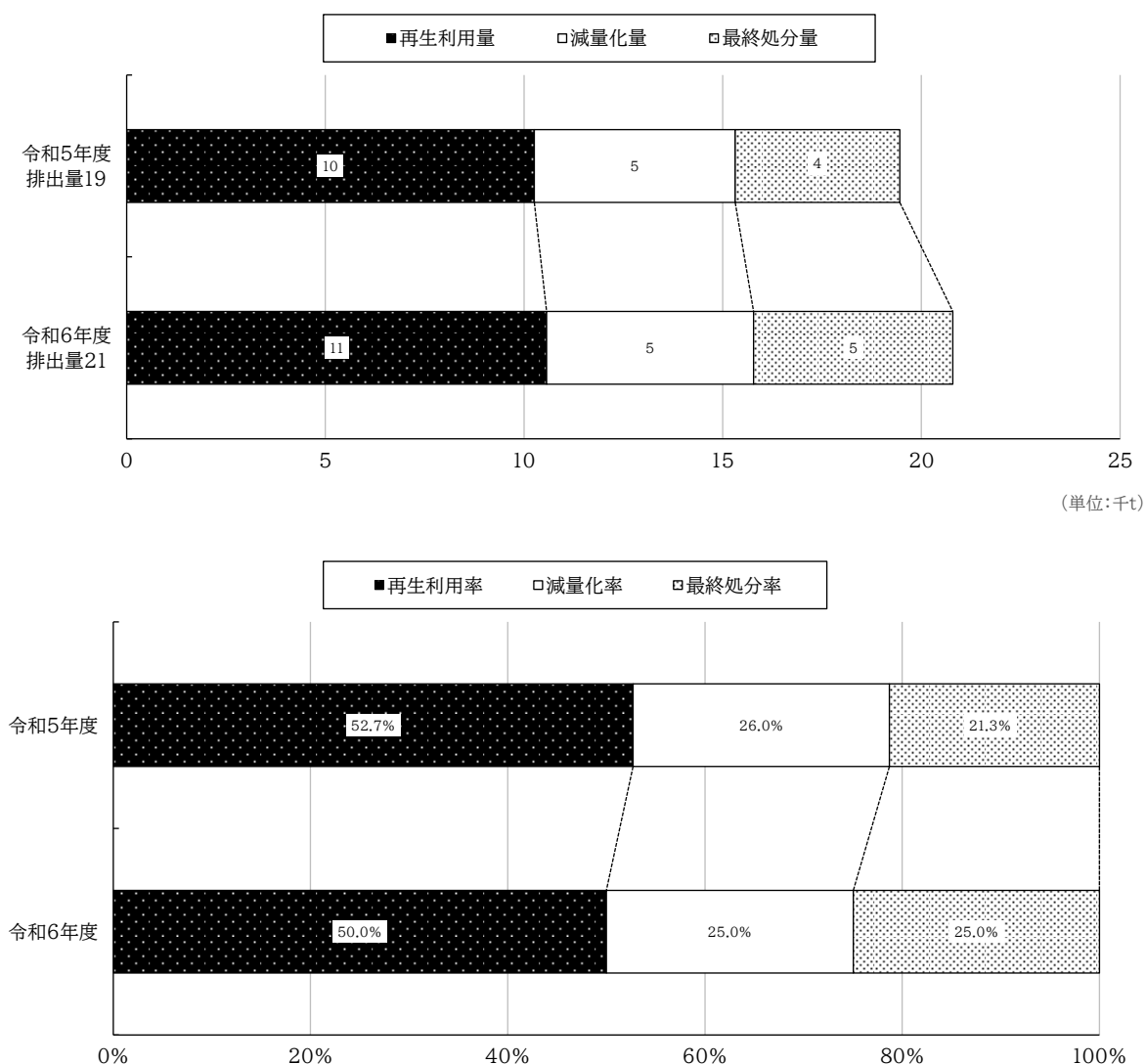


() 内の数字は排出量に対する割合を示す。

注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 3-18 処理・処分の流れ図 (情報通信業)

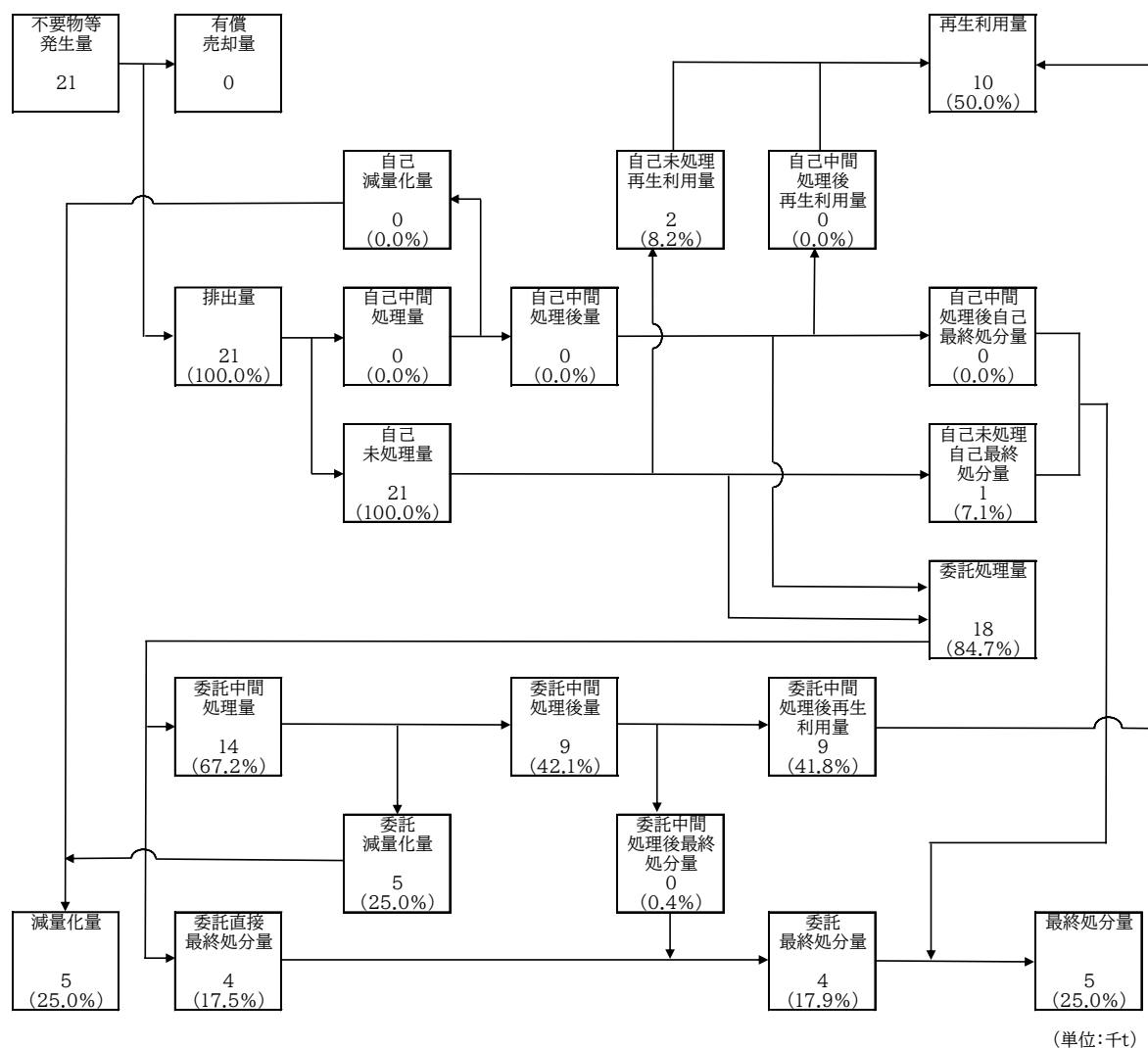
令和5年度と令和6年度の排出量に対する再生利用量、減量化量、最終処分量とその割合を比較すると、再生利用率は 2.7 ポイント減少、減量化率は 0.9 ポイント減少、最終処分率は 3.7 ポイント増加している。



注）各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 3-19 再生利用・減量化・最終処分状況（情報通信業）
（上：処理・処分量 下：処理・処分割合 排出量を 100%とする）

廃棄物の処理・処分の詳細な流れ図を以下に示す。



() 内の数字は排出量に対する割合を示す。

注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

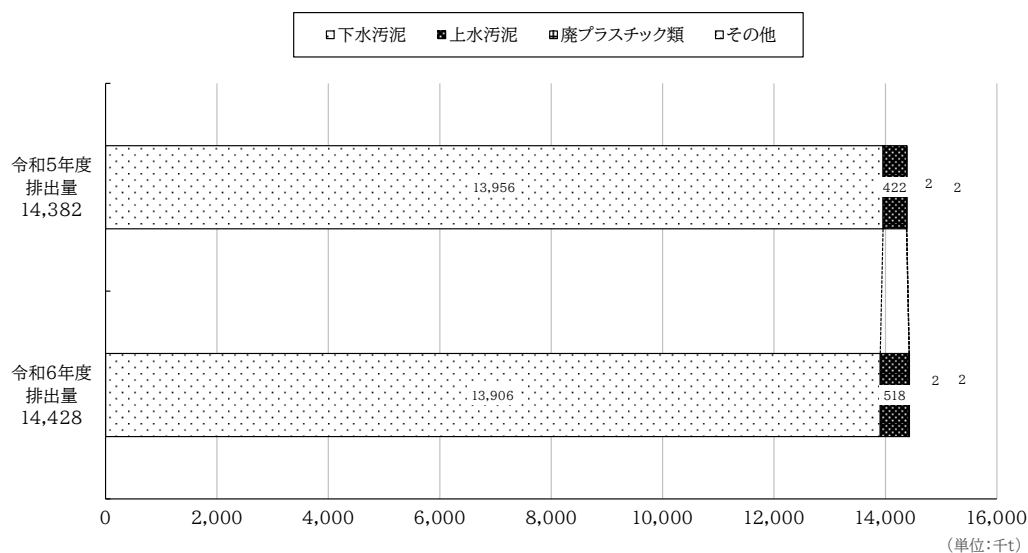
図 3-20 処理・処分の詳細流れ図（情報通信業）

5 上下水道業

(1) 種類別排出状況

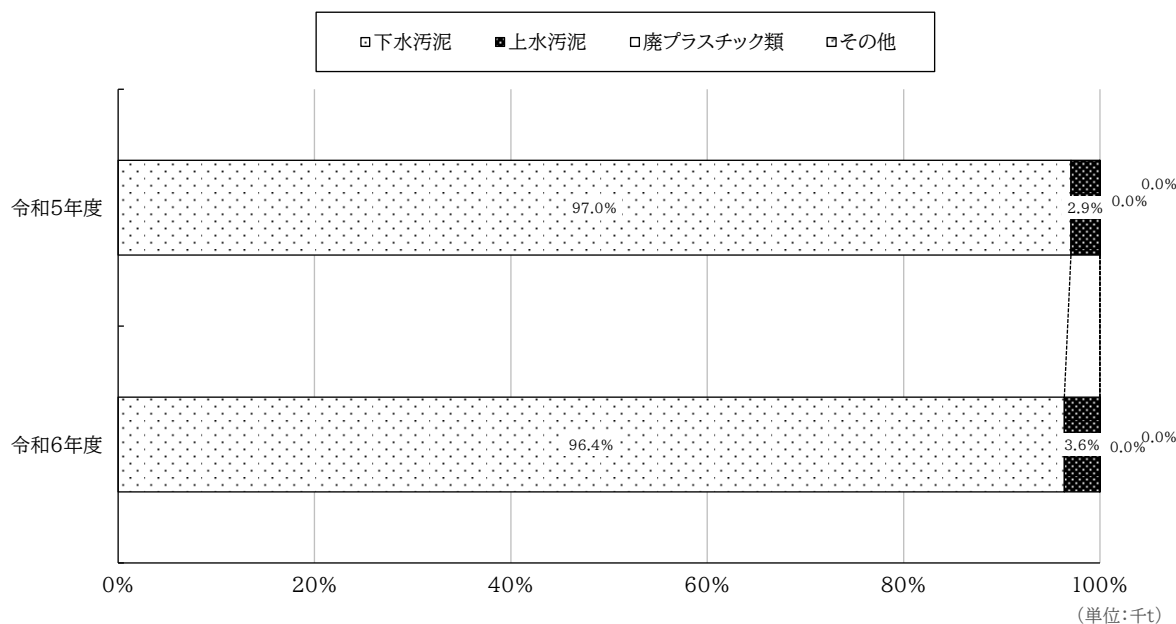
令和6年度の上下水道業の排出量は14,428千tで、令和5年度の14,382千tと比較すると46千t（0.3%）増加している。

廃棄物の種類別にみると、下水汚泥が13,906千tで全体の96.4%を占めている。



注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 3-21 種類別排出量（上下水道業）



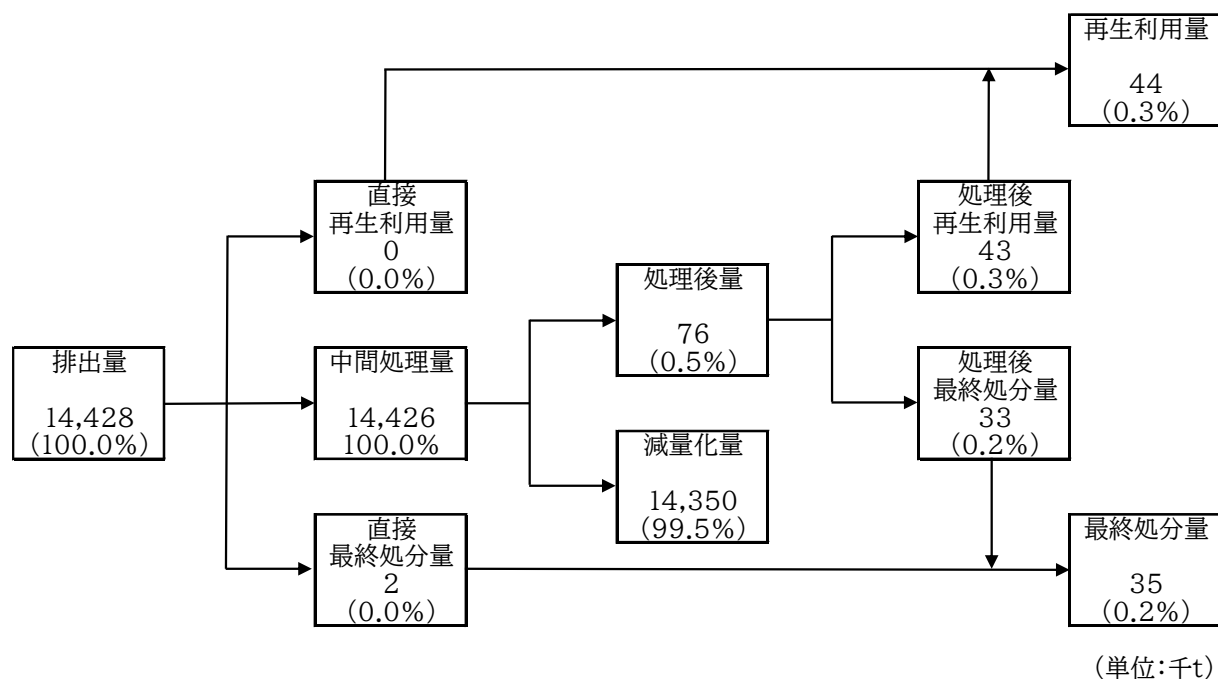
注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 3-22 種類別排出割合（上下水道業）

(2) 処理・処分状況

上下水道業の排出量 14,428 千 t のうちほぼ全量にあたる 14,426 千 t が中間処理され、直接再生利用された量はなく、直接最終処分されたのは 0.01% にあたる 2 千 t である。中間処理される 14,426 千 t の産業廃棄物は、中間処理を経て 76 千 t に減量化され、そのうち 43 千 t が再生利用、33 千 t が最終処分されている。

その結果、排出量の 0.3% にあたる 44 千 t が再生利用、99.5% にあたる 14,350 千 t が減量化、0.2% にあたる 35 千 t が最終処分されている。

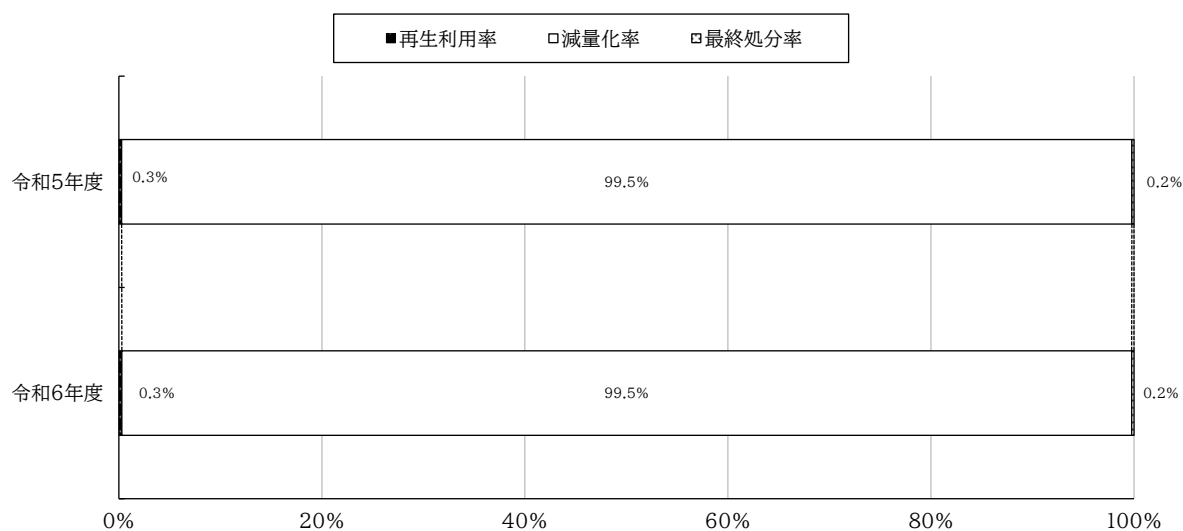
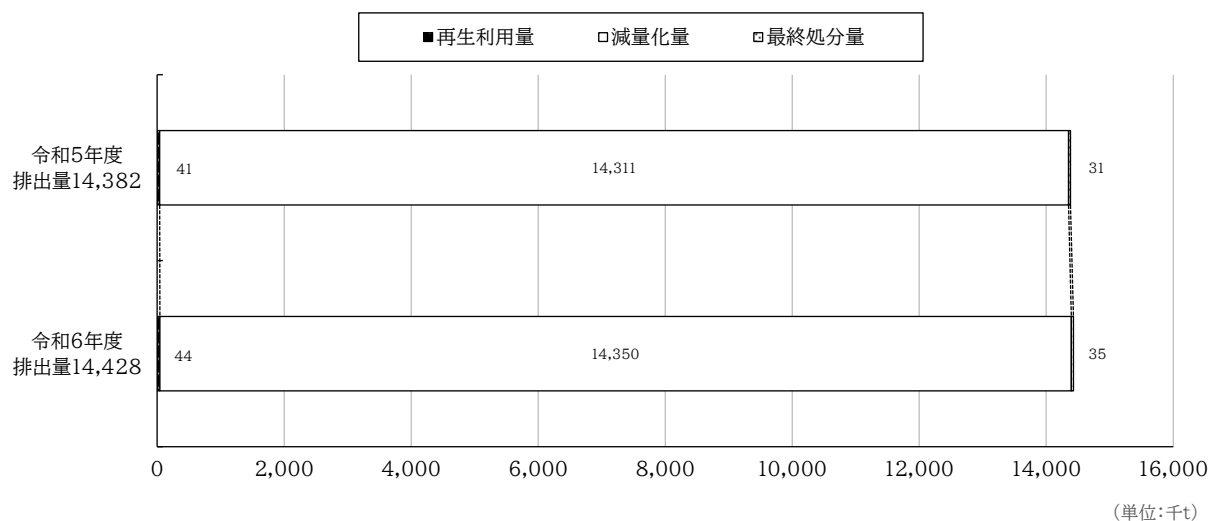


() 内の数字は排出量に対する割合を示す。

注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 3-23 処理・処分の流れ図 (上下水道業)

令和5年度と令和6年度の排出量に対する再生利用量、減量化量、最終処分量とその割合を比較すると、再生利用率は0.02ポイント増加、減量化率は0.04ポイント減少、最終処分率は0.03ポイント増加している。

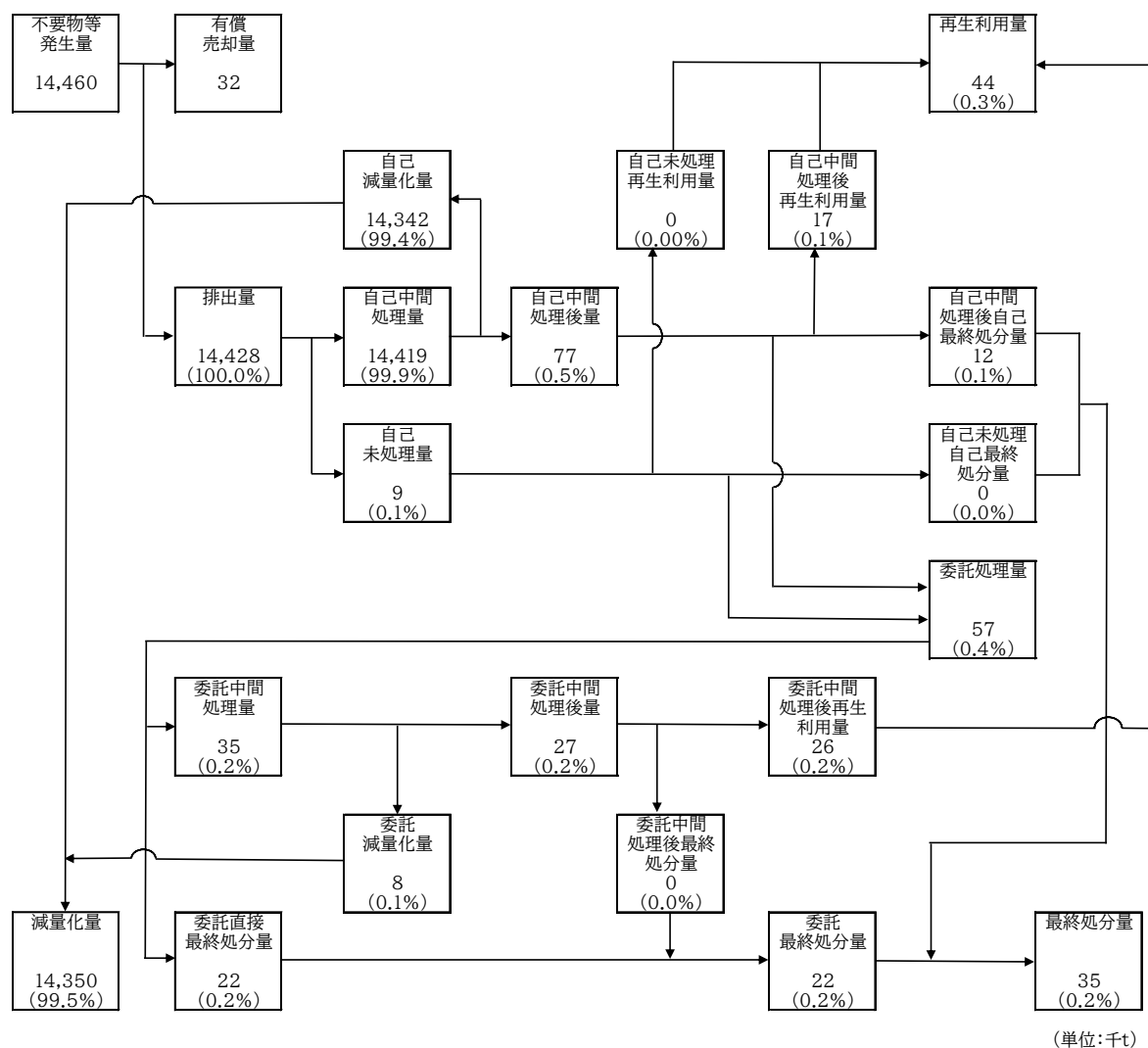


注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 3-24 再生利用・減量化・最終処分状況（上下水道業）

（上：処理・処分量 下：処理・処分割合 排出量を100%とする）

廃棄物の処理・処分の詳細な流れ図を以下に示す。



() 内の数字は排出量に対する割合を示す。

注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

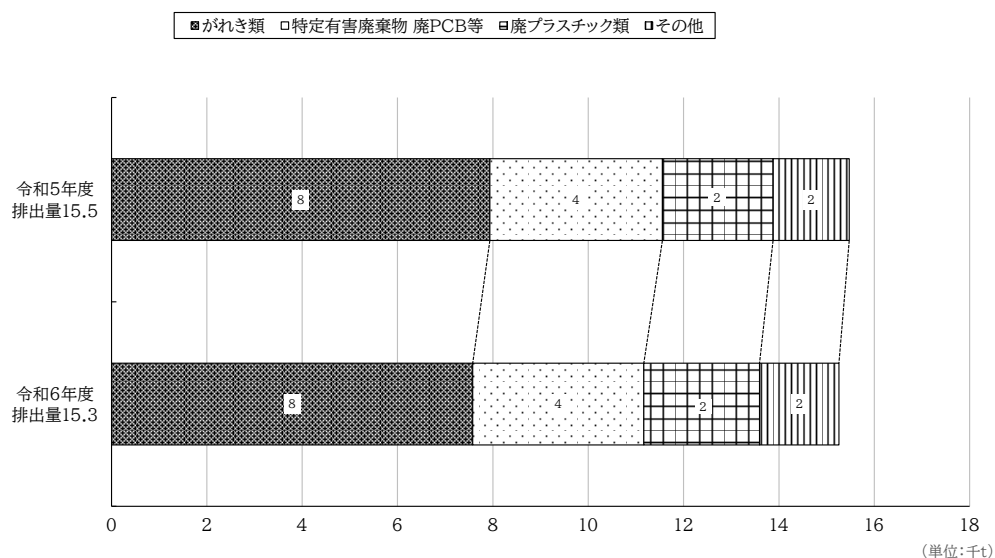
図 3-25 処理・処分の詳細流れ図（上下水道業）

6 電気・ガス・熱供給業

(1) 種類別排出状況

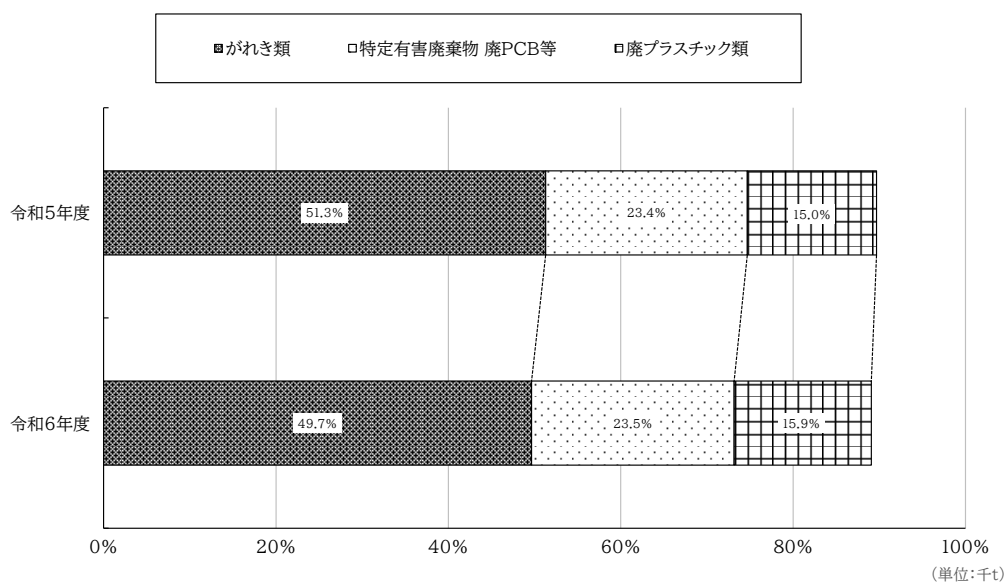
令和6年度の電気・ガス・熱供給業の排出量は15.3千tで、令和5年度の15.5千tと比較すると0.2千t（1.4%）減少している。

廃棄物の種類別にみると、がれき類が全体の49.7%にあたる8千t、次いで特定有害廃棄物・廃PCB等が23.5%にあたる4千tであり、この2品目で全排出量の73.2%を占めている。



注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 3-26 種類別排出量（電気・ガス・熱供給業）



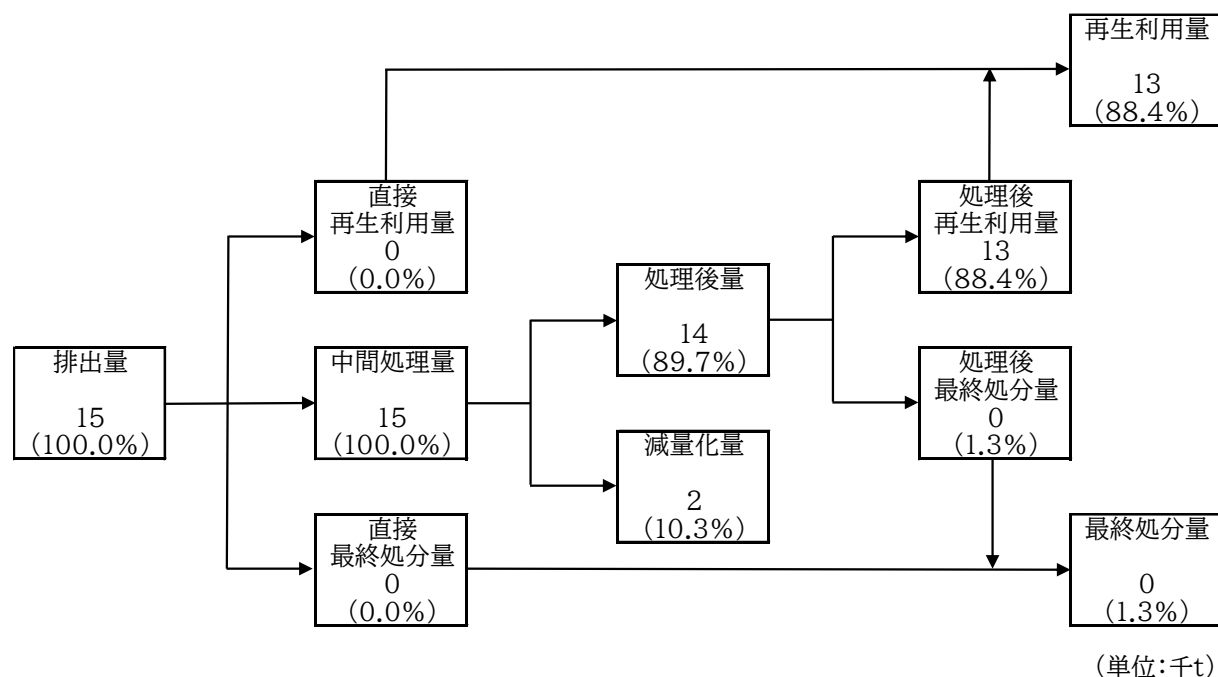
注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 3-27 種類別排出割合（電気・ガス・熱供給業）

(2) 処理・処分状況

電気・ガス・熱供給業の排出量 15 千 t のうち、100.0%にあたる 15 千 t が中間処理され、直接再生利用されたものはない (0 t)、また直接最終処分されたものもない (0 t)。中間処理される 15 千 t の産業廃棄物は、破碎、焼却、脱水等の中間処理を経て 14 千 t に減量化され、そのうち 13 千 t が再生利用、0.2 千 t が最終処分されている。

その結果、排出量の 88.4%にあたる 13 千 t が再生利用、10.3%にあたる 2 千 t が減量化、1.3%にあたる 0.2 千 t については最終処分されている。

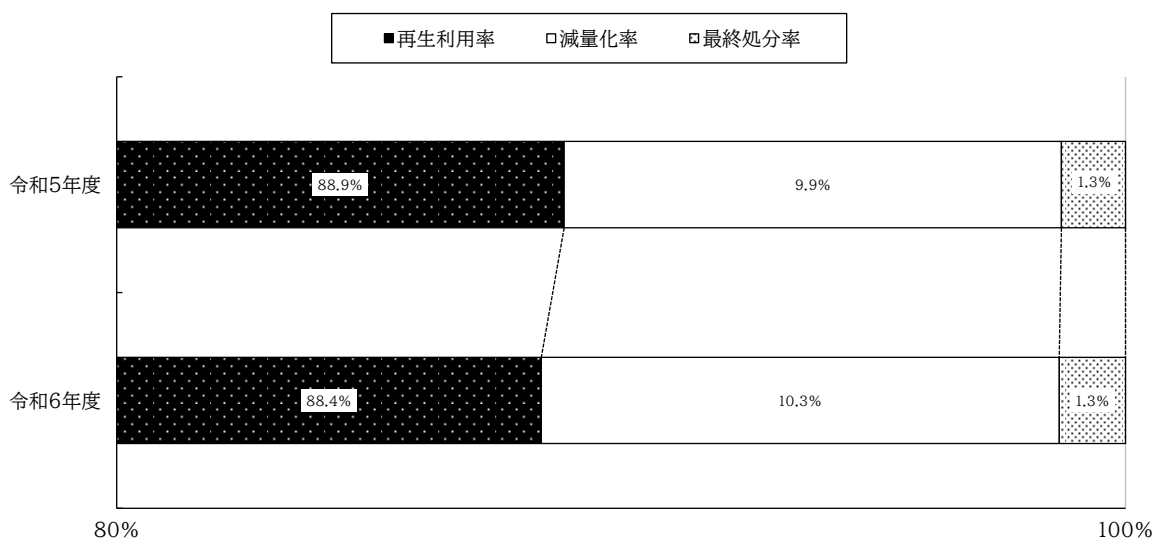
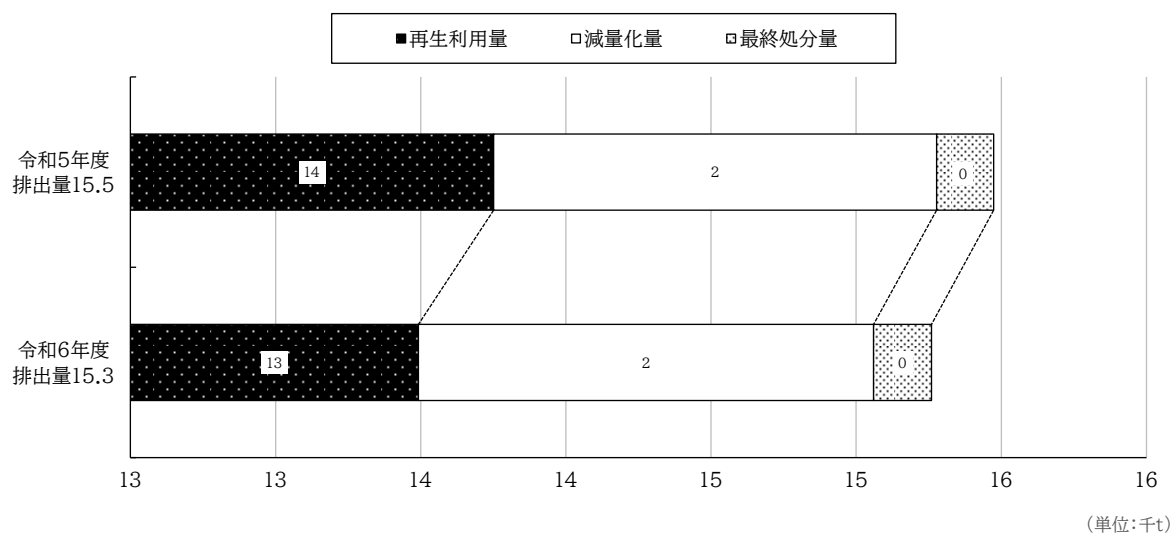


() 内の数字は排出量に対する割合を示す。

注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 3-28 処理・処分の流れ図 (電気・ガス・熱供給業)

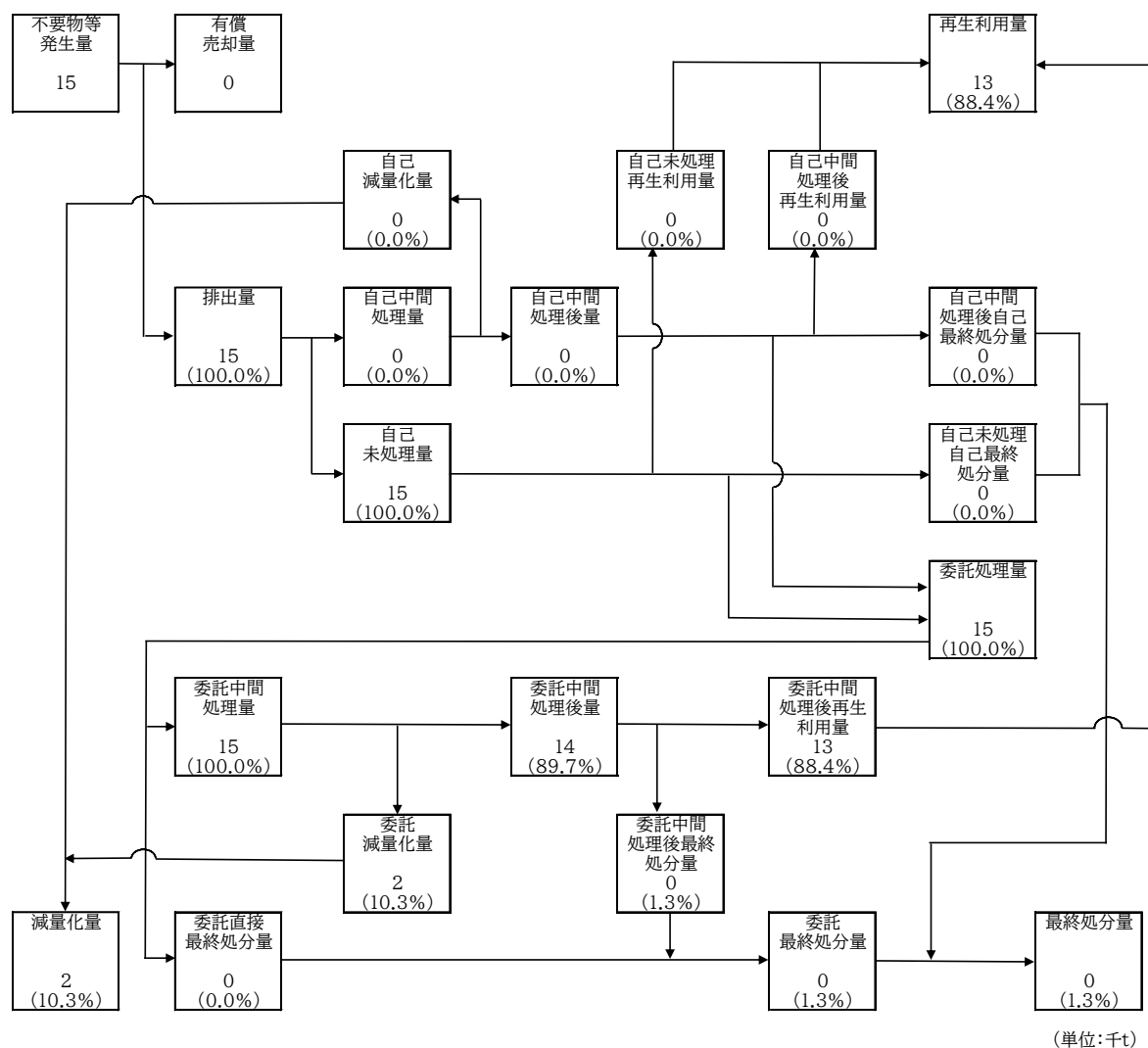
令和5年度と令和6年度の排出量に対する再生利用量、減量化量、最終処分量とその割合を比較すると、再生利用率は0.5ポイント減少し、減量化率は0.4ポイント増加、最終処分率は0.04ポイント増加している。



注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 3-29 再生利用・減量化・最終処分状況（電気・ガス・熱供給業）
 （上：処理・処分量 下：処理・処分割合 排出量を100%とする）

廃棄物の処理・処分の詳細な流れ図を以下に示す。



() 内の数字は排出量に対する割合を示す。

注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

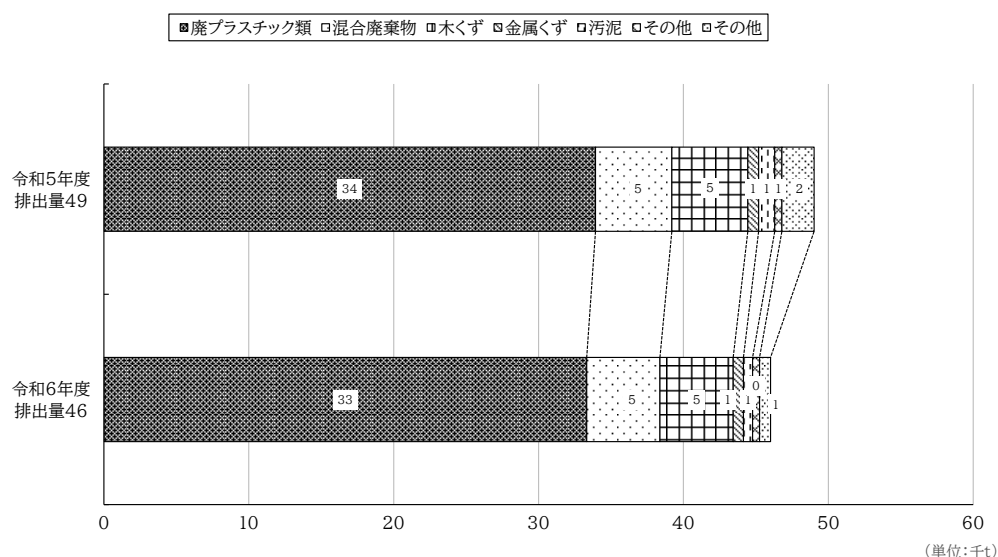
図 3-30 処理・処分の詳細流れ図（電気・ガス・熱供給業）

7 運輸業

(1) 種類別排出状況

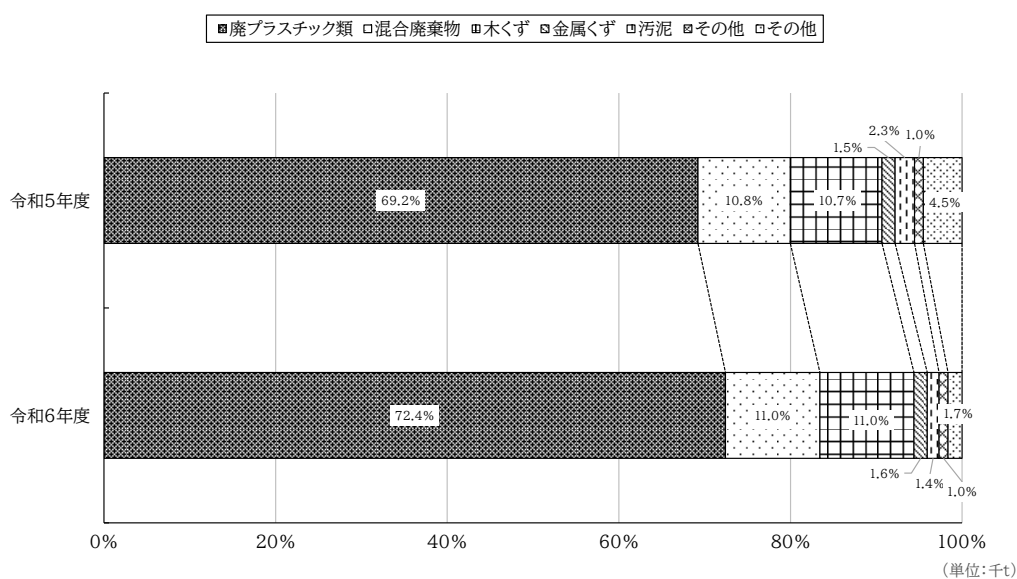
令和6年度の運輸業の排出量は46千tで、令和5年度の49千tと比較すると3千t（6.5%）減少している。

廃棄物の種類別にみると、廃プラスチック類が全体の72.4%にあたる33千t、次いで混合廃棄物が11.0%にあたる5千t、木くずが11.0%にあたる5千tであり、この3品目で全排出量の94.4%を占めている。



注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 3-31 種類別排出量（運輸業）



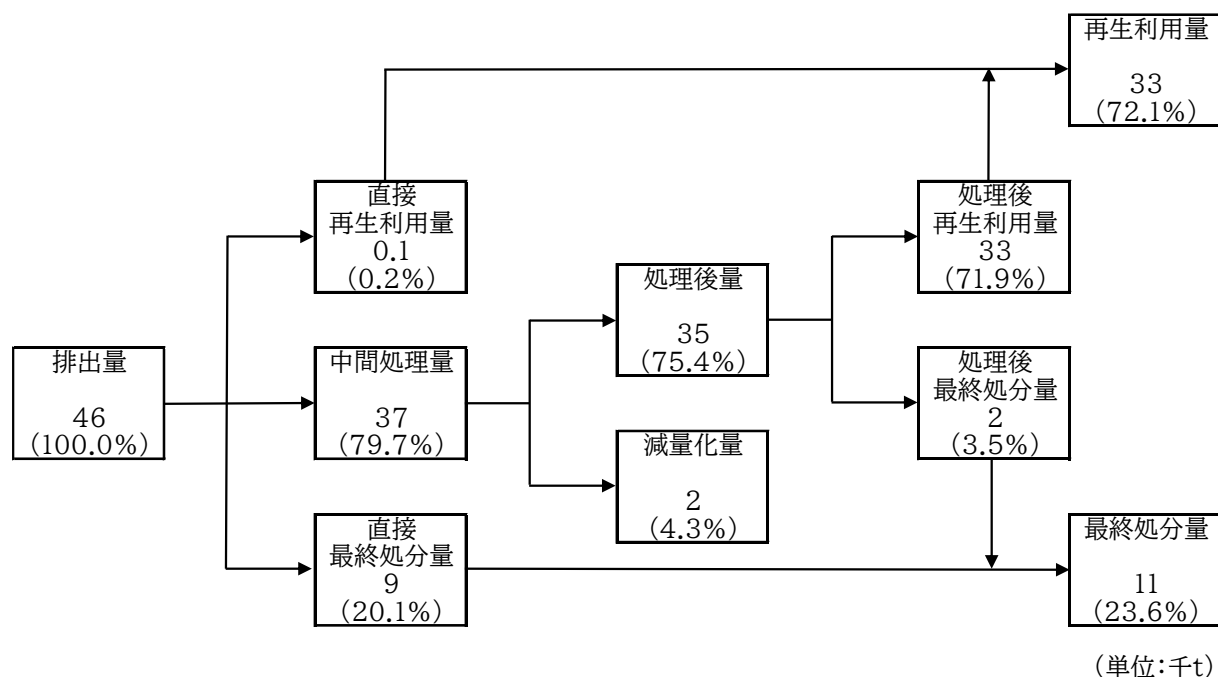
注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 3-32 種類別排出割合（運輸業）

(2) 処理・処分状況

運輸業の排出量 46 千 t のうち、79.7%にあたる 37 千 t が中間処理され、直接再生利用されたのは 0.2%にあたる 0.1 千 t、直接最終処分されたのは 20.1%にあたる 9 千 t である。中間処理される 37 千 t の産業廃棄物は、破碎、焼却等の中間処理を経て 35 千 t に減量化され、そのうち 33 千 t が再生利用、2 千 t が最終処分されている。

その結果、排出量の 72.1%にあたる 33 千 t が再生利用、4.3%にあたる 2 千 t が減量化、23.6%にあたる 11 千 t が最終処分されている。

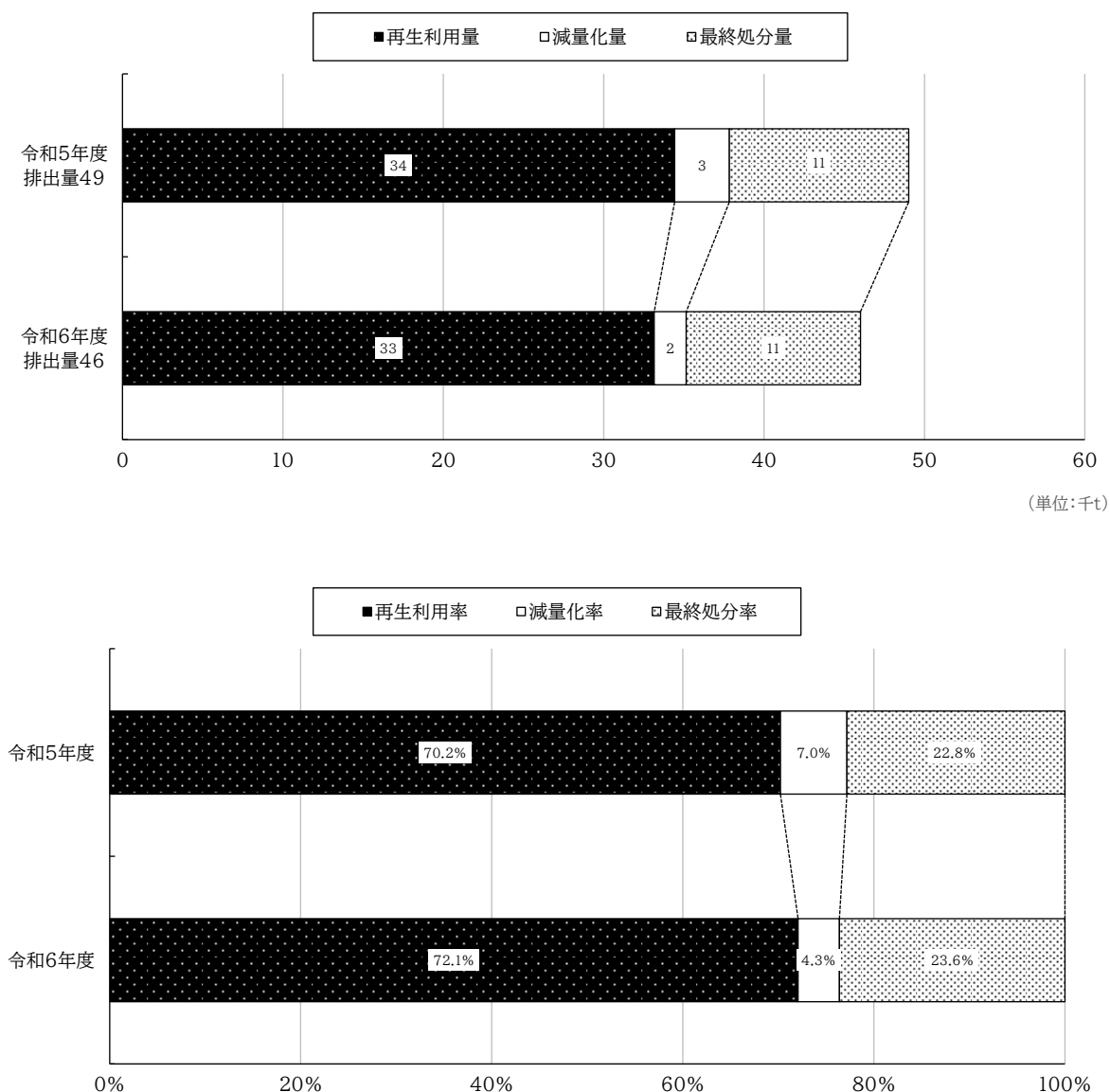


() 内の数字は排出量に対する割合を示す。

注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 3-33 処理・処分の流れ図（運輸業）

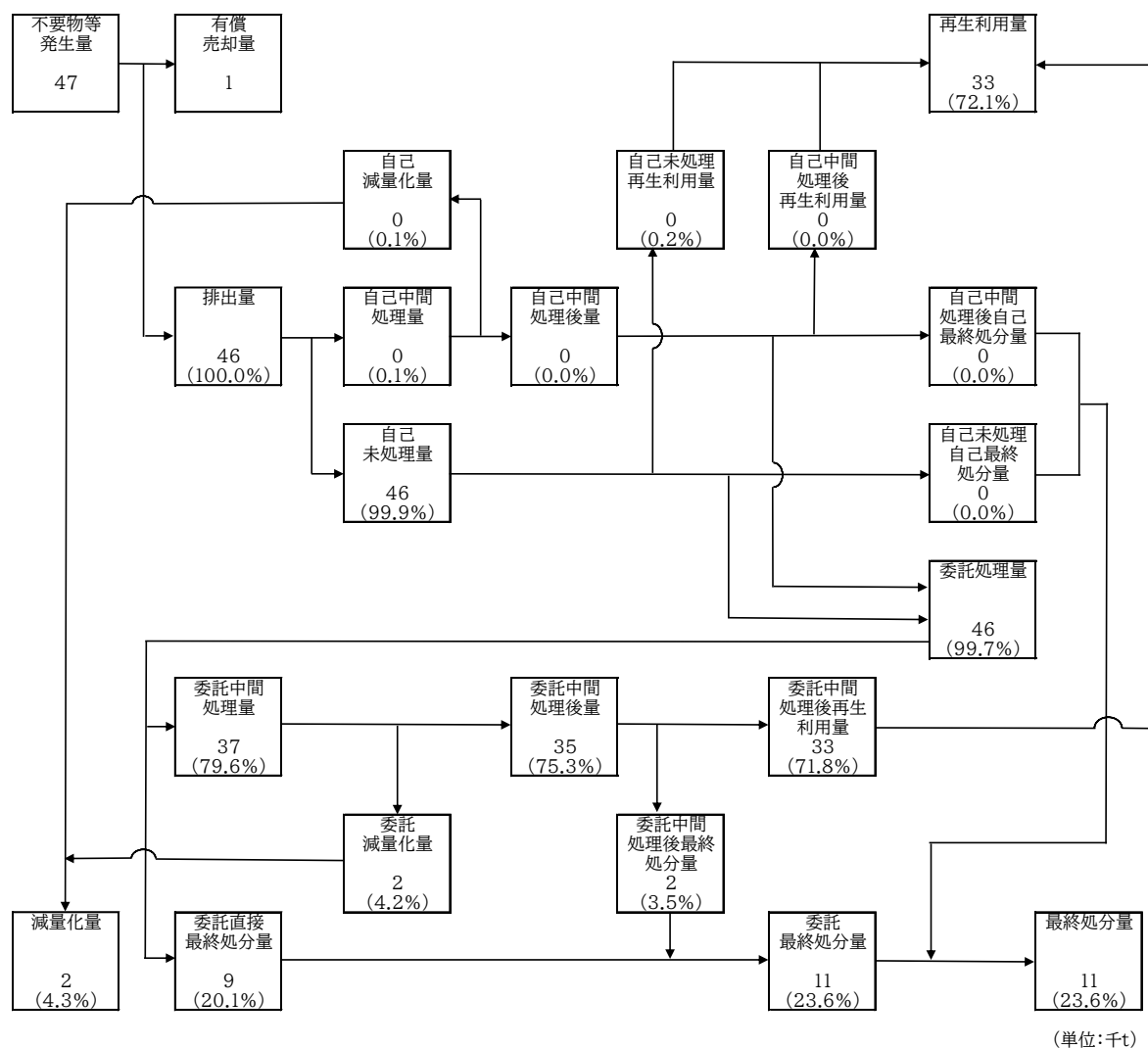
令和5年度と令和6年度の排出量に対する再生利用量、減量化量、最終処分量とその割合を比較すると、再生利用率は1.8ポイント増加、減量化率は2.6ポイント減少、最終処分率は0.8ポイント増加している。



注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 3-34 再生利用・減量化・最終処分状況（運輸業）
 （上：処理・処分量 下：処理・処分割合 排出量を100%とする）

廃棄物の処理・処分の詳細な流れ図を以下に示す。



() 内の数字は排出量に対する割合を示す。

注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

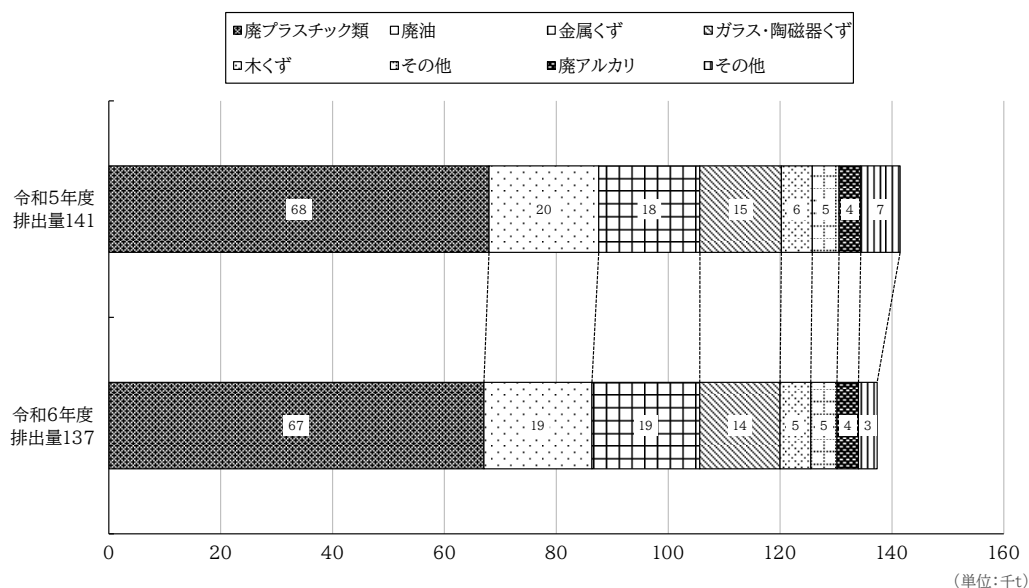
図 3-35 処理・処分の詳細流れ図（運輸業）

8 卸売業、小売業

(1) 種類別排出状況

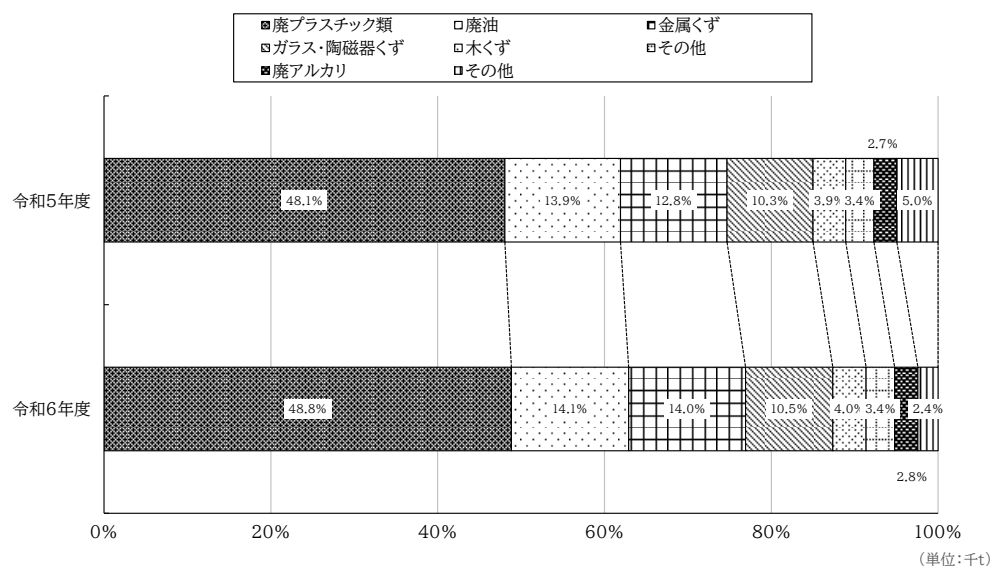
令和6年度の卸売業、小売業の排出量は137千tで、令和5年度の141千tと比較すると4.1千t（2.9%）減少している。

廃棄物の種類別にみると、廃プラスチック類が全体の48.8%にあたる67千t、次いで廃油が14.1%にあたる19千t、金属くずが14.0%にあたる19千tを占めている。



注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 3-36 種類別排出量（卸売業、小売業）



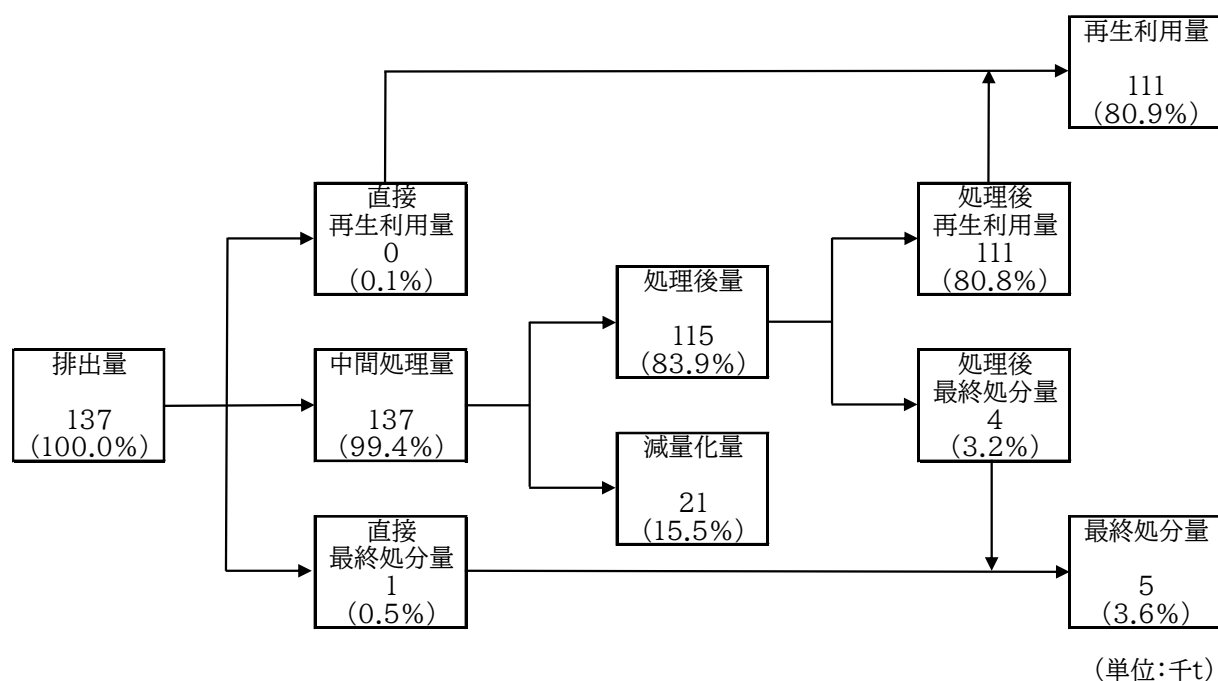
注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 3-37 種類別排出割合（卸売業、小売業）

(2) 処理・処分状況

卸売業、小売業の排出量 137 千 t のうち 99.4% にあたる 137 千 t が中間処理され、直接再生利用されるのは、排出量の 0.1% にあたる 0.1 千 t、直接最終処分された量は 0.5% にあたる 1 千 t である。中間処理される 137 千 t の産業廃棄物は、破碎、焼却等の中間処理を経て 115 千 t に減量化され、そのうち 111 千 t が再生利用、4 千 t が最終処分されている。

その結果、排出量の 80.9% にあたる 111 千 t が再生利用、15.5% にあたる 21 千 t が減量化、3.6% にあたる 5 千 t が最終処分されている。

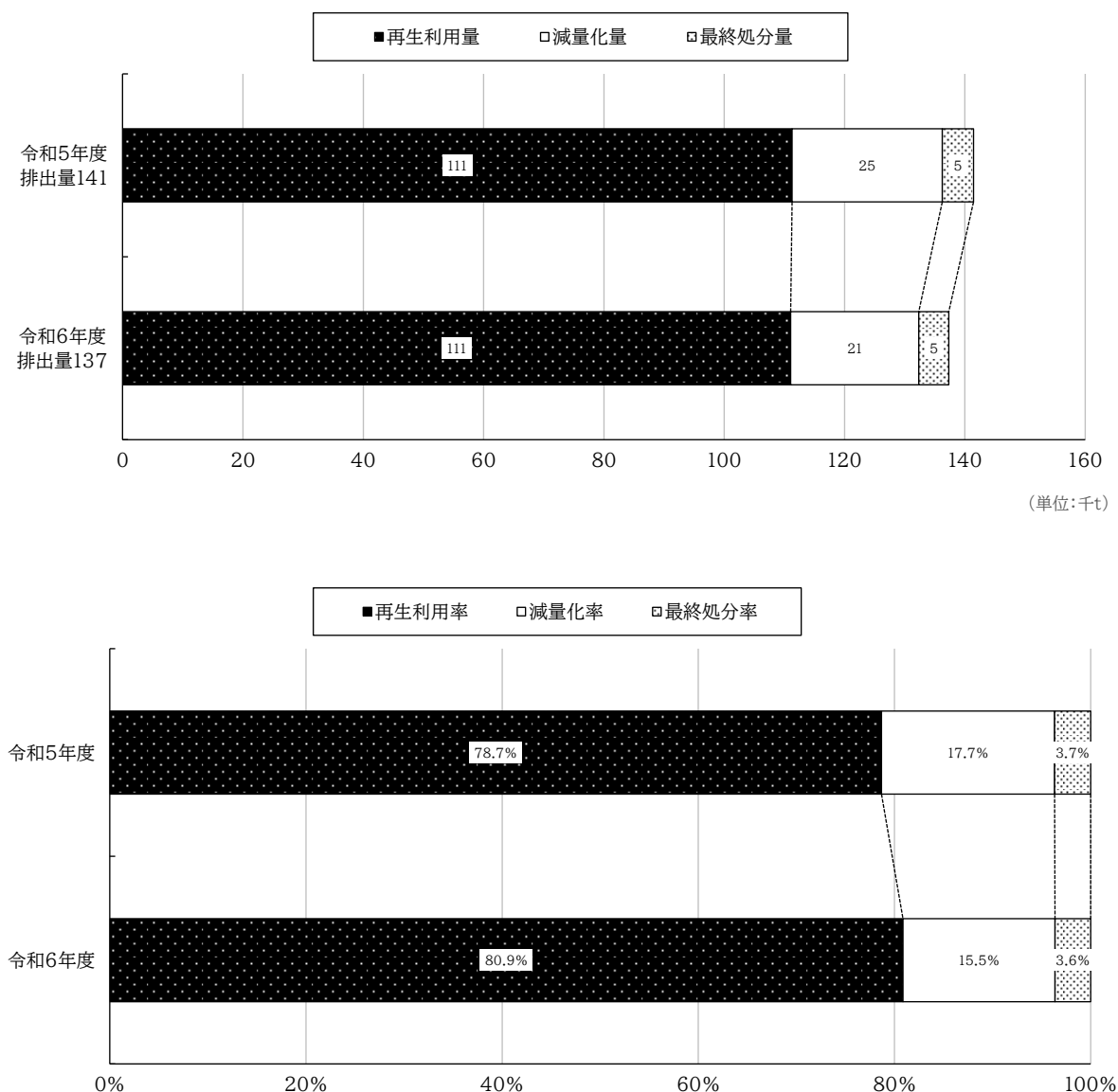


() 内の数字は排出量に対する割合を示す。

注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 3-38 処理・処分の流れ図（卸売業、小売業）

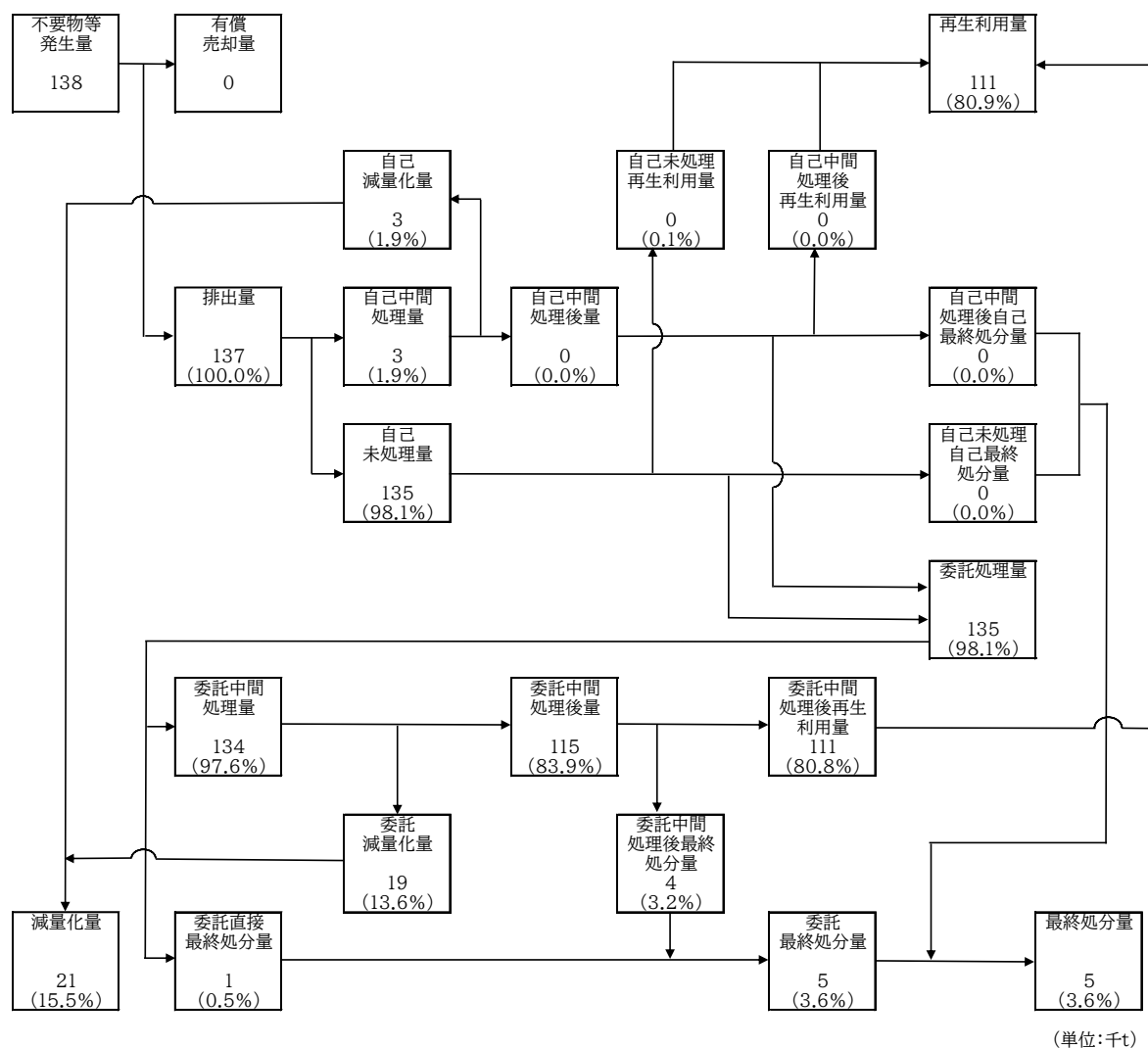
令和5年度と令和6年度の排出量に対する再生利用量、減量化量、最終処分量とその割合を比較すると、再生利用率は 2.2 ポイント増加、減量化率は 2.2 ポイント減少、最終処分率は 0.04 ポイント減少している。



注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 3-39 再生利用・減量化・最終処分状況（卸売業、小売業）
 （上：処理・処分量 下：処理・処分割合 排出量を 100%とする）

廃棄物の処理・処分の詳細な流れ図を以下に示す。



() 内の数字は排出量に対する割合を示す。

注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

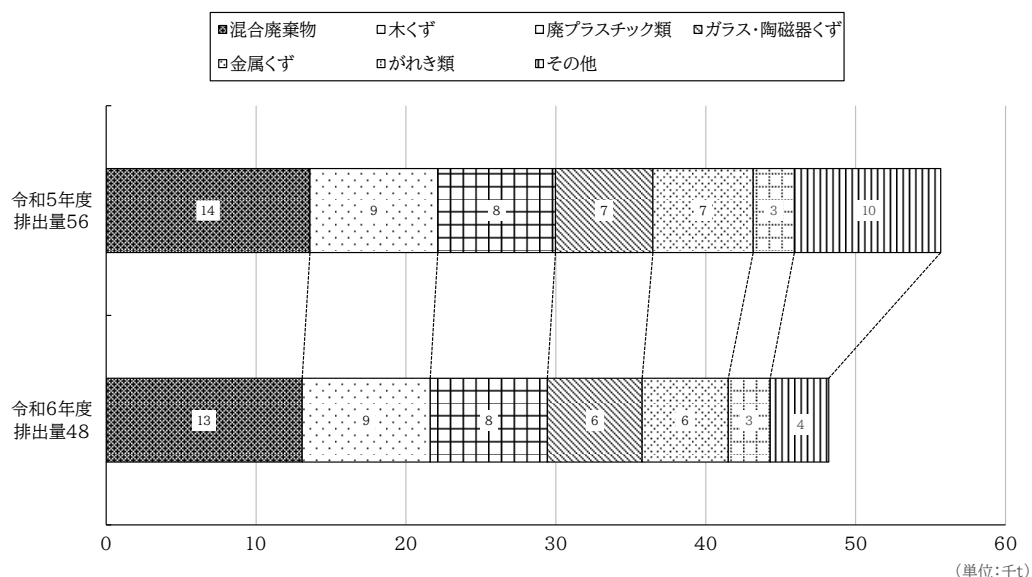
図 3-40 処理・処分の詳細流れ図（卸売業、小売業）

9 不動産業、物品賃貸業

(1) 種類別排出状況

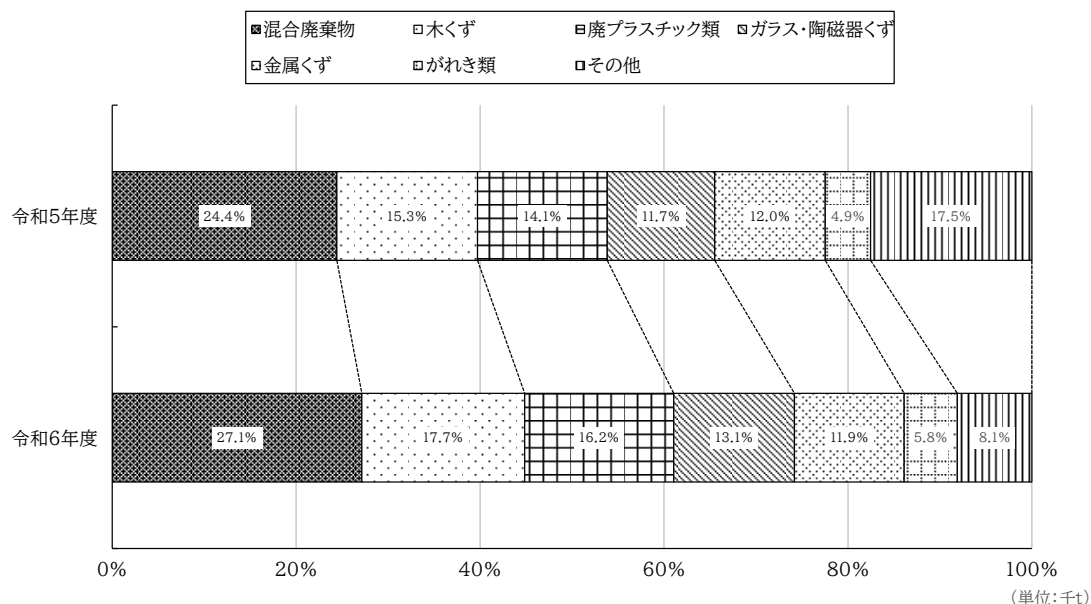
令和6年度の不動産業、物品賃貸業の排出量は48千tで、令和5年度の56千tと比較すると7千t（13.4%）減少している。

廃棄物の種類別にみると、混合廃棄物が全体の27.1%にあたる13千t、次いで木くずが17.7%にあたる9千tを占めている。



注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 3-41 種類別排出量（不動産業、物品賃貸業）



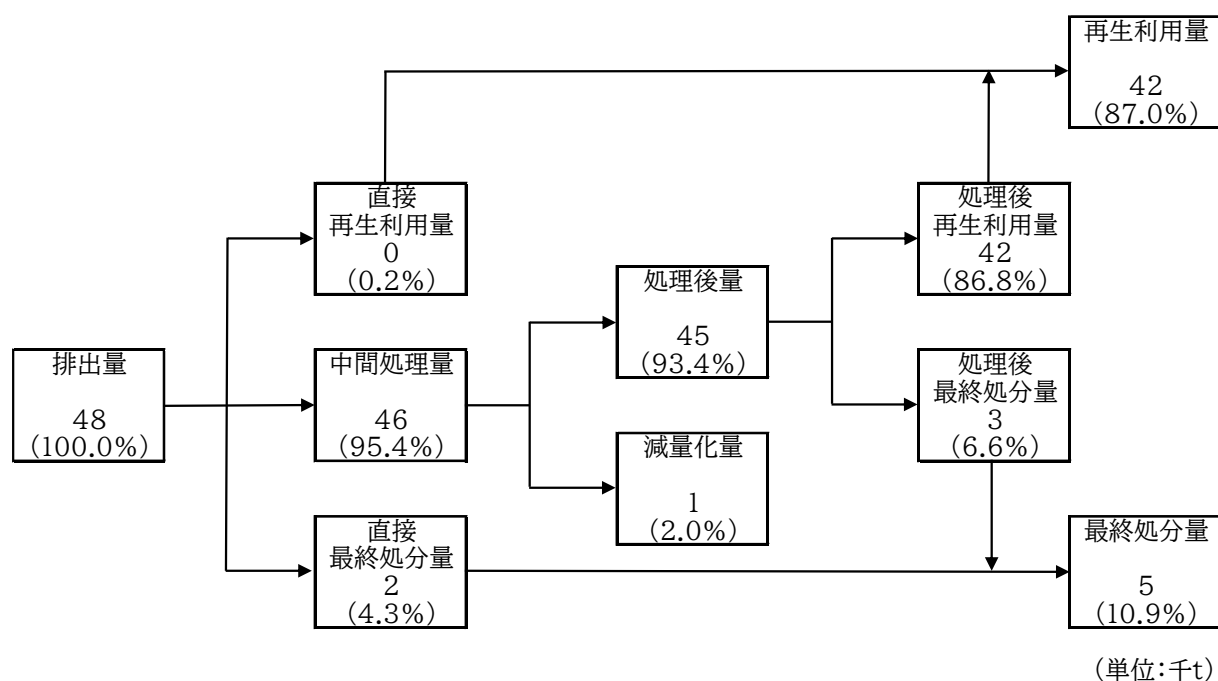
注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 3-42 種類別排出割合（不動産業、物品賃貸業）

(2) 処理・処分状況

不動産業、物品賃貸業の排出量 48 千 t のうち、95.4%にあたる 46 千 t が中間処理され、直接再生利用されるのは、排出量の 0.2%にあたる 0.1 千 t、直接最終処分された量は 4.3%にあたる 2 千 t である。中間処理される 46 千 t の産業廃棄物は、破碎等の中間処理を経て 45 千 t に減量化され、そのうち 42 千 t が再生利用、3 千 t が最終処分されている。

その結果、排出量の 87.0%にあたる 42 千 t が再生利用、2.0%にあたる 1 千 t が減量化、10.9%にあたる 5 千 t が最終処分されている。

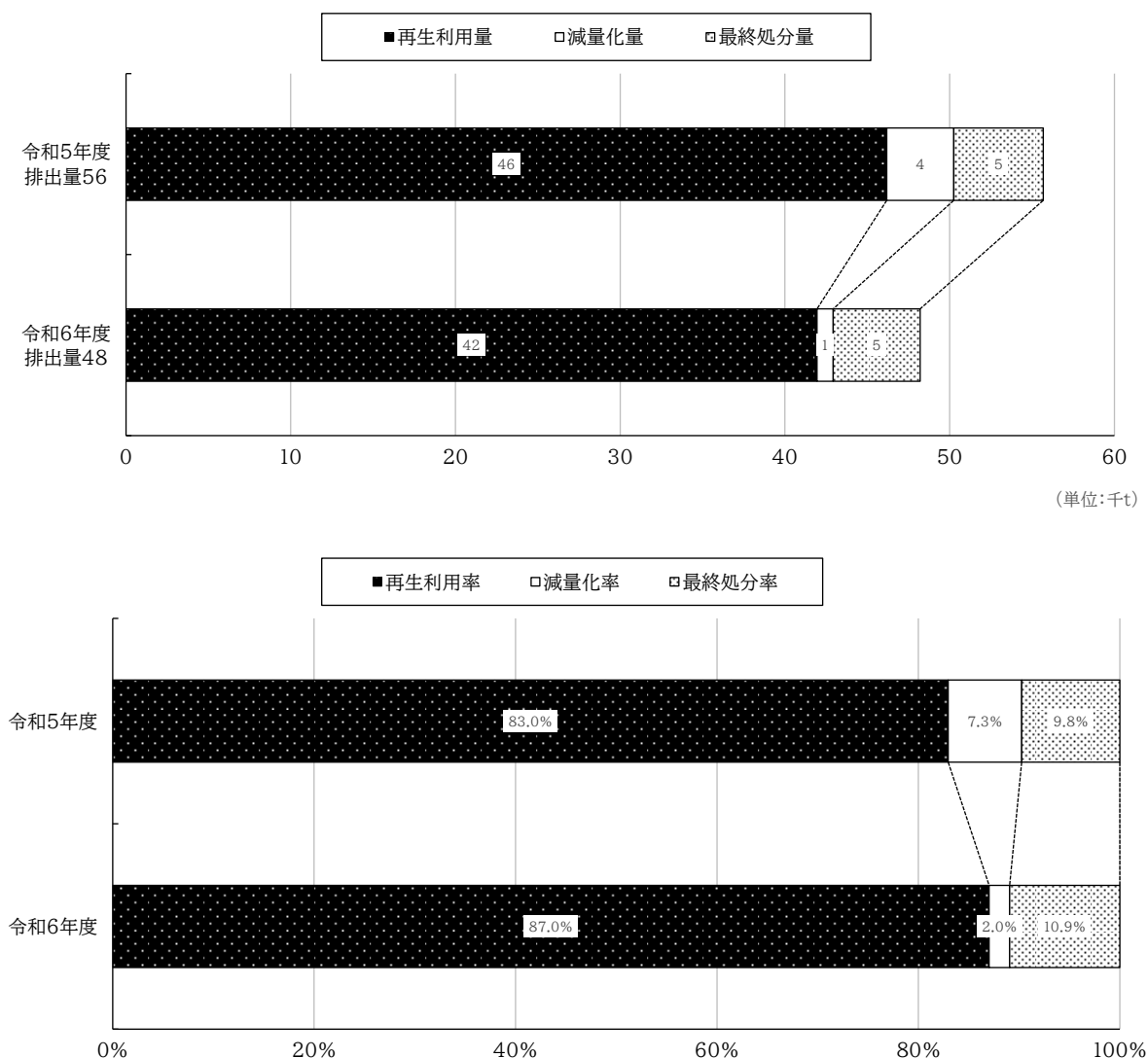


() 内の数字は排出量に対する割合を示す。

注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 3-43 処理・処分の流れ図（不動産業、物品賃貸業）

令和5年度と令和6年度の排出量に対する再生利用量、減量化量、最終処分量とその割合を比較すると、再生利用率は4.1ポイント増加、減量化率は5.3ポイント減少、最終処分率は1.2ポイント増加している。

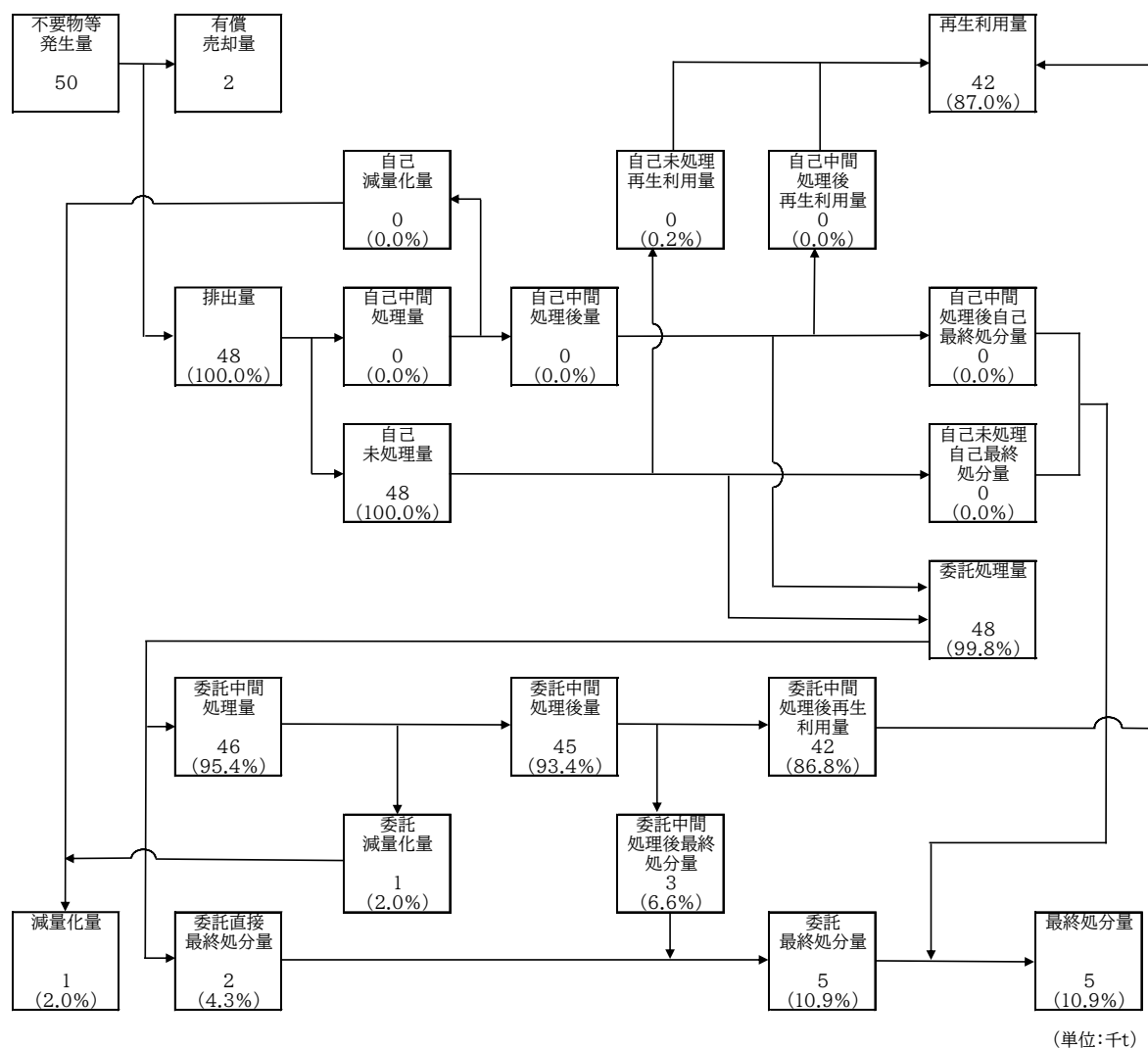


注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 3-44 再生利用・減量化・最終処分状況（不動産業、物品賃貸業）

（上：処理・処分量 下：処理・処分割合 排出量を100%とする）

廃棄物の処理・処分の詳細な流れ図を以下に示す。



() 内の数字は排出量に対する割合を示す。

注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

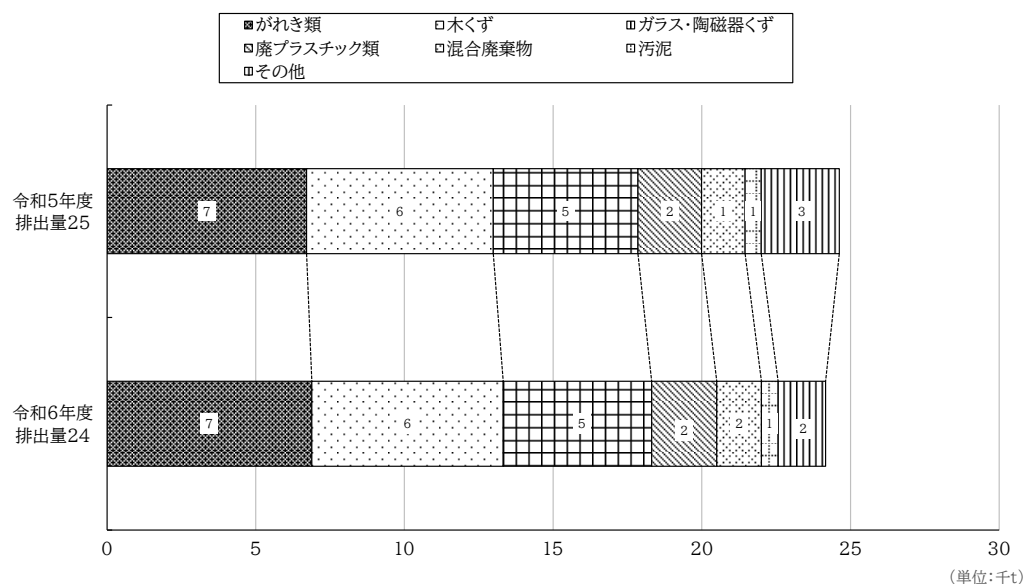
図 3-45 処理・処分の詳細流れ図（不動産業、物品質貸業）

10 学術研究、専門・技術サービス業

(1) 種類別排出状況

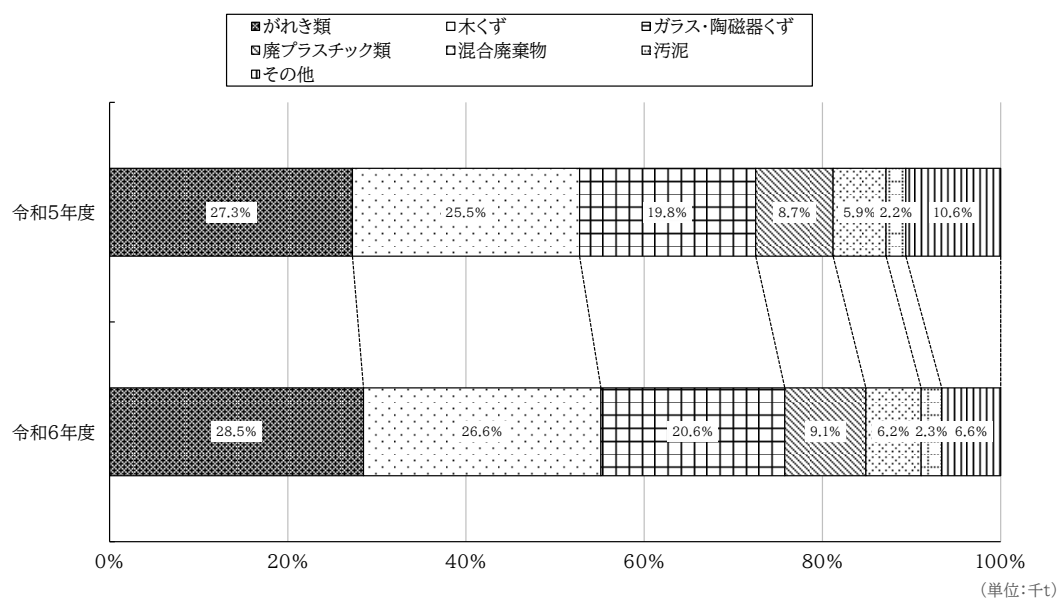
令和6年度の学術研究、専門・技術サービス業の排出量は24千tで、令和5年度の25千tと比較すると1千t（1.9%）減少している。

廃棄物の種類別にみると、がれき類が全体の28.5%にあたる7千t、次いで木くず26.6%にあたる6千tである。



注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 3-46 種類別排出量（学術研究、専門・技術サービス業）



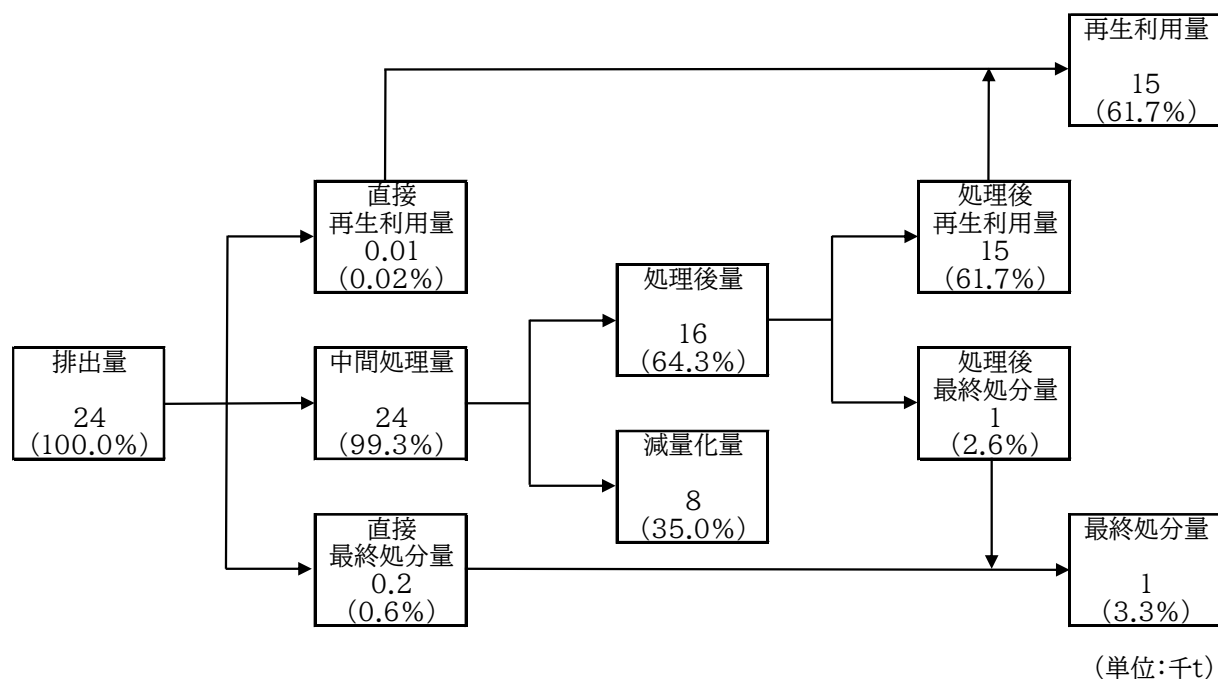
注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 3-47 種類別排出割合（学術研究、専門・技術サービス業）

(2) 処理・処分状況

学術研究、専門・技術サービス業の排出量 24 千 t のうち、99.3%にあたる 24 千 t が中間処理され、直接再生利用されたのは排出量の 0.02%にあたる 0.01 千 t、直接最終処分された量は 0.6%にあたる 0.2 千 t である。中間処理される 24 千 t の産業廃棄物は、破碎、焼却等の中間処理を経て 16 千 t に減量化され、そのうち 15 千 t が再生利用、1 千 t が最終処分されている。

その結果、排出量の 61.7%にあたる 15 千 t が再生利用、35.0%にあたる 8 千 t が減量化、3.3%にあたる 1 千 t が最終処分されている。

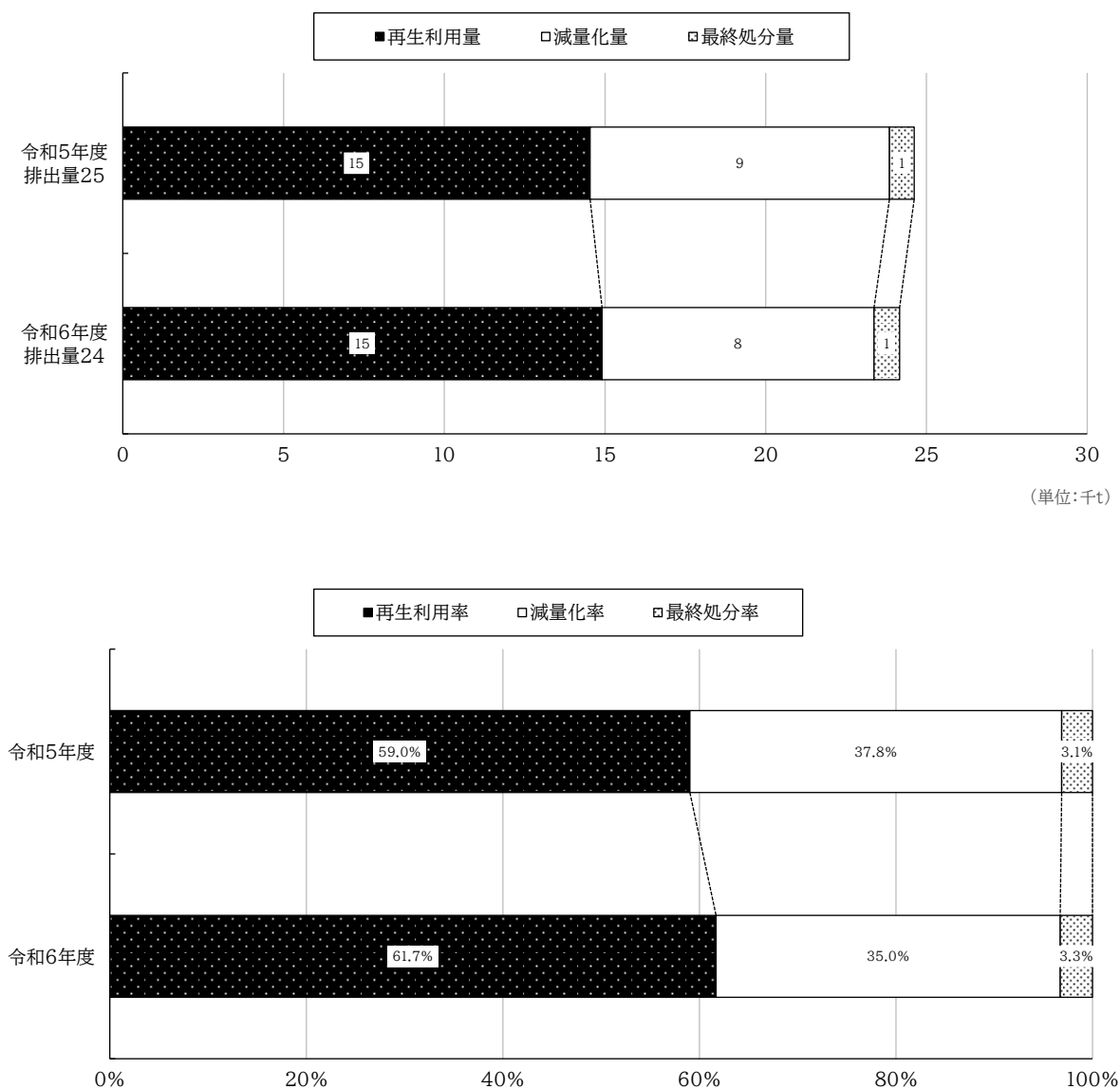


() 内の数字は排出量に対する割合を示す。

注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 3-48 処理・処分の流れ図（学術研究、専門・技術サービス業）

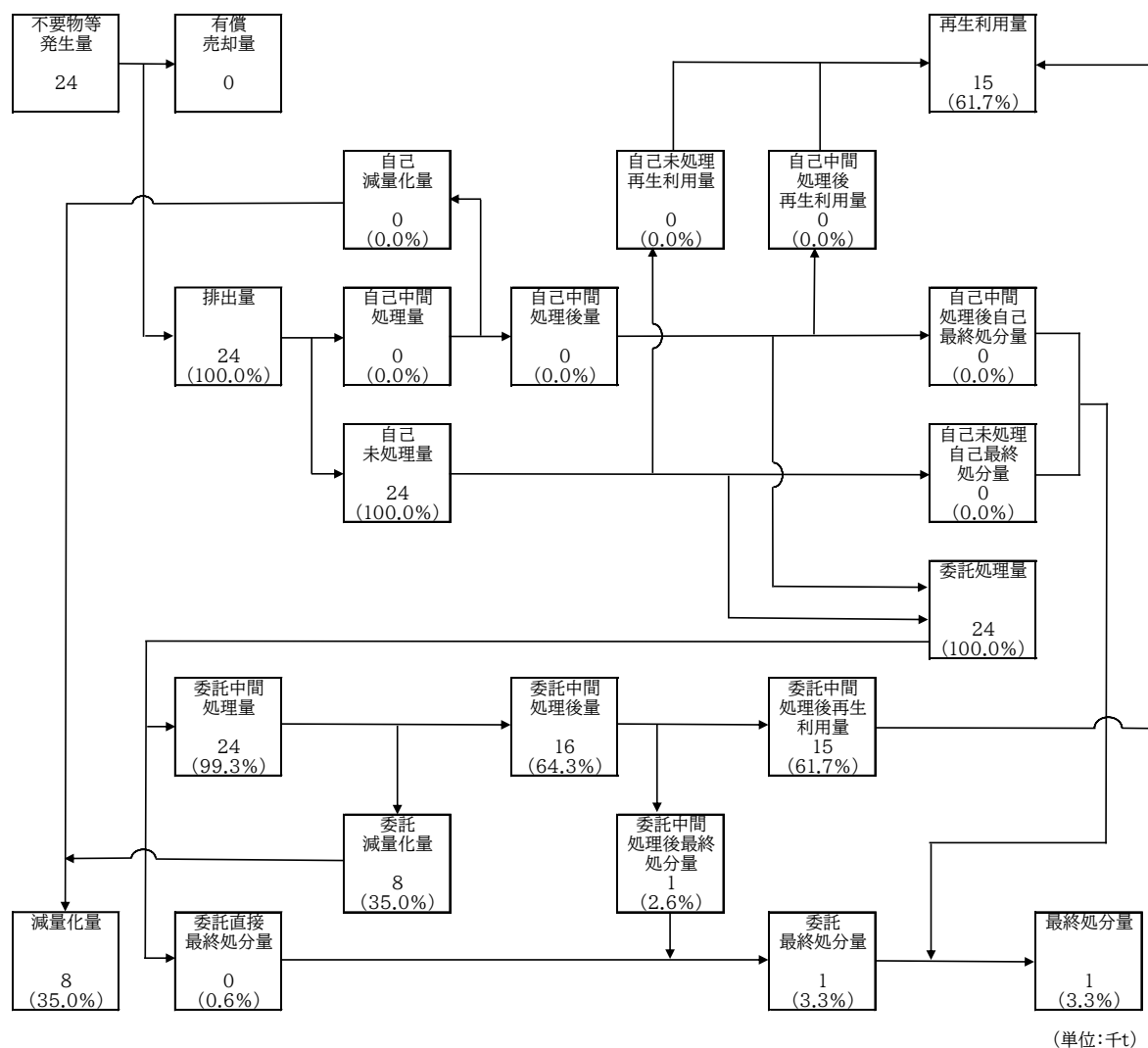
令和5年度と令和6年度の排出量に対する再生利用量、減量化量、最終処分量とその割合を比較すると、再生利用率は2.7ポイント増加、減量化率は2.8ポイント減少、最終処分率は0.1ポイント減少している。



注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 3-49 再生利用・減量化・最終処分状況（学術研究、専門・技術サービス業）
（上：処理・処分量 下：処理・処分割合 排出量を100%とする）

廃棄物の処理・処分の詳細な流れ図を以下に示す。



() 内の数字は排出量に対する割合を示す。

注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

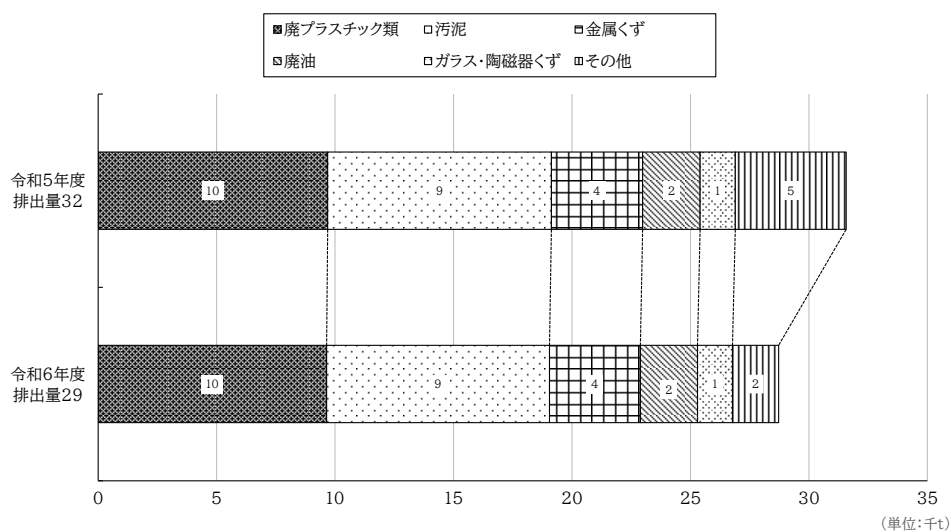
図 3-50 処理・処分の詳細流れ図（学術研究、専門・技術サービス業）

11 宿泊業、飲食サービス業

(1) 種類別排出状況

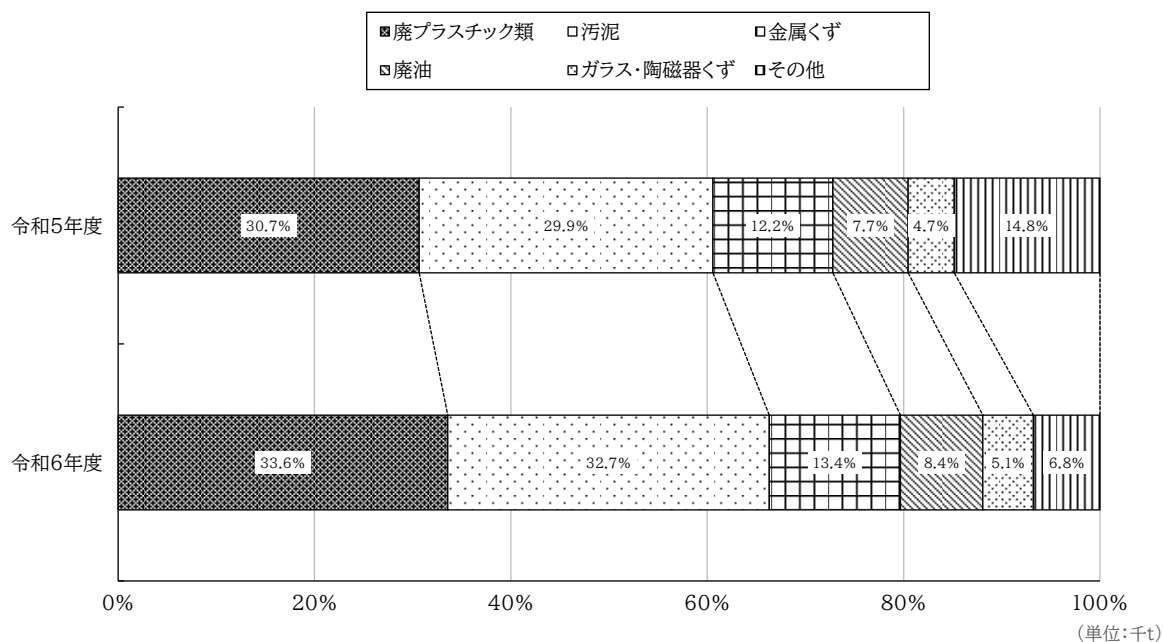
令和6年度の宿泊業、飲食サービス業の排出量は29千tで、令和5年度の32千tと比較すると2.8千t（9.0%）減少している。

廃棄物の種類別にみると、廃プラスチック類が全体の33.6%にあたる10千t、次いで汚泥が全体の32.7%にあたる9千tを占めている。



注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 3-51 種類別排出量（宿泊業、飲食サービス業）



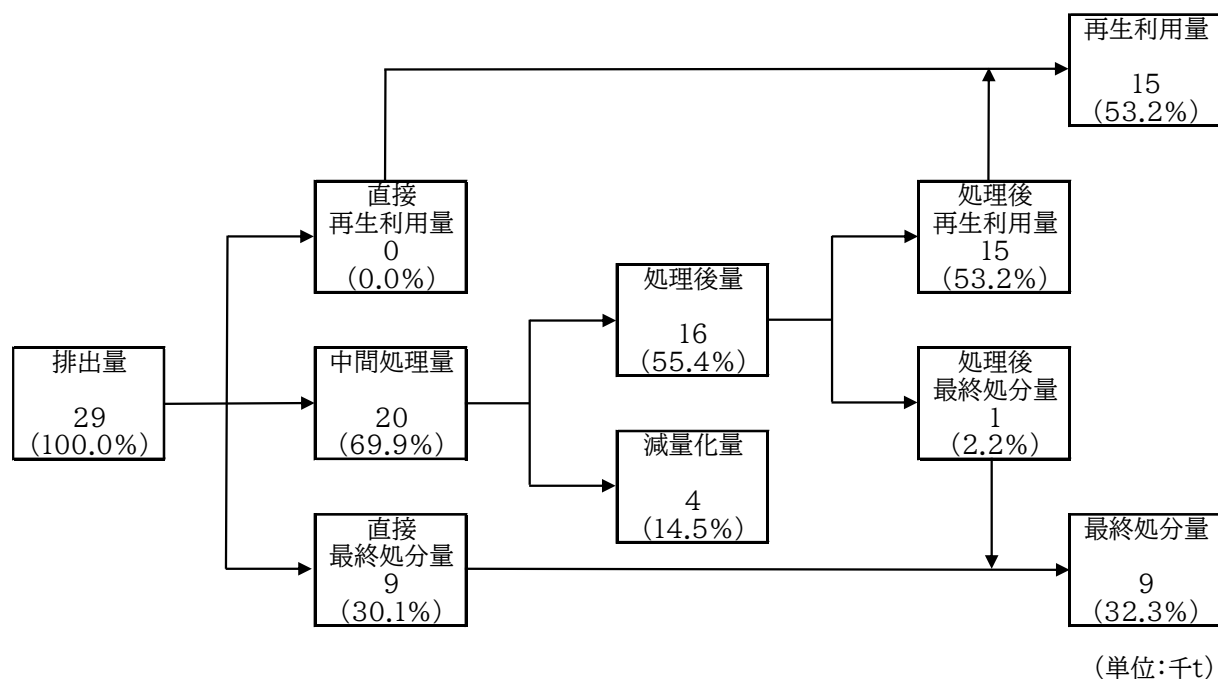
注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 3-52 種類別排出割合（宿泊業、飲食サービス業）

(2) 処理・処分状況

宿泊業、飲食サービス業の排出量 29 千 t のうち、69.9%にあたる 20 千 t が中間処理され、直接再生利用されたものはなく (0 t)、直接最終処分された量は 30.1%にあたる 9 千 t である。中間処理される 20 千 t の産業廃棄物は、破碎、焼却等の中間処理を経て 16 千 t に減量化され、そのうち 15 千 t が再生利用、1 千 t が最終処分されている。

その結果、排出量の 53.2%にあたる 15 千 t が再生利用、14.5%にあたる 4 千 t が減量化、32.3%にあたる 9 千 t が最終処分されている。

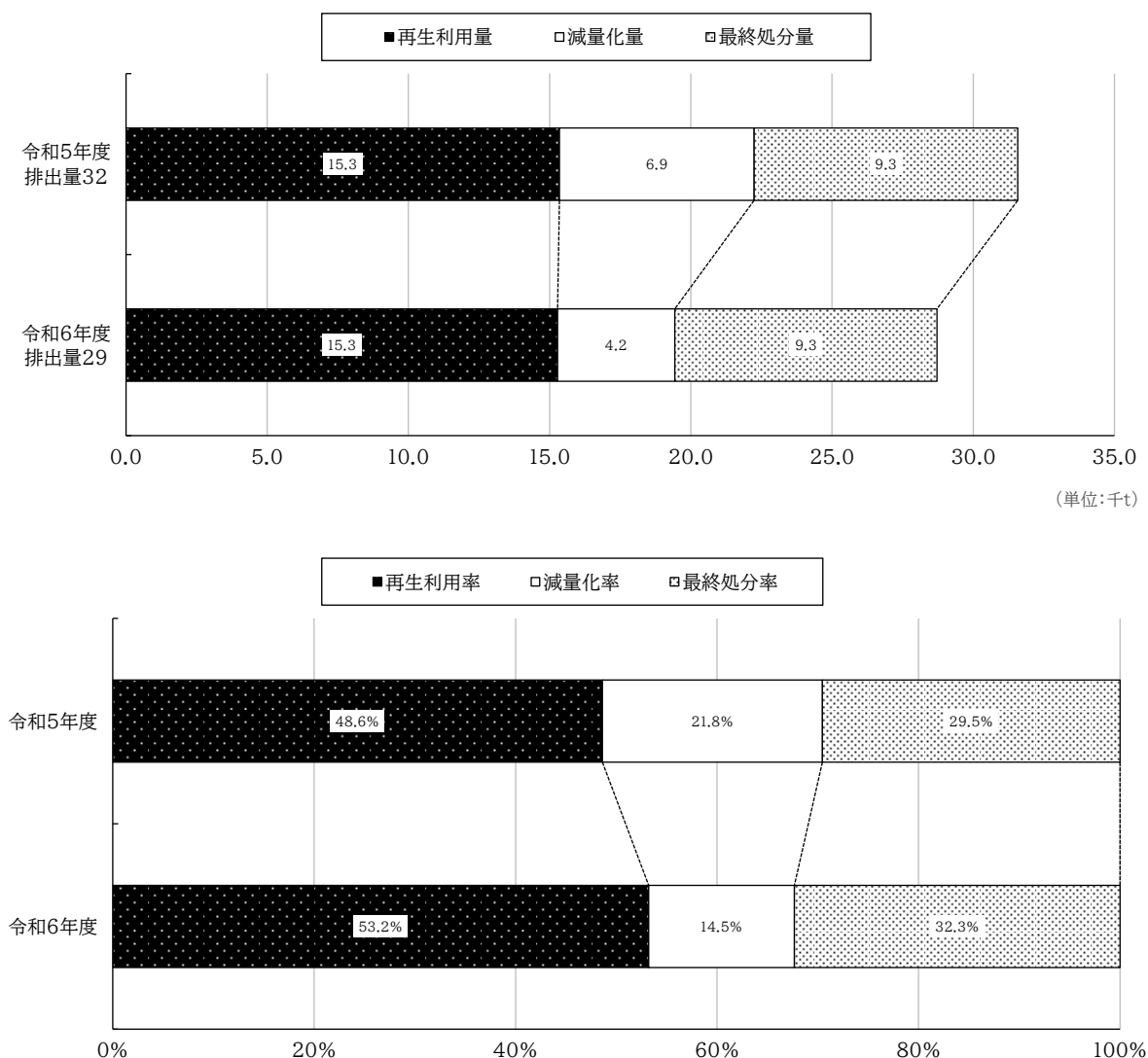


() 内の数字は排出量に対する割合を示す。

注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 3-53 処理・処分の流れ図 (宿泊業、飲食サービス業)

令和5年度と令和6年度の排出量に対する再生利用量、減量化量、最終処分量とその割合を比較すると、再生利用率は4.6ポイント増加、減量化率は7.4ポイント減少、最終処分率は2.7ポイント増加している。

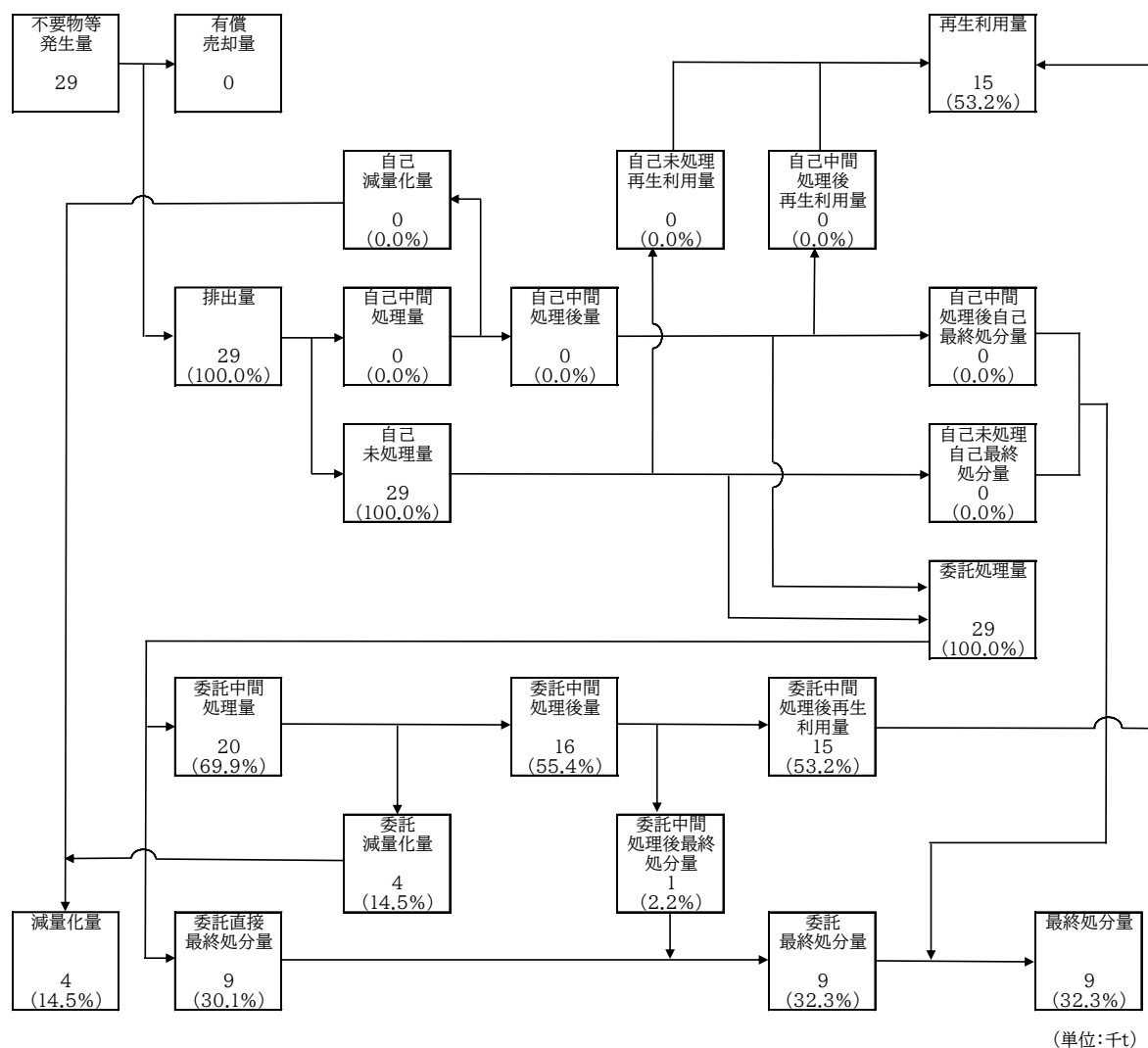


注）各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 3-54 再生利用・減量化・最終処分状況（宿泊業、飲食サービス業）

（上：処理・処分量 下：処理・処分割合 排出量を100%とする）

廃棄物の処理・処分の詳細な流れ図を以下に示す。



() 内の数字は排出量に対する割合を示す。

注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

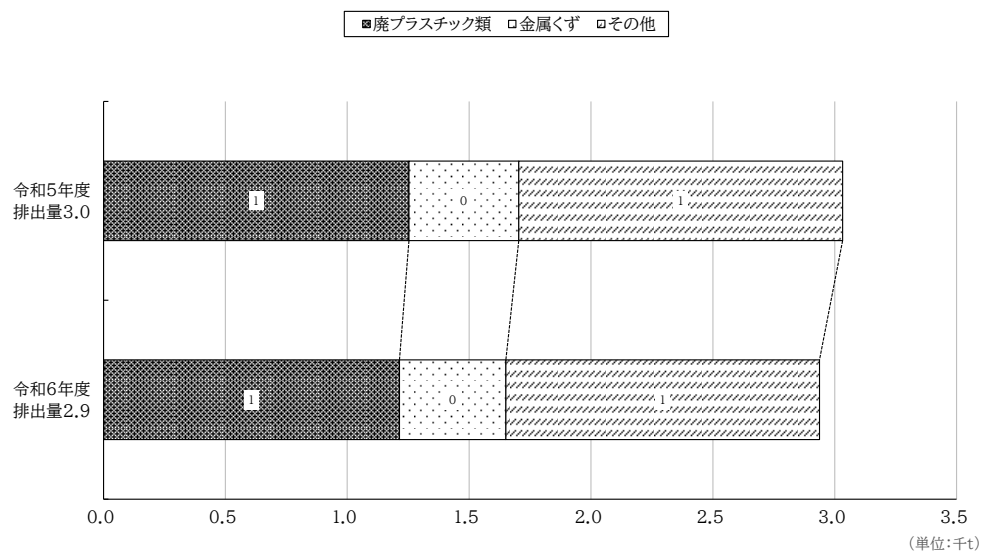
図 3-55 処理・処分の詳細流れ図（宿泊業、飲食サービス業）

12 生活関連サービス業、娯楽業

(1) 種類別排出状況

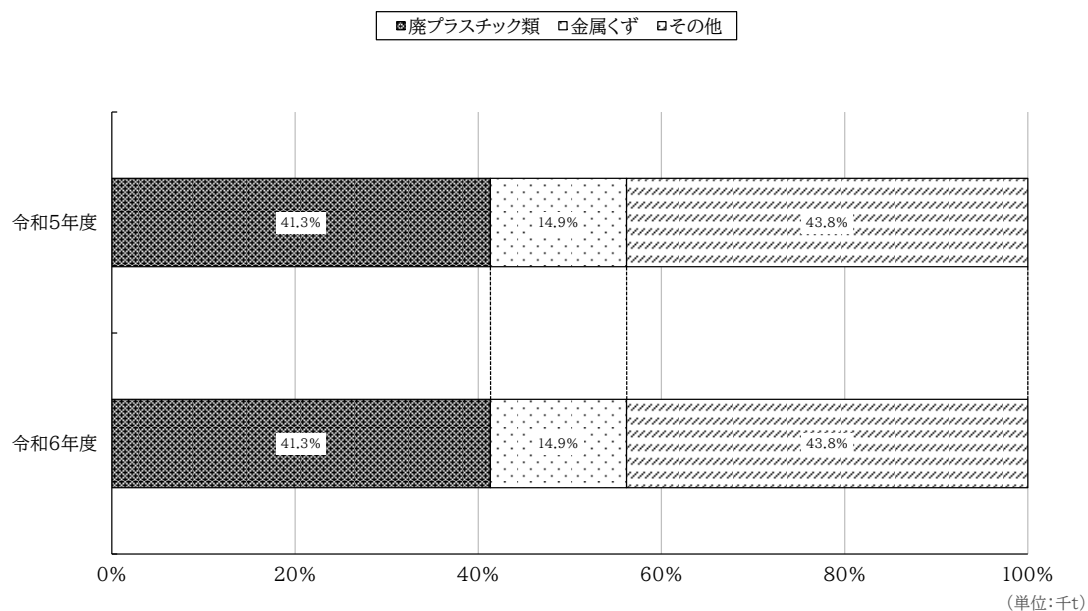
令和6年度の生活関連サービス業、娯楽業の排出量は2.9千tで、令和5年度の3.0千tと比較すると0.1千t（3.1%）減少している。

廃棄物の種類別にみると、廃プラスチック類が全体の41.3%にあたる1千t、次いで金属くずが14.9%にあたる0.4千tであり、この2品目で全排出量の56.2%を占めている。



注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 3-56 種類別排出量（生活関連サービス業、娯楽業）



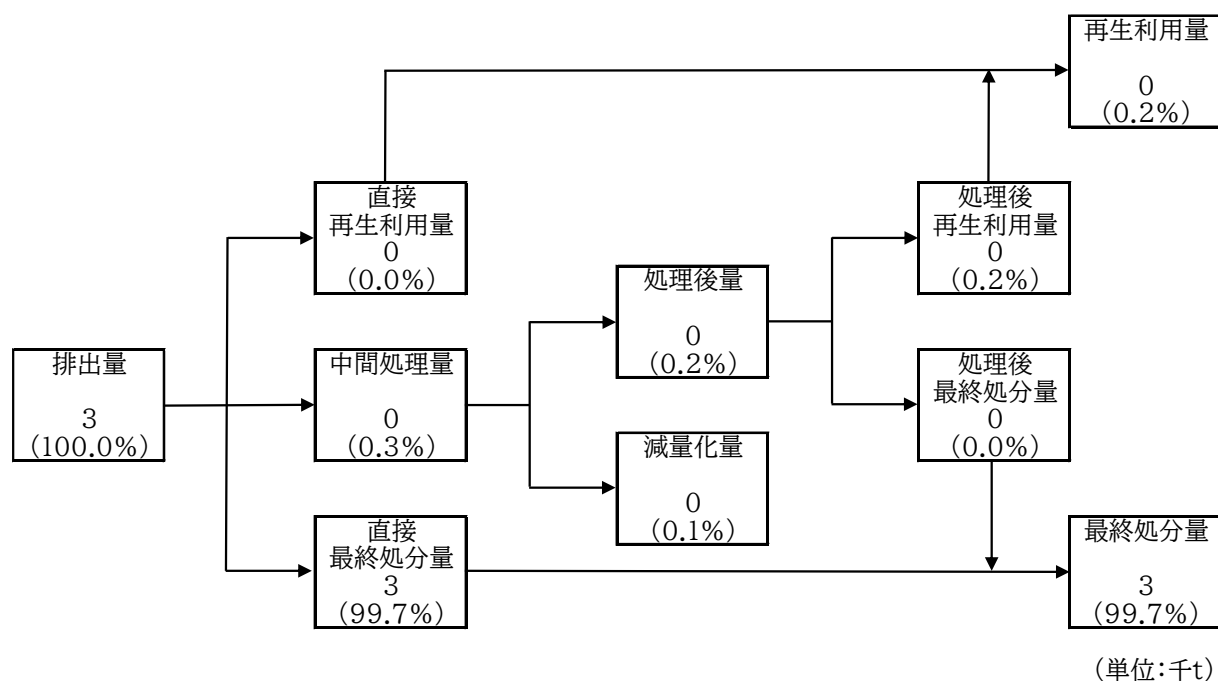
注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 3-57 種類別排出割合（生活関連サービス業、娯楽業）

(2) 処理・処分状況

生活関連サービス業、娯楽業の排出量 3 千 t のうち、0.3%にあたる 0.01 千 t が中間処理され、直接再生利用されたのは排出量の 0.02%にあたる 0.001 千 t、直接最終処分された量は 99.7%にあたる 3 千 t である。中間処理される 0.01 千 t の産業廃棄物は、破碎、焼却等の中間処理を経て 0.01 千 t に減量化され、そのうち 0.01 千 t が再生利用、0.0003 千 t が最終処分されている。

その結果、排出量の 0.2%にあたる 0.01 千 t が再生利用、0.1%にあたる 0.003 千 t が減量化され、99.7%にあたる 3 千 t が最終処分されている。

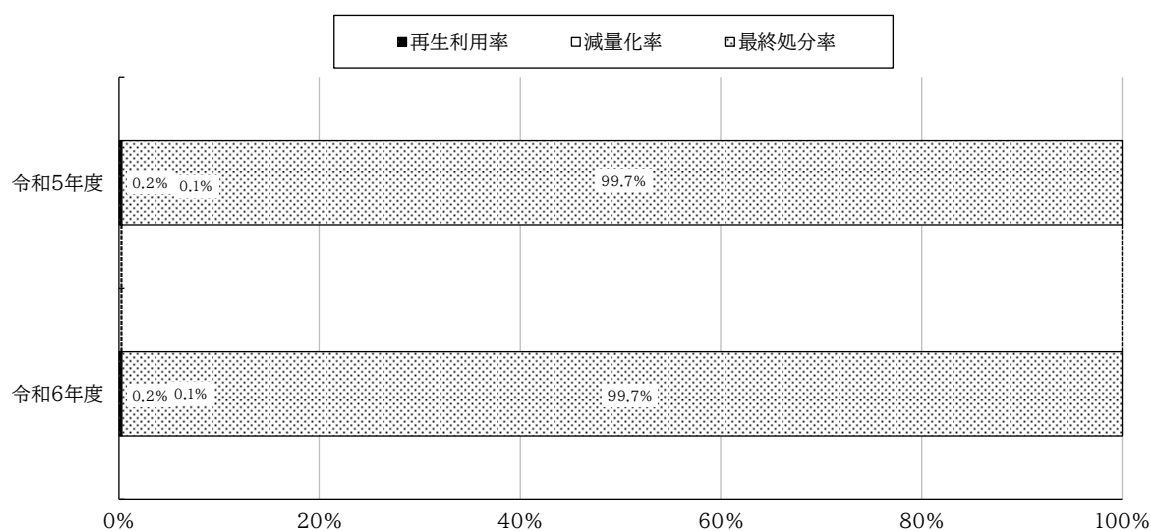
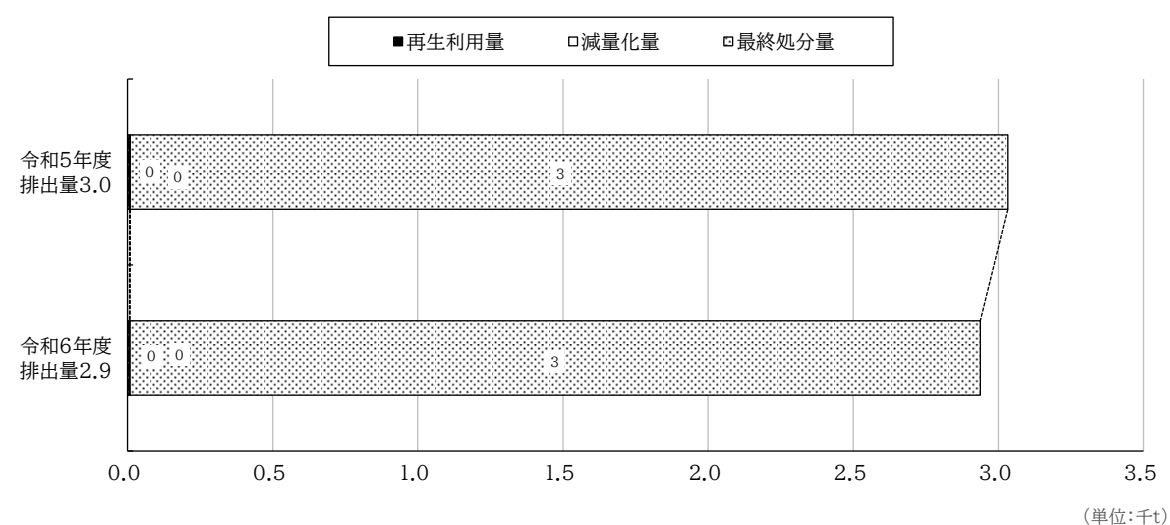


() 内の数字は排出量に対する割合を示す。

注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 3-58 処理・処分の流れ図（生活関連サービス業、娯楽業）

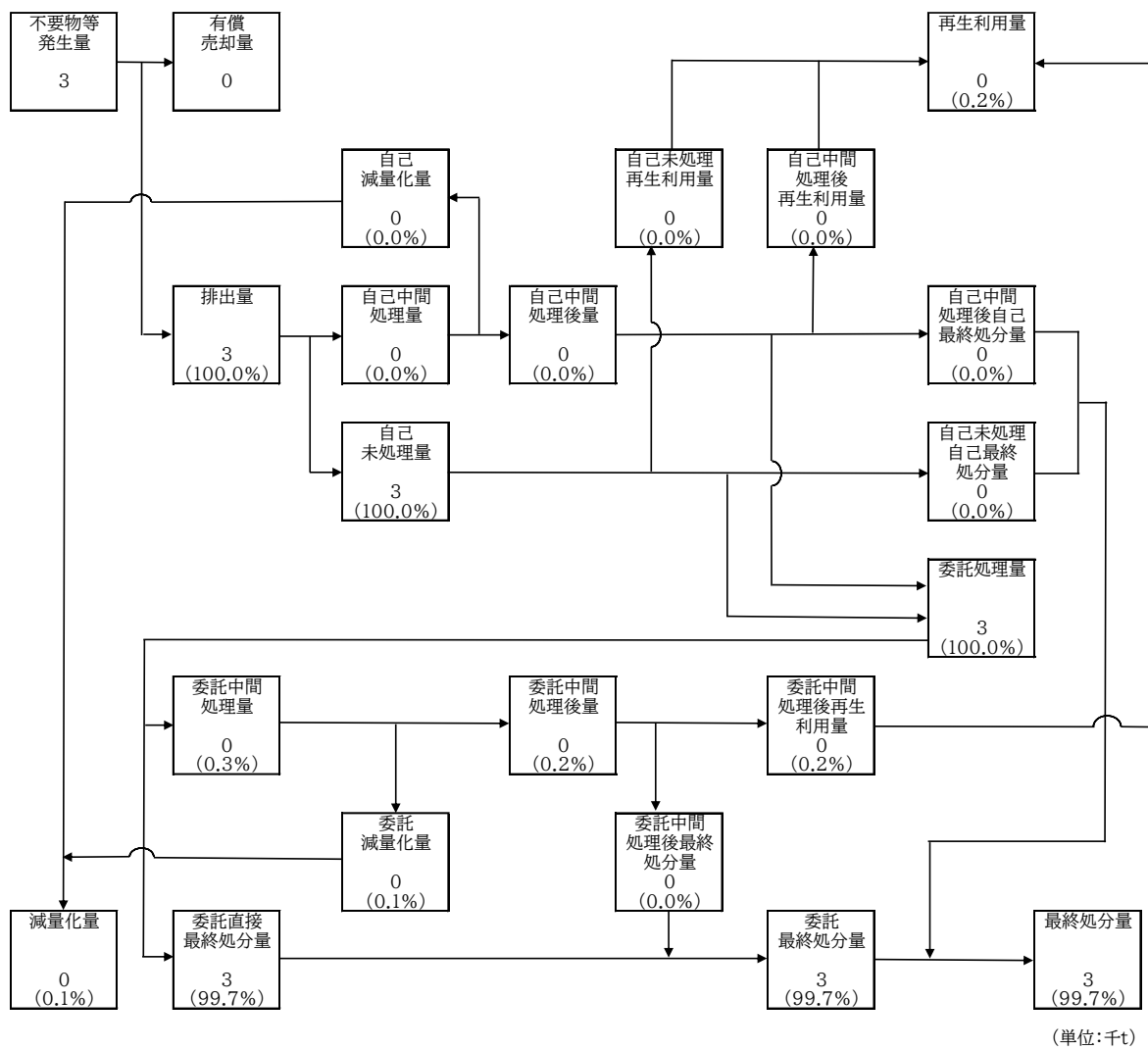
令和5年度と令和6年度の排出量に対する再生利用量、減量化量、最終処分量とその割合を比較すると、あまり変化はみられない。



注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 3-59 再生利用・減量化・最終処分状況（生活関連サービス業、娯楽業）
 （上：処理・処分量 下：処理・処分割合 排出量を100%とする）

廃棄物の処理・処分の詳細な流れ図を以下に示す。



() 内の数字は排出量に対する割合を示す。

注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

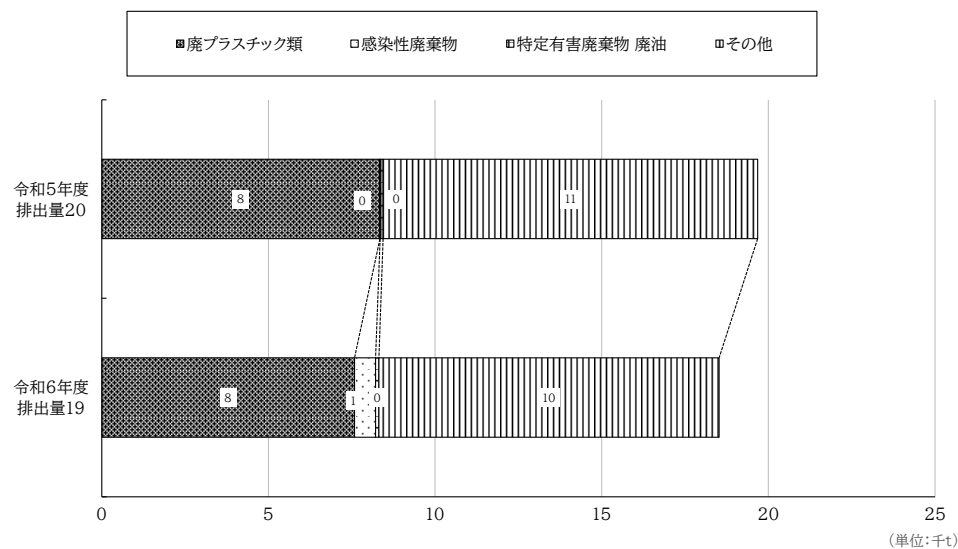
図 3-60 処理・処分の詳細流れ図（生活関連サービス業、娯楽業）

13 教育、学習支援業

(1) 種類別排出状況

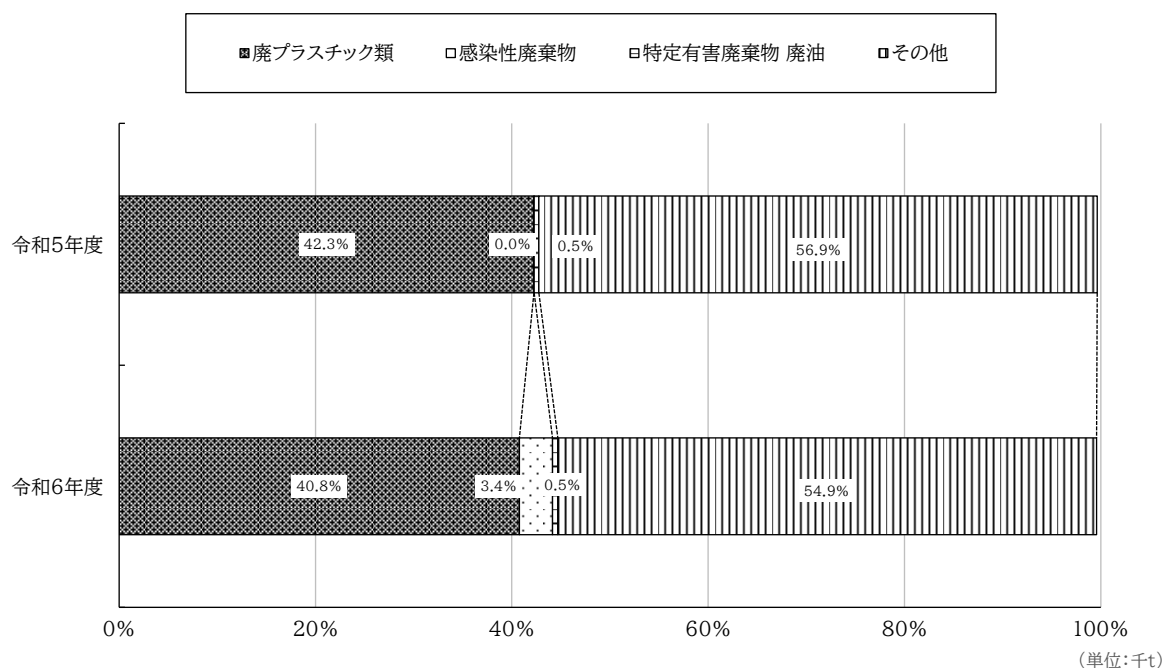
令和6年度の教育、学習支援業の排出量は19千tで、令和5年度の20千tと比較すると1千t（5.8%）減少している。

廃棄物の種類別にみると、廃プラスチック類が全体の40.8%にあたる8千t、次いで感染性廃棄物が3.4%にあたる1千tを占めている。



注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 3-61 種類別排出量（教育、学習支援業）



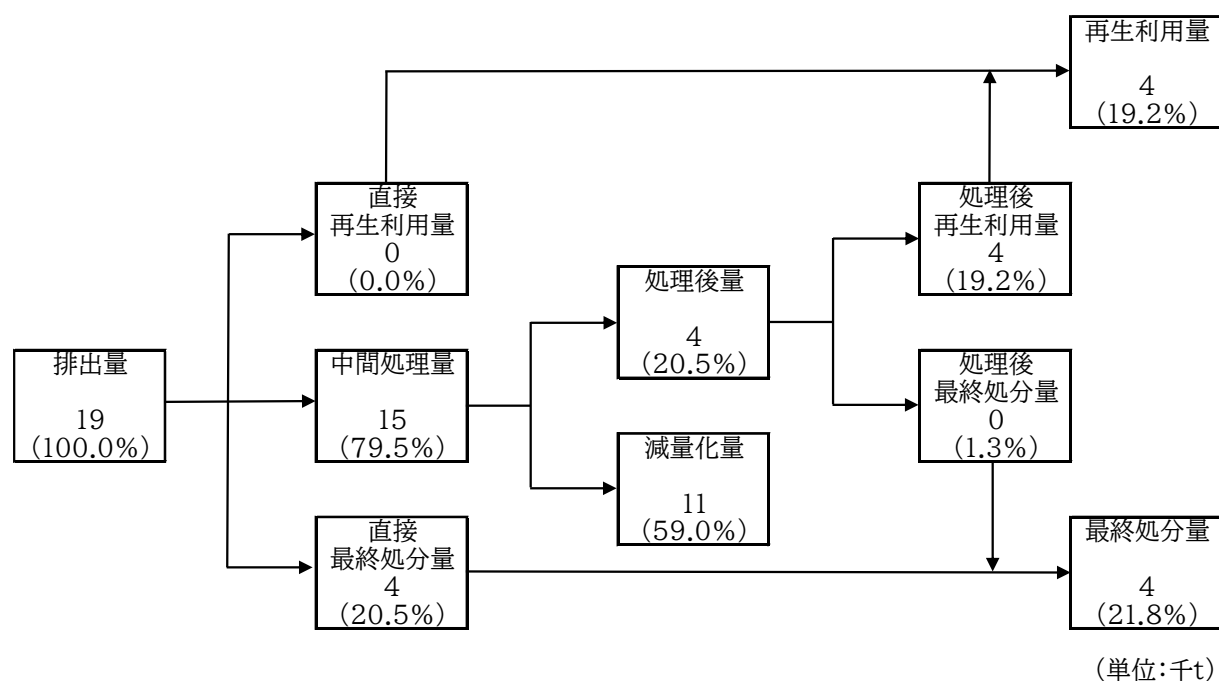
注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 3-62 種類別排出割合（教育、学習支援業）

(2) 処理・処分状況

教育、学習支援業の排出量 19 千 t のうち、79.5%にあたる 15 千 t が中間処理され、直接再生利用されるものはなく (0 t)、直接最終処分された量は 20.5%にあたる 4 千 t である。中間処理される 15 千 t の産業廃棄物は、焼却等の中間処理を経て 4 千 t に減量化され、そのうち 4 千 t が再生利用、0.2 千 t が最終処分されている。

その結果、排出量の 19.2%にあたる 4 千 t が再生利用、59.0%にあたる 11 千 t が減量化、21.8%にあたる 4 千 t が最終処分されている。

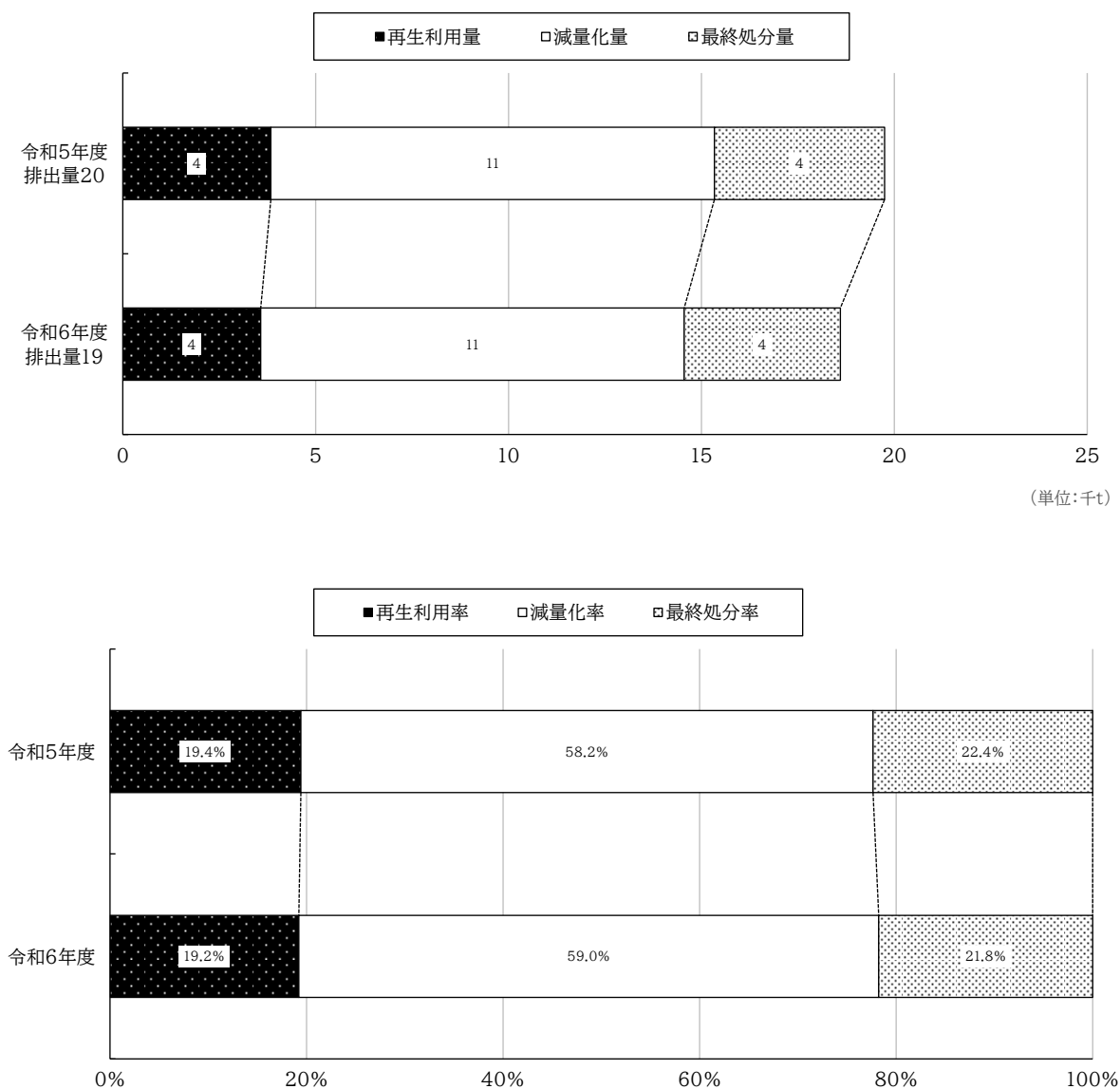


() 内の数字は排出量に対する割合を示す。

注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 3-63 処理・処分の流れ図 (教育、学習支援業)

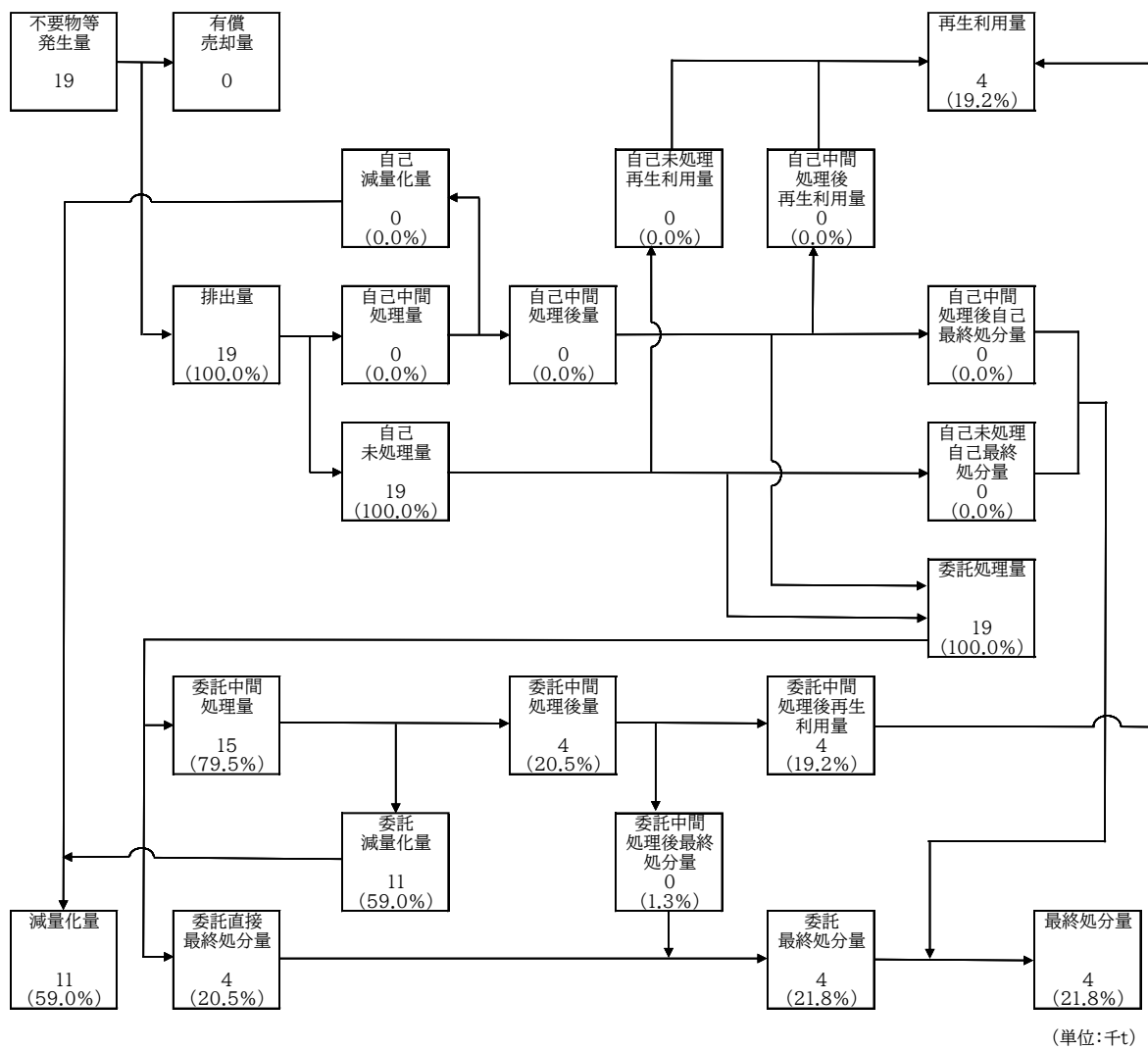
令和5年度と令和6年度の排出量に対する再生利用量、減量化量、最終処分量とその割合を比較すると、再生利用率は0.2ポイント減少、減量化率は0.8ポイント増加、最終処分率は0.6ポイント減少している。



注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 3-64 再生利用・減量化・最終処分状況（教育、学習支援業）
（上：処理・処分量 下：処理・処分割合 排出量を100%とする）

廃棄物の処理・処分の詳細な流れ図を以下に示す。



() 内の数字は排出量に対する割合を示す。

注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

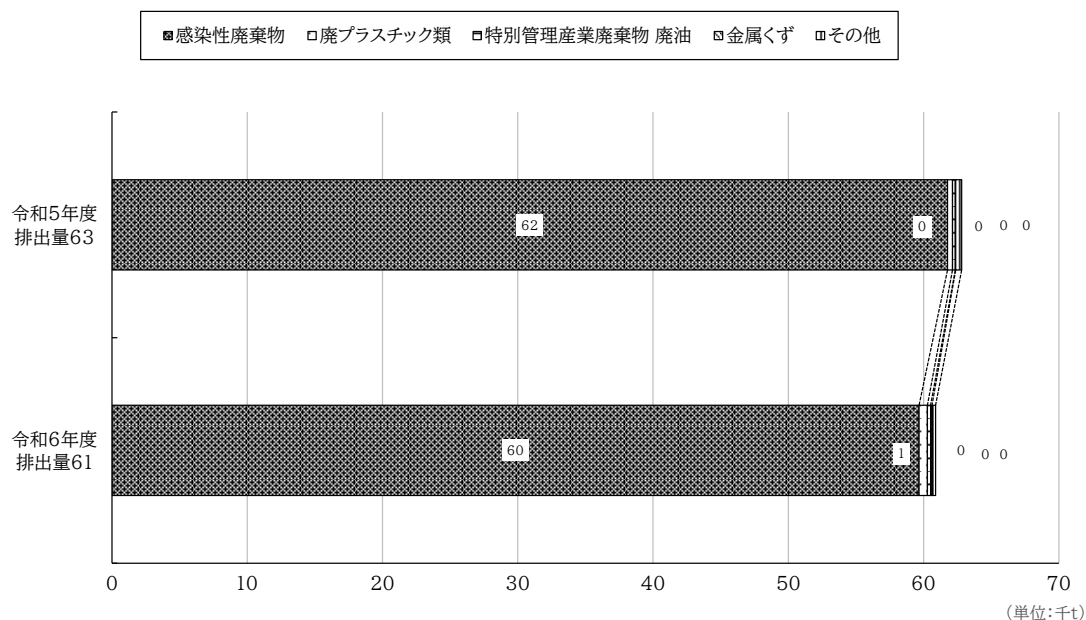
図 3-65 処理・処分の詳細流れ図（教育、学習支援業）

14 医療、福祉

(1) 種類別排出状況

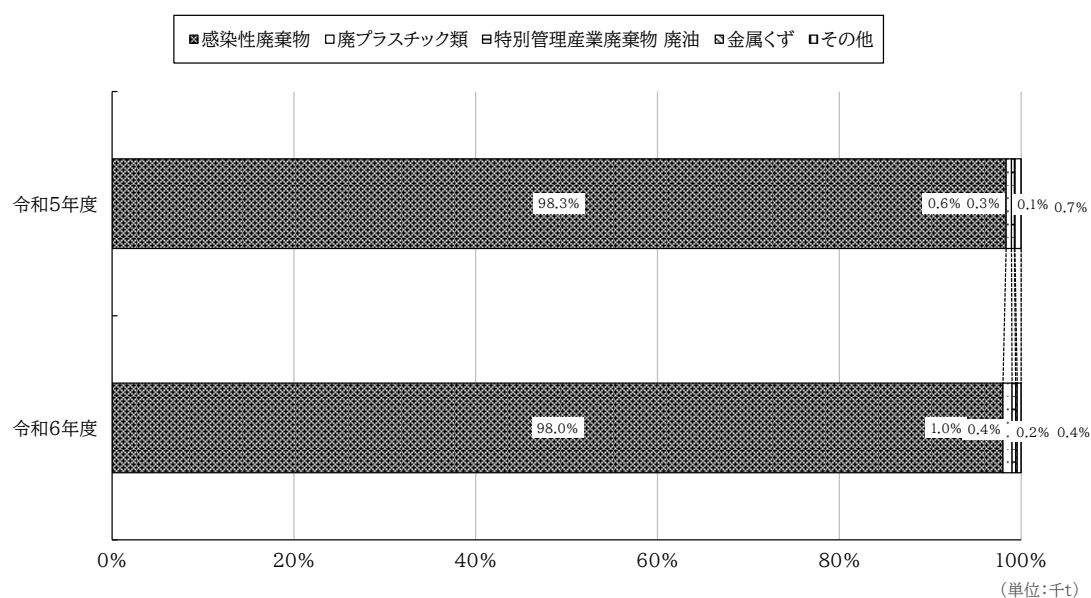
令和6年度の医療、福祉の排出量は61千tで、令和5年度の63千tと比較すると2千t（3.1%）減少している。

廃棄物の種類別にみると、感染性廃棄物が全排出量の98.0%を占めている。



注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 3-66 種類別排出量（医療、福祉）



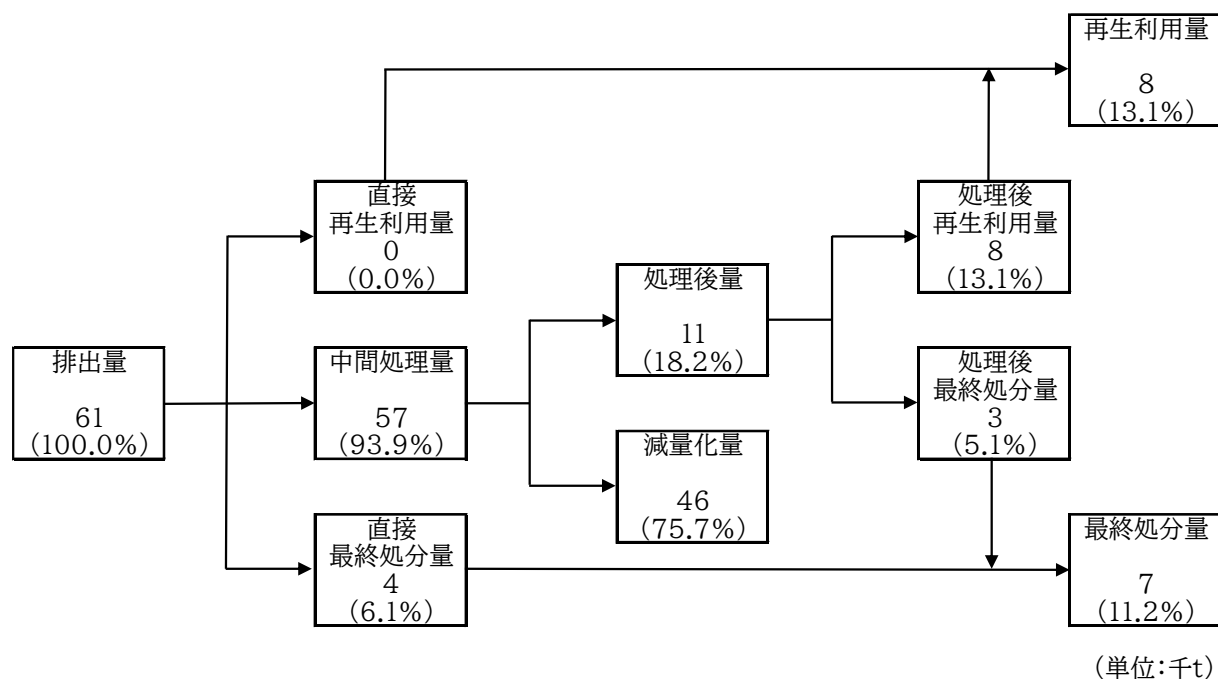
注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 3-67 種類別排出割合（医療、福祉）

(2) 処理・処分状況

医療、福祉の排出量 61 千 t のうち、93.9%にあたる 57 千 t が中間処理され、直接再生利用されるのは、排出量の 0.004%にあたる 0.003 千 t、直接最終処分された量は 6.1%にあたる 4 千 t である。中間処理される 57 千 t の産業廃棄物は、焼却等の中間処理を経て 11 千 t に減量化され、そのうち 8 千 t が再生利用、3 千 t が最終処分されている。

その結果、排出量の 13.1%にあたる 8 千 t が再生利用、75.7%にあたる 46 千 t が減量化、11.2%にあたる 7 千 t が最終処分されている。

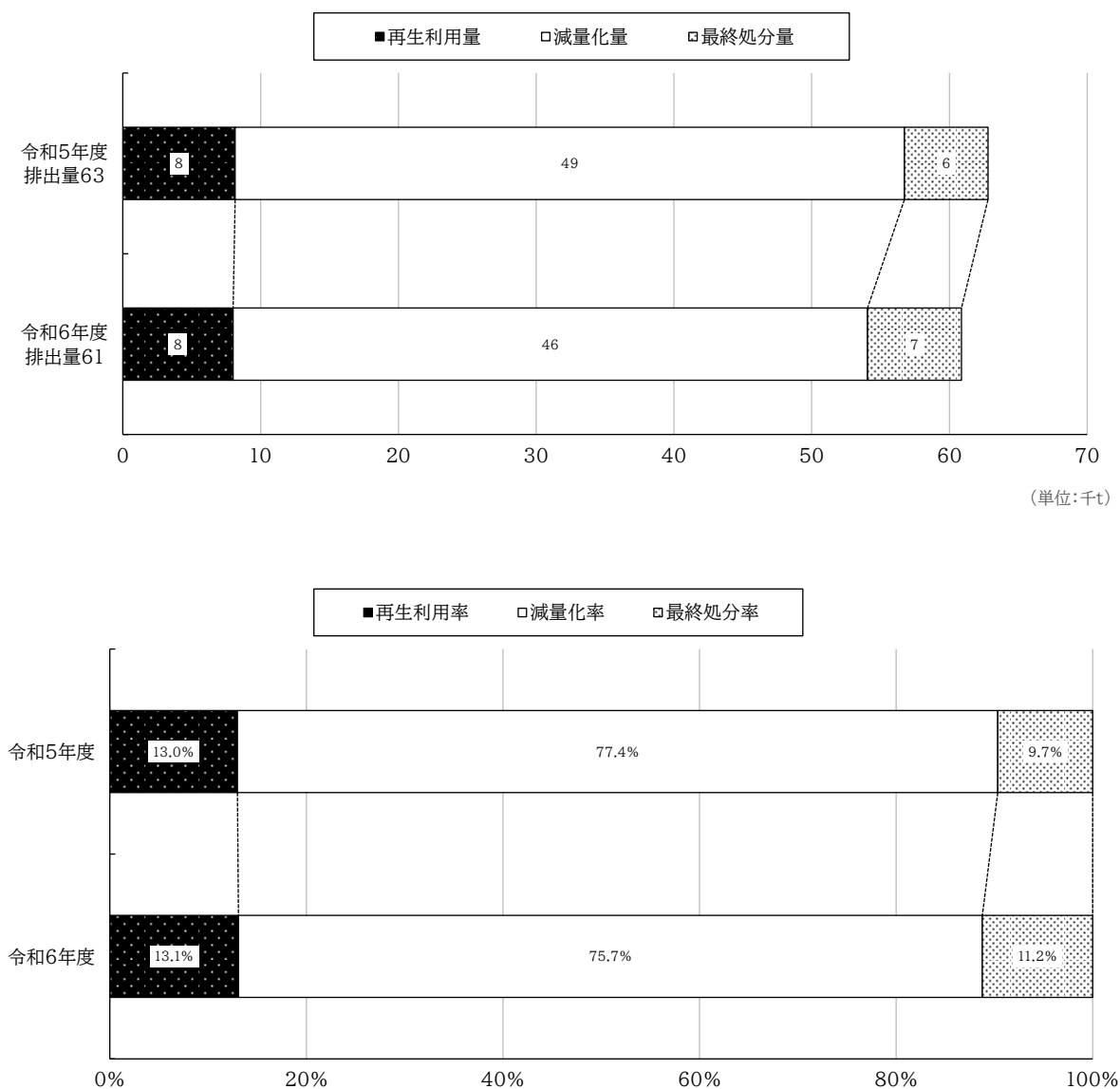


() 内の数字は排出量に対する割合を示す。

注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 3-68 処理・処分の流れ図（医療、福祉）

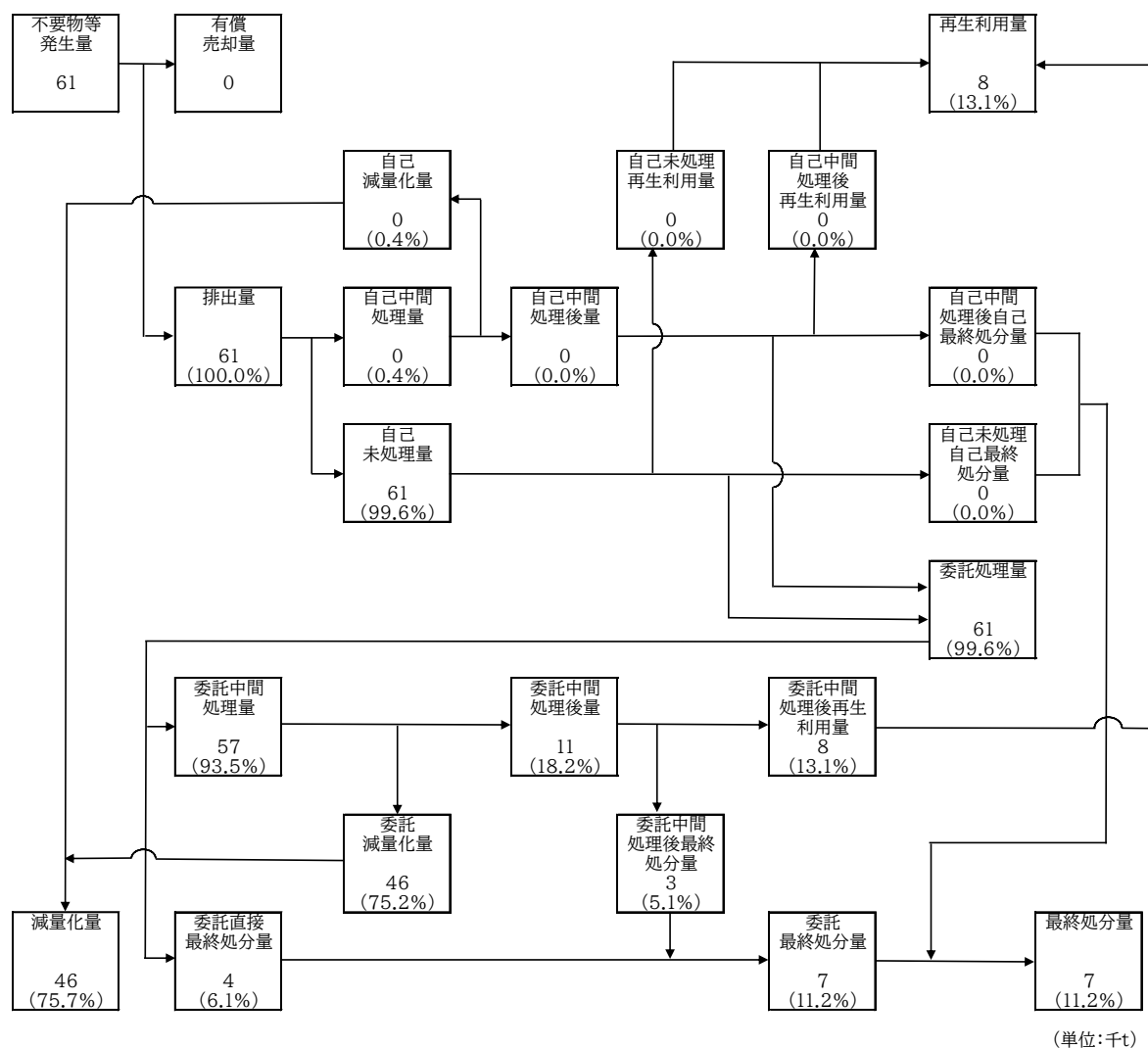
令和5年度と令和6年度の排出量に対する再生利用量、減量化量、最終処分量とその割合を比較すると、再生利用率は0.1ポイント増加、減量化率は1.7ポイント減少、最終処分率は1.6ポイント増加している。



注）各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 3-69 再生利用・減量化・最終処分状況（医療、福祉）
 （上：処理・処分量 下：処理・処分割合 排出量を100%とする）

廃棄物の処理・処分の詳細な流れ図を以下に示す。



() 内の数字は排出量に対する割合を示す。

注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

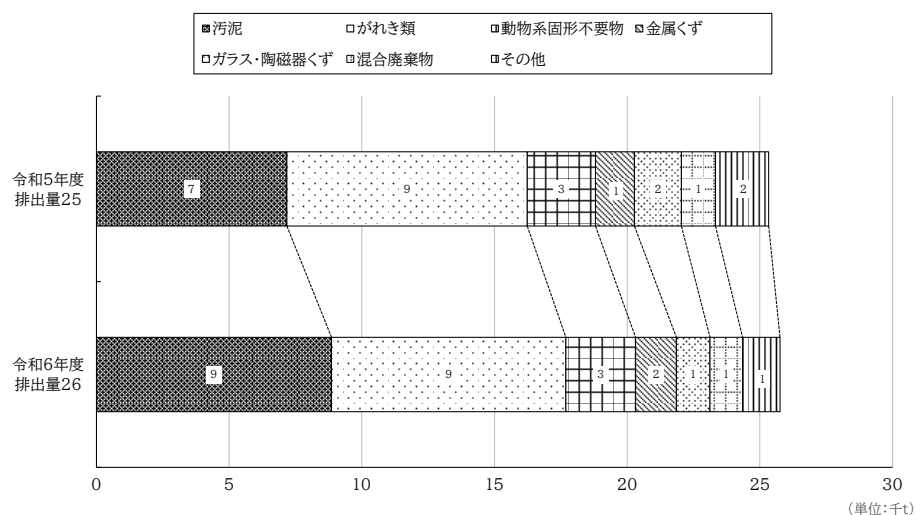
図 3-70 処理・処分の詳細流れ図 (医療、福祉)

15 サービス業

(1) 種類別排出状況

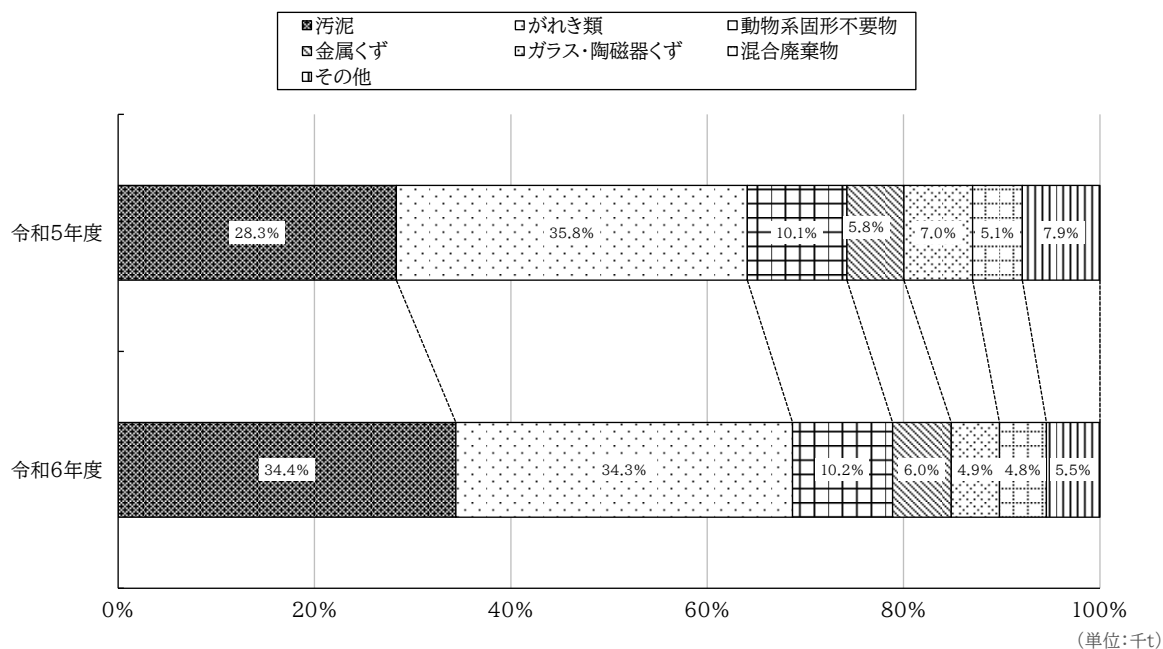
令和6年度のサービス業の排出量は26千tで、令和5年度の25千tと比較すると0.4千t（1.7%）増加している。

廃棄物の種類別にみると、汚泥が全体の34.4%にあたる9千t、次いでがれき類が34.3%にあたる9千tを占めている。



注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 3-71 種類別排出量（サービス業）



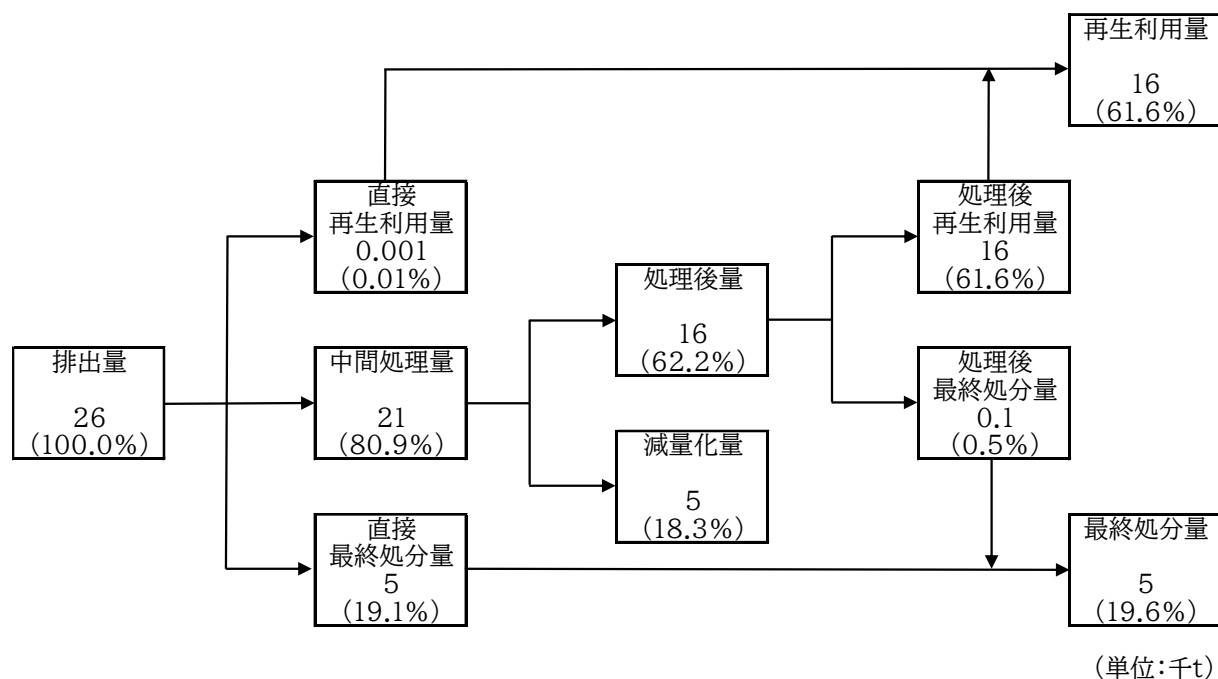
注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 3-72 種類別排出割合（サービス業）

(2) 処理・処分状況

サービス業の排出量 26 千 t のうち、80.9%にあたる 21 千 t が中間処理され、直接再生利用されるのは、排出量の 0.01%にあたる 0.001 千 t、直接最終処分された量は 19.1%にあたる 5 千 t である。中間処理される 21 千 t の産業廃棄物は、脱水等の中間処理を経て 16 千 t に減量化され、そのうち 16 千 t が再生利用、0.1 千 t が最終処分されている。

その結果、排出量の 61.6%にあたる 16 千 t が再生利用、18.3%にあたる 5 千 t が減量化、19.6%にあたる 5 千 t が最終処分されている。

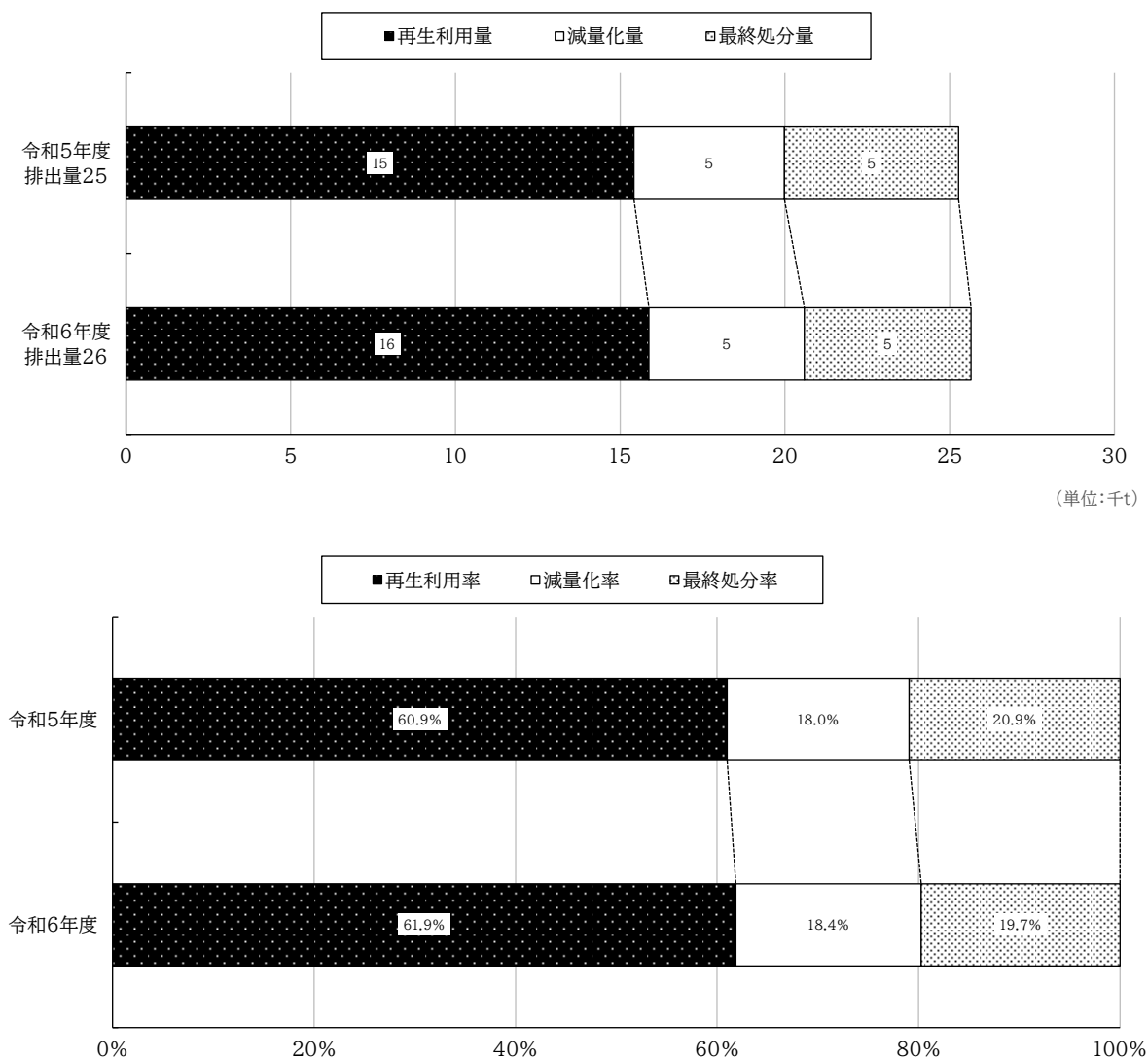


() 内の数字は排出量に対する割合を示す。

注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 3-73 処理・処分の流れ図 (サービス業)

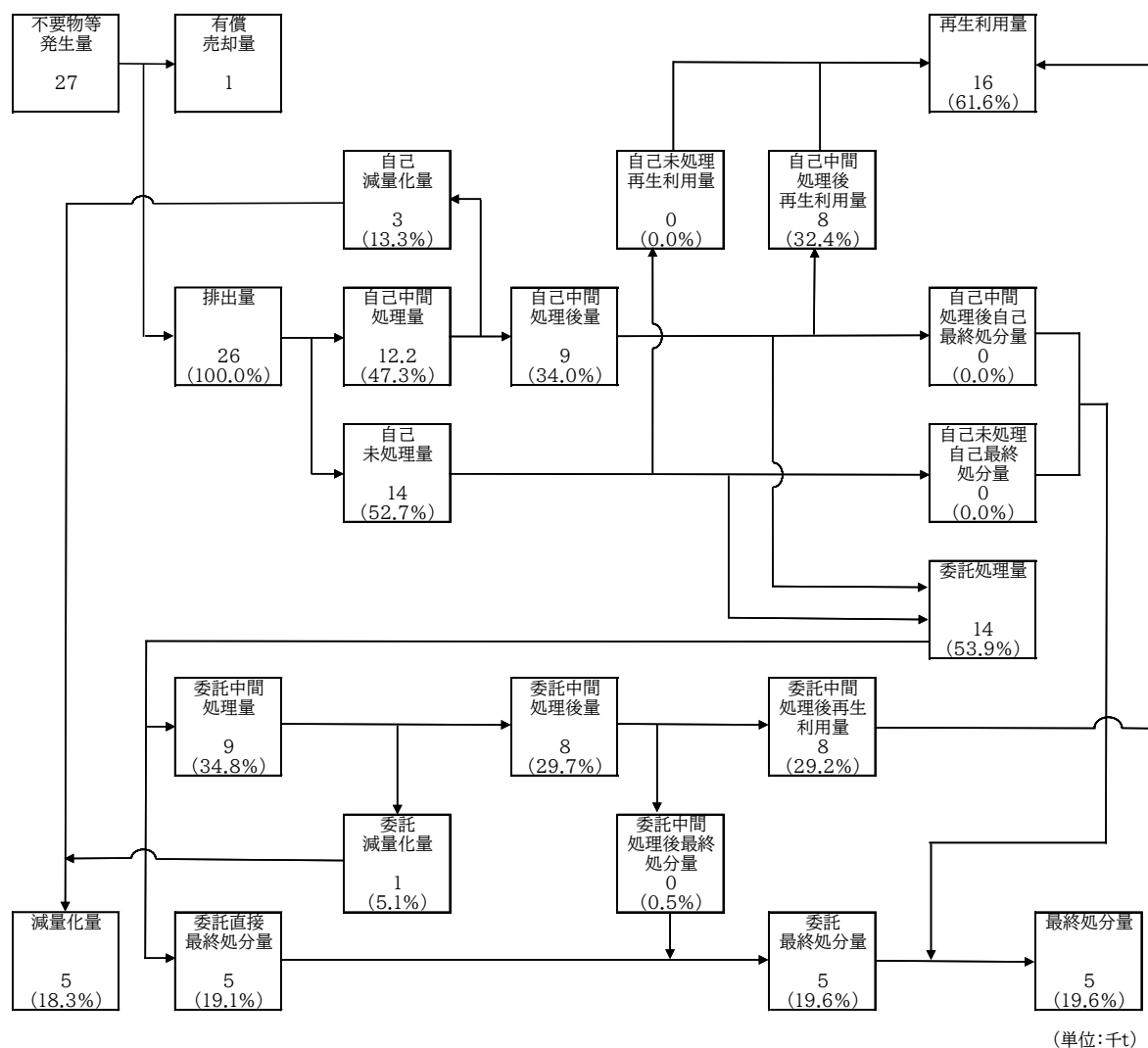
令和5年度と令和6年度の排出量に対する再生利用量、減量化量、最終処分量とその割合を比較すると、再生利用率は1.0ポイント増加、減量化率は0.4ポイント増加、最終処分率は1.1ポイント減少している。



注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 3-74 再生利用・減量化・最終処分状況（サービス業）
 (上：処理・処分量 下：処理・処分割合 排出量を100%とする)

廃棄物の処理・処分の詳細な流れ図を以下に示す。



() 内の数字は排出量に対する割合を示す。

注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

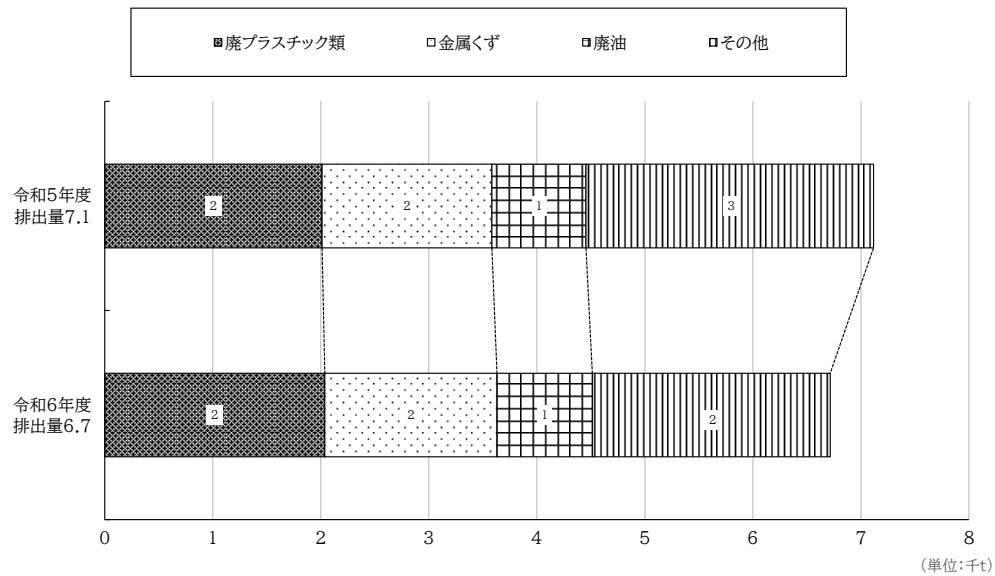
図 3-75 処理・処分の詳細流れ図 (サービス業)

16 自動車整備業

(1) 種類別排出状況

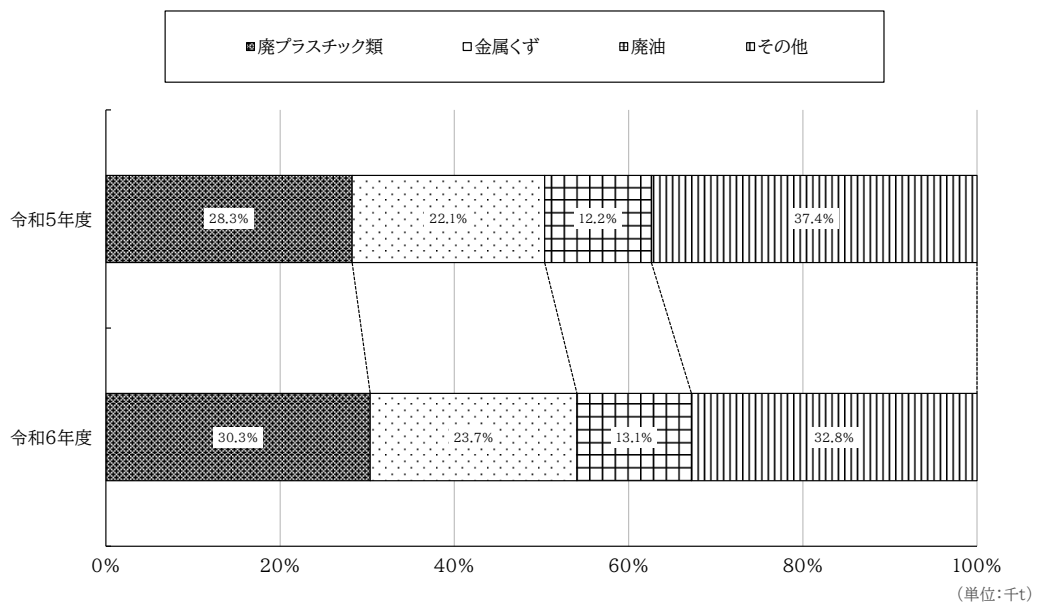
令和6年度の自動車整備業の排出量は6.7千tで、令和5年度の7.1千tと比較すると0.4千t（5.6%）減少している。

廃棄物の種類別にみると、廃プラスチック類が全体の30.3%にあたる2千t、次いで金属くずが23.7%にあたる2千t、次いで廃油が13.1%にあたる1千tであり、この3品目で全排出量の67.2%を占めている。



注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 3-76 種類別排出量（自動車整備業）



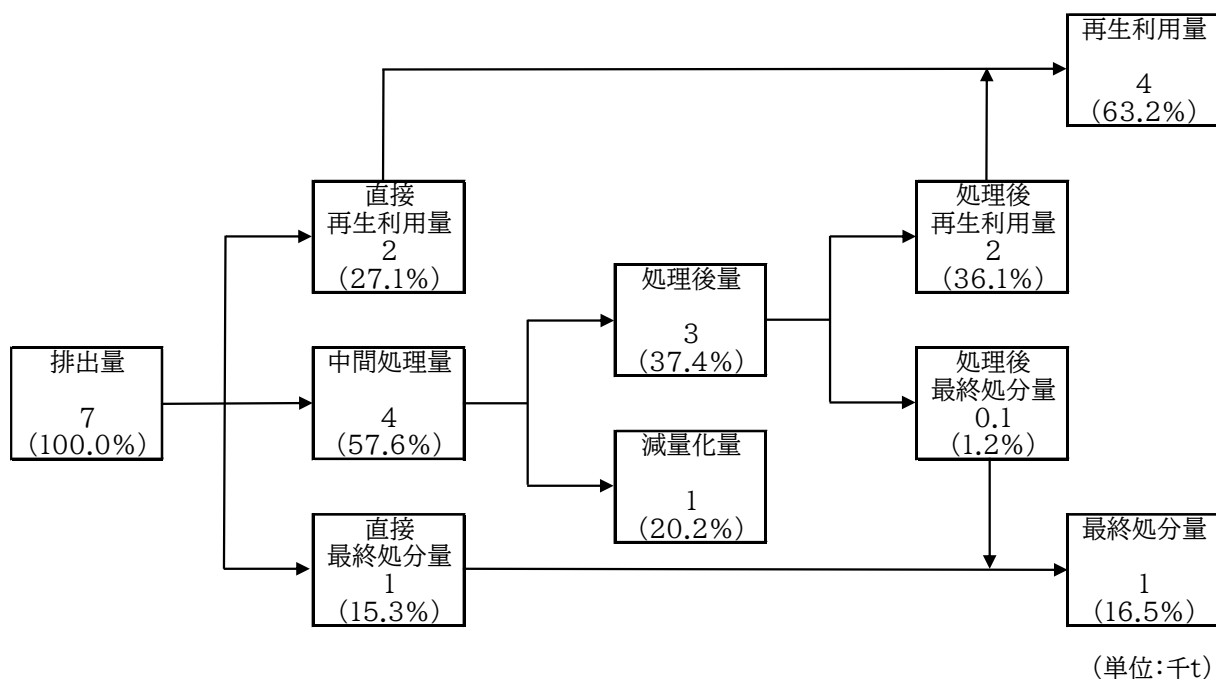
注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 3-77 種類別排出割合（自動車整備業）

(2) 処理・処分状況

自動車整備業の排出量 7 千 t のうち、57.6%にあたる 4 千 t が中間処理され、直接再生利用されるのは、排出量の 27.1%にあたる 2 千 t、直接最終処分された量は 15.3%にあたる 1 千 t である。中間処理される 4 千 t の産業廃棄物は、破碎等の中間処理を経て 3 千 t に減量化され、そのうち 2 千 t が再生利用、0.1 千 t が最終処分されている。

その結果、排出量の 63.2%にあたる 4 千 t が再生利用、20.2%にあたる 1 千 t が減量化されており、16.5%にあたる 1 千 t が最終処分されている。

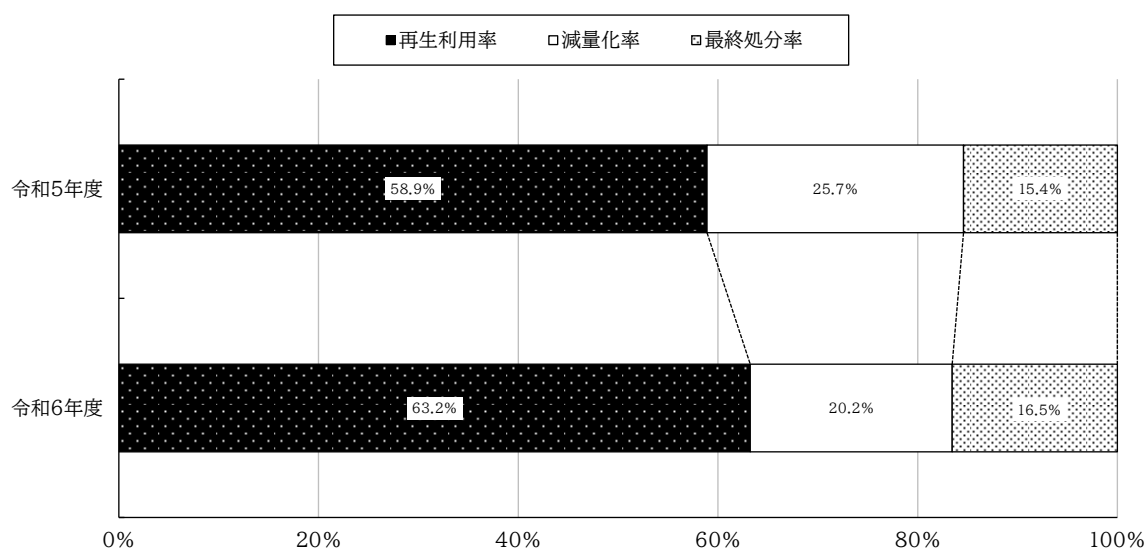
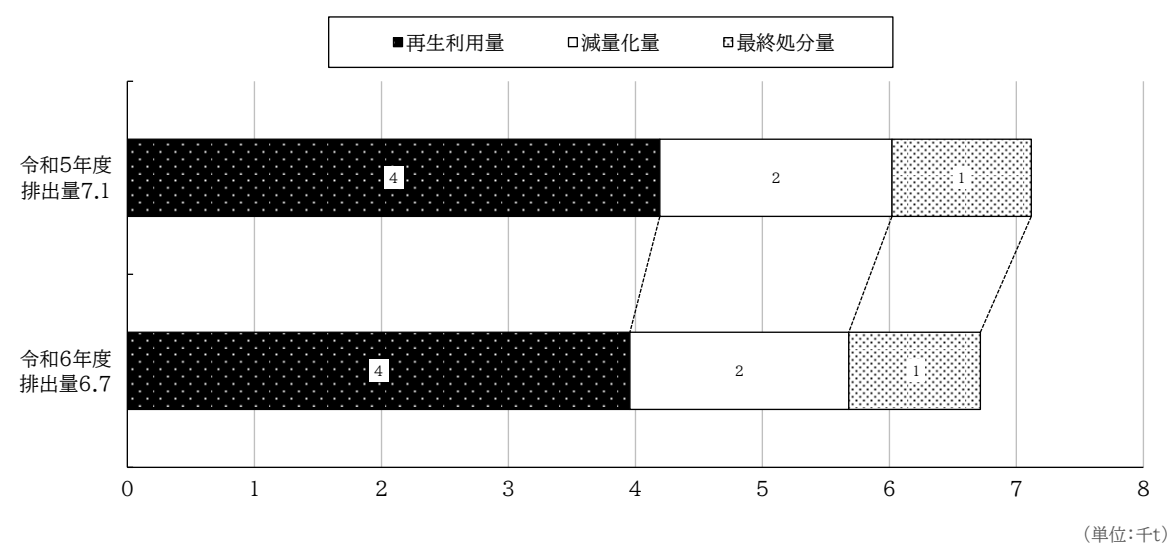


() 内の数字は排出量に対する割合を示す。

注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 3-78 処理・処分の流れ図 (自動車整備業)

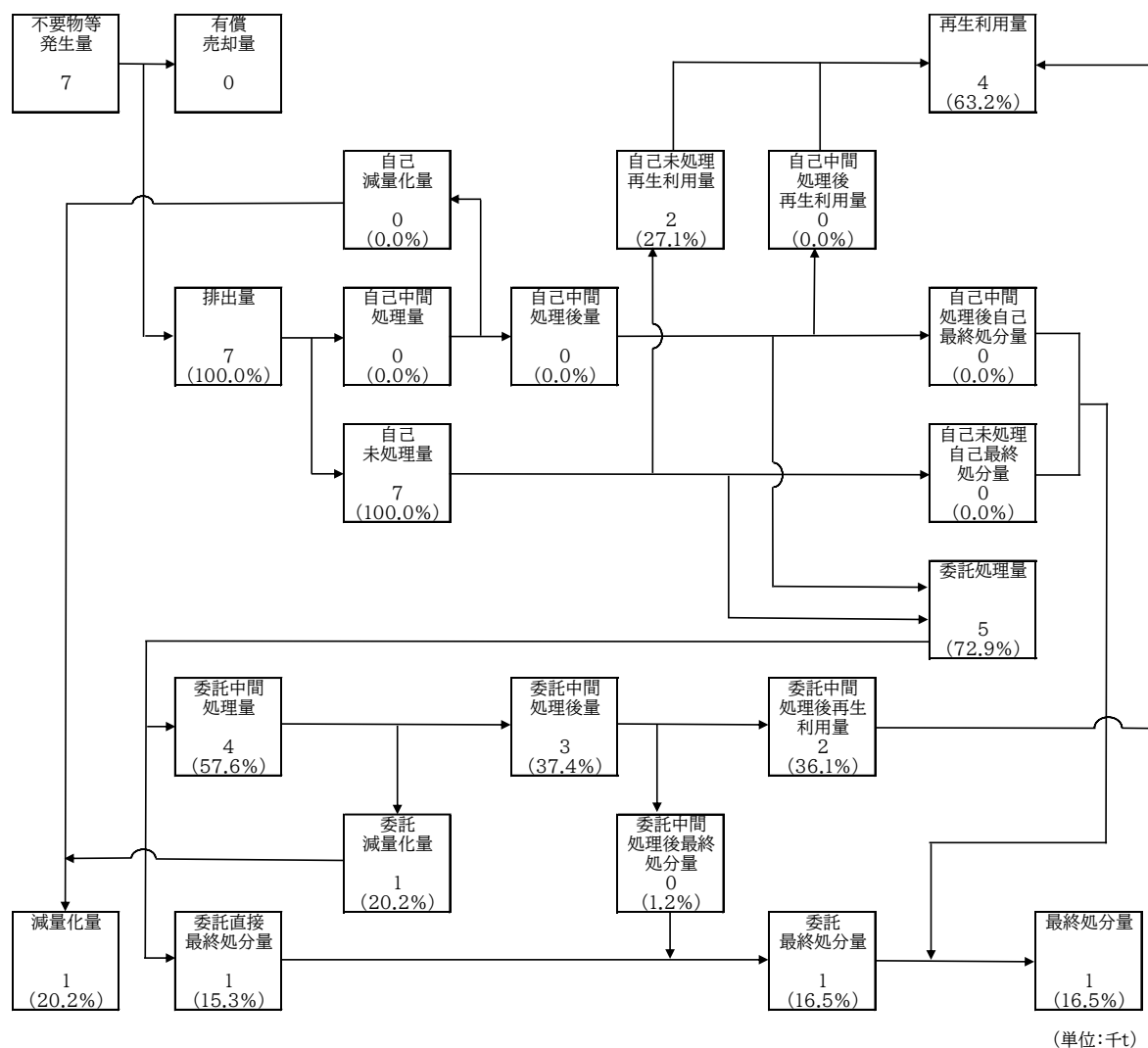
令和5年度と令和6年度の排出量に対する再生利用量、減量化量、最終処分量とその割合を比較すると、あまり変化はみられない。



注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 3-79 再生利用・減量化・最終処分状況（自動車整備業）
 （上：処理・処分量 下：処理・処分割合 排出量を100%とする）

廃棄物の処理・処分の詳細な流れ図を以下に示す。



() 内の数字は排出量に対する割合を示す。

注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 3-80 処理・処分の詳細流れ図 (自動車整備業)

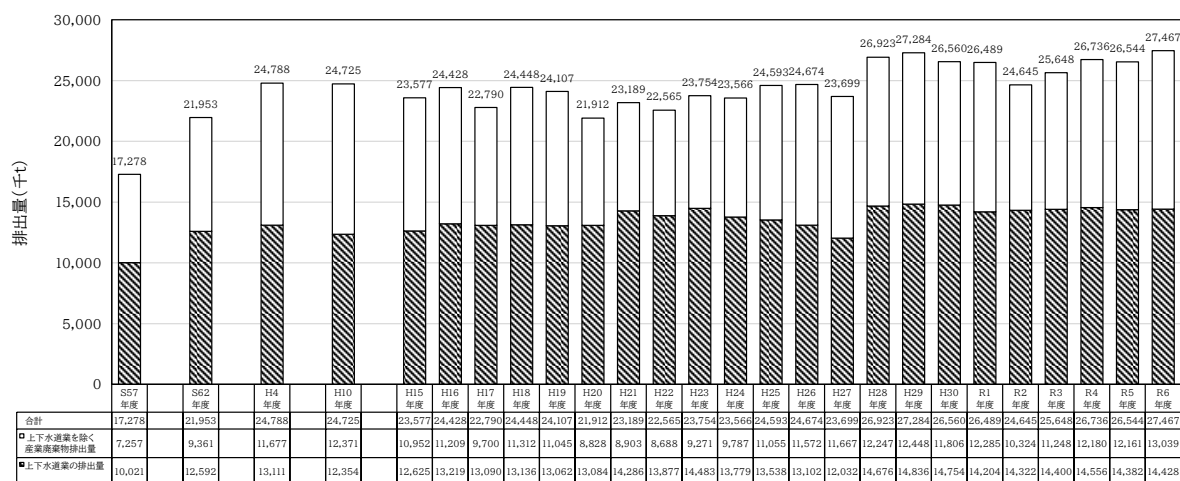
第4編 産業廃棄物量の推移

1 排出量の推移

(1) 全業種

都内における、全業種の産業廃棄物排出量の推移は図 4-1 に示すとおりである。

排出量は、平成 15 年度から平成 27 年度までは増減を繰り返しながら、おおむね 24,000 千 t 前後で推移していたが、平成 28 年度に大幅な増加が見られた後、令和 2 年度には減少したものの、令和 3 年度以降は増加傾向となっている。



グラフ内の数字は排出量の合計を示す。

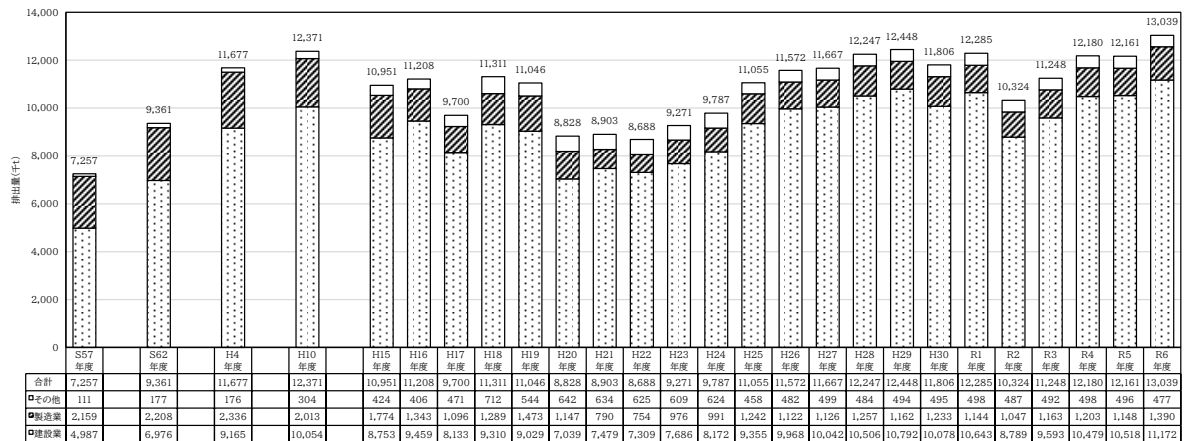
注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 4-1 産業廃棄物排出量の推移（全業種）

(2) 業種別

上記の図 4-1 で示すとおり、東京都の産業廃棄物排出量の約 6 割は、上下水道業から排出される上下水汚泥である。図 4-2 に示すとおり、上下水道業を除いた排出量は、建設業及び製造業の排出量が 9 割以上を占めている。

上下水道業を除いた排出量は平成 28 年度以降は横ばいで推移していたが、令和 2 年度に大きく減少し、令和 3 年度以降は増加傾向となっている。



グラフ内の数字は排出量の合計を示す。

注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

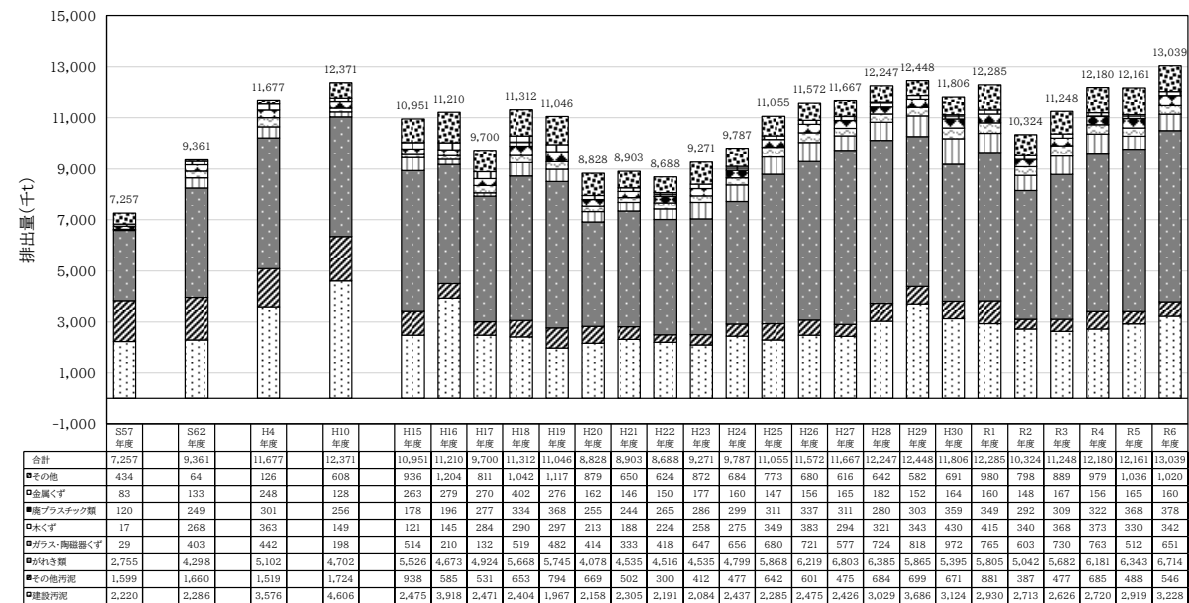
**図 4-2 産業廃棄物の業種別排出量の推移
(上下水道業を除く)**

(3) 産業廃棄物の種類別

上下水道業を除く産業廃棄物の種類別排出量の推移は図 4-3 に示すとおりである。
排出量に占める割合の大きい品目は、がれき類、建設汚泥である。

がれき類は平成 21 年度以降増加傾向で推移し、平成 27 年度をピークに一度減少し、平成 29 年度以降は 5,500 千 t 前後で増減を繰り返していたが、令和 3 年度以降は増加傾向となっている。

また、建設汚泥は平成 17 年度から平成 27 年度はほぼ 2,000 千 t から 2,500 千 t 前後で推移し、平成 29 年度をピークに減少傾向であったが、令和 3 年度以降は、増加傾向となっている。



グラフ内の数字は排出量の合計を示す。

注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 4-3 産業廃棄物の種類別排出量の推移
(上下水道業を除く)

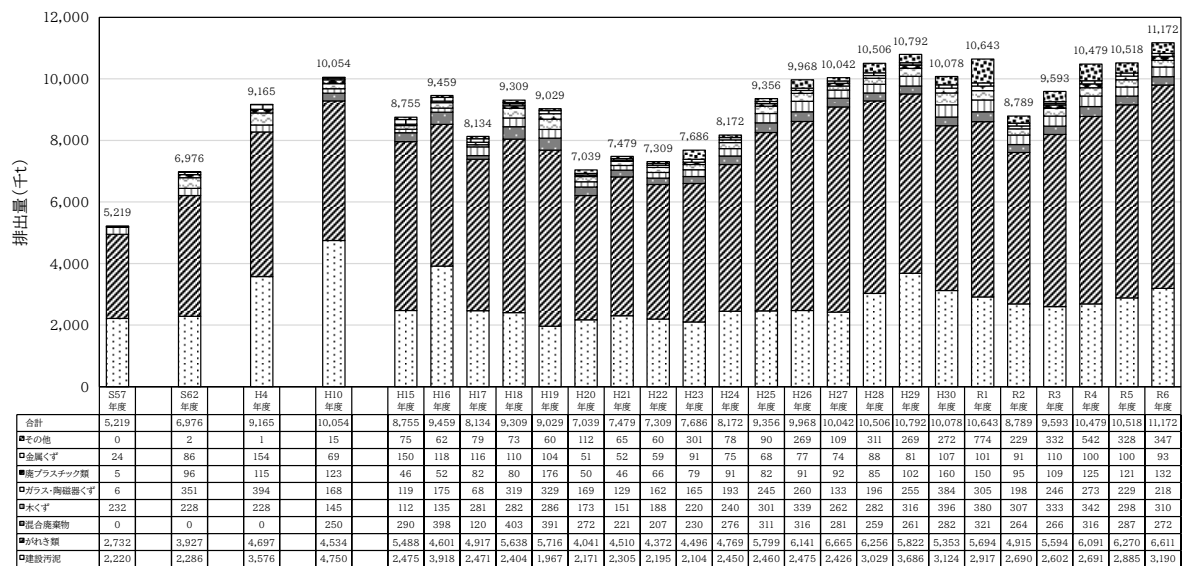
(4) 業種別の詳細

(ア) 建設業

建設業の排出量の推移は図 4-4 に示すとおりである。

平成 15 年度から平成 19 年度までは 9,000 千 t 前後で推移していたが、平成 20 年度に 7,039 千 t まで減少した。その後は増加傾向で推移していたが、令和 2 年度には大きく減少、令和 4 年度以降は再び増加傾向となった。

廃棄物の種類別にみると、がれき類が最も多く、次いで建設汚泥の順となっている。全排出量に対するこの 2 種類の排出量が占める割合は大きく、この傾向に変化はみられない。



グラフ内の数字は排出量の合計を示す。

注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

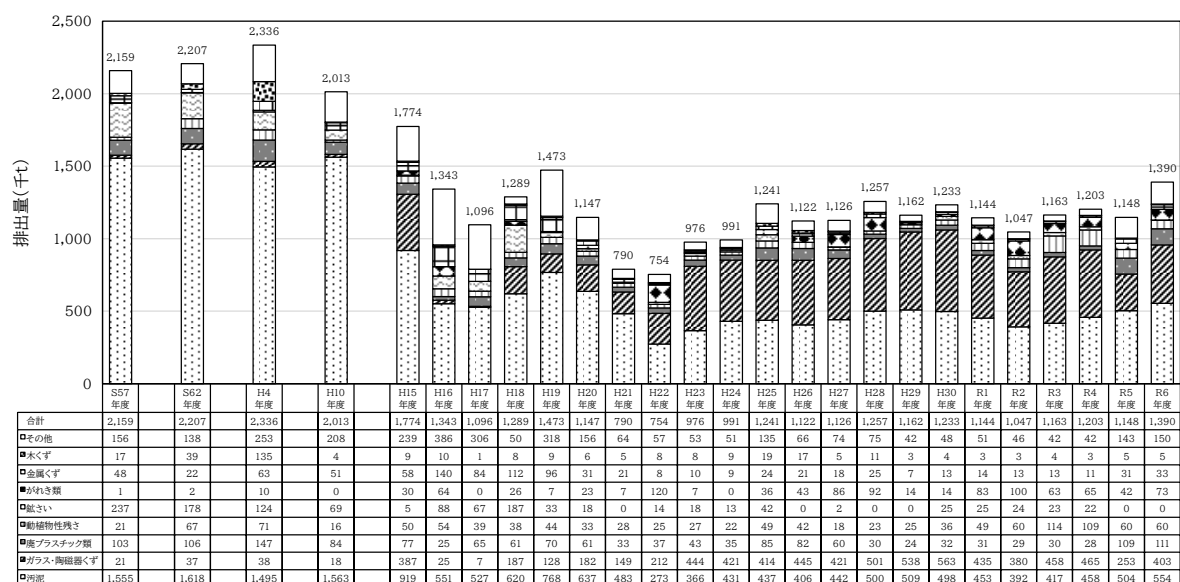
図 4-4 産業廃棄物の業種別排出量の推移
(建設業)

(イ) 製造業

製造業の排出量の推移は以下に示すとおりである。

排出量は平成 16 年度から平成 22 年度までは増減を繰り返しながら、減少傾向がみられたが、平成 25 年度以降は横ばいで推移していたが、令和 6 年度は増加した。

廃棄物の種類別にみると、平成 21 年度までは排出量の大半を汚泥が占めていたが、平成 22 年度以降はガラス・陶磁器くずの排出量の増加に伴い、汚泥の割合はガラス・陶磁器くずとほぼ同等となっている。



グラフ内の数字は排出量の合計を示す。

注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

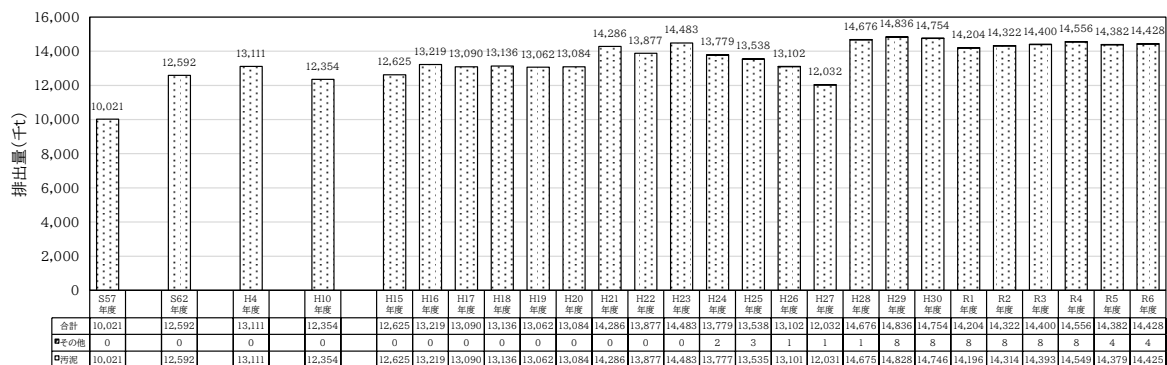
図 4-5 産業廃棄物の業種別排出量の推移
(製造業)

(ウ) 上下水道業

上下水道業の排出量の推移は図 4-6 に示すとおりである。

上下水道業から排出される主たる廃棄物は上下水汚泥である。

平成 15 年度から平成 20 年度までは横ばいで推移していたが、平成 21 年度に大きく増加し、その後は減少傾向が見られた。しかし、平成 28 年度にまた大きく増加し、平成 29 年度以降は横ばいで推移している。



グラフ内の数字は排出量の合計を示す。

注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

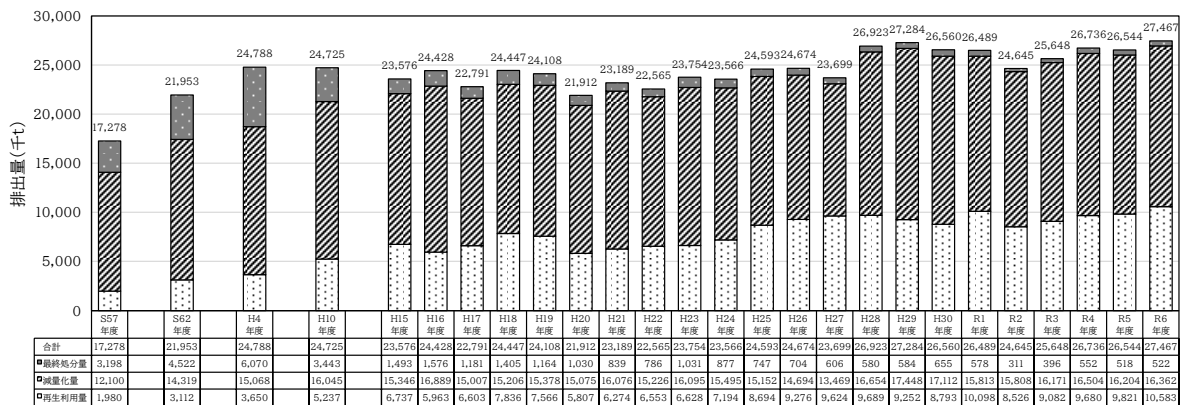
図 4-6 産業廃棄物の業種別排出量の推移
(上下水道業)

2 再生利用・減量化・最終処分状況の推移

(1) 全業種

都内における全業種の産業廃棄物再生利用量、減量化量、最終処分量の推移は、図4-7に示すとおりである。

平成28年度に減量化量が大きく増加し、再生利用量は令和元年度に大きく増加したが、それ以降は横ばいで推移している。



グラフ内の数字は排出量の合計を示す。

注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 4-7 産業廃棄物の再生利用・資源化・最終処分状況の推移

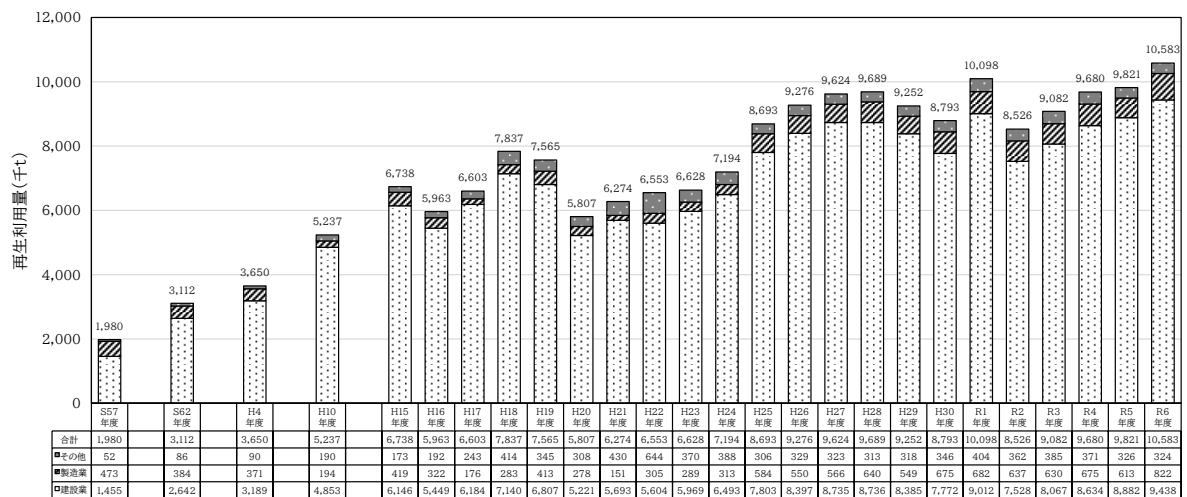
(2) 業種別

1) 再生利用量

産業廃棄物の業種別再生利用量の推移は図 4-8 に示すとおりである。

再生利用量の中で占める割合の最も大きな業種は建設業である。

建設業の再生利用量は、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（以下「建設リサイクル法」と表記する。）が施行された翌年の平成 15 年度以降、増加傾向で推移しており、平成 20 年度に排出量の減少に伴い一時的に大きく減少したが、平成 21 年度から平成 28 年度までは再び増加傾向で推移していた。令和元年度に大きく増加したが、令和 2 年度に一度減少して以降、増加傾向となっている。



グラフ内の数字は再生利用量の合計を示す。

注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 4-8 産業廃棄物の業種別再生利用量の推移

2) 減量化量

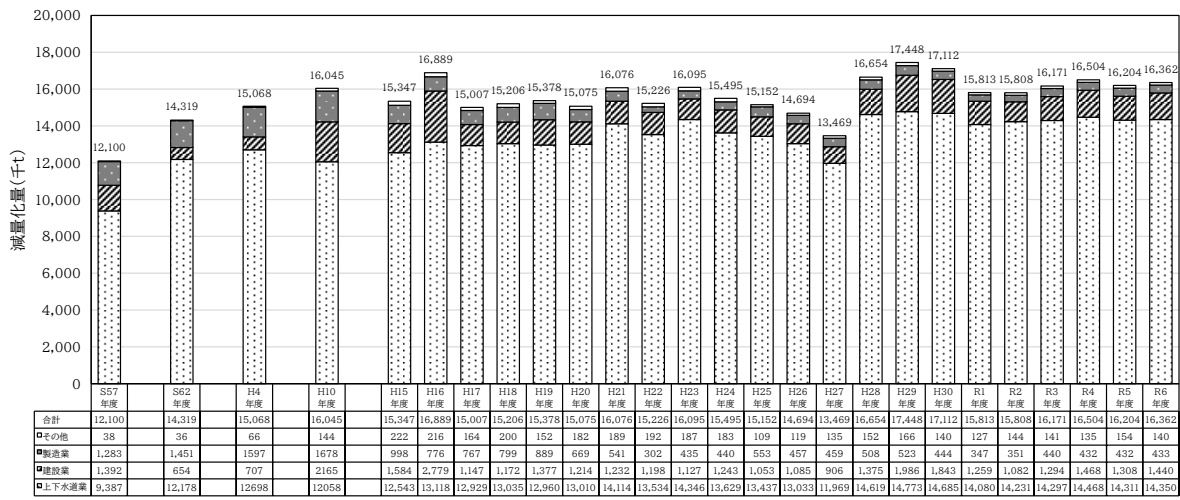
産業廃棄物の業種別減量化量の推移は図 4-9 に示すとおりである。

減量化量の中で占める割合の最も大きな業種は上下水道業である。

上下水道業の減量化量は、昭和 62 年度以降、増減はあるものの、横ばいで推移していた。平成 27 年度には一時的に大幅な減少が見られたが、平成 28 年度以降は横ばいで推移している。

建設業の減量化量は平成 28 年度に大きく増加し、その後おおむね横ばいで推移している。

製造業の減量化量は平成 16 年度以降おおむね横ばいで推移している。



グラフ内の数字は減量化量の合計を示す。

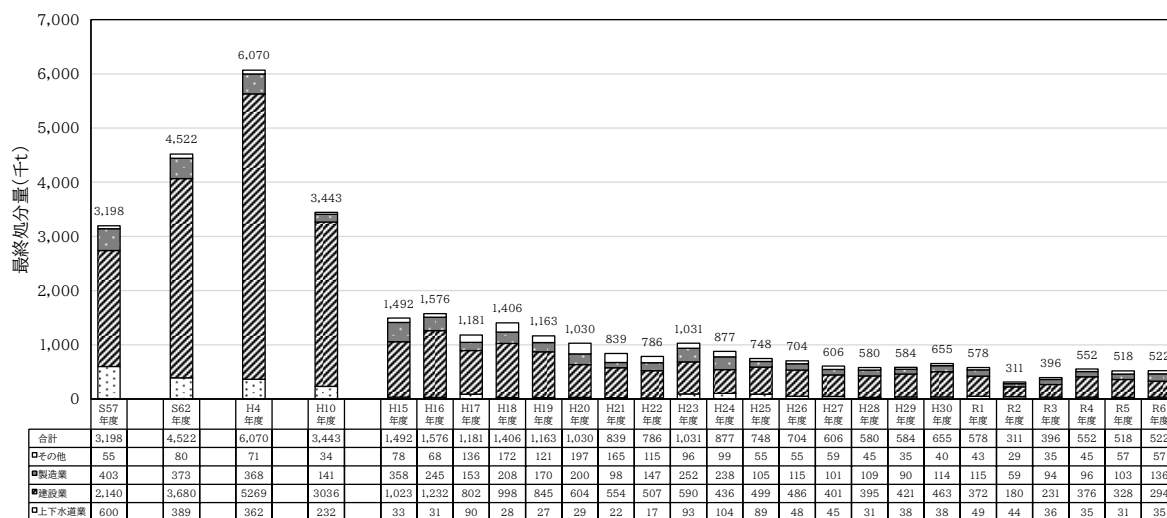
注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 4-9 産業廃棄物の業種別減量化量の推移

3) 最終処分量

産業廃棄物の業種別最終処分量の推移は図 4-10 に示すとおりである。

いずれの業種についても増減はあるが、おおむね減少傾向で推移していたが、令和 2 年度に大幅に減少し、それ以降は増加傾向にある。なお、建設業をみると、平成 15 年度以前と比較して、最終処分量が大幅に減少している。これは建設リサイクル法施行に伴うものと考えられる。



グラフ内の数字は最終処分量の合計を示す。

注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 4-10 産業廃棄物の業種別最終処分量の推移

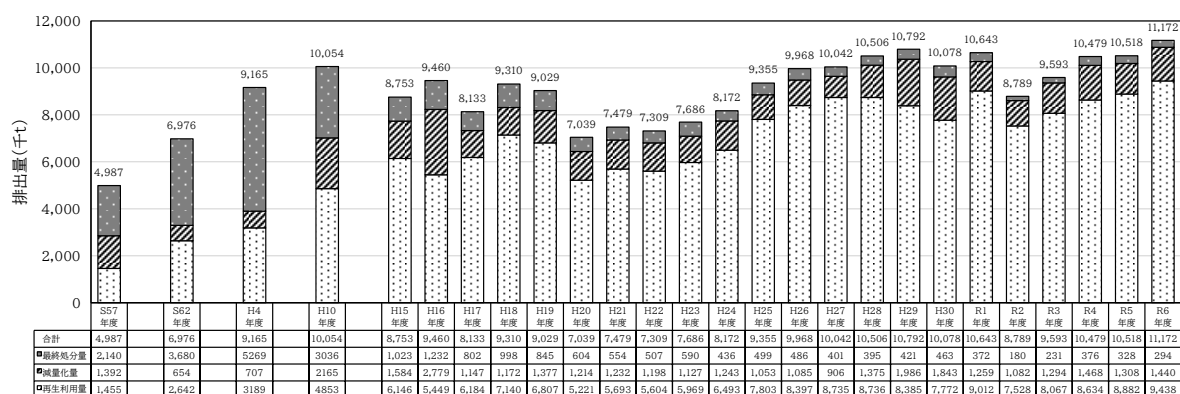
4) 業種毎の詳細

(ア) 建設業

建設業の処理状況の推移は図 4-11、処理比率の推移は図 4-12 に示すとおりである。

平成 4 年度以前の最終処分率は 50% 前後であったが、建設リサイクル法施行の翌年にあたる平成 15 年度には 11.7% まで減少し、以降はおおむね減少傾向で推移している。

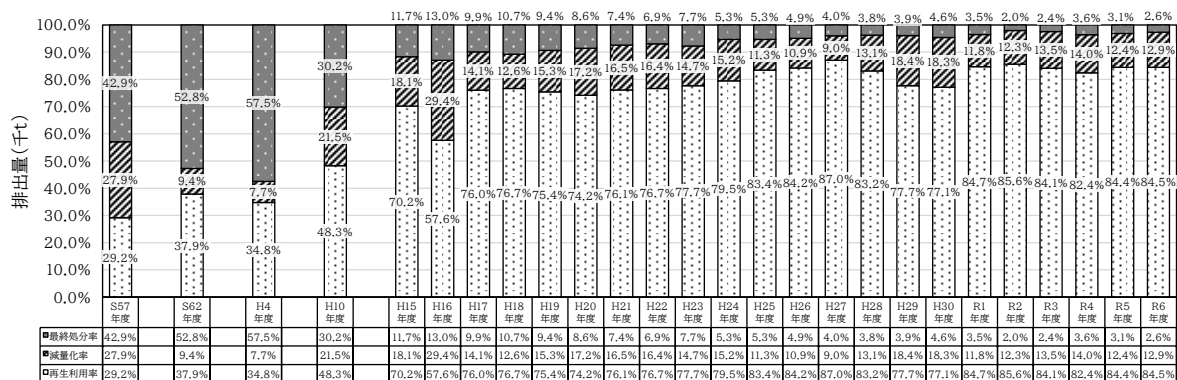
また、平成 17 年度から平成 27 年度までの再生利用率はおおむね増加傾向で推移していたが、平成 28 年度以降は 80% 前後で推移している。



グラフ内の数字は排出量の合計を示す。

注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 4-11 処理状況の推移
(建設業)



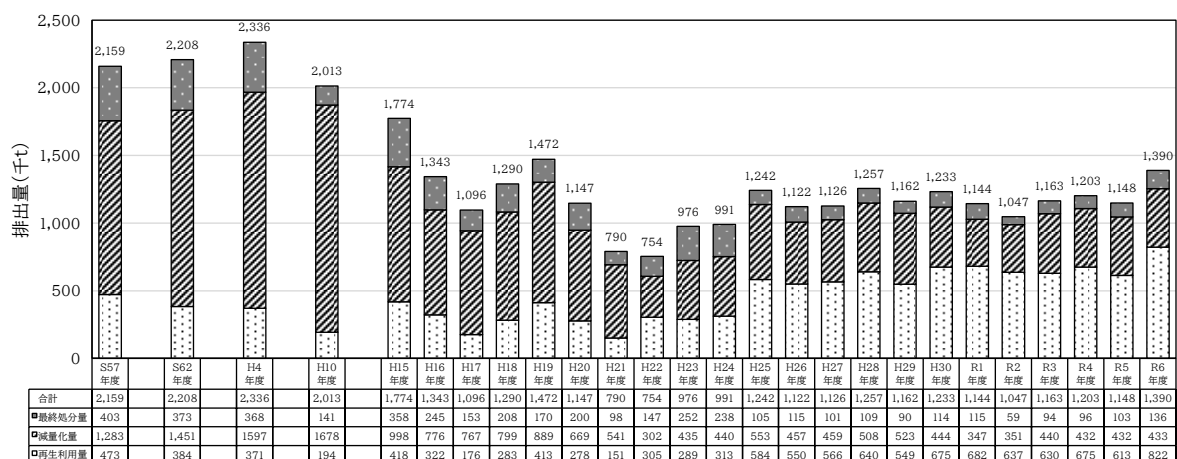
注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 4-12 処理比率の推移
(建設業)

(イ) 製造業

製造業の処理状況の推移は図 4-13、処理比率の推移は図 4-14 に示すとおりである。

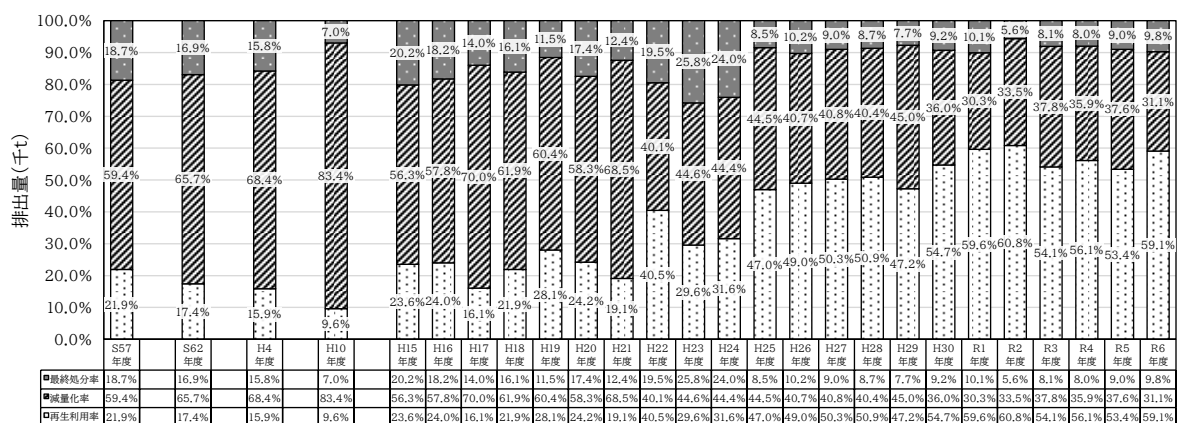
平成 21 年度以前は、減量化率が 60%から 80%前後で推移していたが、近年の排出量に占める割合はガラス・陶磁器くずが増加しており、減量化率は 40%前後まで減少し、再生利用率が増加傾向で推移しており、45%から 60%前後で推移している。



グラフ内の数字は排出量の合計を示す。

注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 4-13 処理状況の推移
(製造業)



グラフ内の数字は排出量の割合を示す。

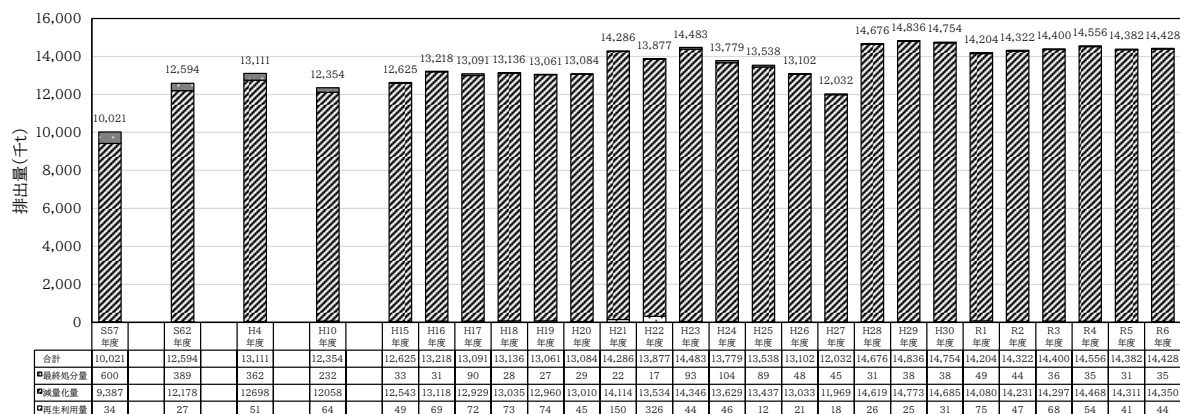
注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 4-14 処理比率の推移
(製造業)

(ウ) 上下水道業

上下水道業の処理状況の推移は図 4-15、処理比率の推移は図 4-16 に示すとおりである。

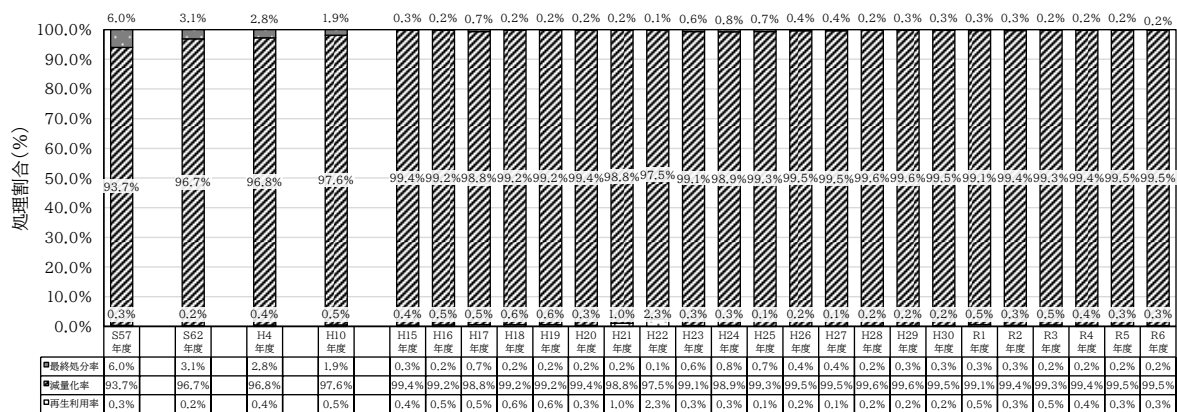
上下水道業から排出される廃棄物は、ほぼ上下水汚泥のみで構成されているため、減量化が主体となっており、平成 15 年度以降の減量化率は 99%前後で推移している。



グラフ内の数字は排出量の合計を示す。

注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 4-15 処理状況の推移
(上下水道業)



グラフ内の数字は処理量の割合を示す。

注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 4-16 処理比率の推移
(上下水道業)

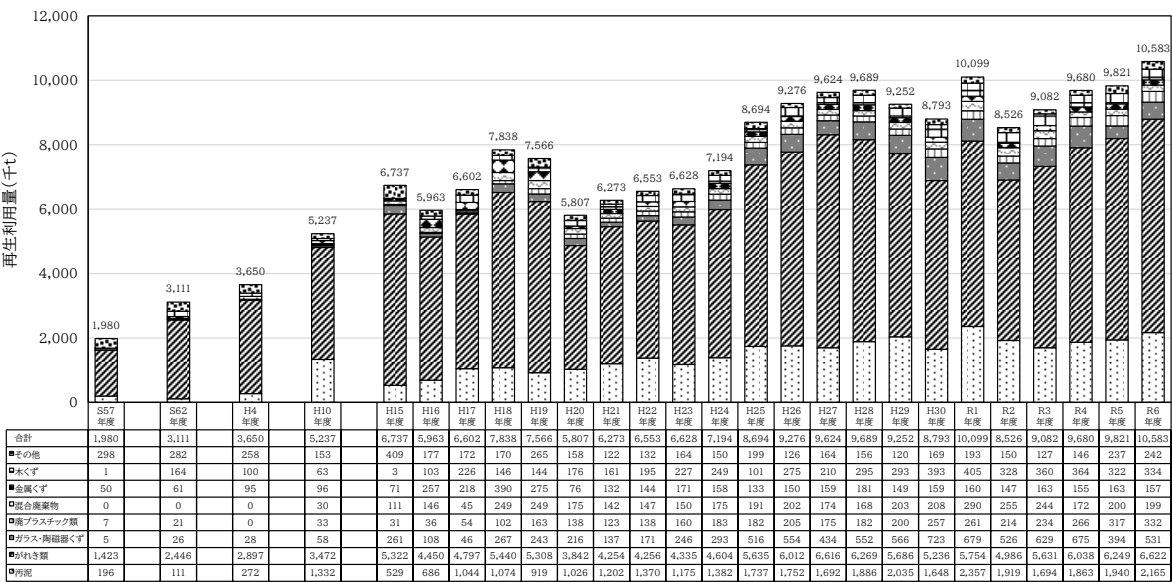
(3) 種類別

1) 再生利用量

産業廃棄物の種類別再生利用量の推移は以下に示すとおりである。

再生利用量の中で占める割合が多い品目は、がれき類と汚泥（主に建設汚泥）である。

がれき類の再生利用量は、建設リサイクル法施行の翌年の平成 15 年度に大きく増加しており、平成 16 年度以降は増減を繰り返しつつも、増加傾向で推移している。



グラフ内の数字は再生利用量の合計を示す。

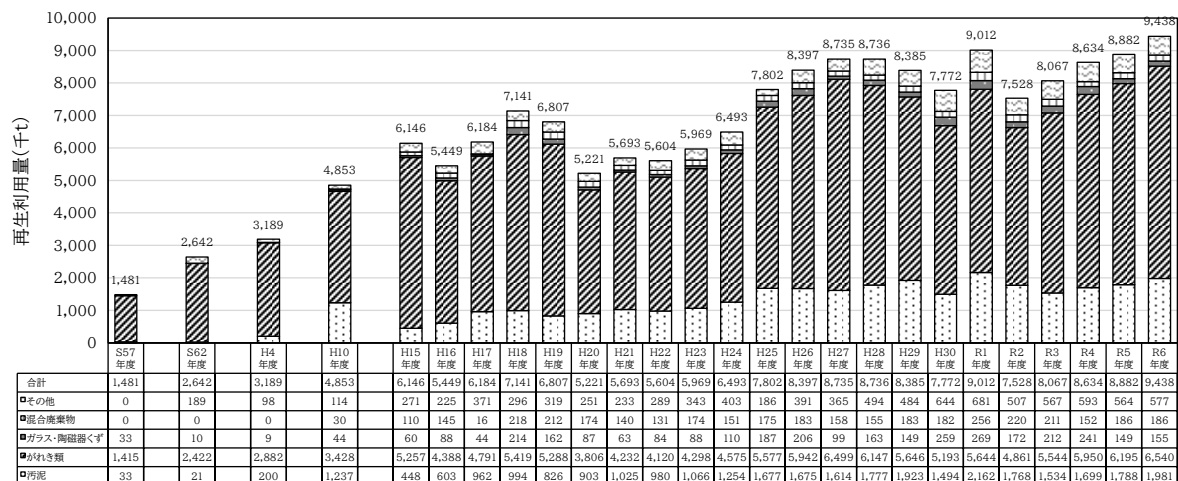
注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 4-17 産業廃棄物の種類別再生利用量の推移

(ア) 建設業

建設業の種類別再生利用量の推移は図 4-18 に示すとおりである。

建設業の再生利用量は、がれき類が最も多く、平成 20 年度に一時的な減少がみられたが、増減を繰り返しつつも、増加傾向で推移している。



グラフ内の数字は再生利用量の合計を示す。

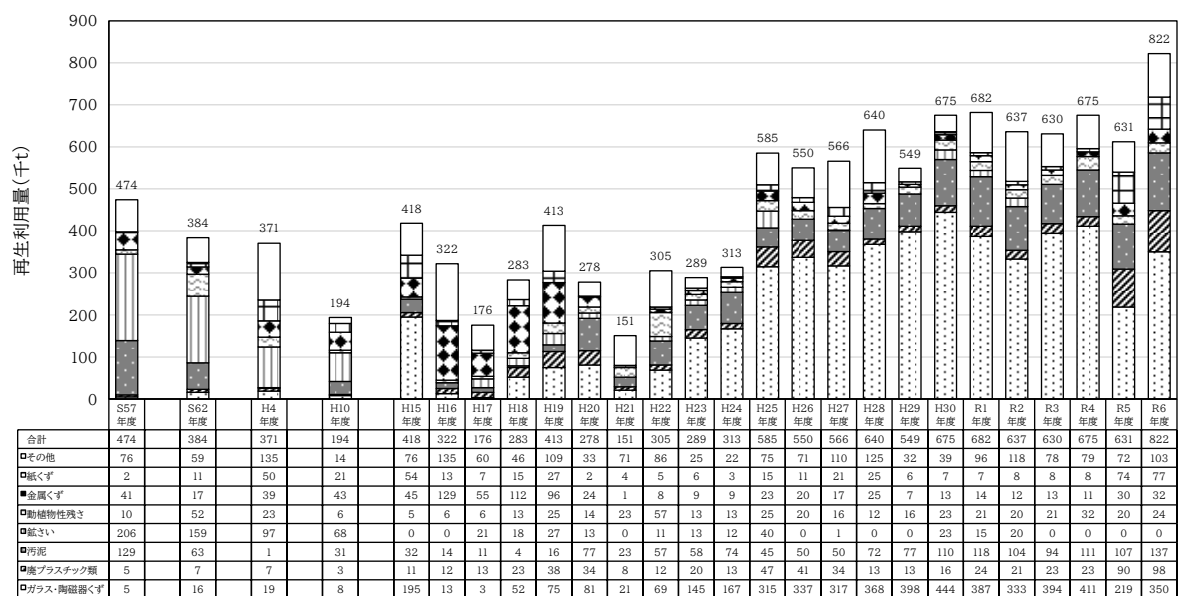
注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

**図 4-18 産業廃棄物の種類別再生利用量の推移
(建設業)**

(イ) 製造業

製造業の種類別再生利用量の推移は図 4-19 に示すとおりである。

製造業の再生利用量は、平成 10 年度までは鉱さいの占める割合が多かった。しかし、平成 15 年度から平成 30 年度はガラス・陶磁器くずが大幅に増加し、平成 28 年度以降は増減を繰り返していたが、令和 6 年度は増加した。



グラフ内の数字は再生利用量の合計を示す。

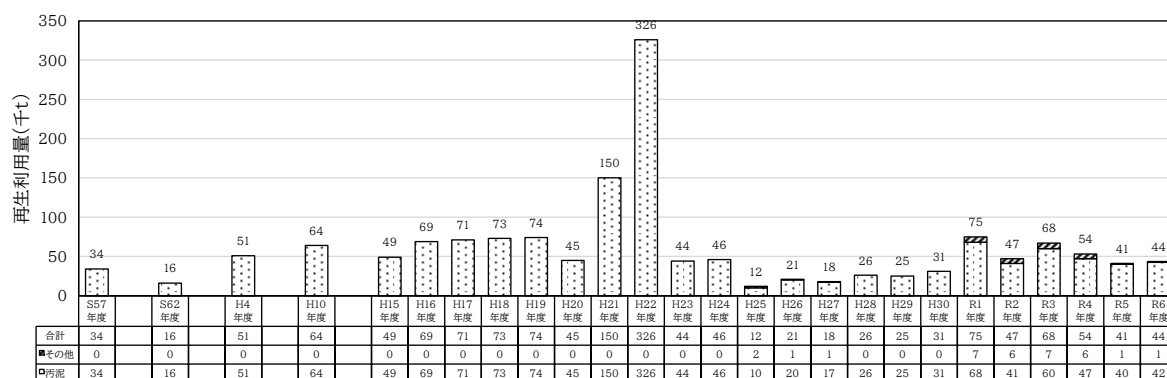
注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

**図 4-19 産業廃棄物の種類別再生利用量の推移
(製造業)**

(ウ) 上下水道業

上下水道業の種類別再生利用量の推移は図 4-20 に示すとおりである。

上下水道業の再生利用量の主たるものは上下水汚泥で、おおむね 50 千 t から 70 千 t 前後を推移していたが、平成 21 年度及び平成 22 年度には一時的に大幅な増加がみられた。平成 26 年度から平成 30 年度は横ばいで推移していたが、令和元年度に 75 千 t まで増加した。以降、増減を繰り返している。



グラフ内の数字は再生利用量の合計を示す。

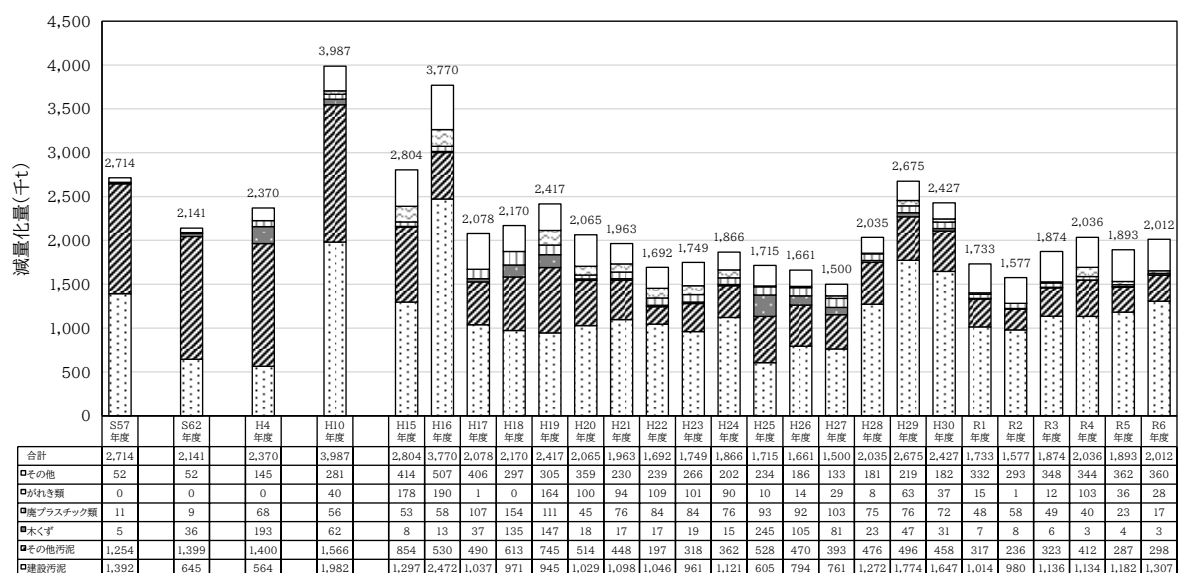
注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

**図 4-20 産業廃棄物の種類別再生利用量の推移
(上下水道業)**

2) 減量化量

減量化量の中では上下水汚泥の占める割合が多いため、上下水道業を除く産業廃棄物の種類別減量化量の推移を図 4-21 に示す。

廃棄物の種類別にみると、建設汚泥及びその他汚泥が多くを占めている。減量化量は年度による変動が大きく、平成 17 年度には一時的に大幅な減少がみられている。平成 20 年度以降については増減はあるものの横ばいで推移しており、平成 28 年度以降、増加傾向で推移した後、令和元年度に減少し、その後、横ばいで推移している。



グラフ内の数字は減量化量の合計を示す。

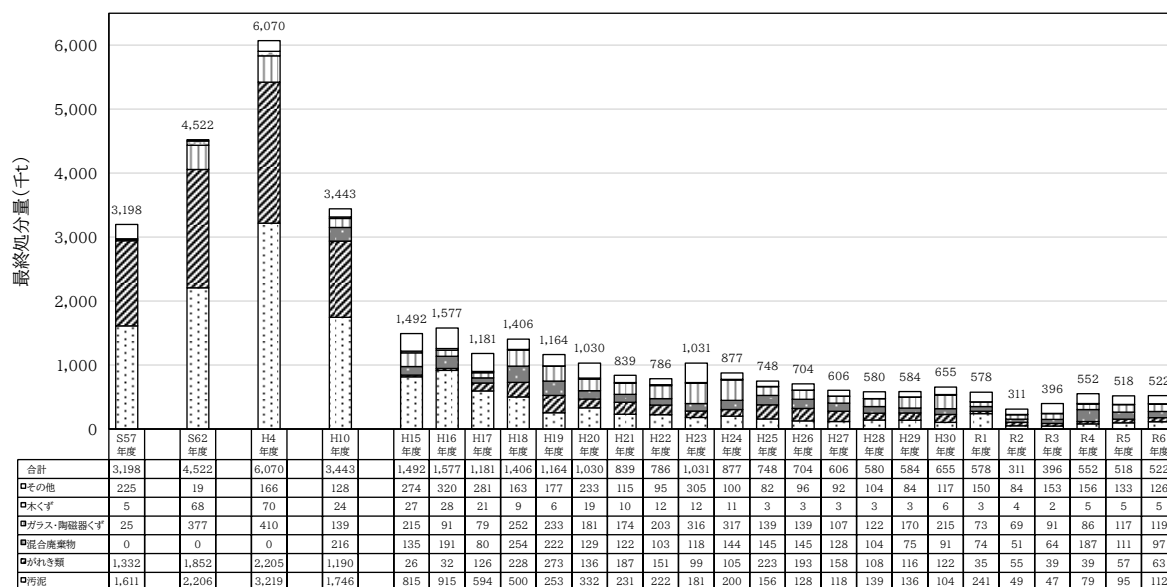
注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 4-21 産業廃棄物の種類別減量化量の推移
(上下水道業を除く)

3) 最終処分量

産業廃棄物の種類別最終処分量の推移は図 4-22 に示すとおりである。

平成 15 年度以前の最終処分量に占める割合の多い品目は汚泥（主に建設汚泥）とがれき類で、全体量の約 8 割から 9 割を占めていた。建設リサイクル法の施行後、建設汚泥の減量化及びがれき類の再生利用化が進んだことにより、2 品目の最終処分量は大きく減少し、それに伴って全体量も大幅に減少した。それ以降、増減はあるものの横ばいで推移している。



グラフ内の数字は最終処分量の合計を示す。

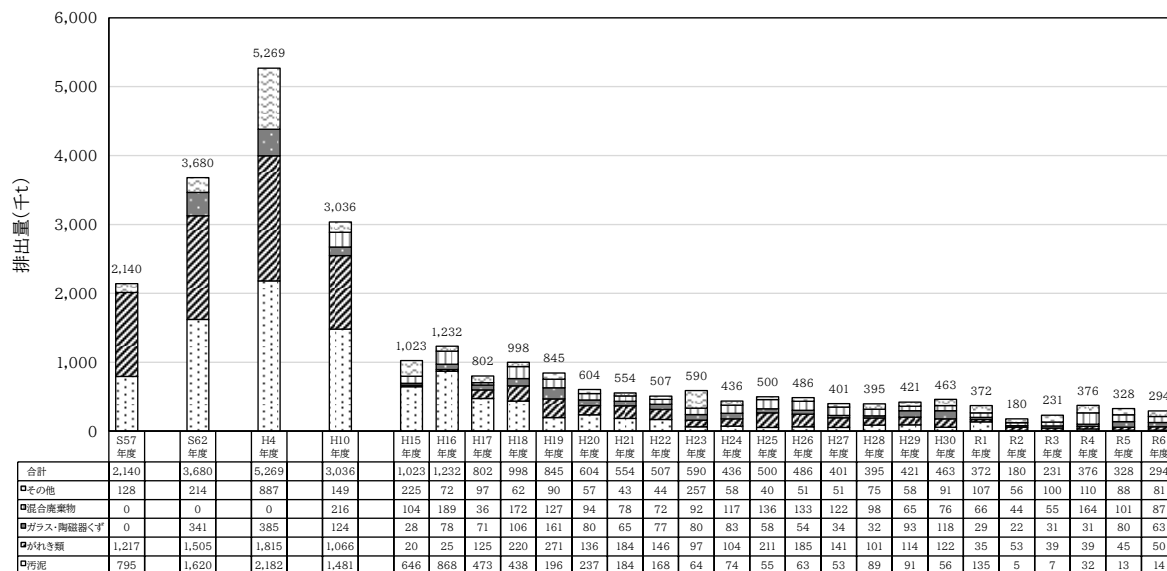
注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 4-22 産業廃棄物の種類別最終処分量の推移

(ア) 建設業

建設業の種類別最終処分量の推移は図 4-23 に示すとおりである。

廃棄物の種類別にみると、汚泥及びがれき類が占める割合が多かったが、建設リサイクル法の施行後に 2 品目の最終処分量は大幅に減少しており、以降、増減はあるものの横ばいで推移している。



グラフ内の数字は最終処分量の合計を示す。

注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

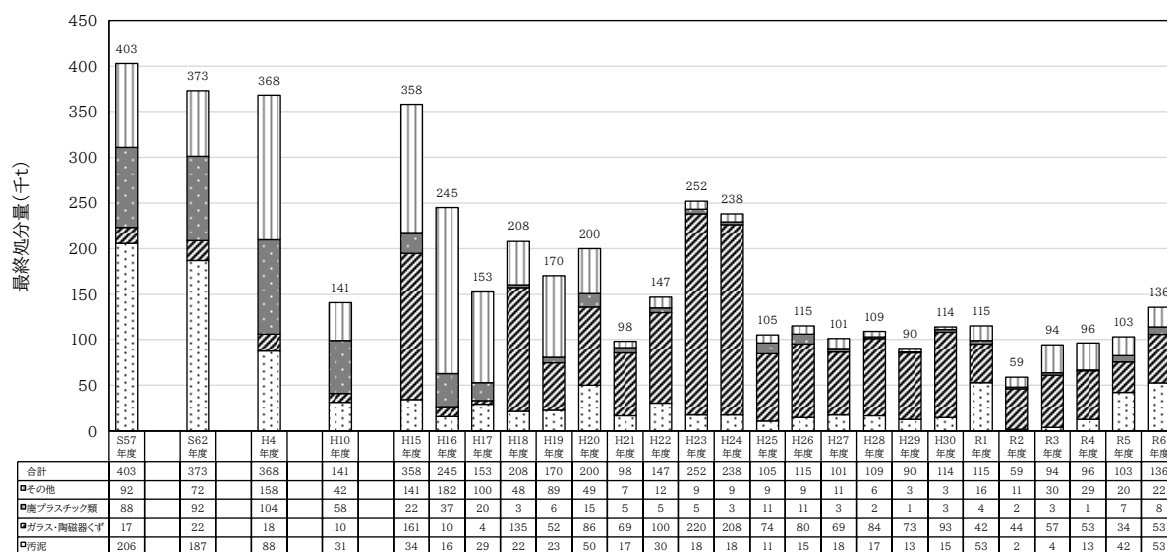
**図 4-23 産業廃棄物の種類別最終処分量の推移
(建設業)**

(イ) 製造業

製造業の種類別最終処分量の推移は図 4-24 に示すとおりである。

最終処分量は大きく増減を繰り返しながらも、平成 25 年度以降は横ばいで推移している。

廃棄物の種類別にみると、平成 10 年度までは汚泥と廃プラスチック類が多くを占めていたが、平成 15 年度に一時的にガラス・陶磁器くずが大幅に増加した。平成 16、17 年度は減少したものの、それ以降は最終処分量のおおよそ半分をガラス・陶磁器くずが占めている。



グラフ内の数字は最終処分量の合計を示す。

注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

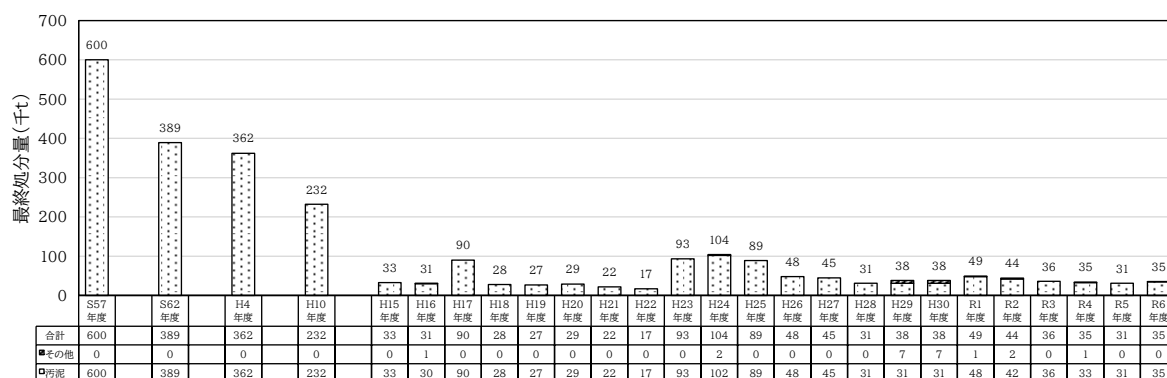
**図 4-24 産業廃棄物の種類別最終処分量の推移
(製造業)**

(ウ) 上下水道業

上下水道業の種類別最終処分量の推移は図 4-25 に示すとおりである。

廃棄物の種類としては、おおむね汚泥である。

平成 15 年度から平成 22 年度までは、増減はあるものの、緩やかな減少傾向で推移していたが、平成 23 年度の原因事故による放射性物質の影響で再生利用が出来なくなっていたため、平成 23 年度以降 100 千 t 前後で推移していた。平成 26 年度以降は 30 千 t から 50 千 t 前後で推移している。



グラフ内の数字は最終処分量の合計を示す。

注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 4-25 産業廃棄物の種類別最終処分量の推移
(上下水道業)

第5編 東京都資源循環・廃棄物処理計画に示す処分量等削減目標の状況

1 各目標値の達成状況等

産業廃棄物に関する各目標値とその達成状況等は以下に示すとおりである。

表 5-1 各目標値及びその達成状況等

計画名	目標値	達成状況等
東京都資源循環・廃棄物処理計画 令和3年9月策定 (2021-2025)	【令和7年度の目標量】 最終処分量：59万t (平成30年度比9.9%減)	【令和6年度の状況】 最終処分量：52万t (平成30年度比20.4%減)

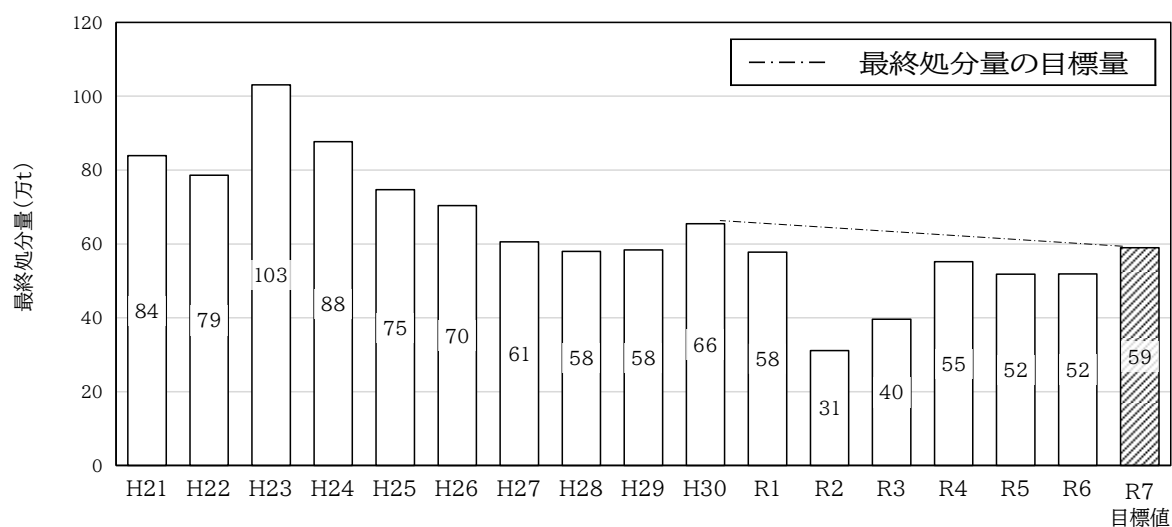


図 5-1 東京都廃棄物処理計画（最終処分量）の達成状況

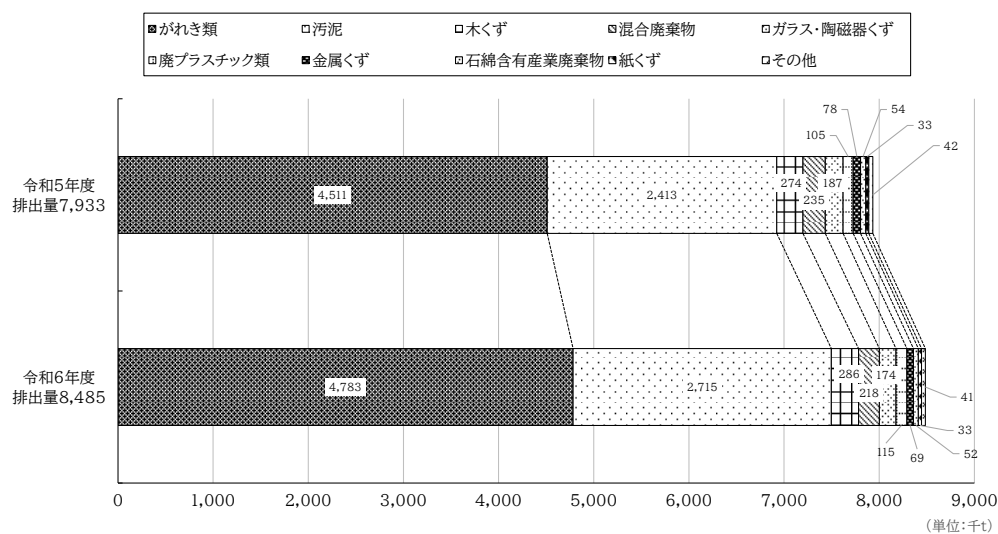
第6編 多量排出者から排出される産業廃棄物の状況（業種別）

1 建設業

(1) 種類別排出状況

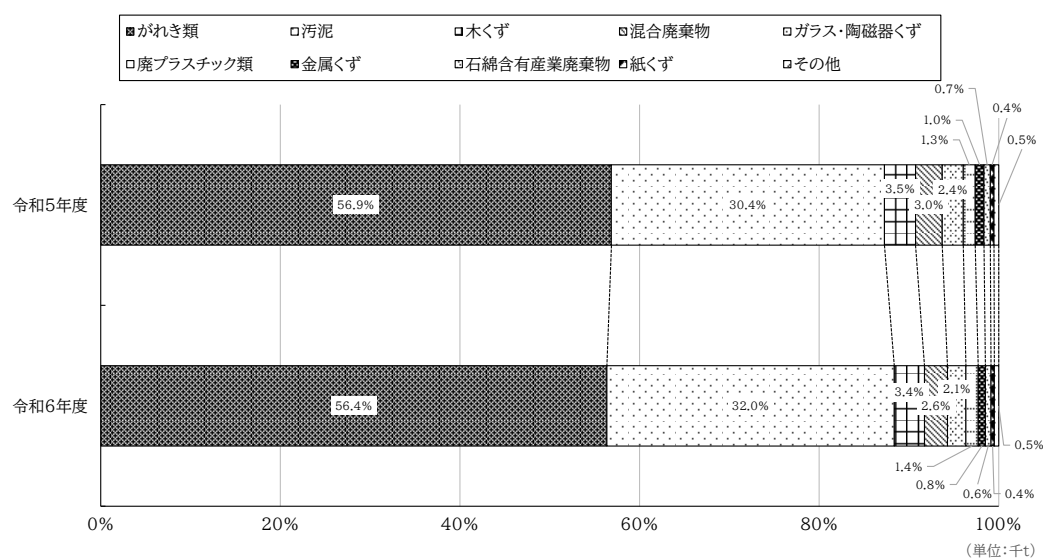
令和6年度の建設業の排出量は8,485千tで、令和5年度の7,933千tと比較すると552千t（7.0%）増加している。

廃棄物の種類別にみると、がれき類が全体の56.4%にあたる4,783千t、次いで汚泥が32.0%にあたる2,715千tであり、この2品目で全排出量の88.4%を占めている。



注）各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 6-1 種類別排出量（建設業）



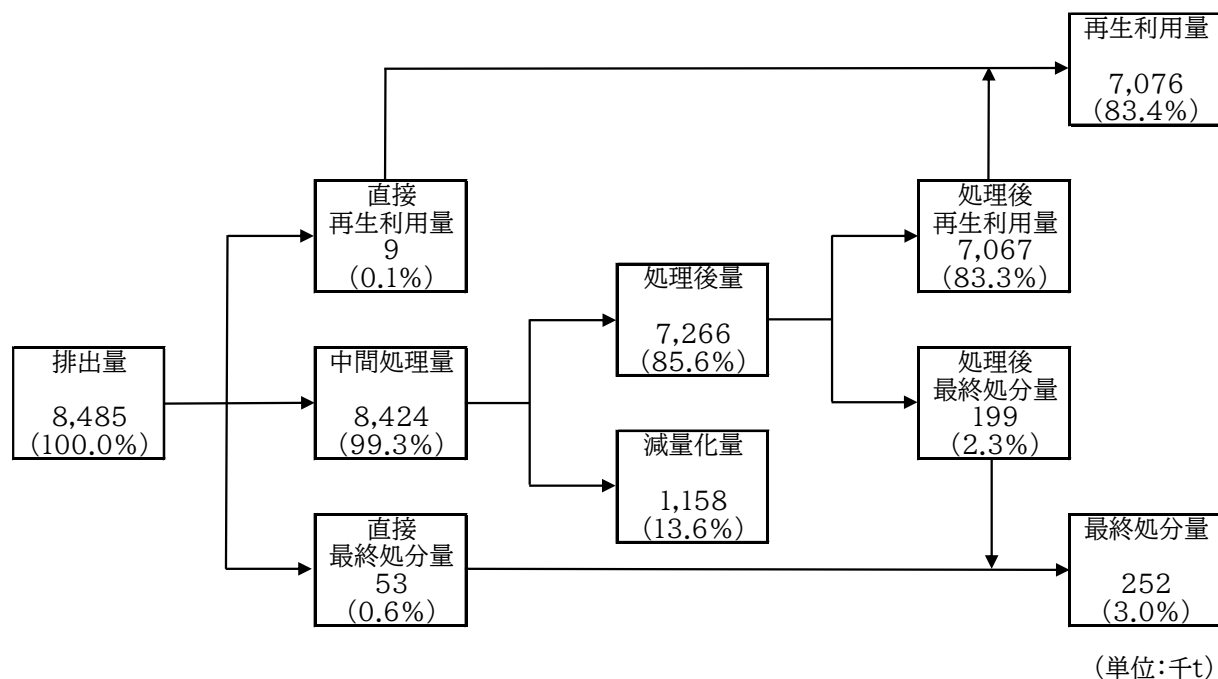
注）各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 6-2 種類別排出割合（建設業）

(2) 処理・処分状況

建設業の排出量 8,485 千 t のうち、99.3%にあたる 8,424 千 t が中間処理され、直接再生利用されるのは、排出量の 0.1%にあたる 9 千 t、直接最終処分された量は 0.6%にあたる 53 千 t である。中間処理される 8,424 千 t の産業廃棄物は、破碎、脱水等の中間処理を経て 7,266 千 t に減量化され、そのうち 7,067 千 t が再生利用、199 千 t が最終処分されている。

その結果、排出量の 83.4%にあたる 7,076 千 t が再生利用、13.6%にあたる 1,158 千 t が減量化、3.0%にあたる 252 千 t が最終処分されている。

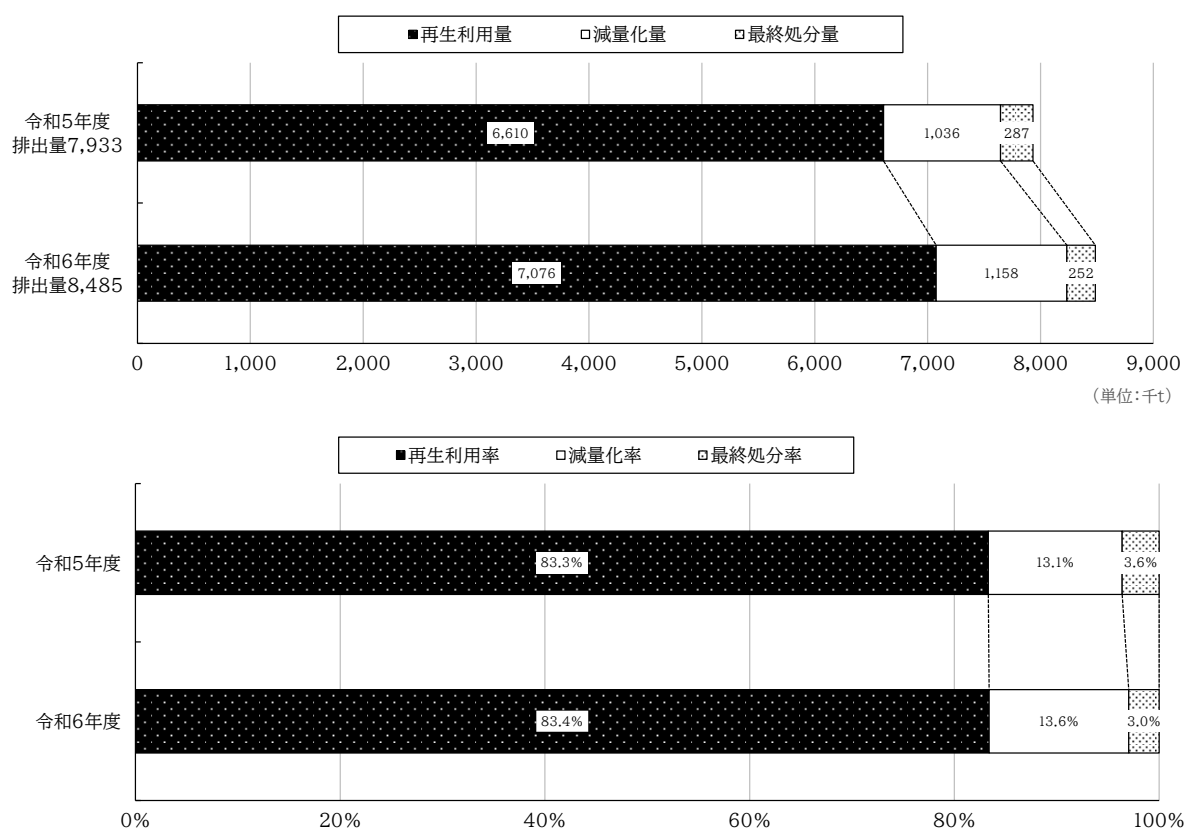


() 内の数字は排出量に対する割合を示す。

注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 6-3 処理・処分の流れ図（建設業）

令和5年度と令和6年度の排出量に対する再生利用量、減量化量、最終処分量とその割合を比較すると、再生利用率は0.9ポイント増加、減量化率は0.5ポイント減少、最終処分率は0.4ポイント減少している。

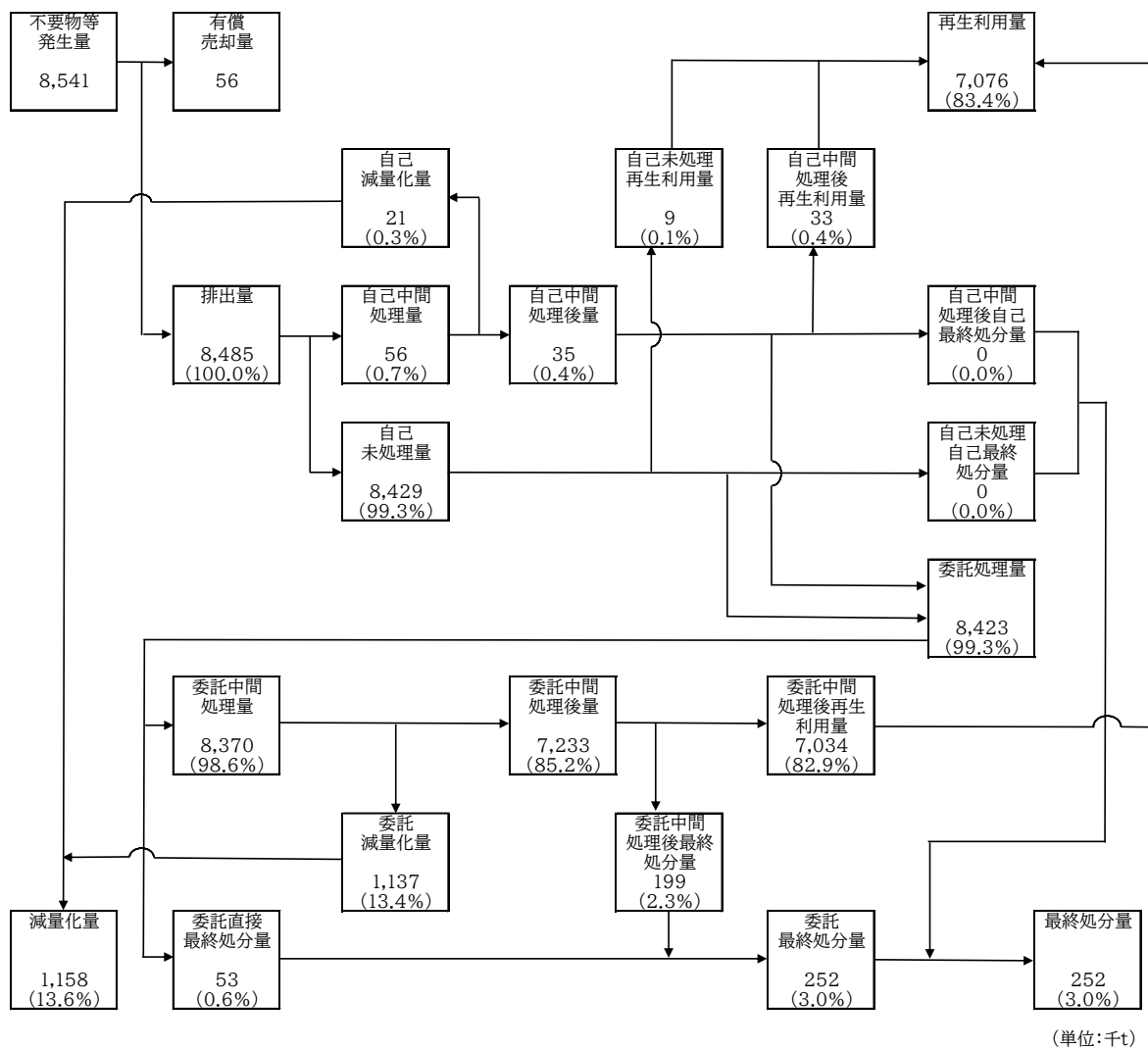


注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 6-4 再生利用・減量化・最終処分状況（建設業）

(上：処理・処分量 下：処理・処分割合 排出量を100%とする)

廃棄物の処理・処分の詳細な流れ図を以下に示す。



() 内の数字は排出量に対する割合を示す。

注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

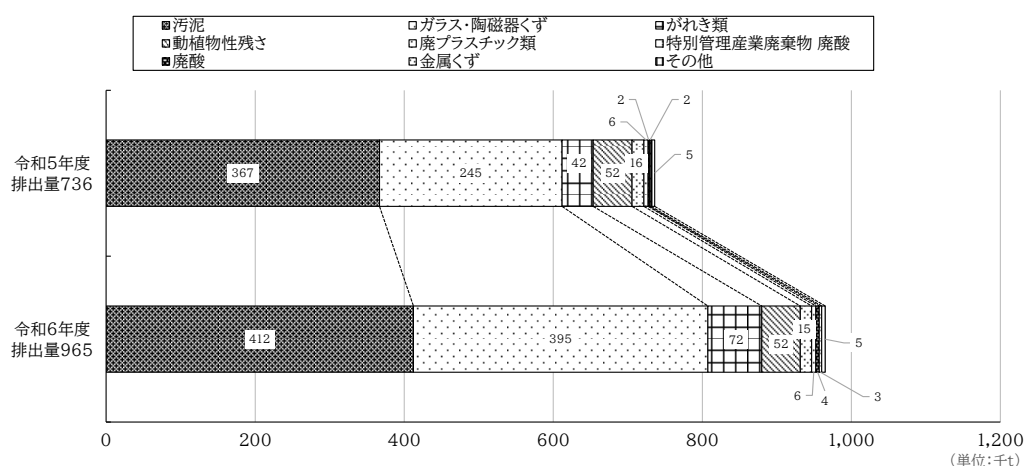
図 6-5 処理・処分の詳細流れ図（建設業）

2 製造業

(1) 種類別排出状況

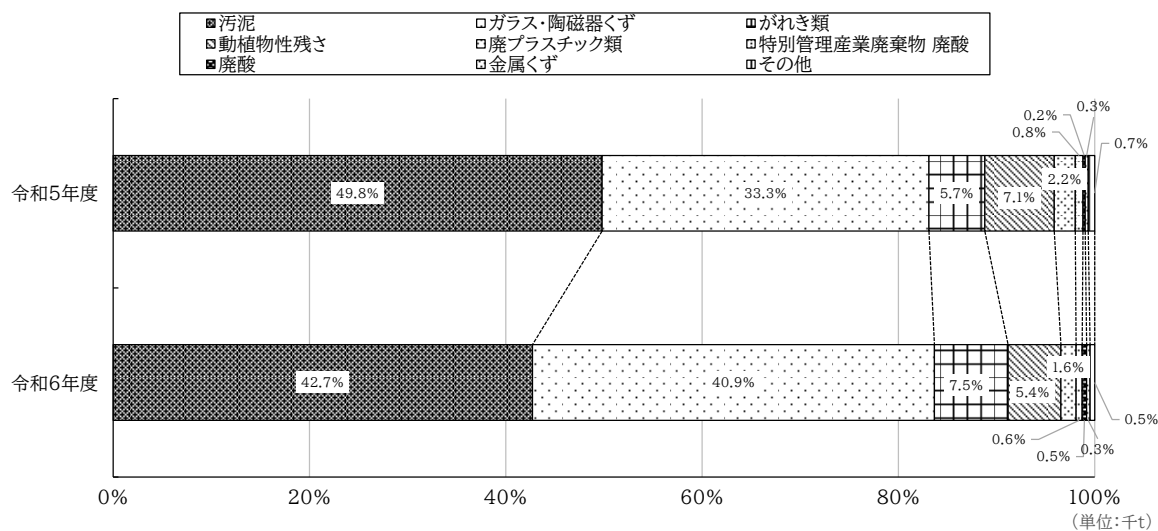
令和6年度の製造業の排出量は965千tで、令和5年度の736千tと比較すると229千t（31.1%）増加している。

廃棄物の種類別にみると、汚泥が全体の42.7%にあたる412千t、次いでガラス・陶磁器くずが40.9%にあたる395千tであり、この2品目で全排出量の83.6%を占めている。



注）各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 6-6 種類別排出量（製造業）



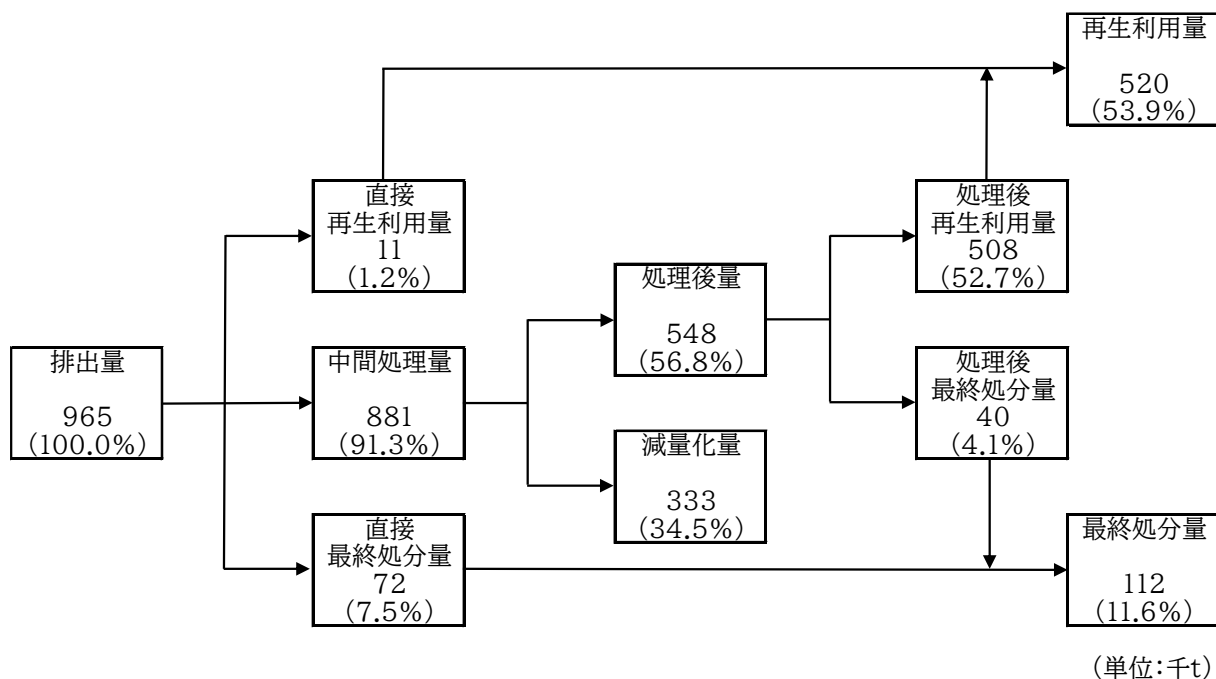
注）各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 6-7 種類別排出割合（製造業）

(2) 処理・処分状況

製造業の排出量 965 千 t のうち、91.3%にあたる 881 千 t が中間処理され、直接再生利用されたのは 1.2%にあたる 11 千 t、直接最終処分されたのは 7.5%にあたる 72 千 t である。中間処理される 881 千 t の産業廃棄物は、破碎、焼却、脱水等の中間処理を経て 548 千 t に減量化され、そのうち 508 千 t が再生利用、40 千 t が最終処分されている。

その結果、排出量の 53.9%にあたる 520 千 t が再生利用、34.5%にあたる 333 千 t が減量化、11.6%にあたる 112 千 t が最終処分されている。

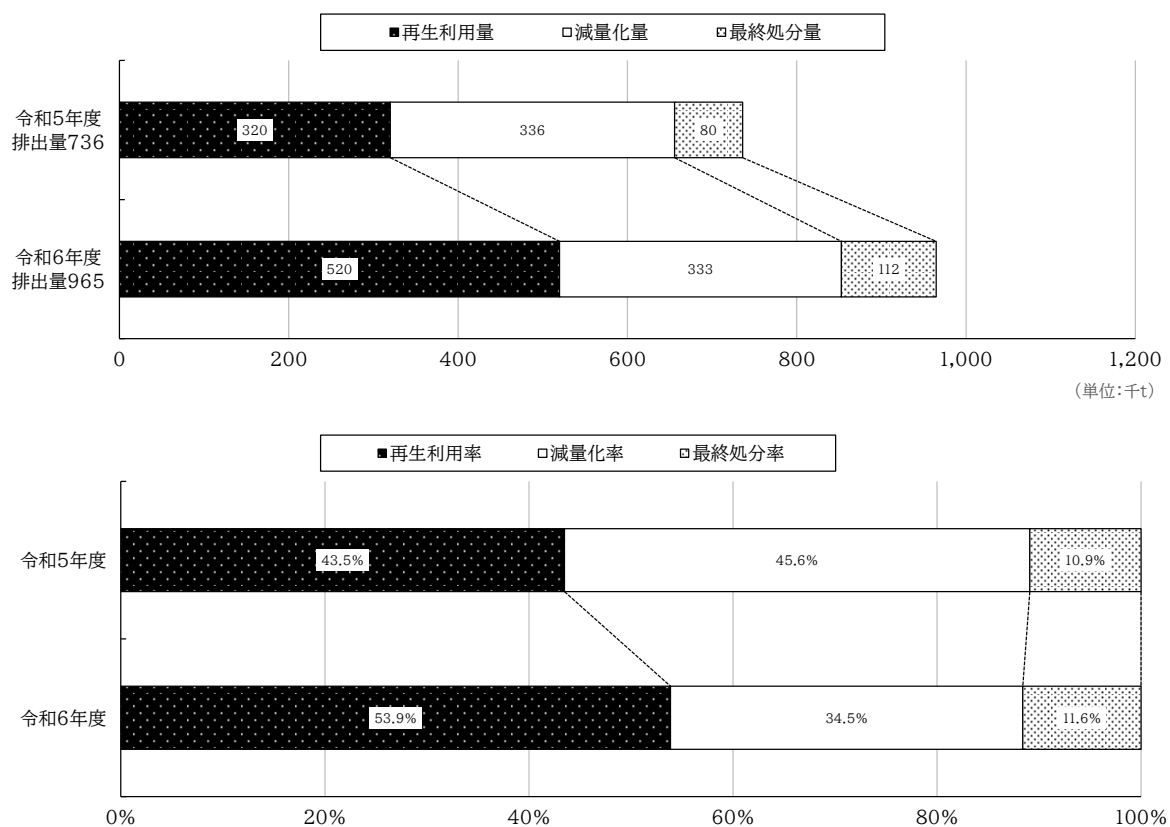


() 内の数字は排出量に対する割合を示す。

注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 6-8 処理・処分の流れ図（製造業）

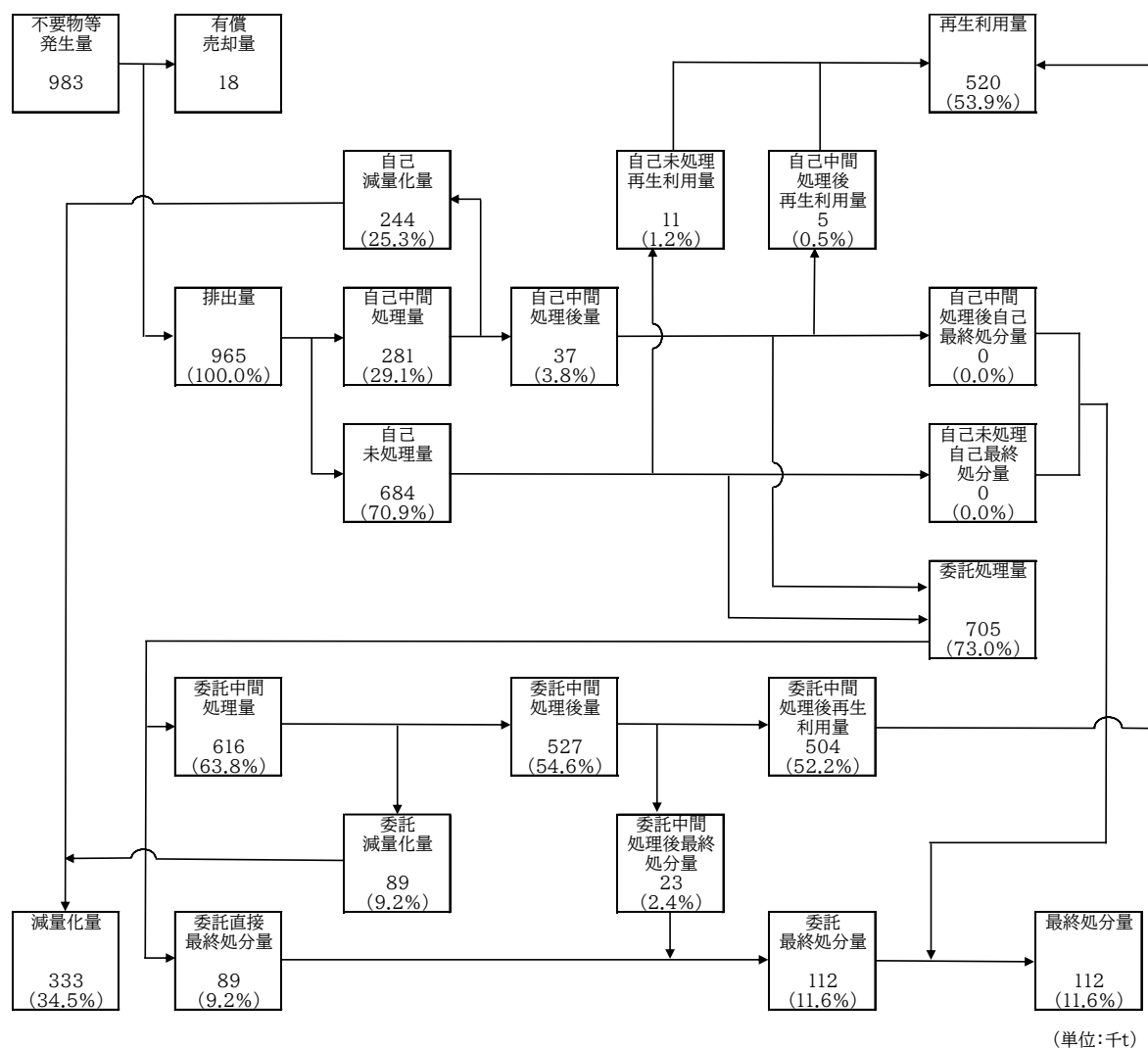
令和5年度と令和6年度の排出量に対する再生利用量、減量化量、最終処分量とその割合を比較すると、再生利用率は10.4%増加し、減量化率は11.1%減少し、最終処分率は0.7%増加している。



注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 6-9 再生利用・減量化・最終処分状況（製造業）
 (上：処理・処分量 下：処理・処分割合 排出量を100%とする)

廃棄物の処理・処分の詳細な流れ図を以下に示す。



() 内の数字は排出量に対する割合を示す。

注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

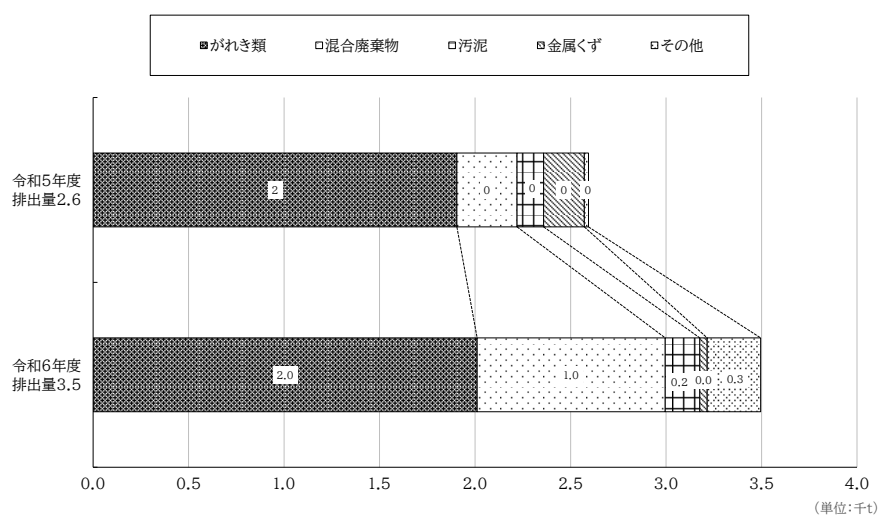
図 6-10 処理・処分の詳細流れ図（製造業）

3 情報通信業

(1) 種類別排出状況

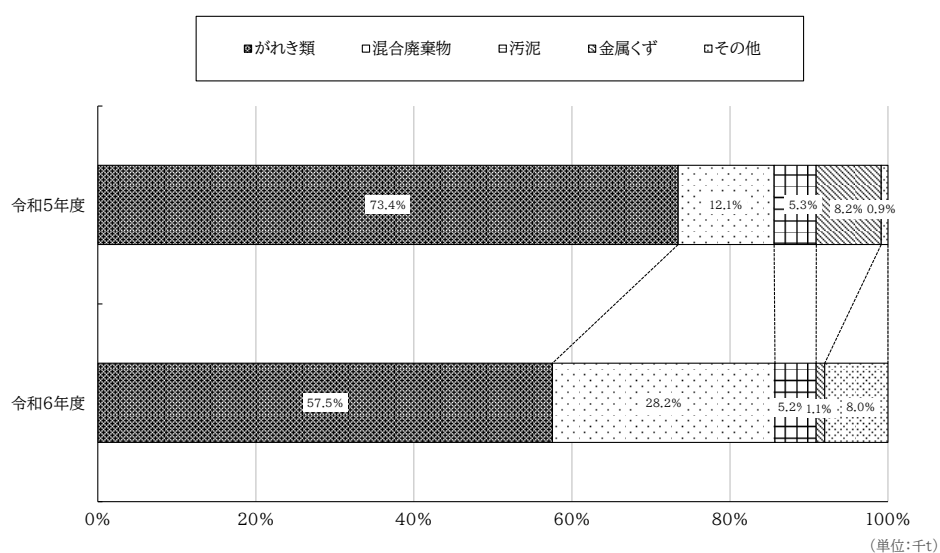
令和6年度の情報通信業の排出量は3.5千tで、令和5年度の2.6千tと比較すると1千t（34.7%）増加している。

廃棄物の種類別にみると、がれき類が全体の57.5%にあたる2千t、次いで混合廃棄物が28.2%にあたる1千tであり、この2品目で全排出量の85.7%を占めている。



注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 6-11 種類別排出量（情報通信業）



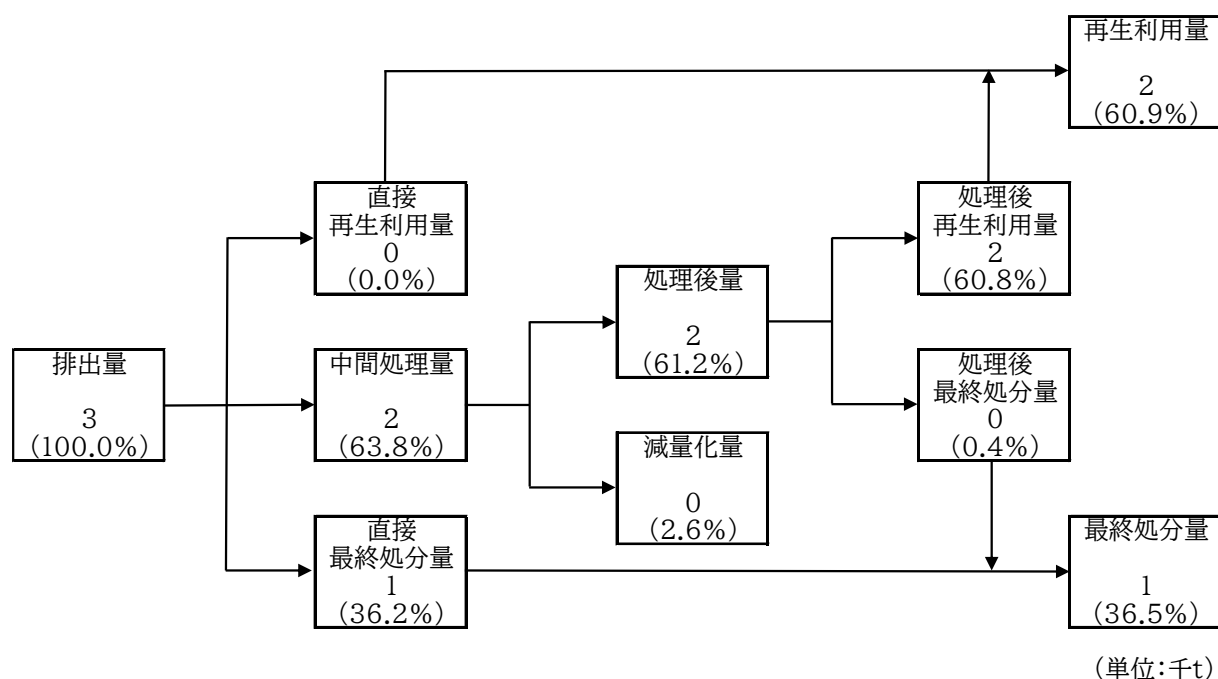
注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 6-12 種類別排出割合（情報通信業）

(2) 処理・処分状況

情報通信業の排出量 3 千 t のうち、63.8%にあたる 2 千 t が中間処理され、直接再生利用されたのは 0.02%にあたる 0.001 千 t、直接最終処分されたのは 36.2%にあたる 1 千 t である。中間処理される 2 千 t の産業廃棄物は、破砕、焼却、脱水等の中間処理を経て 2 千 t に減量化され、そのうち 2 千 t が再生利用、0.01 千 t が最終処分されている。

その結果、排出量の 60.9%にあたる 2 千 t が再生利用、2.6%にあたる 0.1 千 t が減量化、36.5%にあたる 1 千 t が最終処分されている。

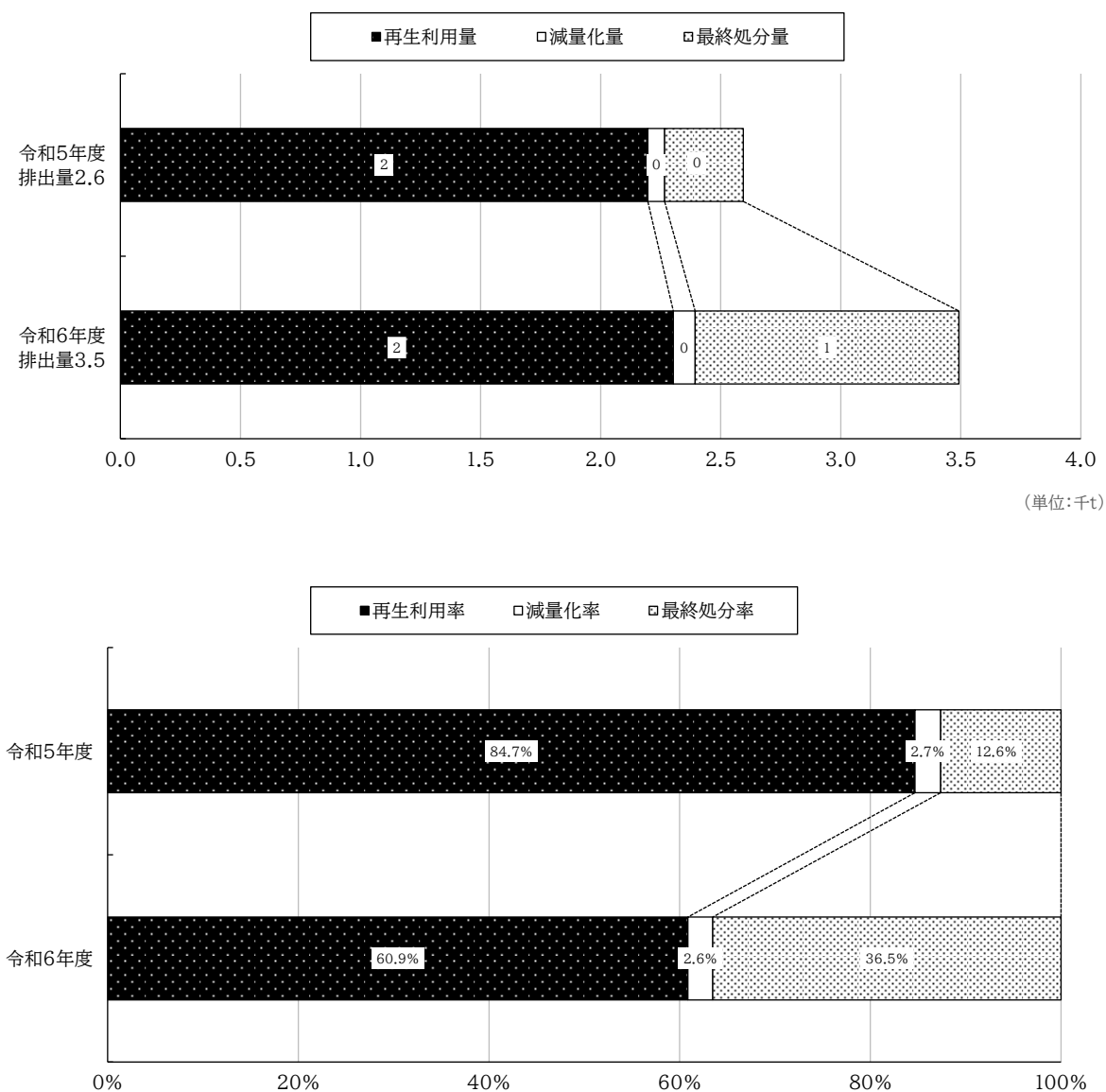


() 内の数字は排出量に対する割合を示す。

注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 6-13 処理・処分の流れ図 (情報通信業)

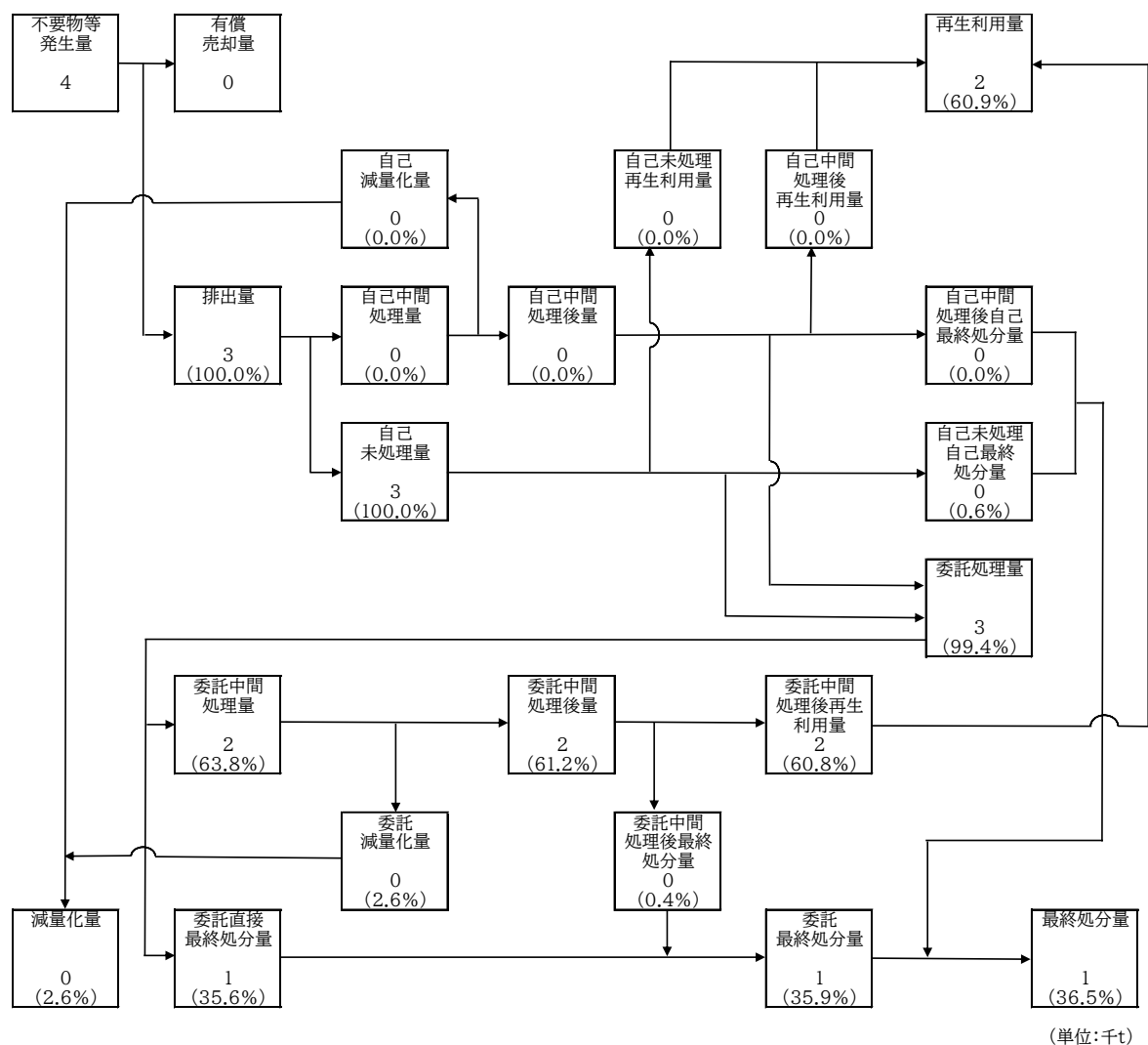
令和5年度と令和6年度の排出量に対する再生利用量、減量化量、最終処分量とその割合を比較すると、再生利用率は18.7%減少し、減量化率は0.1%減少し、最終処分率は18.8%増加している。



注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 6-14 再生利用・減量化・最終処分状況 (情報通信業)
 (上：処理・処分量 下：処理・処分割合 排出量を100%とする)

廃棄物の処理・処分の詳細な流れ図を以下に示す。



() 内の数字は排出量に対する割合を示す。

注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

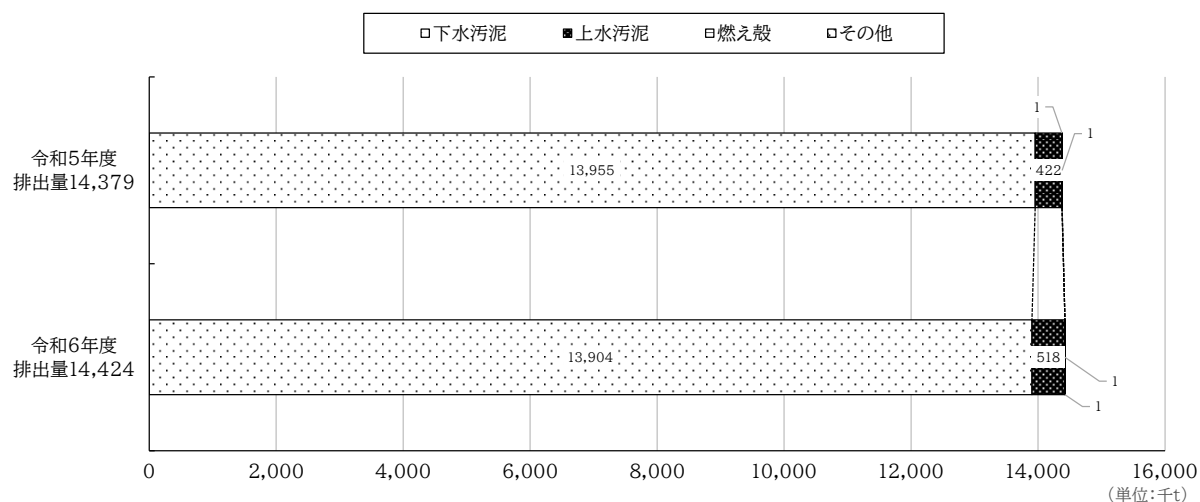
図 6-15 処理・処分の詳細流れ図 (情報通信業)

4 上下水道業

(1) 種類別排出状況

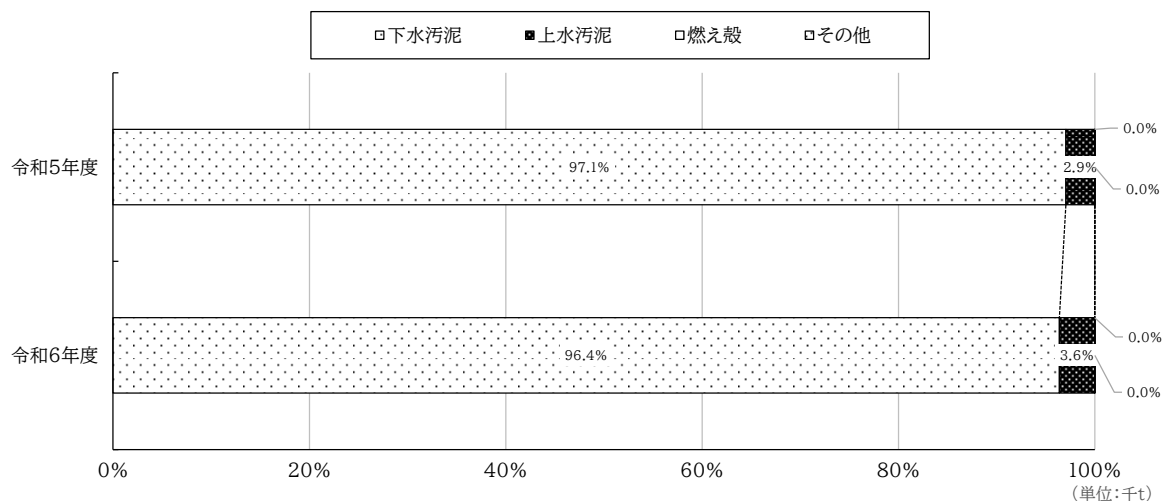
令和6年度の上下水道業の排出量は14,424千tで、令和5年度の14,379千tと比較すると46千t（0.3%）増加している。

廃棄物の種類別にみると、下水汚泥が13,904千tで全体の96.4%を占めている。



注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 6-16 種類別排出量（上下水道業）



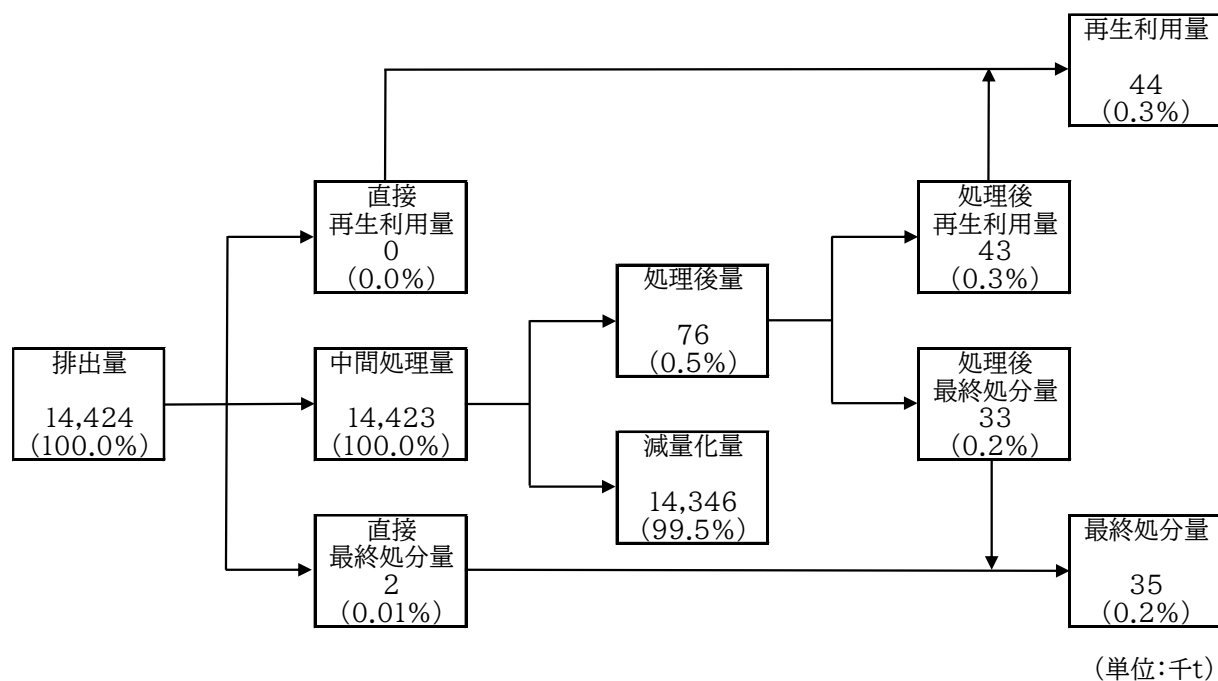
注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 6-17 種類別排出割合（上下水道業）

(2) 処理・処分状況

上下水道業の排出量 14,424 千 t はほぼ全量が中間処理されており、脱水、焼却等の中間処理を経て 76 千 t に減量化されている。

その結果、排出量の 0.3% にあたる 44 千 t が再生利用、99.5% にあたる 14,346 千 t が減量化、0.2% にあたる 35 千 t が最終処分されている。

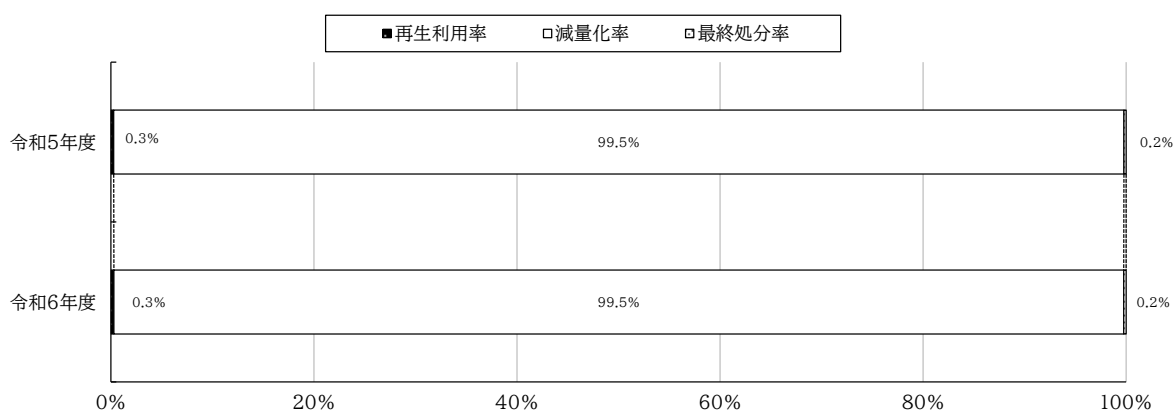
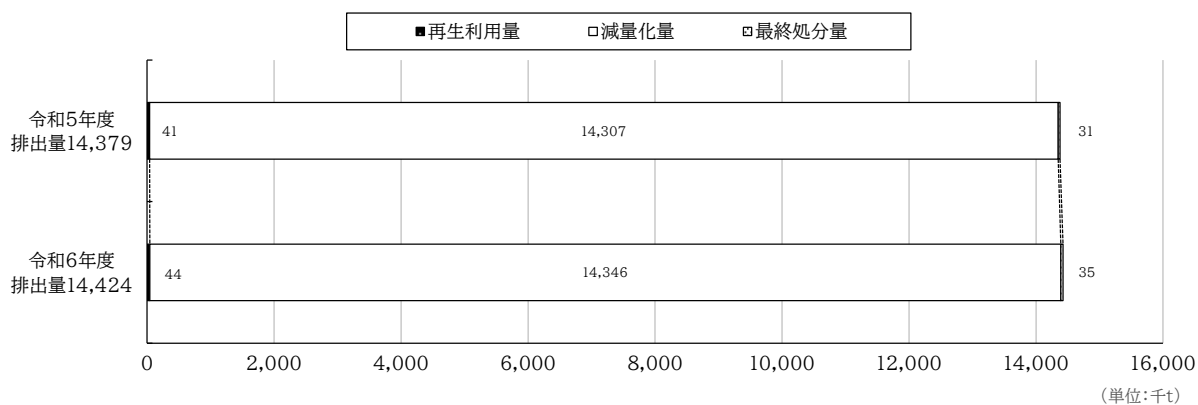


() 内の数字は排出量に対する割合を示す。

注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 6-18 処理・処分の流れ図 (上下水道業)

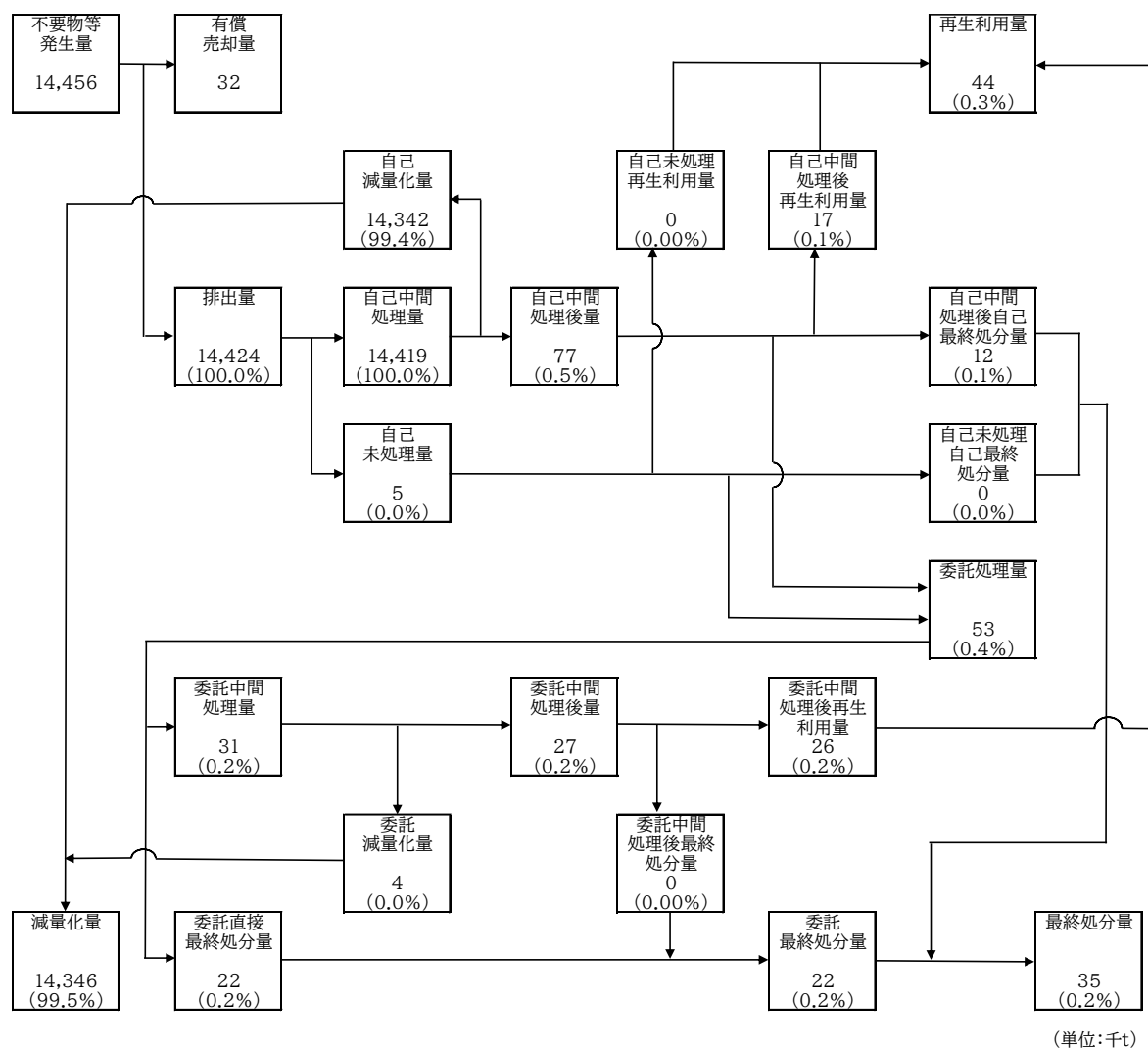
令和5年度と令和6年度の排出量に対する再生利用量、減量化量、最終処分量とその割合を比較すると、あまり変化はみられない。



注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 6-19 再生利用・減量化・最終処分状況（上下水道業）
 （上：処理・処分量 下：処理・処分割合 排出量を100%とする）

廃棄物の処理・処分の詳細な流れ図を以下に示す。



() 内の数字は排出量に対する割合を示す。

注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

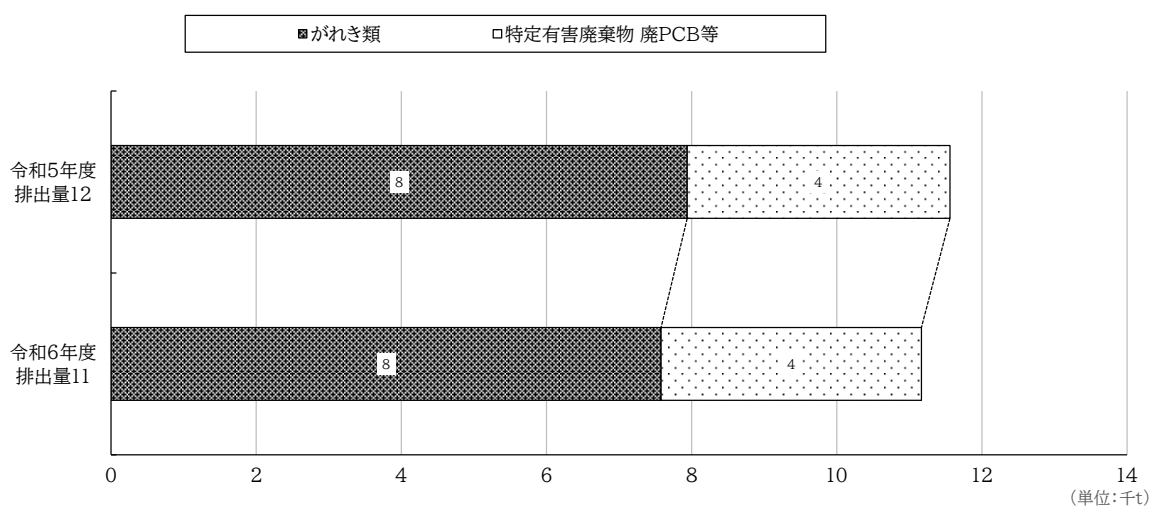
図 6-20 処理・処分の詳細流れ図（上下水道業）

5 電気・ガス・熱供給業

(1) 種類別排出状況

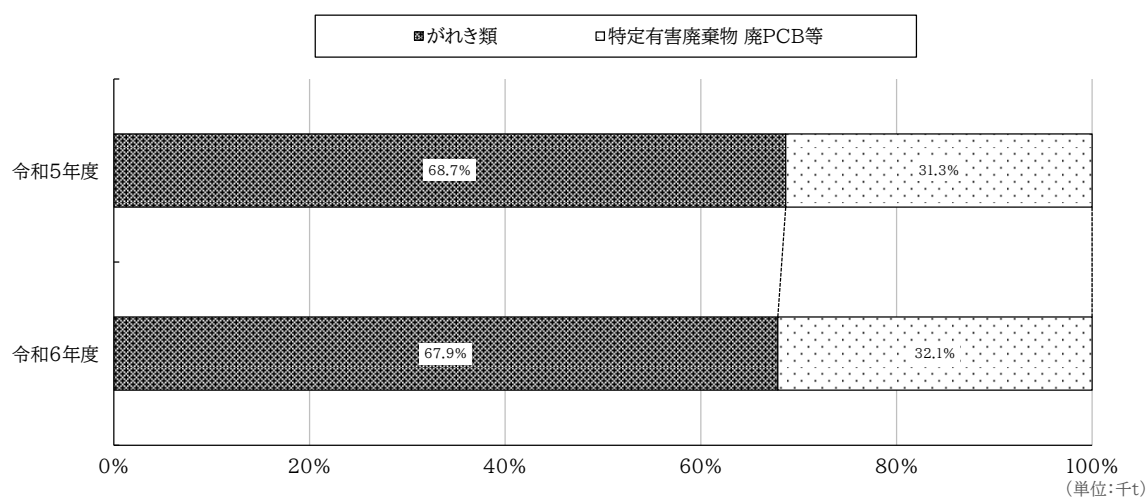
令和6年度の電気・ガス・熱供給業の排出量は11千tで、令和5年度の12千tと比較すると0.4千t（3.4%）減少している。

廃棄物の種類別にみると、がれき類が全体の67.9%にあたる8千t、次いで特定有害廃棄物 廃PCB等が32.1%にあたる4千tであり、この2品目で全排出量の100.0%を占めている。



注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 6-21 種類別排出量（電気・ガス・熱供給業）



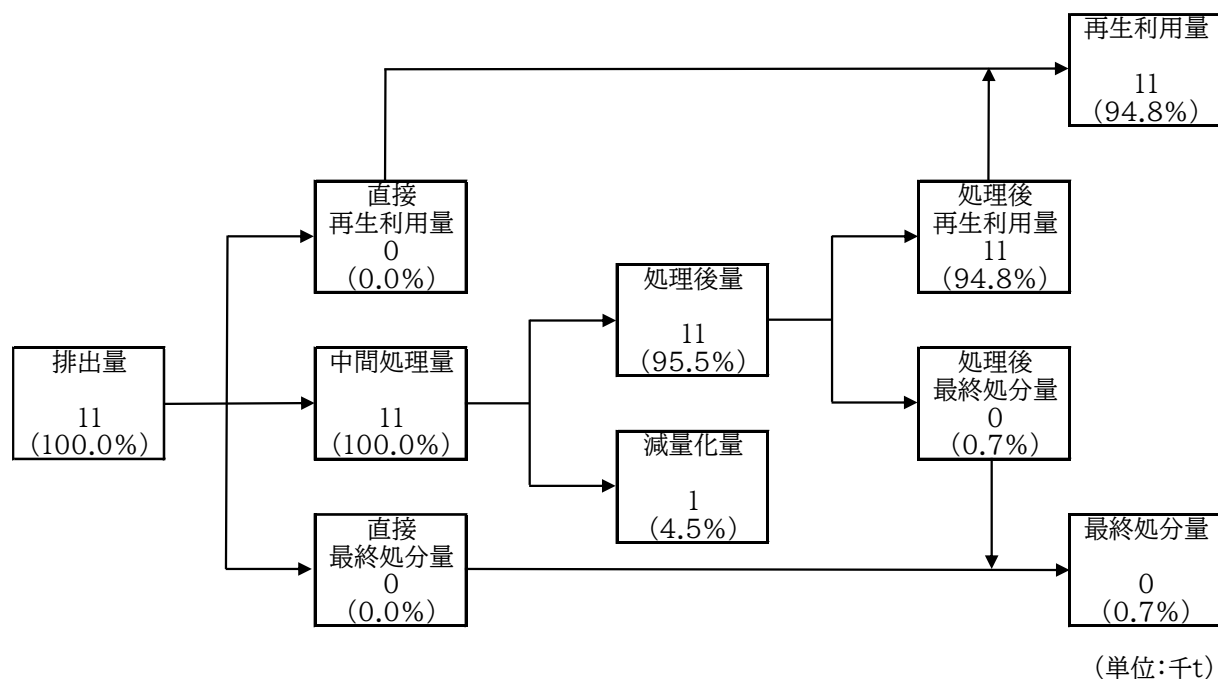
注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 6-22 種類別排出割合（電気・ガス・熱供給業）

(2) 処理・処分状況

電気・ガス・熱供給業の排出量 11 千 t のうち、100.0%にあたる 11 千 t が中間処理され、直接再生利用されたものはなく (0 t)、直接最終処分されたものもない (0 t)。中間処理される 11 千 t の産業廃棄物は、破碎、焼却、脱水等の中間処理を経て 11 千 t に減量化され、そのうち 11 千 t が再生利用、0.1 千 t が最終処分されている。

その結果、排出量の 94.8%にあたる 11 千 t が再生利用、4.5%にあたる 1 千 t が減量化、0.7%にあたる 0.1 千 t が最終処分されている。

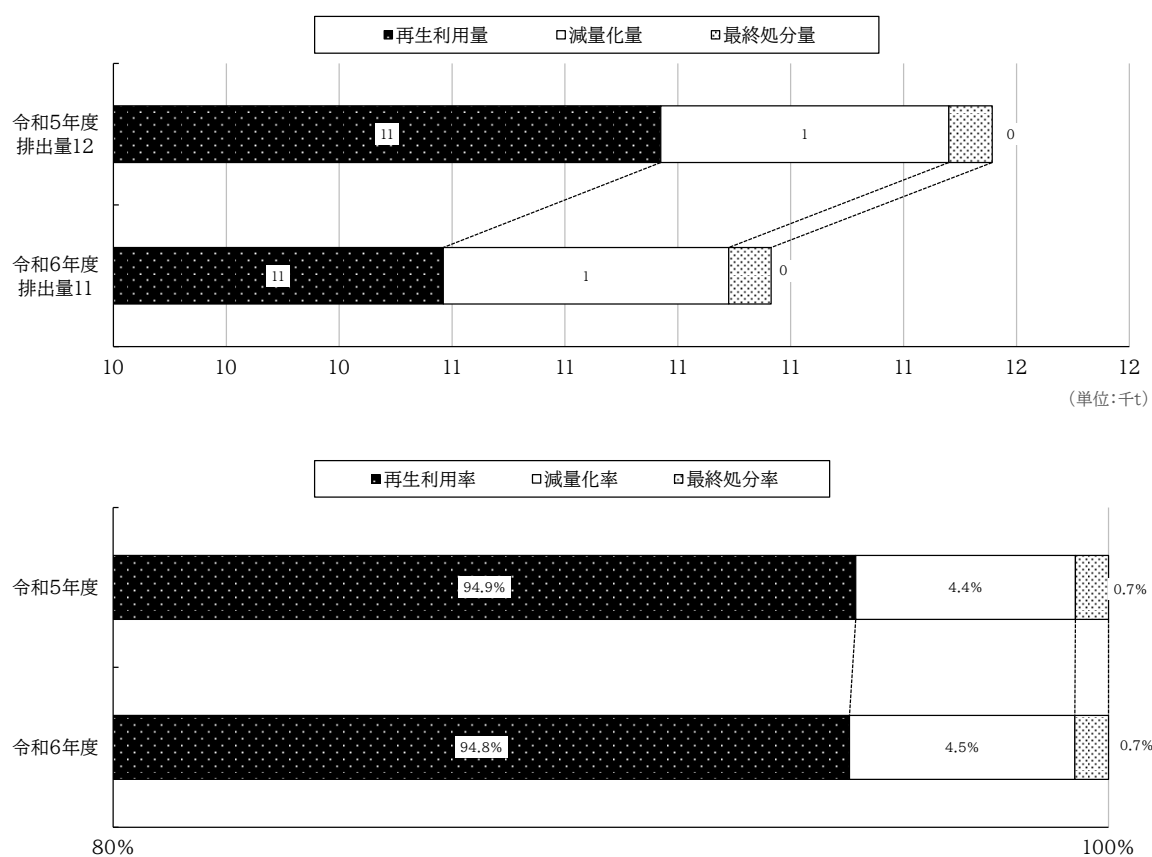


() 内の数字は排出量に対する割合を示す。

注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 6-23 処理・処分の流れ図 (電気・ガス・熱供給業)

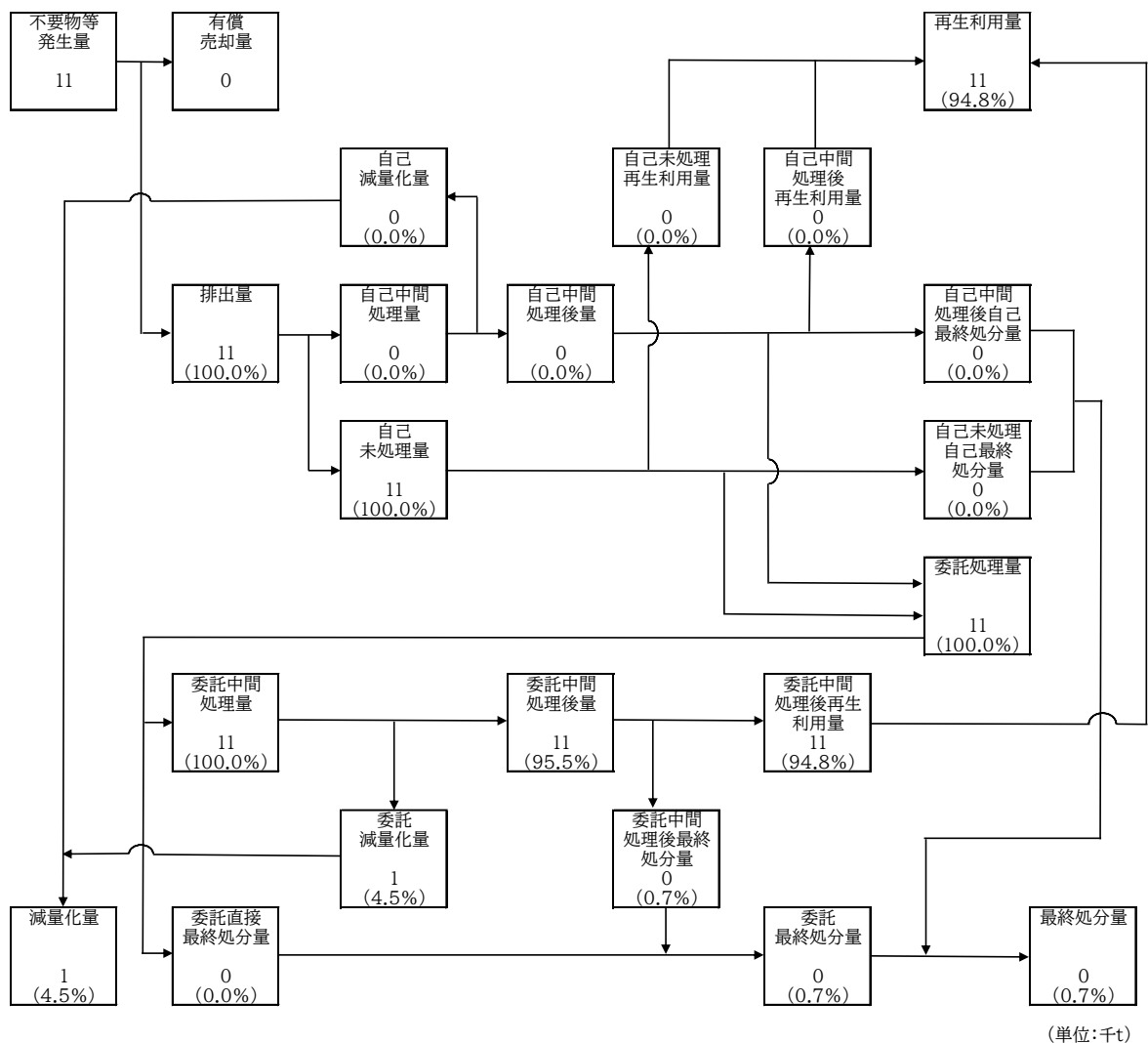
令和5年度と令和6年度の排出量に対する再生利用量、減量化量、最終処分量とその割合を比較すると、再生利用率は0.1ポイント減少、減量化率は0.1ポイント増加、最終処分量は0.01ポイント増加している。



注）各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 6-24 再生利用・減量化・最終処分状況（電気・ガス・熱供給業）
（上：処理・処分量 下：処理・処分割合 排出量を100%とする）

廃棄物の処理・処分の詳細な流れ図を以下に示す。



() 内の数字は排出量に対する割合を示す。

注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

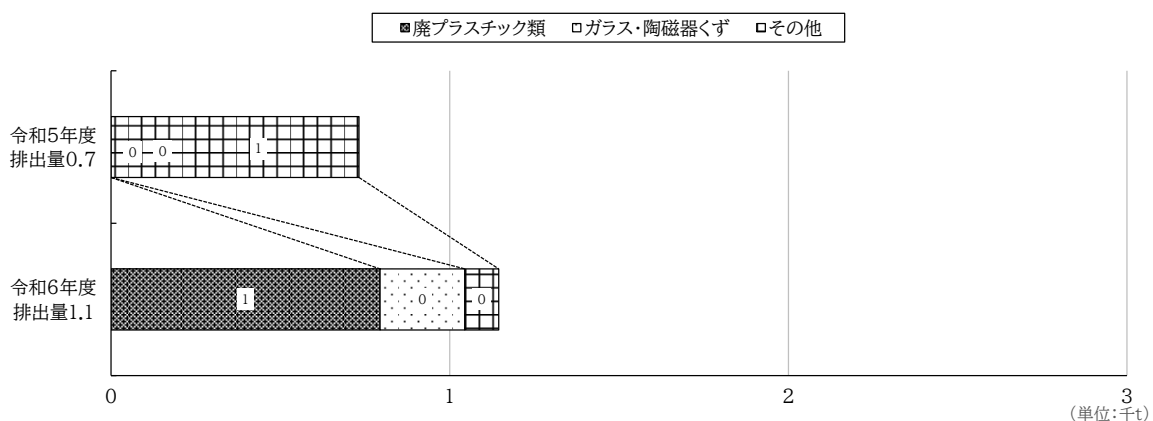
図 6-25 処理・処分の詳細流れ図（電気・ガス・熱供給業）

6 運輸業

(1) 種類別排出状況

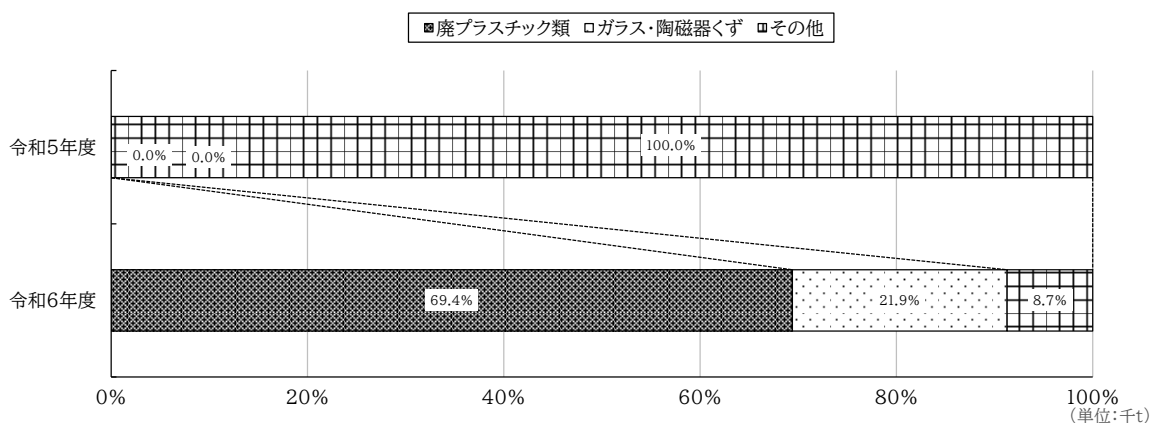
令和6年度の運輸業の排出量は1.1千tで令和5年度の0.7千tと比較すると0.4千t（56.4%）増加している。

廃棄物の種類別にみると、廃プラスチック類が全体の69.4%にあたる1千t、次いでガラス・陶磁器くずが21.9%にあたる0.3千tであり、この2品目で全排出量の91.3%を占めている。



注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 6-26 種類別排出量（運輸業）



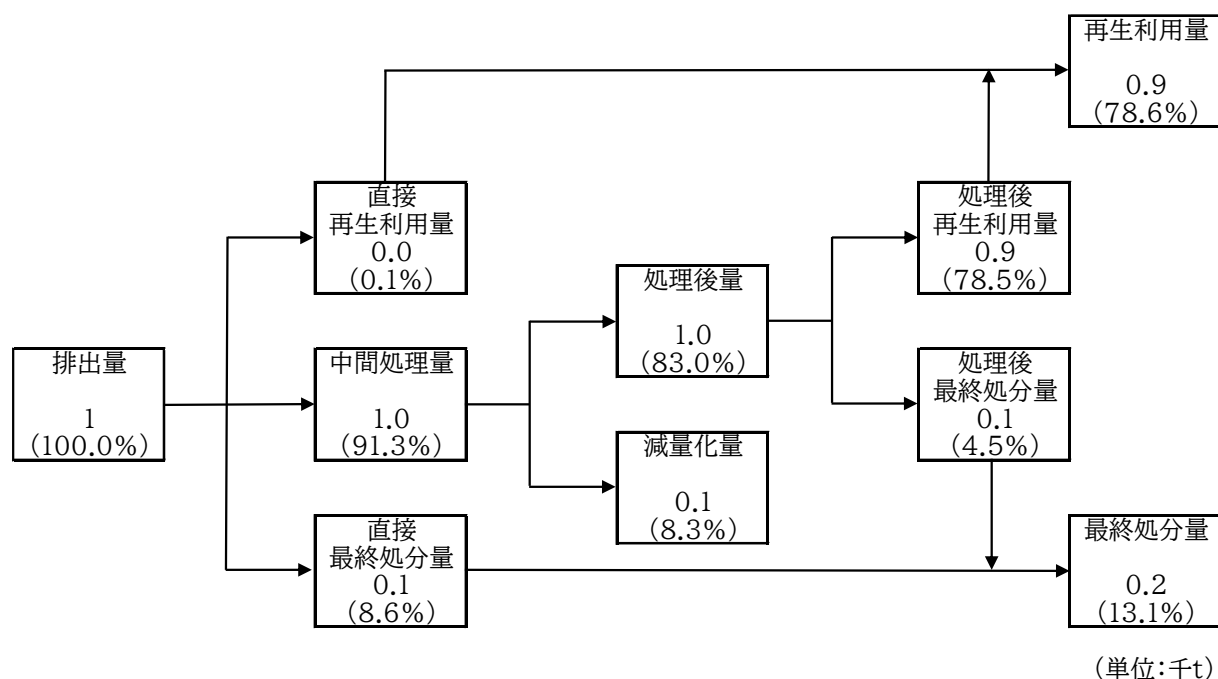
注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 6-27 種類別排出割合（運輸業）

(2) 処理・処分状況

運輸業の排出量 1 千 t のうち、91.3%にあたる 1 千 t が中間処理され、直接再生利用されたのは 0.1%にあたる 0.001 千 t、直接最終処分されたのは 8.6%にあたる 0.1 千 t である。中間処理される 1 千 t の産業廃棄物は、破碎、焼却、脱水等の中間処理を経て 1.0 千 t に減量化され、そのうち 0.9 千 t が再生利用、0.1 千 t が最終処分されている。

その結果、排出量の 78.6%にあたる 1 千 t が再生利用、8.3%にあたる 0.1 千 t が減量化、13.1%にあたる 0.2 千 t が最終処分されている。

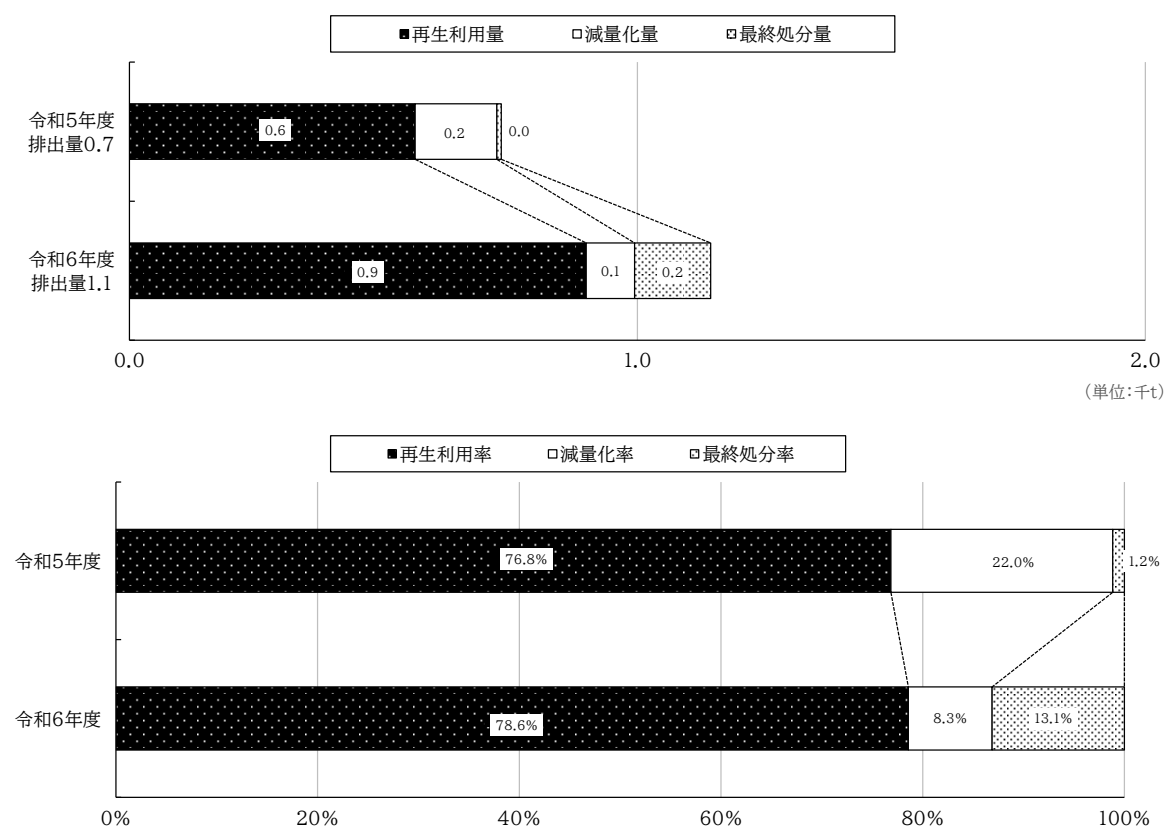


() 内の数字は排出量に対する割合を示す。

注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 6-28 処理・処分の流れ図 (運輸業)

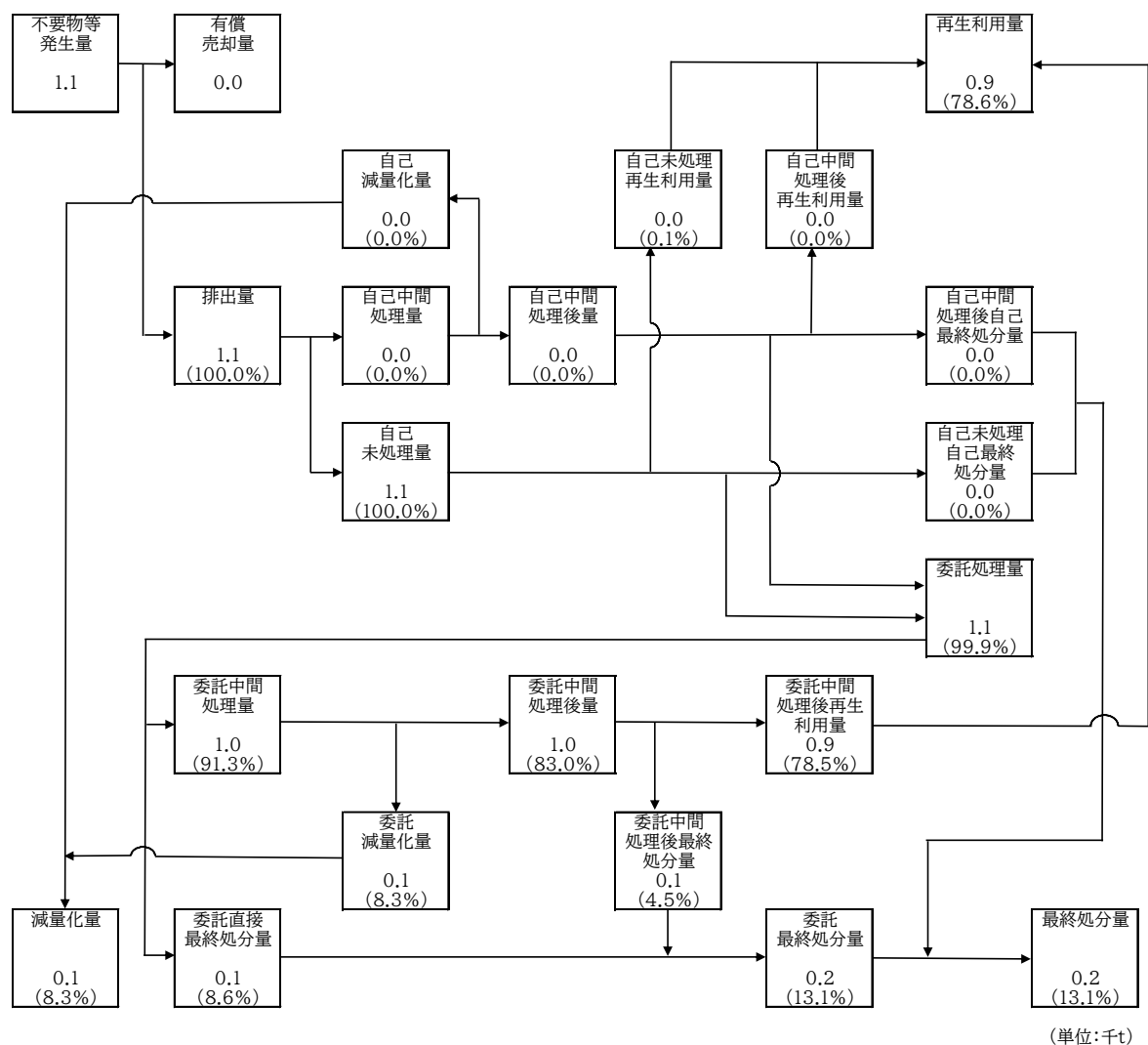
令和5年度と令和6年度の排出量に対する再生利用量、減量化量、最終処分量とその割合を比較すると、再生利用率は1.7ポイント増加、減量化率は13.7ポイント減少しており、最終処分率は12.0ポイント増加している。



注）各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 6-29 再生利用・減量化・最終処分状況（運輸業）
（上：処理・処分量 下：処理・処分割合 排出量を100%とする）

廃棄物の処理・処分の詳細な流れ図を以下に示す。



() 内の数字は排出量に対する割合を示す。

注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

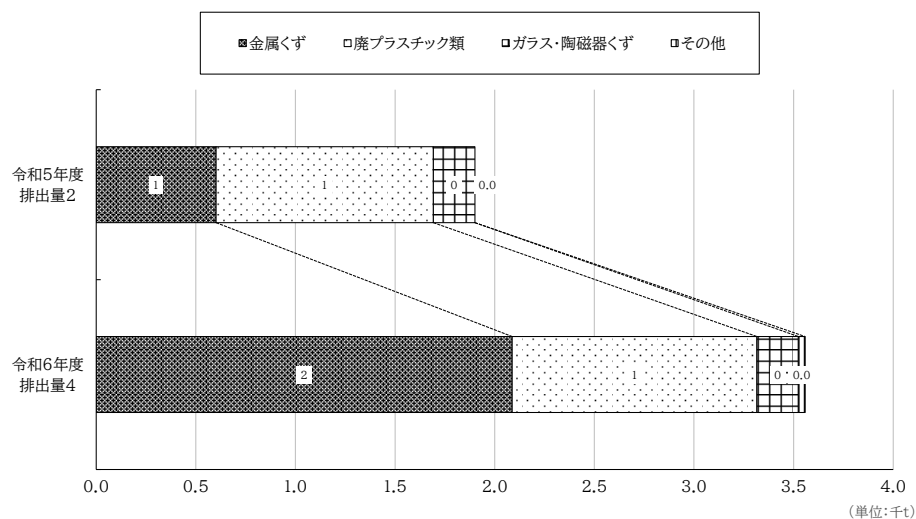
図 6-30 処理・処分の詳細流れ図（運輸業）

7 卸売業、小売業

(1) 種類別排出状況

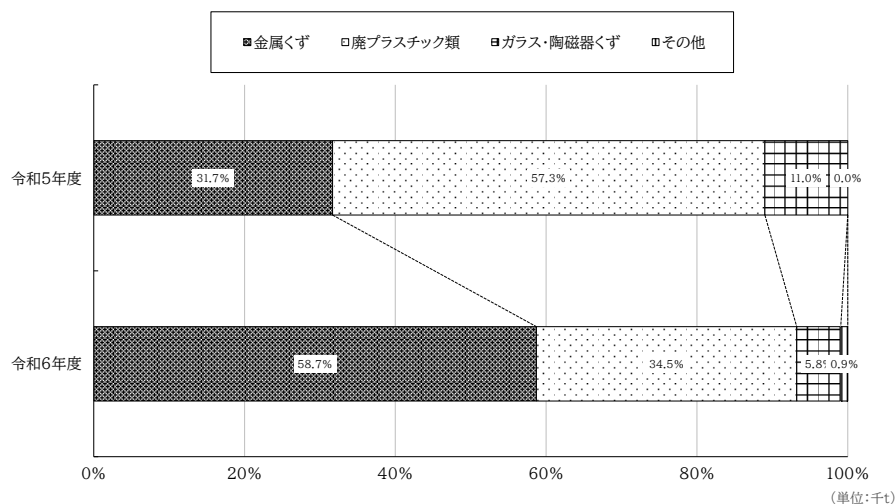
令和6年度の卸売業、小売業の排出量は4千tで、令和5年度の2千tと比較すると2千t（87.1%）増加している。

廃棄物の種類別にみると、金属くずが全体の58.7%にあたる2千t、次いで廃プラスチック類が34.5%にあたる1千tであり、この2品目で全排出量の93.2%を占めている。



注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 6-31 種類別排出量（卸売業、小売業）



注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 6-32 種類別排出割合（卸売業、小売業）

(2) 処理・処分状況

卸売業、小売業の排出量 4 千 t のうち、99.5%にあたる 4 千 t が中間処理され、直接再生利用されたのは 0.1%にあたる 0.01 千 t、直接最終処分されたのは 0.3%にあたる 0.01 千 t である。中間処理される 4 千 t の産業廃棄物は、破碎、焼却、脱水等の中間処理を経て 3 千 t に減量化され、そのうち 3 千 t が再生利用、0.1 千 t が最終処分されている。

その結果、排出量の 94.9%にあたる 3 千 t が再生利用、2.4%にあたる 0.1 千 t が減量化、2.6%にあたる 0.1 千 t が最終処分されている。

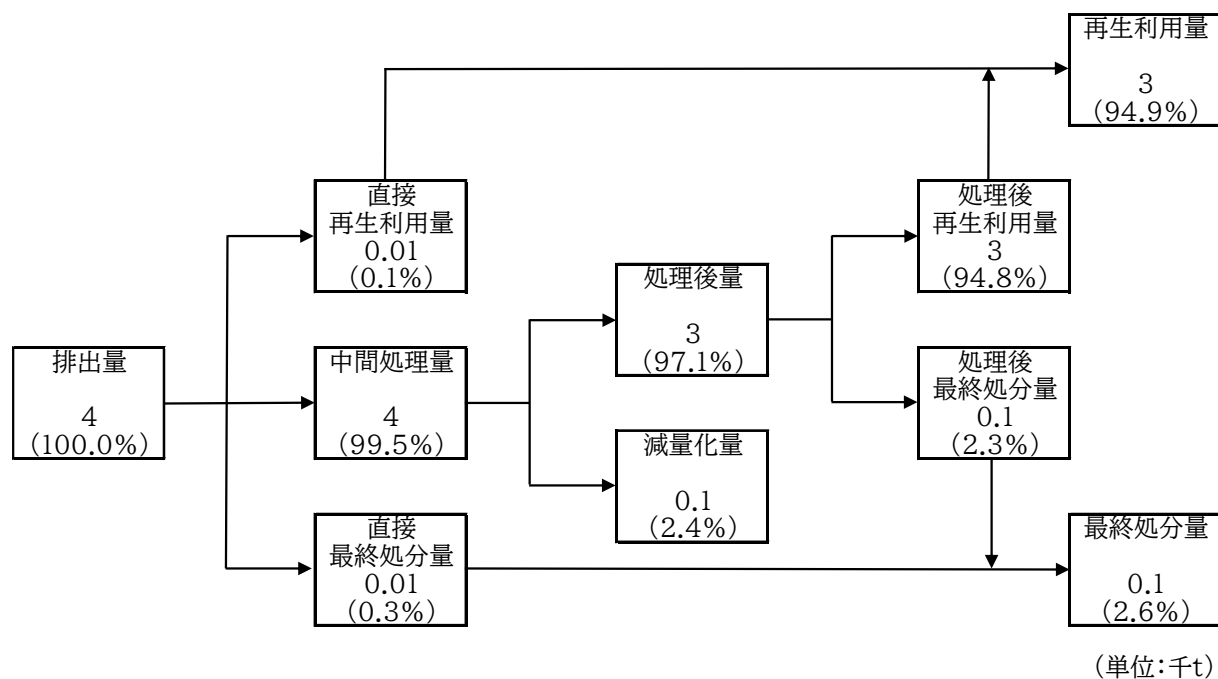
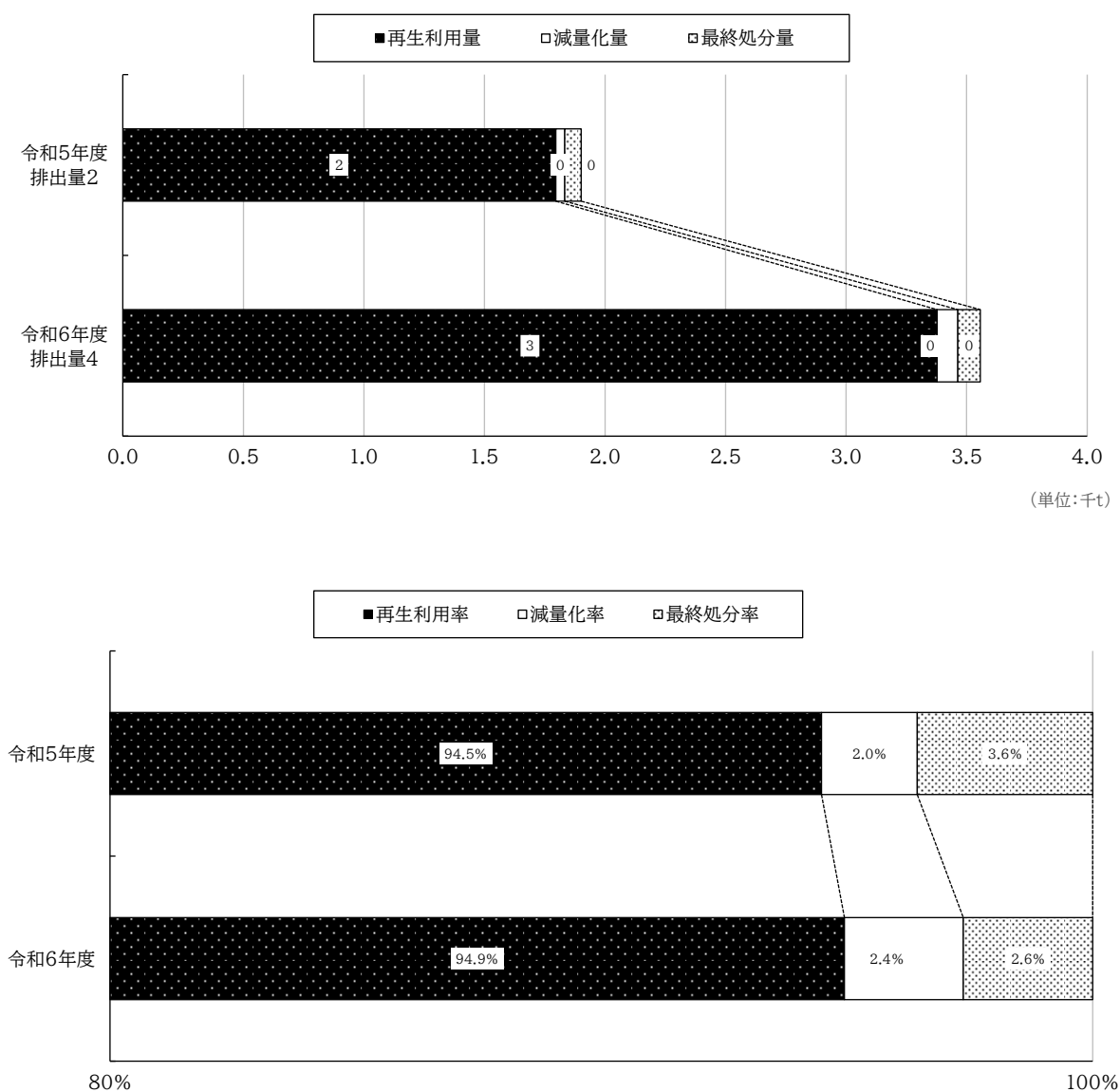


図 6-33 処理・処分の流れ図（卸売業、小売業）

令和5年度と令和6年度の排出量に対する再生利用量、減量化量、最終処分量とその割合を比較すると、再生利用率は0.5ポイント増加、減量化率は0.5ポイント増加しており、最終処分量は0.9ポイント減少している。



注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 6-34 再生利用・減量化・最終処分状況（卸売業、小売業）
 （上：処理・処分量 下：処理・処分割合 排出量を100%とする）

廃棄物の処理・処分の詳細な流れ図を以下に示す。

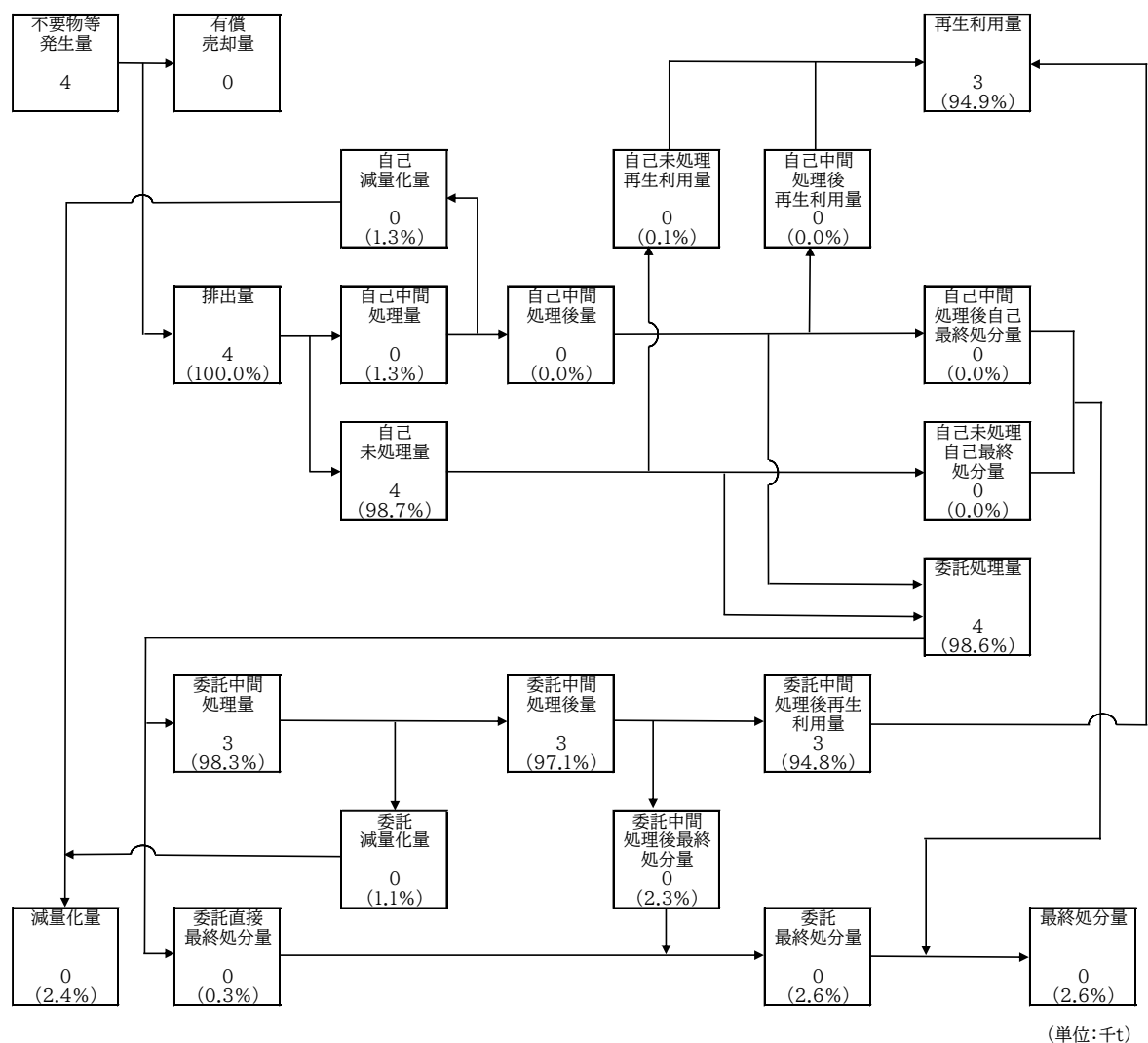


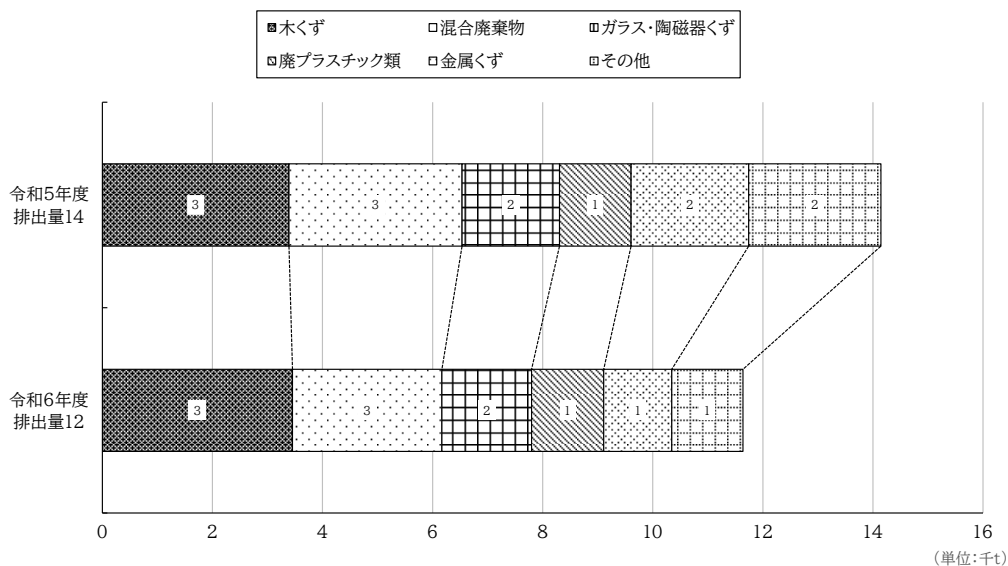
図 6-35 処理・処分の詳細流れ図（卸売業、小売業）

8 不動産業、物品賃貸業

(1) 種類別排出状況

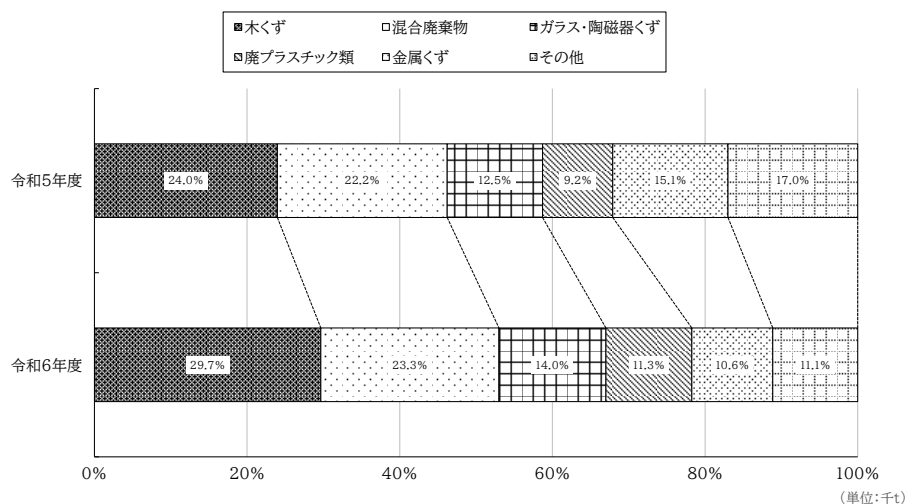
令和6年度の不動産業、物品賃貸業の排出量は12千tで、令和5年度の14千tと比較すると2千t（17.7%）減少している。

廃棄物の種類別にみると、木くずが全体の29.7%にあたる3千t、次いで混合廃棄物が23.3%にあたる3千tであり、この2品目で全排出量の53.0%を占めている。



注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 6-36 種類別排出量（不動産業、物品賃貸業）



注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 6-37 種類別排出割合（不動産業、物品賃貸業）

(2) 処理・処分状況

不動産業、物品賃貸業の排出量 12 千 t のうち、97.2%にあたる 11 千 t が中間処理され、直接再生利用されたのは 0.1%にあたる 0.01 千 t、直接最終処分されたのは 2.8%にあたる 0.31 千 t である。中間処理される 11 千 t の産業廃棄物は、破碎、焼却、脱水等の中間処理を経て 11 千 t に減量化され、そのうち 11 千 t が再生利用、1 千 t が最終処分されている。

その結果、排出量の 90.7%にあたる 11 千 t が再生利用、0.6%にあたる 0.1 千 t が減量化、8.7%にあたる 1 千 t が最終処分されている。

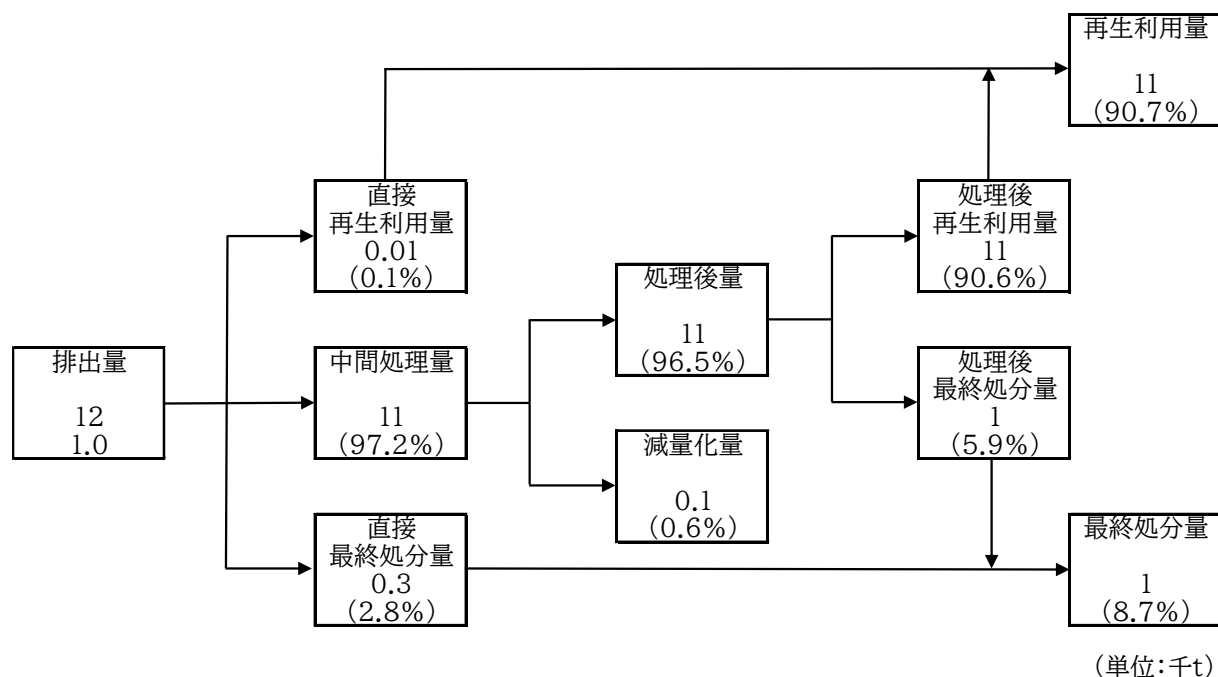
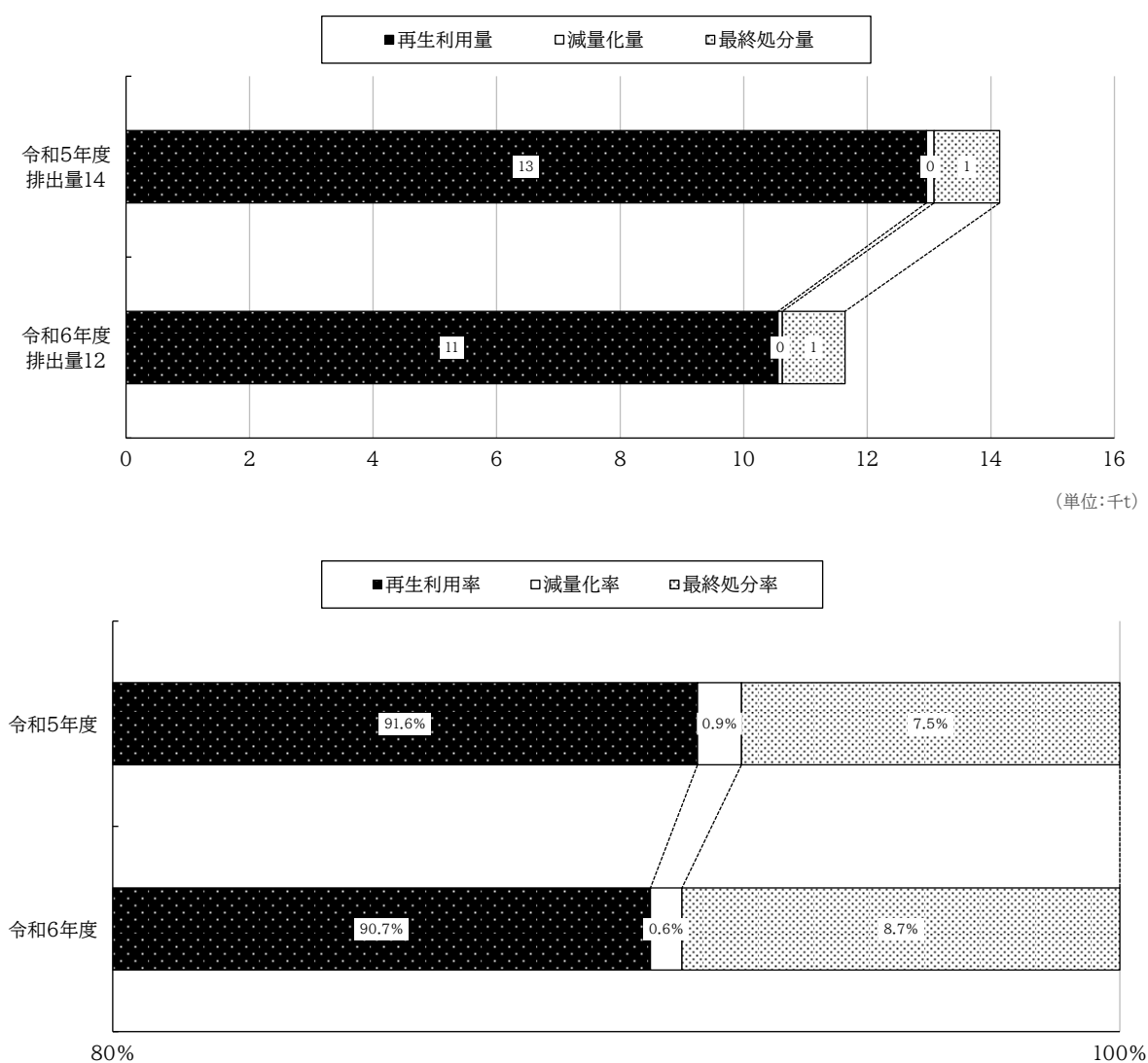


図 6-38 処理・処分の流れ図（不動産業、物品賃貸業）

令和5年度と令和6年度の排出量に対する再生利用量、減量化量、最終処分量とその割合を比較すると、再生利用率は0.9ポイント減少、減量化率は0.2ポイント減少しており、最終処分率は1.2ポイント増加している。



注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 6-39 再生利用・減量化・最終処分状況（不動産業、物品賃貸業）
（上：処理・処分量 下：処理・処分割合 排出量を100%とする）

廃棄物の処理・処分の詳細な流れ図を以下に示す。

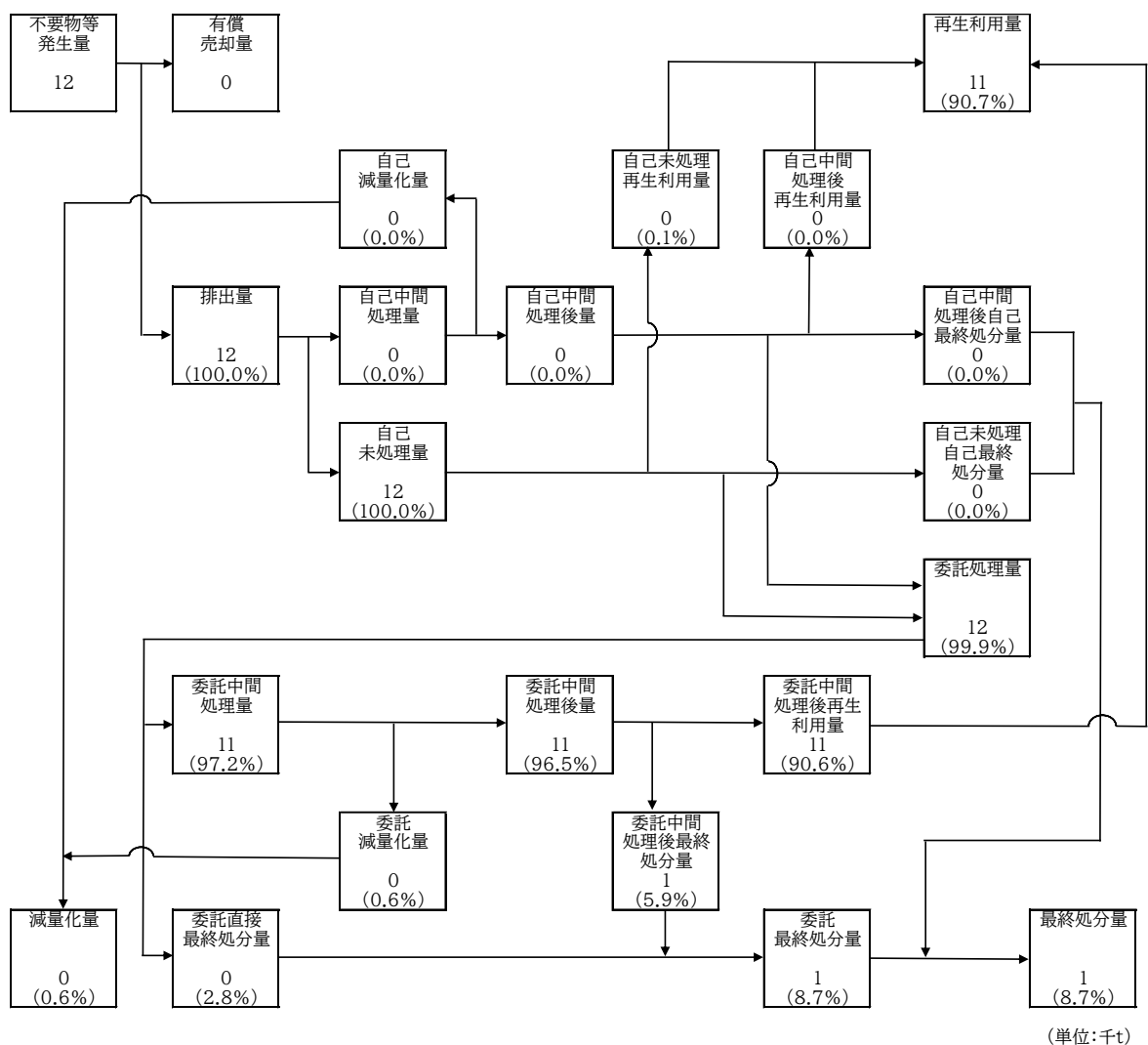


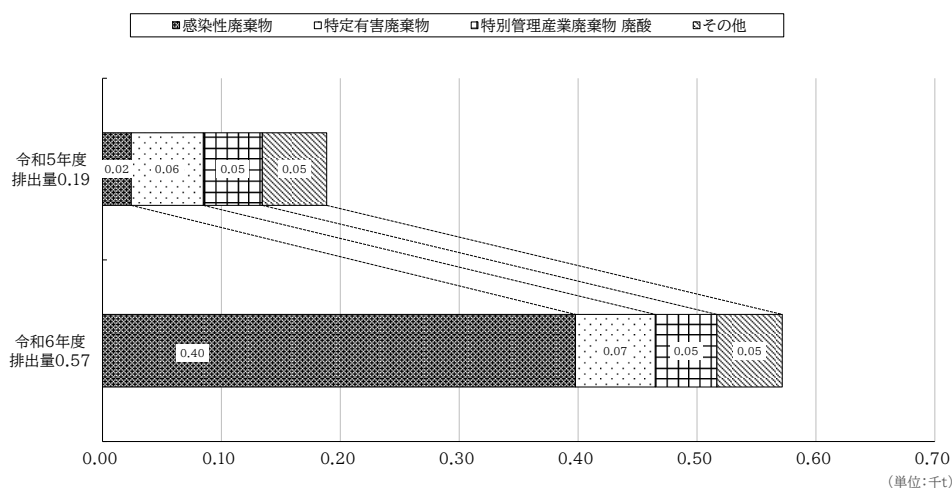
図 6-40 処理・処分の詳細流れ図（不動産業、物品賃貸業）

9 学術研究、専門・技術サービス業

(1) 種類別排出状況

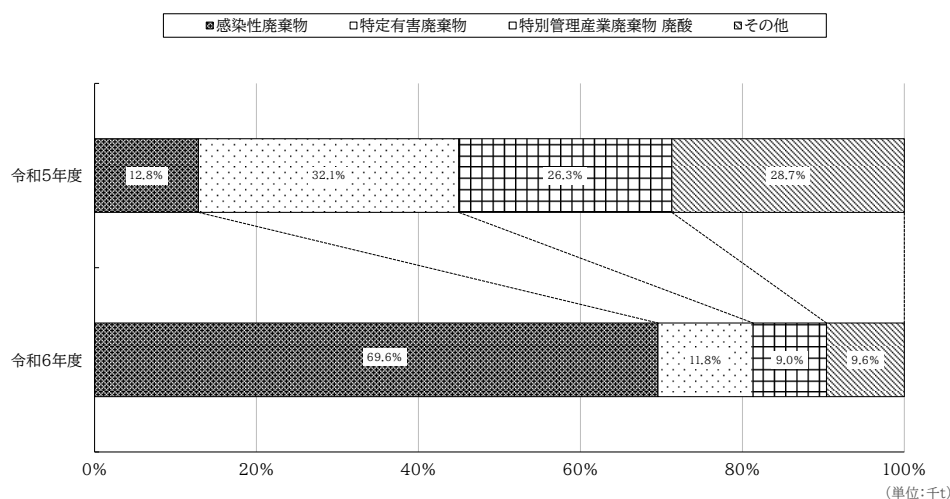
令和6年度の学術研究、専門・技術サービス業の排出量は0.57千tで、令和5年度の0.19千tと比較すると0.38千t（203.2%）増加している。

廃棄物の種類別にみると、感染性廃棄物が全体の69.6%にあたる0.4千t、次いで特定有害廃棄物が11.8%にあたる0.07千tであり、この2品目で全排出量の81.3%を占めている。



注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 6-41 種類別排出量（学術研究、専門・技術サービス業）



注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 6-42 種類別排出割合（学術研究、専門・技術サービス業）

(2) 処理・処分状況

学術研究、専門・技術サービス業の排出量 0.57 千 t のうち、99.9%にあたる 0.57 千 t が中間処理され、直接再生利用されたものはなく (0 t)、直接最終処分されたのは 0.1%にあたる 0.0004 千 t である。中間処理される 0.57 千 t の産業廃棄物は、破碎、焼却、脱水等の中間処理を経て 0.01 千 t に減量化され、そのうち 0.01 千 t が再生利用、0.001 千 t が最終処分されている。

その結果、排出量の 1.4%にあたる 0.01 千 t が再生利用、98.4%にあたる 0.56 千 t が減量化、0.2%にあたる 0.001 千 t が最終処分されている。

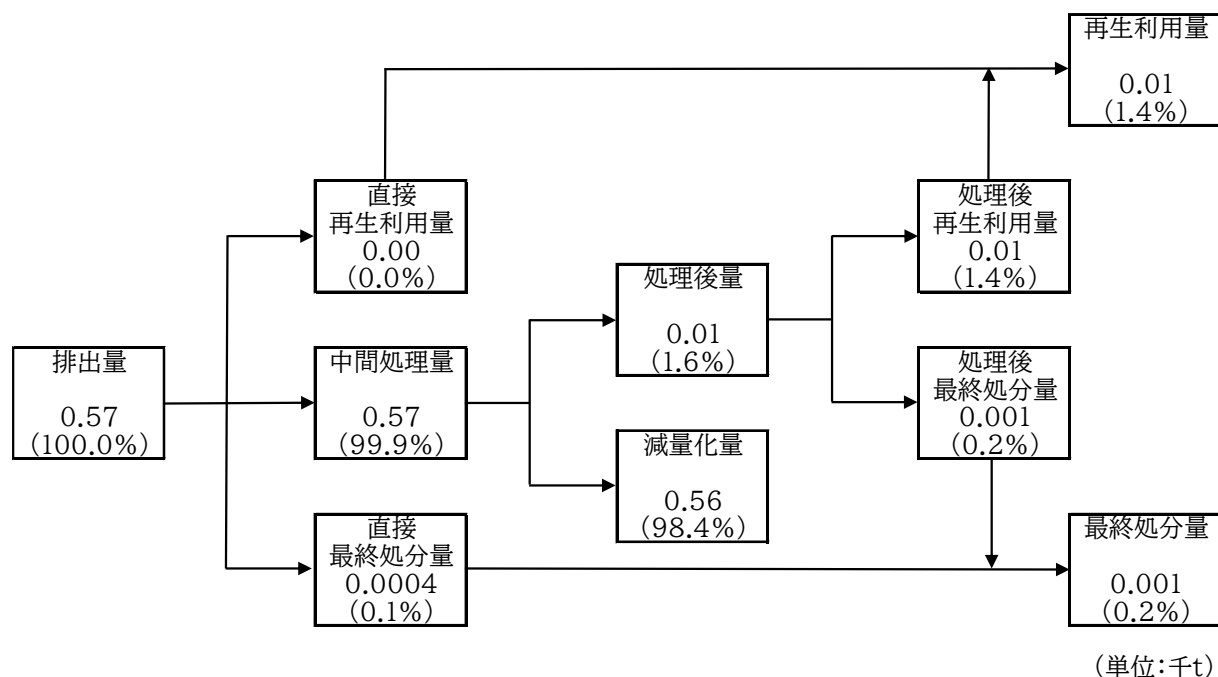
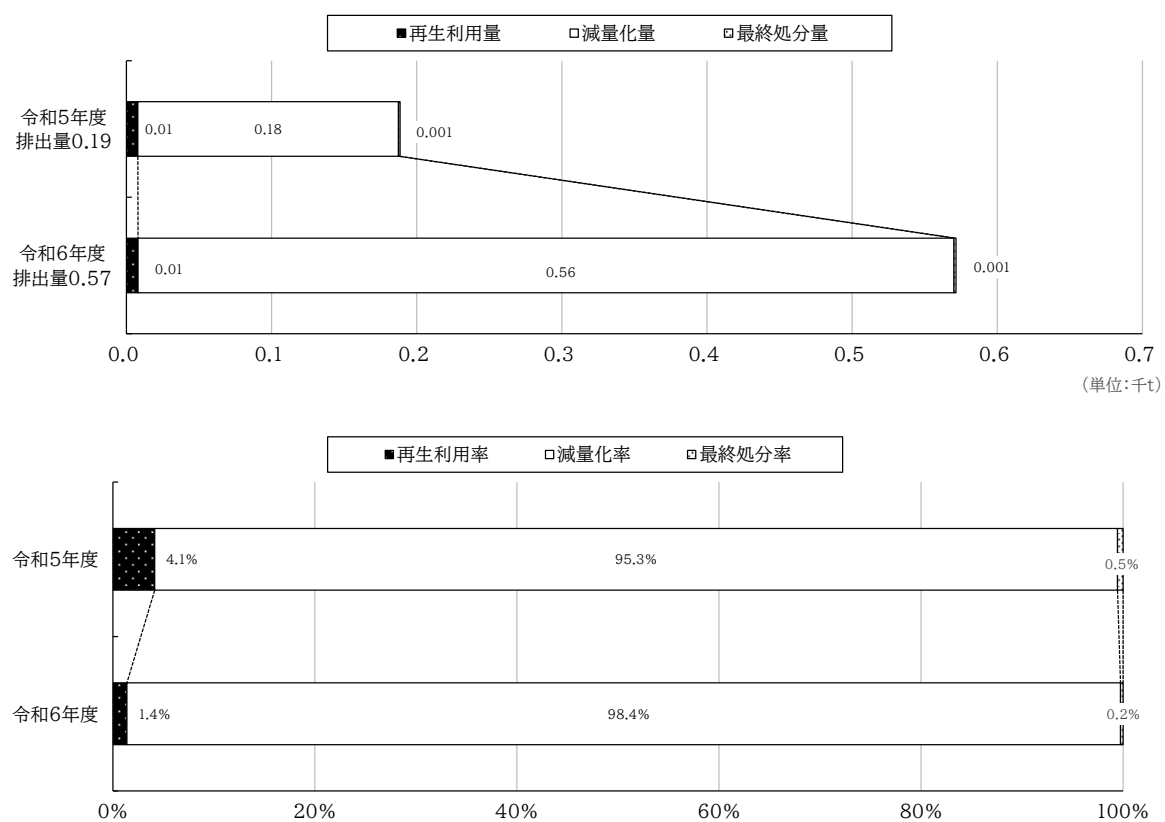


図 6-43 処理・処分の流れ図（学術研究、専門・技術サービス業）

令和5年度と令和6年度の排出量に対する再生利用量、減量化量、最終処分量とその割合を比較すると、再生利用率は 2.8 ポイント減少、減量化率は 3.1 ポイント増加しており、最終処分率は 0.3 ポイント減少している。



注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 6-44 再生利用・減量化・最終処分状況 (学術研究、専門・技術サービス業)
(上: 処理・処分量 下: 処理・処分割合 排出量を 100% とする)

廃棄物の処理・処分の詳細な流れ図を以下に示す。

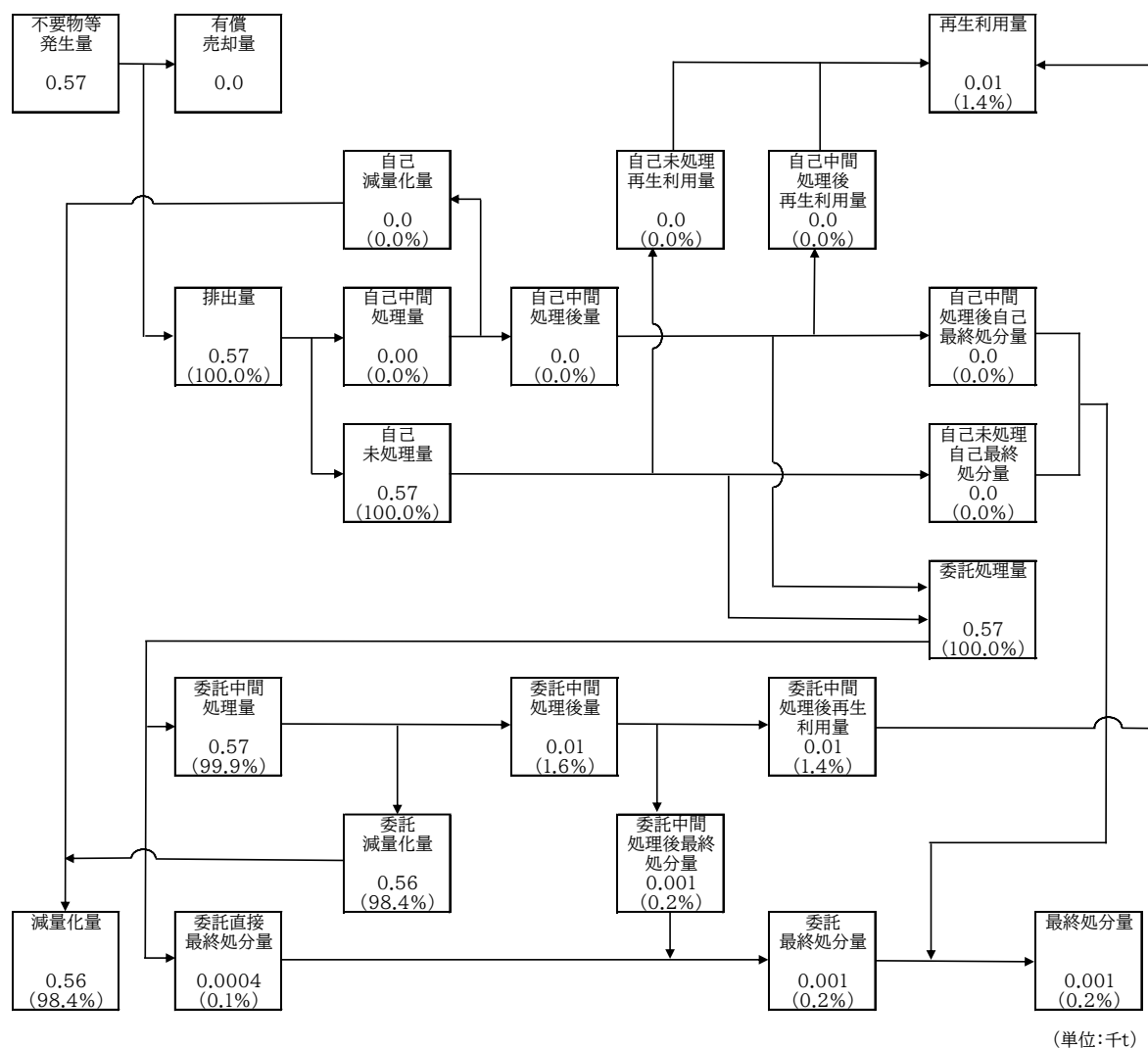
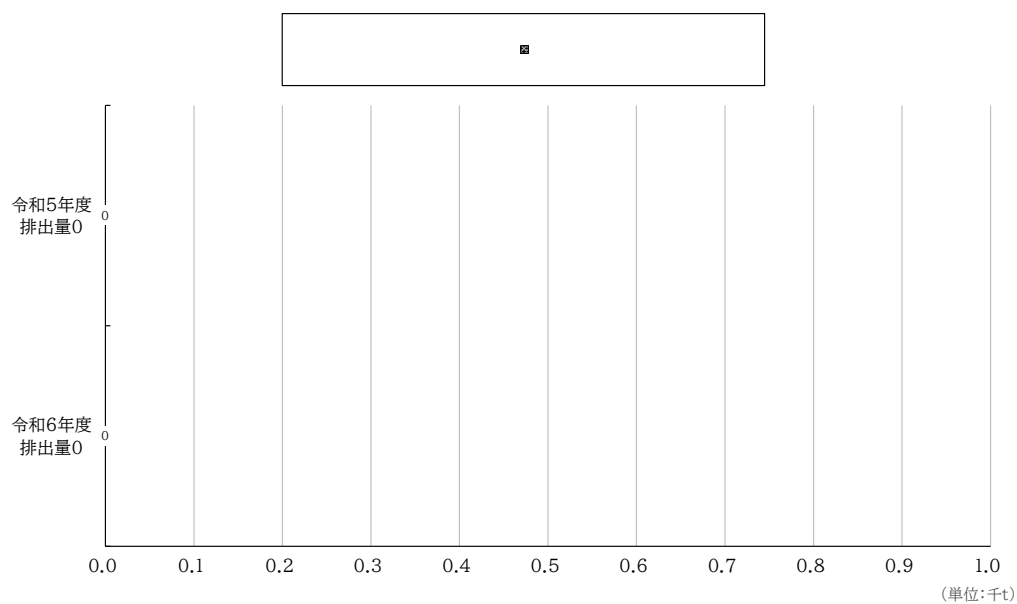


図 6-45 処理・処分の詳細流れ図（学術研究、専門・技術サービス業）

10 宿泊業、飲食サービス業

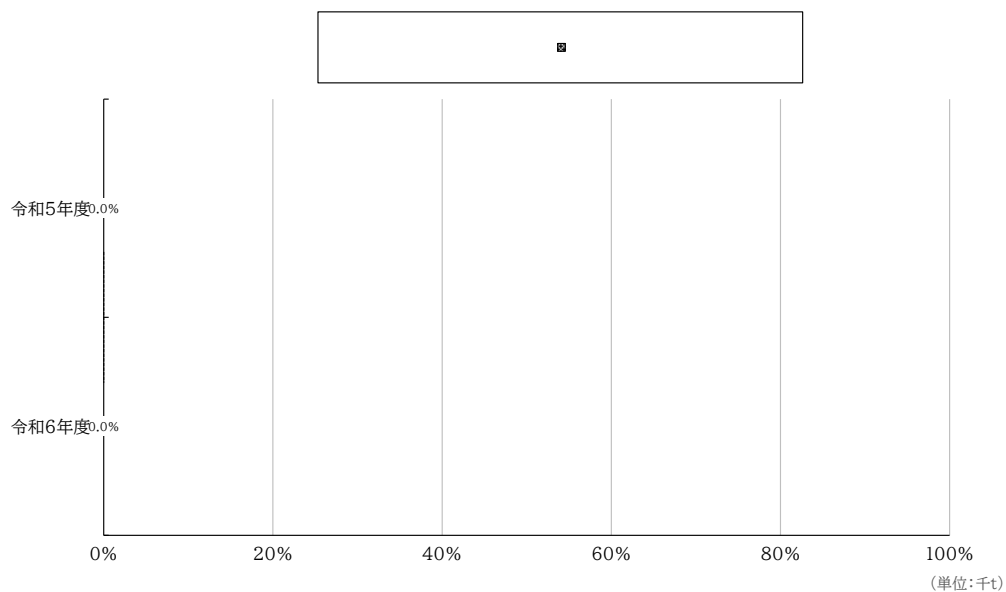
(1) 種類別排出状況

令和6年度の宿泊業、飲食サービス業の排出実績はない。



注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 6-46 種類別排出量（宿泊業、飲食サービス業）



注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 6-47 種類別排出割合（宿泊業、飲食サービス業）

(2) 処理・処分状況

令和6年度の宿泊業、飲食サービス業の排出実績はないため省略する。

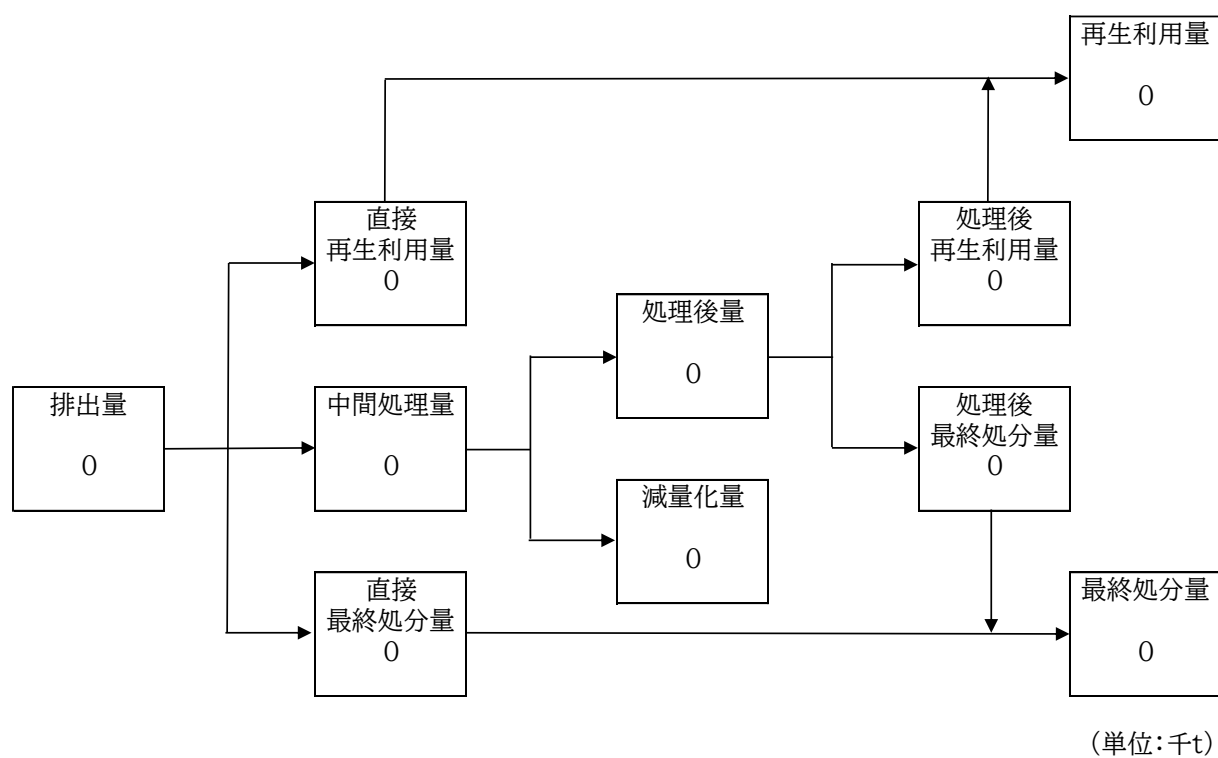
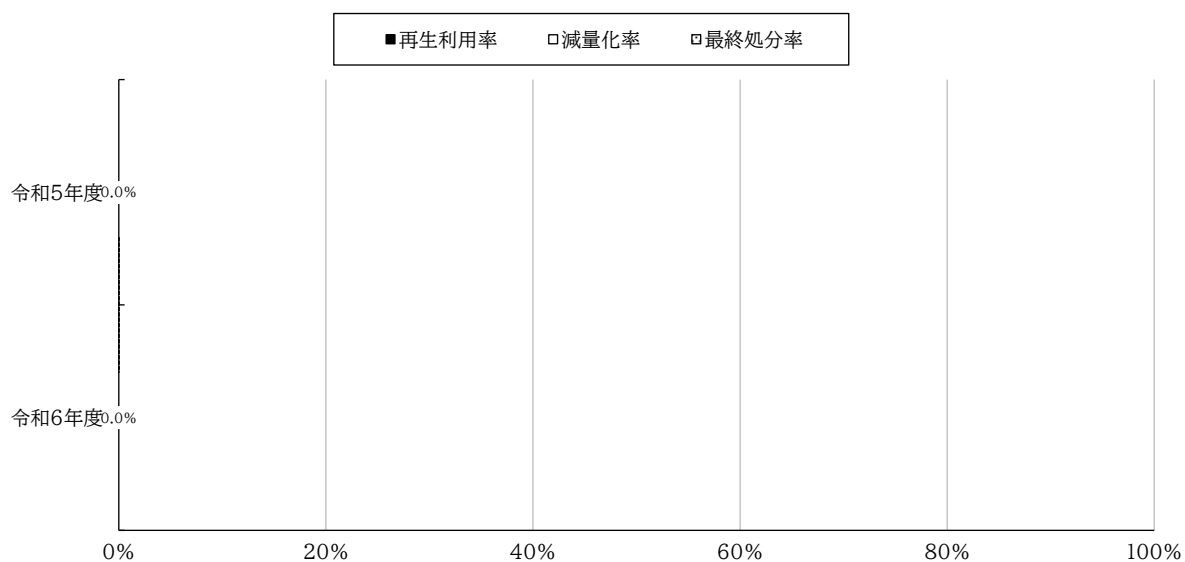
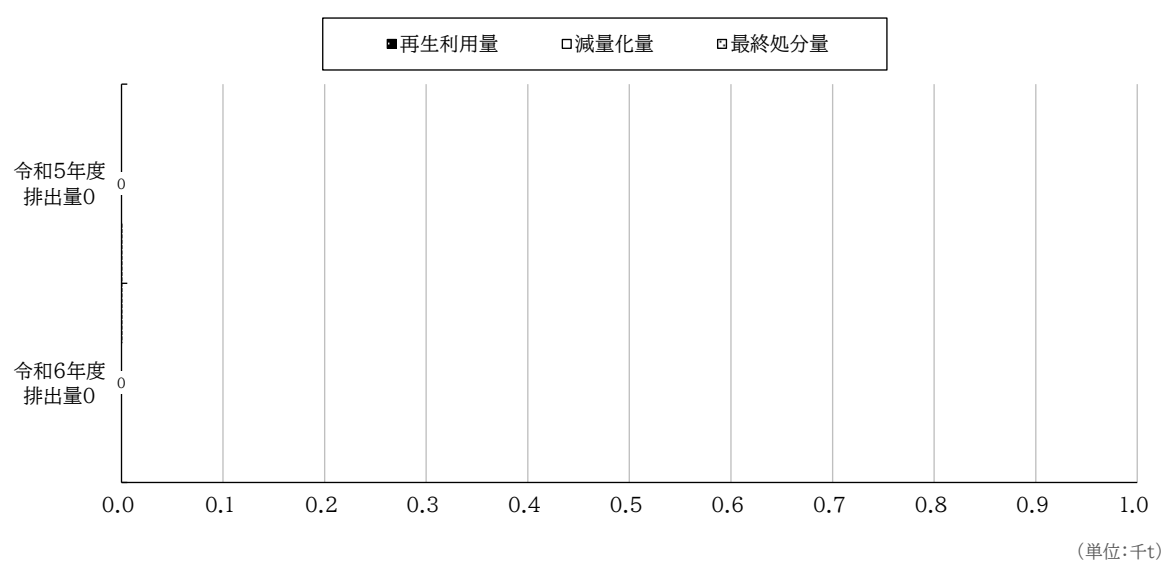


図 6-48 処理・処分の流れ図（宿泊業、飲食サービス業）

令和6年度の宿泊業、飲食サービス業の排出実績はないため省略する。



注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 6-49 再生利用・減量化・最終処分状況（宿泊業、飲食サービス業）
 （上：処理・処分量 下：処理・処分割合 排出量を100%とする）

廃棄物の処理・処分の詳細な流れ図を以下に示す。

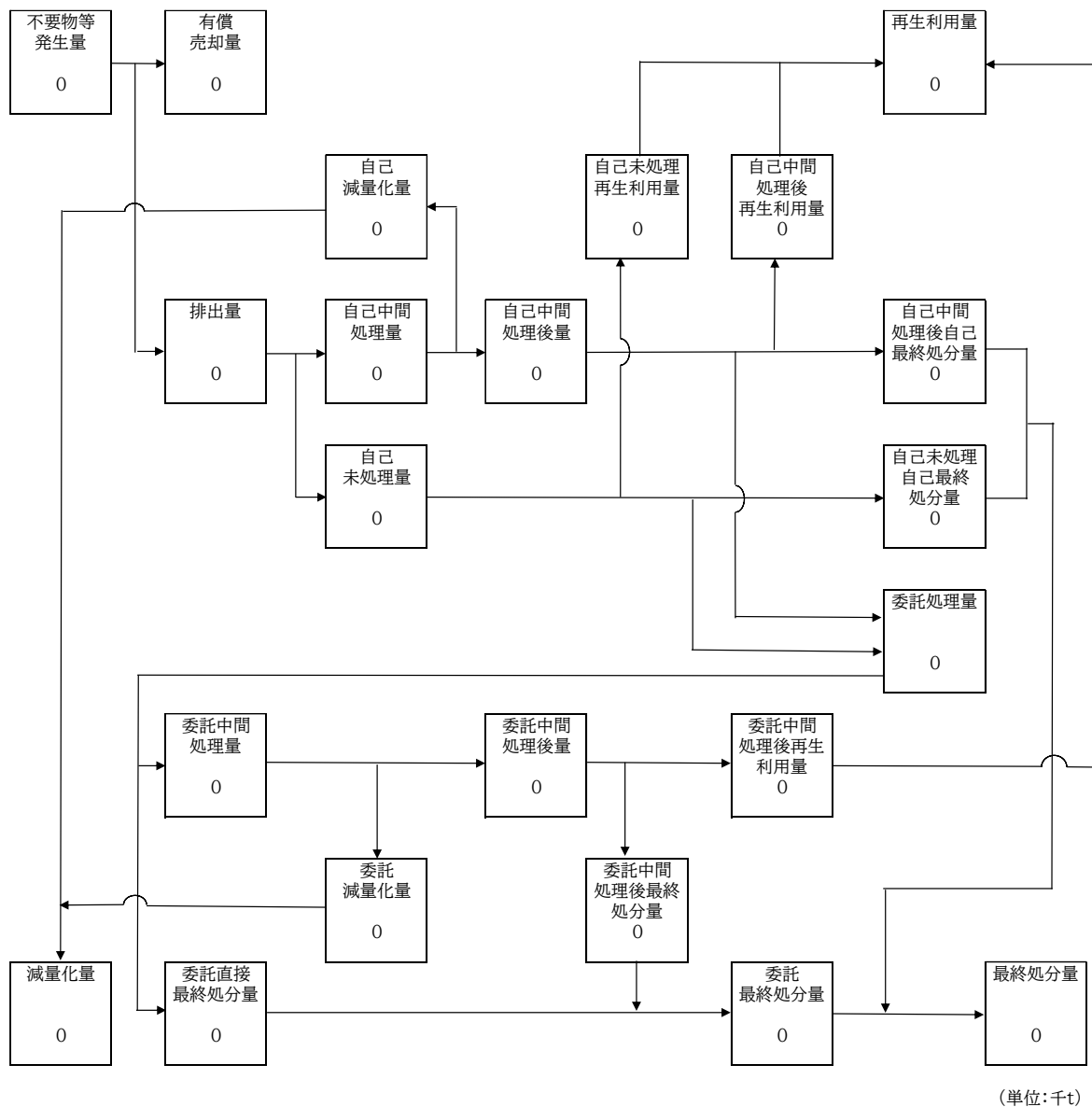
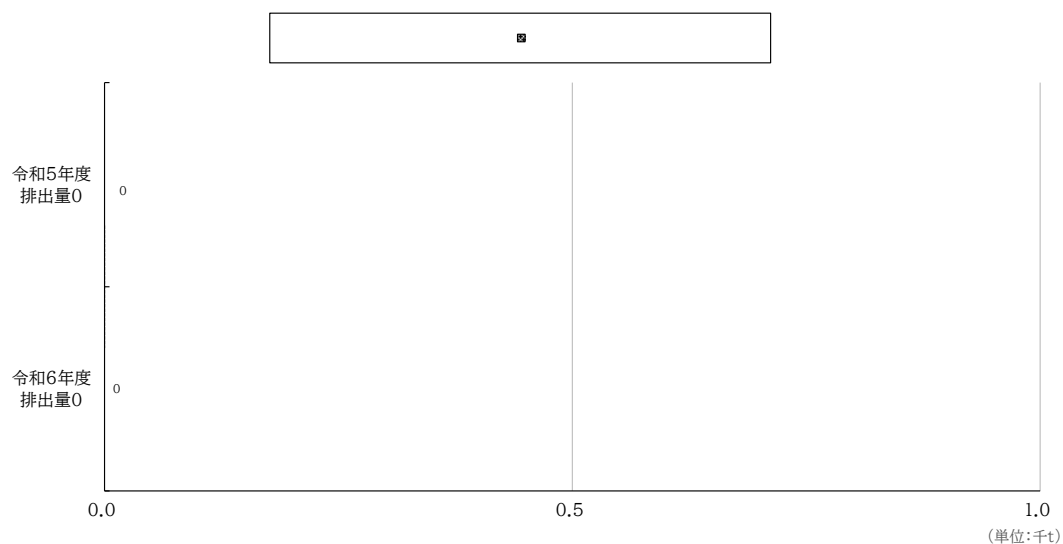


図 6-50 処理・処分の詳細流れ図（宿泊業、飲食サービス業）

11 生活関連サービス業、娯楽業

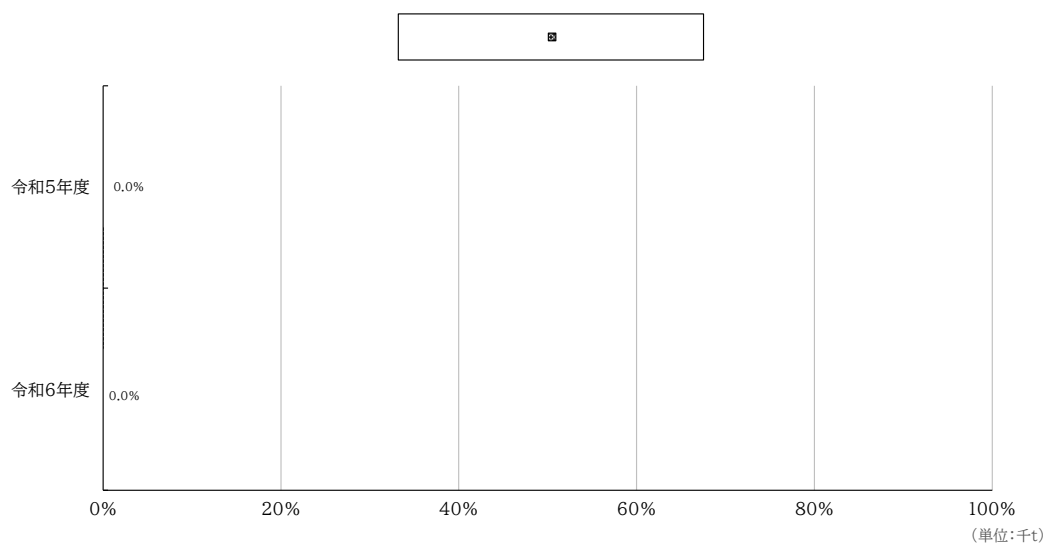
(1) 種類別排出状況

令和6年度の生活関連サービス業、娯楽業の排出実績はない。



注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 6-51 種類別排出量（生活関連サービス業、娯楽業）



注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 6-52 種類別排出割合（生活関連サービス業、娯楽業）

(2) 処理・処分状況

令和6年度の生活関連サービス業、娯楽業の排出実績はないため省略する。

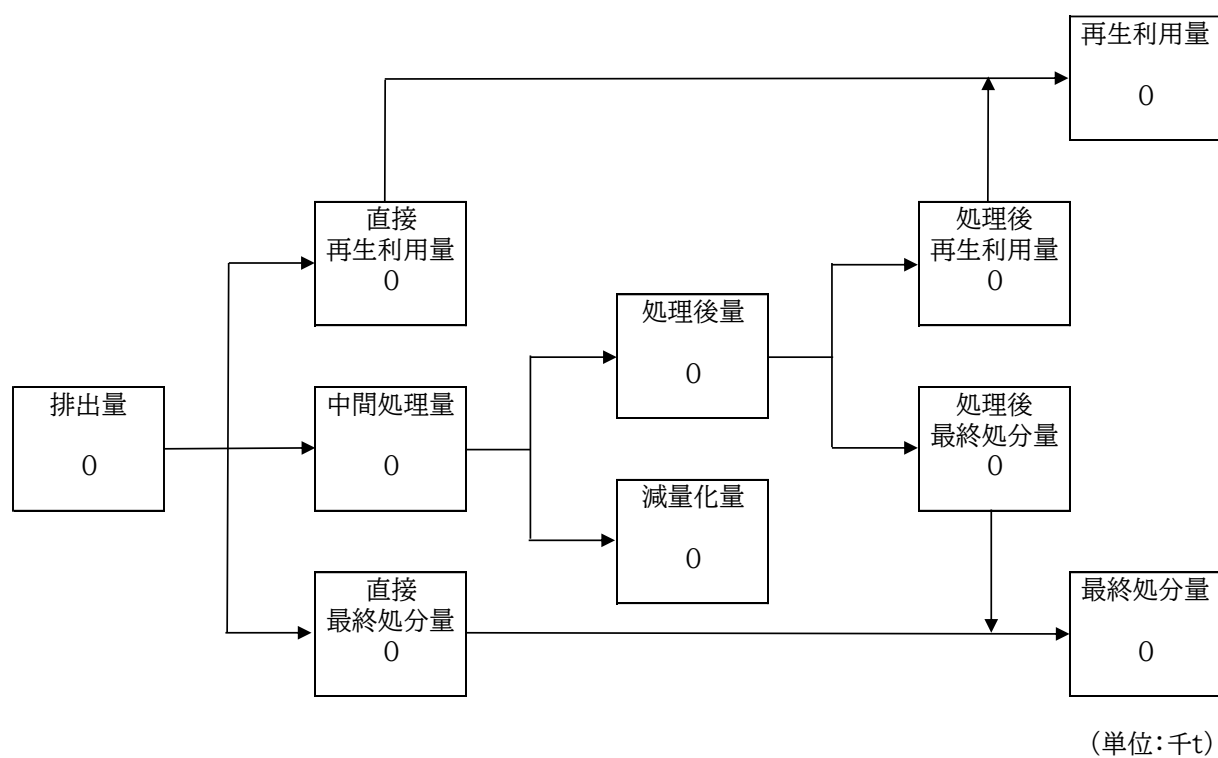
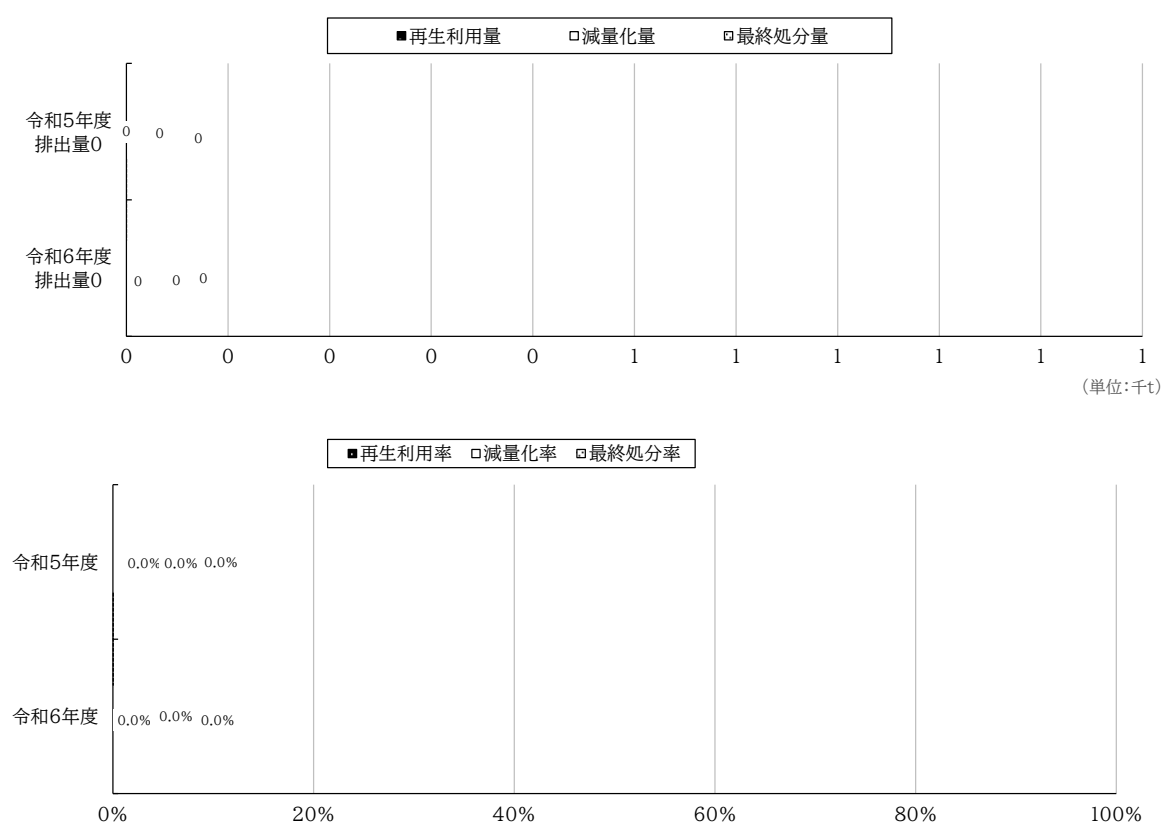


図 6-53 処理・処分の流れ図（生活関連サービス業、娯楽業）

令和6年度の生活関連サービス業、娯楽業の排出実績はないため省略する。



注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 6-54 再生利用・減量化・最終処分状況（生活関連サービス業、娯楽業）
（上：処理・処分量 下：処理・処分割合 排出量を100%とする）

廃棄物の処理・処分の詳細な流れ図を以下に示す。

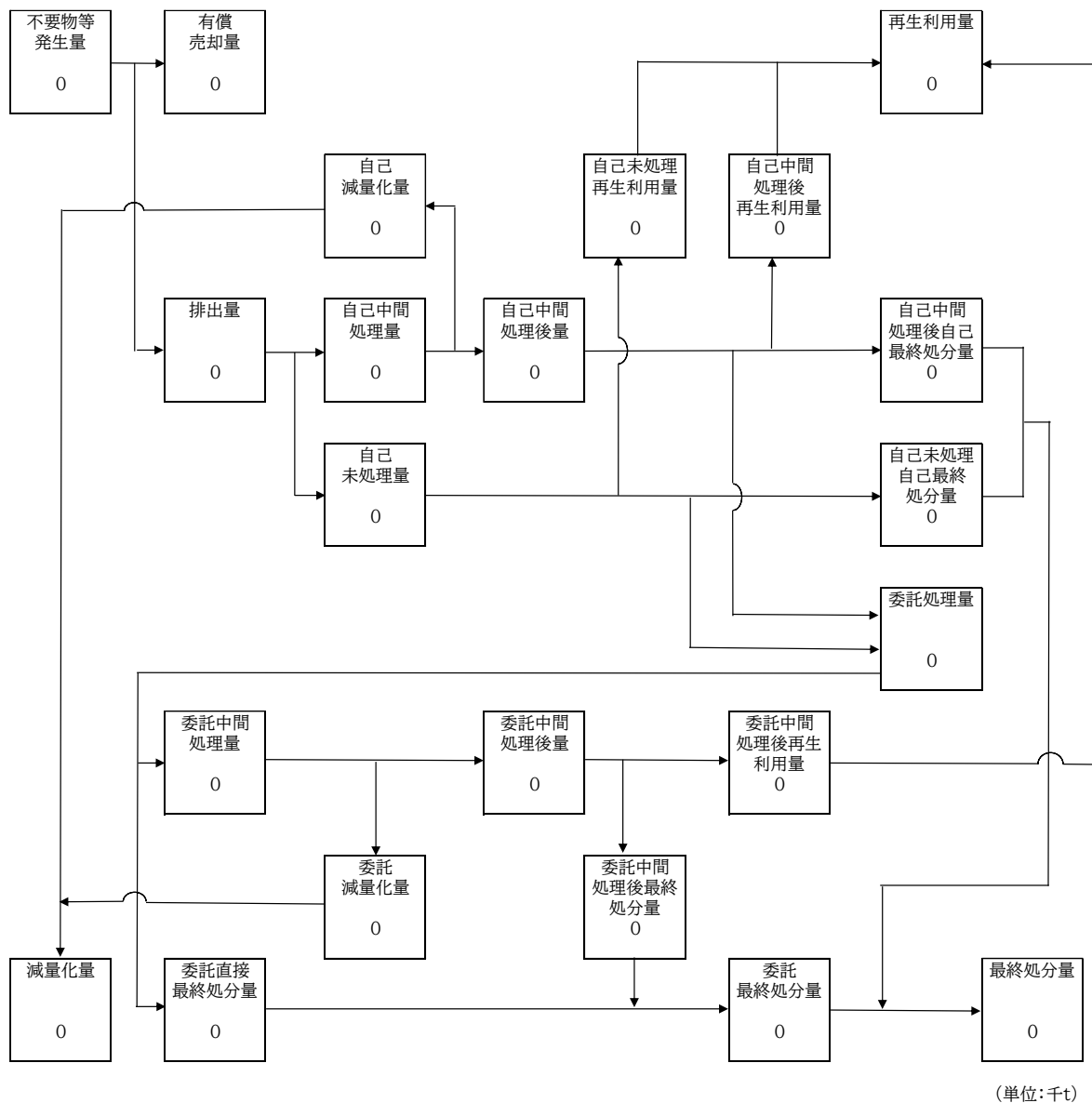


図 6-55 処理・処分の詳細流れ図（生活関連サービス業、娯楽業）

12 教育、学習支援業

(1) 種類別排出状況

令和6年度の教育、学習支援業の排出量は0.8千tで、令和5年度の0.2千tと比較すると0.6千t（378.7%）増加している。

廃棄物の種類別にみると、感染性廃棄物が全体の77.5%にあたる0.6千t、次いで特定有害廃棄物 廃油が12.4%にあたる0.1千tであり、この2品目で全排出量の89.9%を占めている。

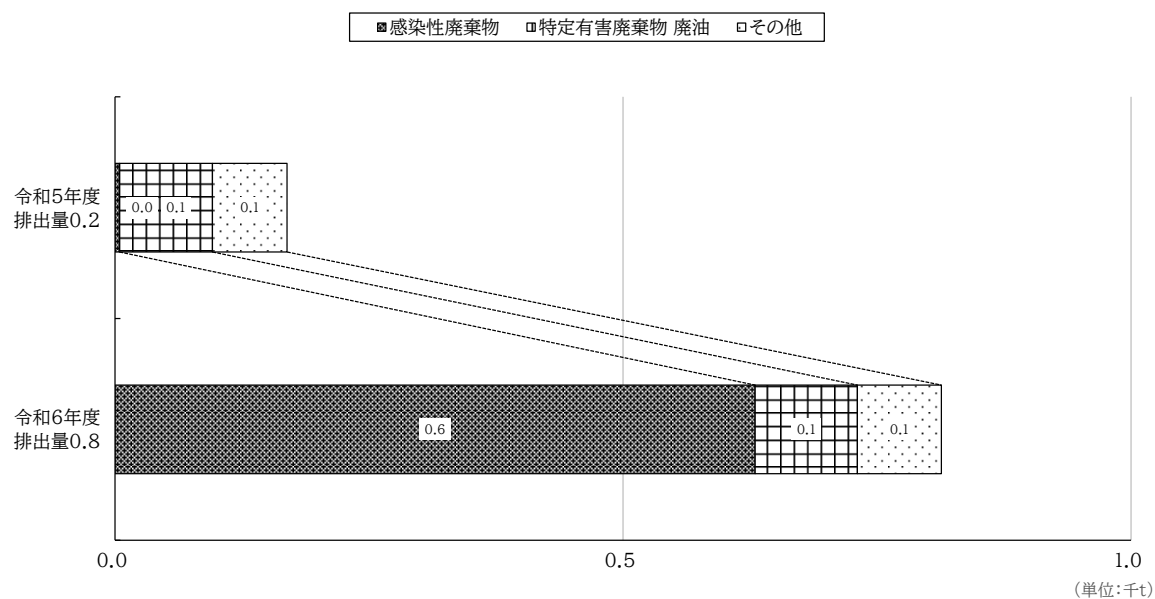


図 6-56 種類別排出量（教育、学習支援業）

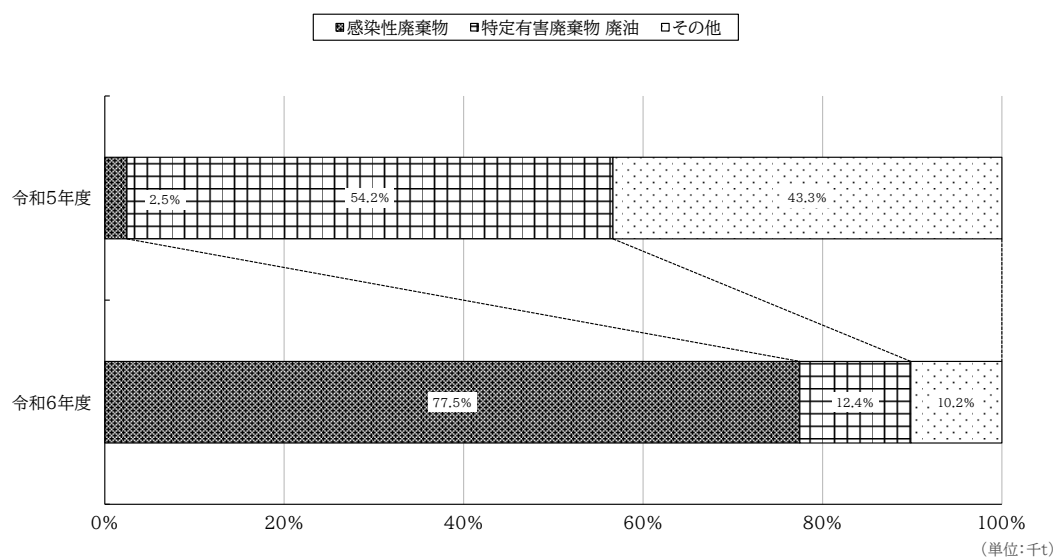
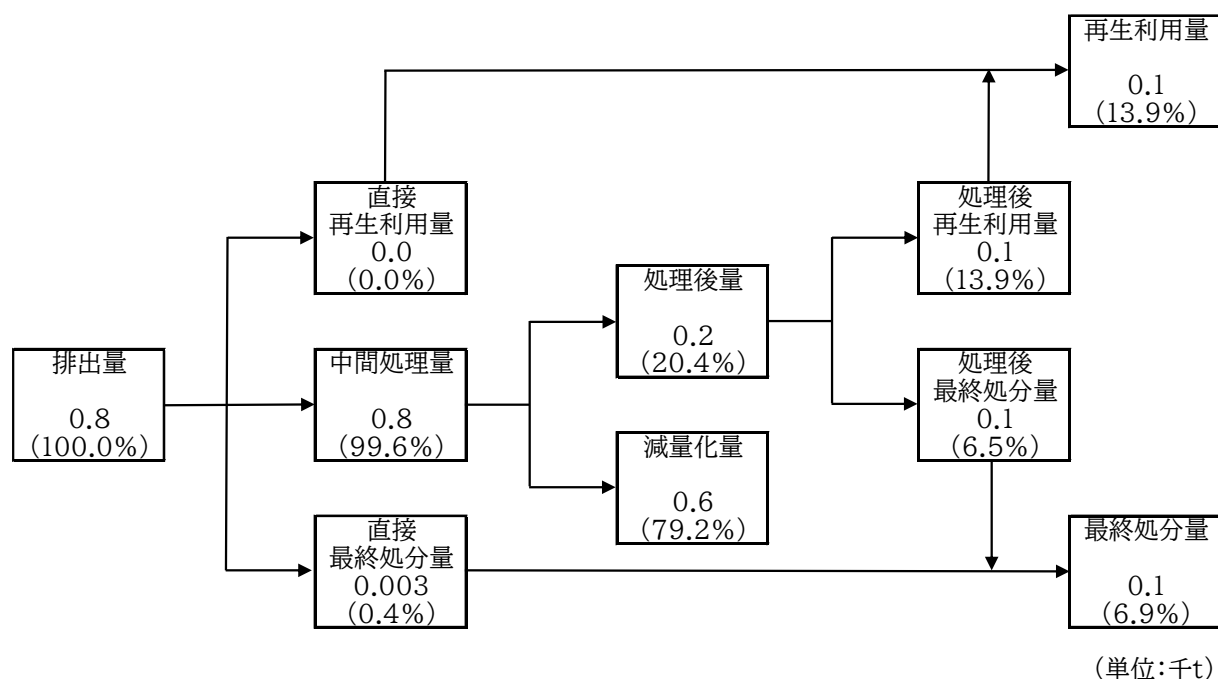


図 6-57 種類別排出割合（教育、学習支援業）

(2) 処理・処分状況

教育、学習支援業の排出量 0.8 千 t のうち、99.6%にあたる 0.8 千 t が中間処理され、直接再生利用されたものはなく (0 t)、直接最終処分されたのは 0.4%にあたる 0.003 千 t である。中間処理される 0.8 千 t の産業廃棄物は、破碎、焼却、脱水等の中間処理を経て 0.2 千 t に減量化され、そのうち 0.1 千 t が再生利用、0.1 千 t が最終処分されている。

その結果、排出量の 13.9%にあたる 0.1 千 t が再生利用、79.2%にあたる 0.6 千 t が減量化、6.9%にあたる 0.1 千 t が最終処分されている。

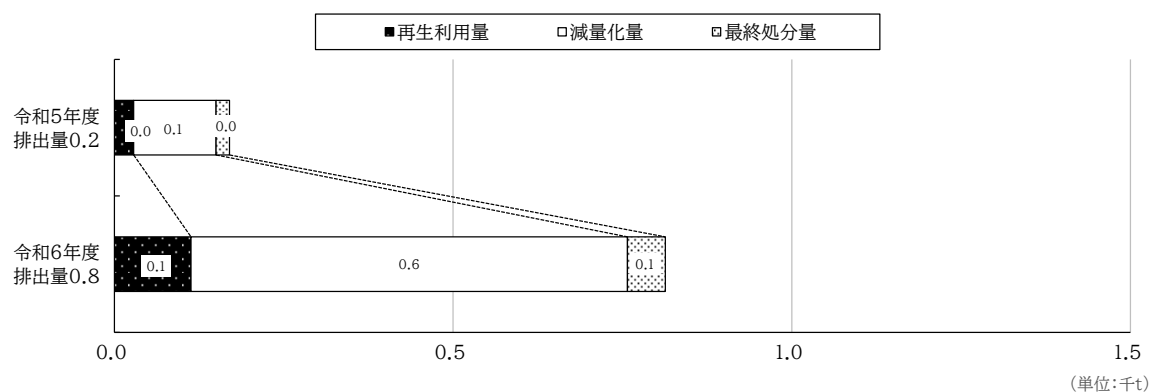


() 内の数字は排出量に対する割合を示す。

注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 6-58 処理・処分の流れ図 (教育、学習支援業)

令和5年度と令和6年度の排出量に対する再生利用量、減量化量、最終処分量とその割合を比較すると、再生利用率は2.8ポイント減少、減量化率は7.7ポイント増加、最終処分量は4.9ポイント減少している。



注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

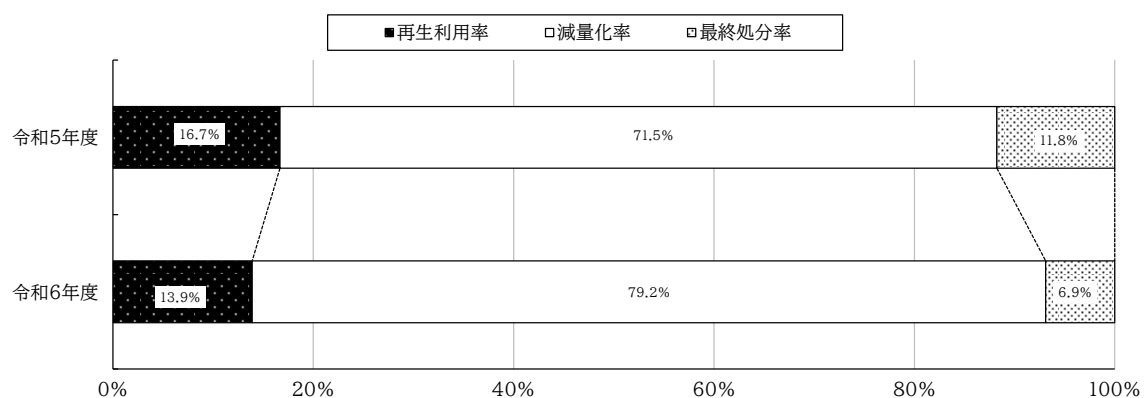
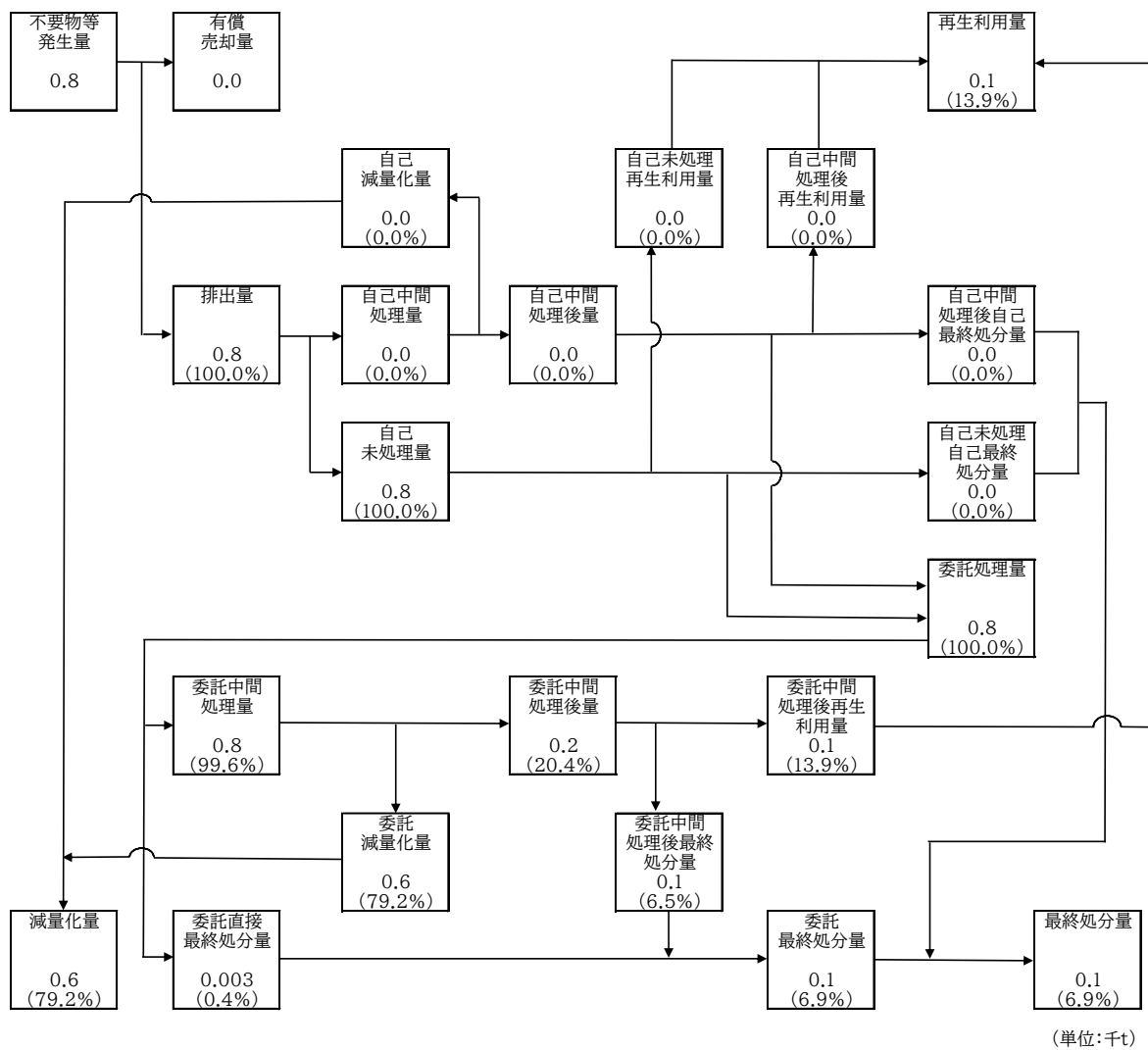


図 6-59 再生利用・減量化・最終処分状況（教育、学習支援業）

（上：処理・処分量 下：処理・処分割合 排出量を100%とする）

廃棄物の処理・処分の詳細な流れ図を以下に示す。



() 内の数字は排出量に対する割合を示す。

注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

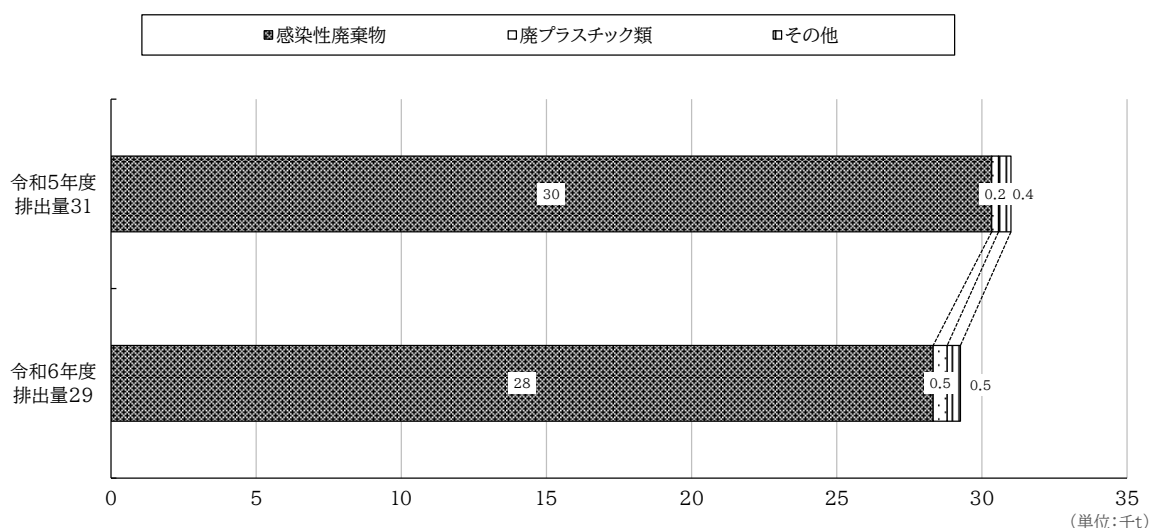
図 6-60 処理・処分の詳細流れ図（教育、学習支援業）

13 医療、福祉

(1) 種類別排出状況

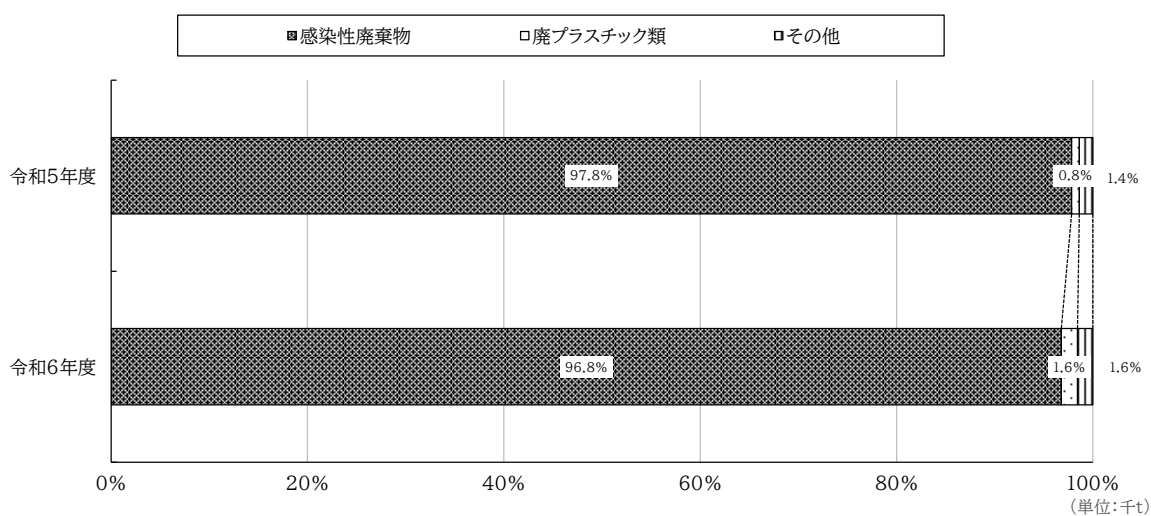
令和6年度の医療、福祉の排出量は29千tで、令和5年度の31千tと比較すると2千t（5.6%）減少している。

廃棄物の種類別にみると、感染性廃棄物が全体の96.8%にあたる28千t、次いで廃プラスチック類が1.6%にあたる0.5千tであり、この2品目で全排出量の98.4%を占めている。



注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 6-61 種類別排出量（医療、福祉）



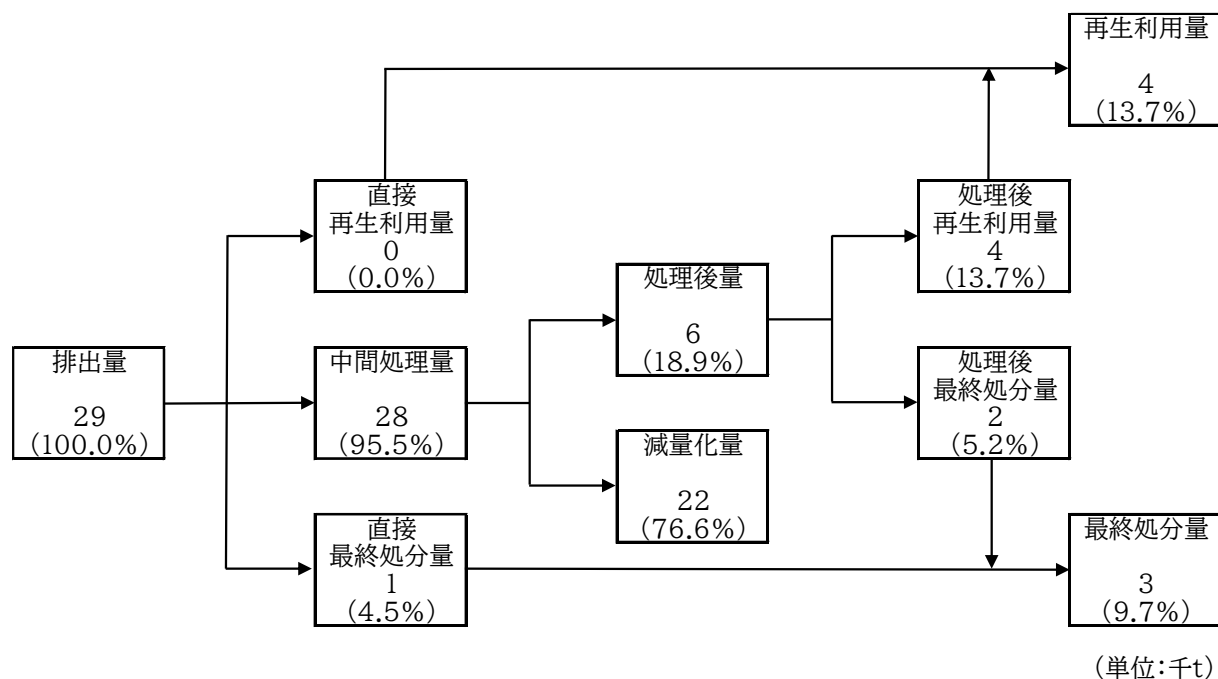
注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 6-62 種類別排出割合（医療、福祉）

(2) 処理・処分状況

医療、福祉の排出量 29 千 t のうち、95.5%にあたる 28 千 t が中間処理され、直接再生利用されたのは 0.01%にあたる 0.002 千 t、直接最終処分されたのは 4.5%にあたる 1 千 t である。中間処理される 28 千 t の産業廃棄物は、破碎、焼却、脱水等の中間処理を経て 6 千 t に減量化され、そのうち 4 千 t が再生利用、2 千 t が最終処分されている。

その結果、排出量の 13.7%にあたる 4 千 t が再生利用、76.6%にあたる 22 千 t が減量化、9.7%にあたる 3 千 t が最終処分されている。

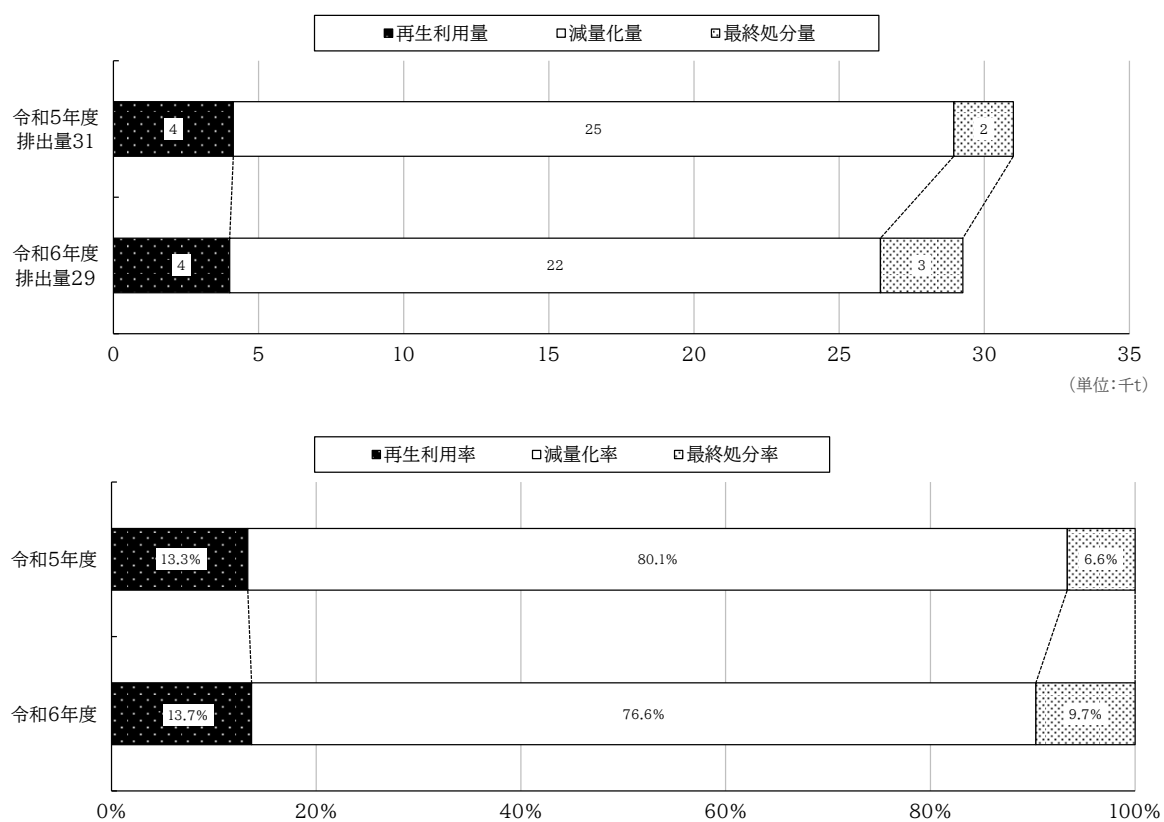


() 内の数字は排出量に対する割合を示す。

注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 6-63 処理・処分の流れ図（医療、福祉）

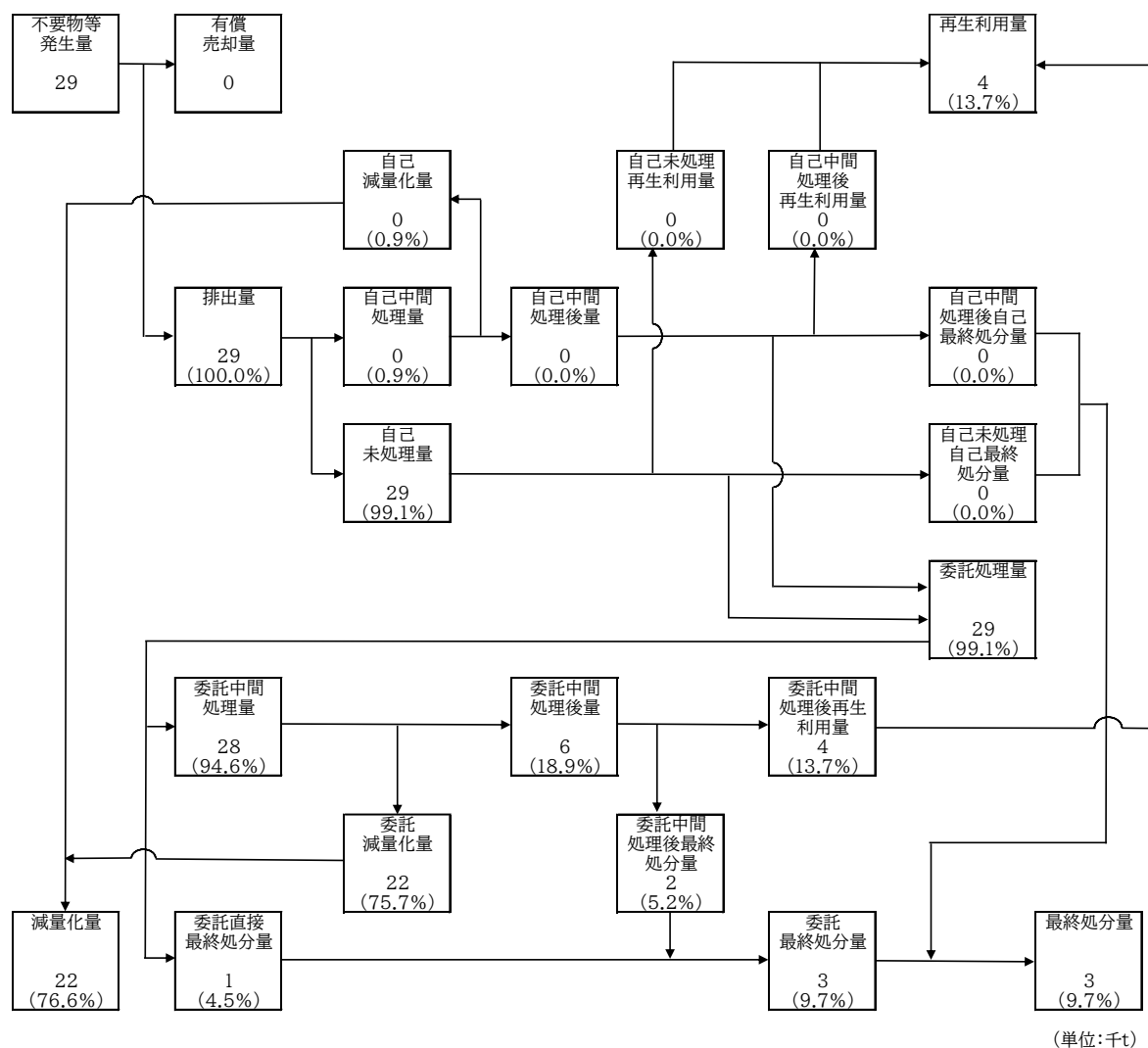
令和5年度と令和6年度の排出量に対する再生利用量、減量化量、最終処分量とその割合を比較すると、再生利用率は0.4ポイント増加、減量化率は3.4ポイント減少、最終処分率は3.1ポイント増加している。



注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 6-64 再生利用・減量化・最終処分状況（医療、福祉）
 (上: 処理・処分量 下: 処理・処分割合 排出量を100%とする)

廃棄物の処理・処分の詳細な流れ図を以下に示す。



() 内の数字は排出量に対する割合を示す。

注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

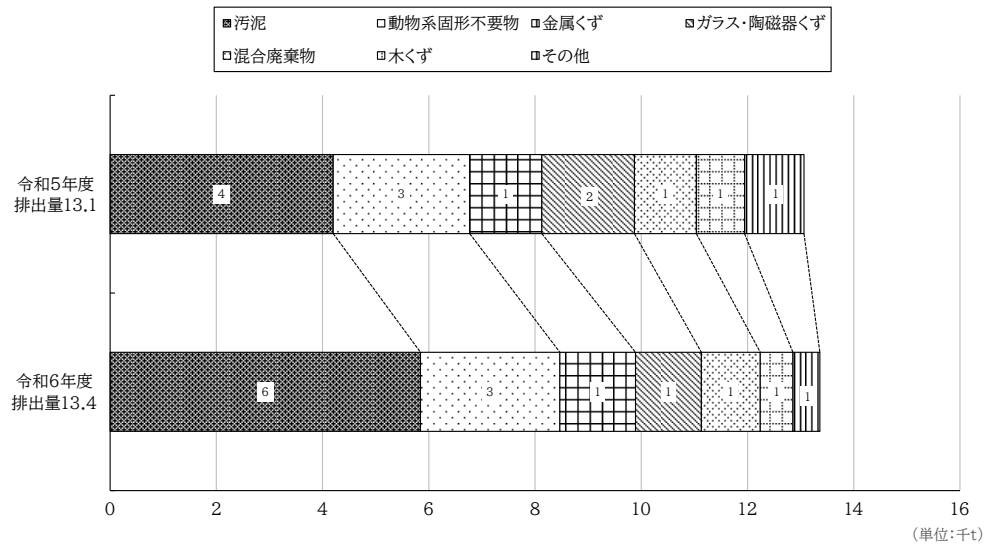
図 6-65 処理・処分の詳細流れ図（医療、福祉）

14 サービス業

(1) 種類別排出状況

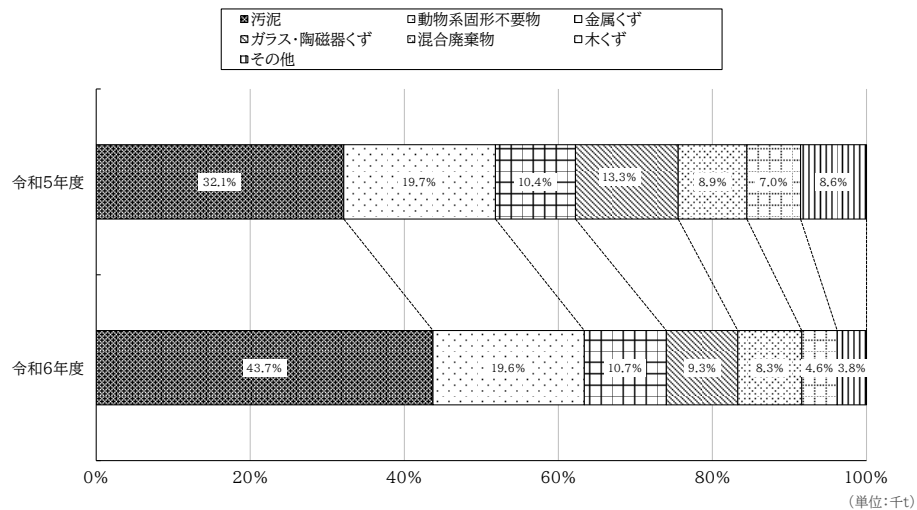
令和6年度のサービス業の排出量は13.4千tで、令和5年度の13.1千tと比較すると0.3千t（2.3%）増加している。

廃棄物の種類別にみると汚泥が全体の43.7%にあたる6千t、次いで動物系固形不要物が19.6%にあたる3千tであり、この2品目で全排出量の63.4%を占めている。



注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 6-66 種類別排出量（サービス業）



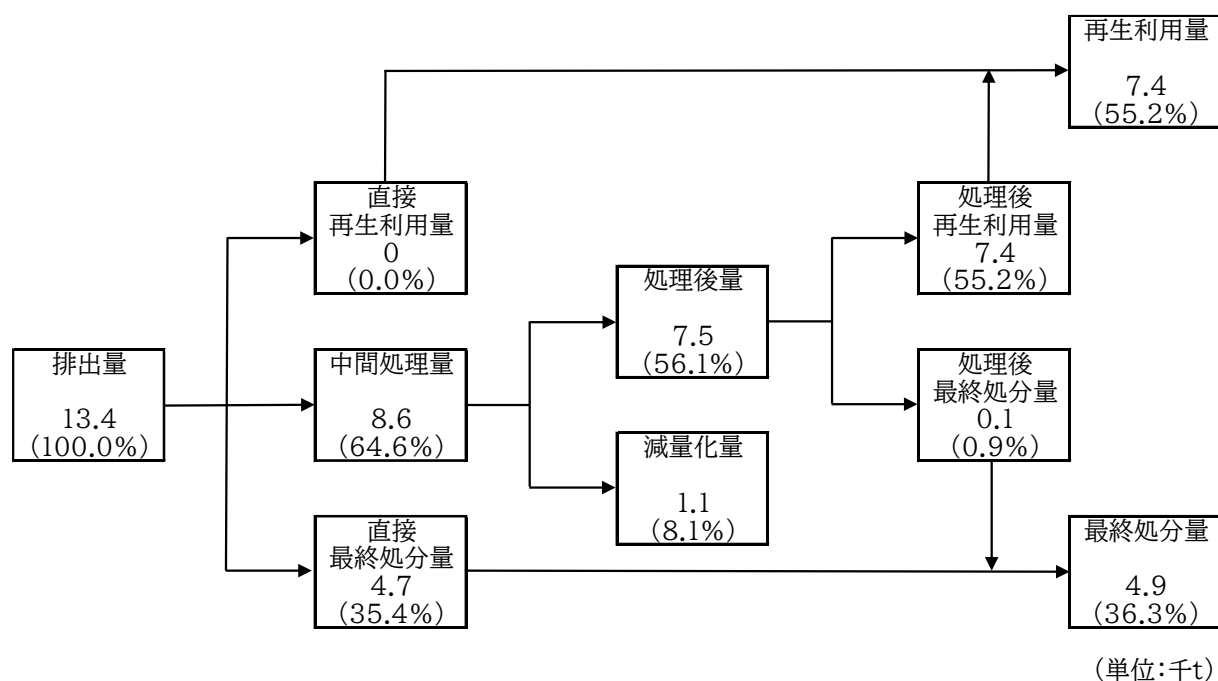
注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 6-67 種類別排出割合（サービス業）

(2) 処理・処分状況

サービス業の排出量 13.4 千 t のうち、64.6%にあたる 8.6 千 t が中間処理され、直接再生利用されたのは 0.004%にあたる 0.001 千 t、直接最終処分されたのは 35.4%にあたる 4.7 千 t である。中間処理される 8.6 千 t の産業廃棄物は、破碎、焼却、脱水等の中間処理を経て 7.5 千 t に減量化され、そのうち 7.4 千 t が再生利用、0.1 千 t が最終処分されている。

その結果、排出量の 55.2%にあたる 7.4 千 t が再生利用、8.1%にあたる 1.1 千 t が減量化、36.3%にあたる 4.9 千 t が最終処分されている。

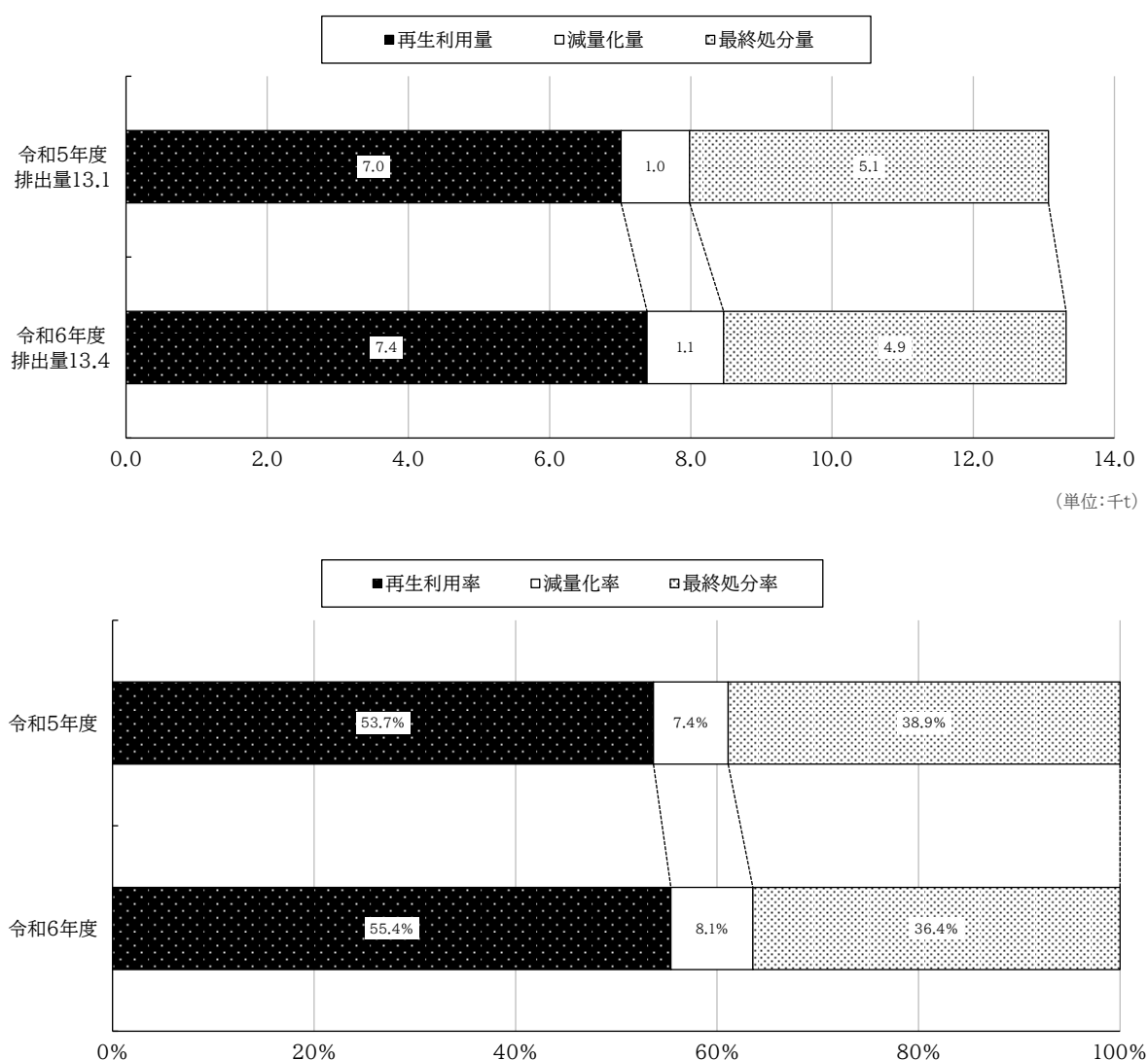


() 内の数字は排出量に対する割合を示す。

注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 6-68 処理・処分の流れ図 (サービス業)

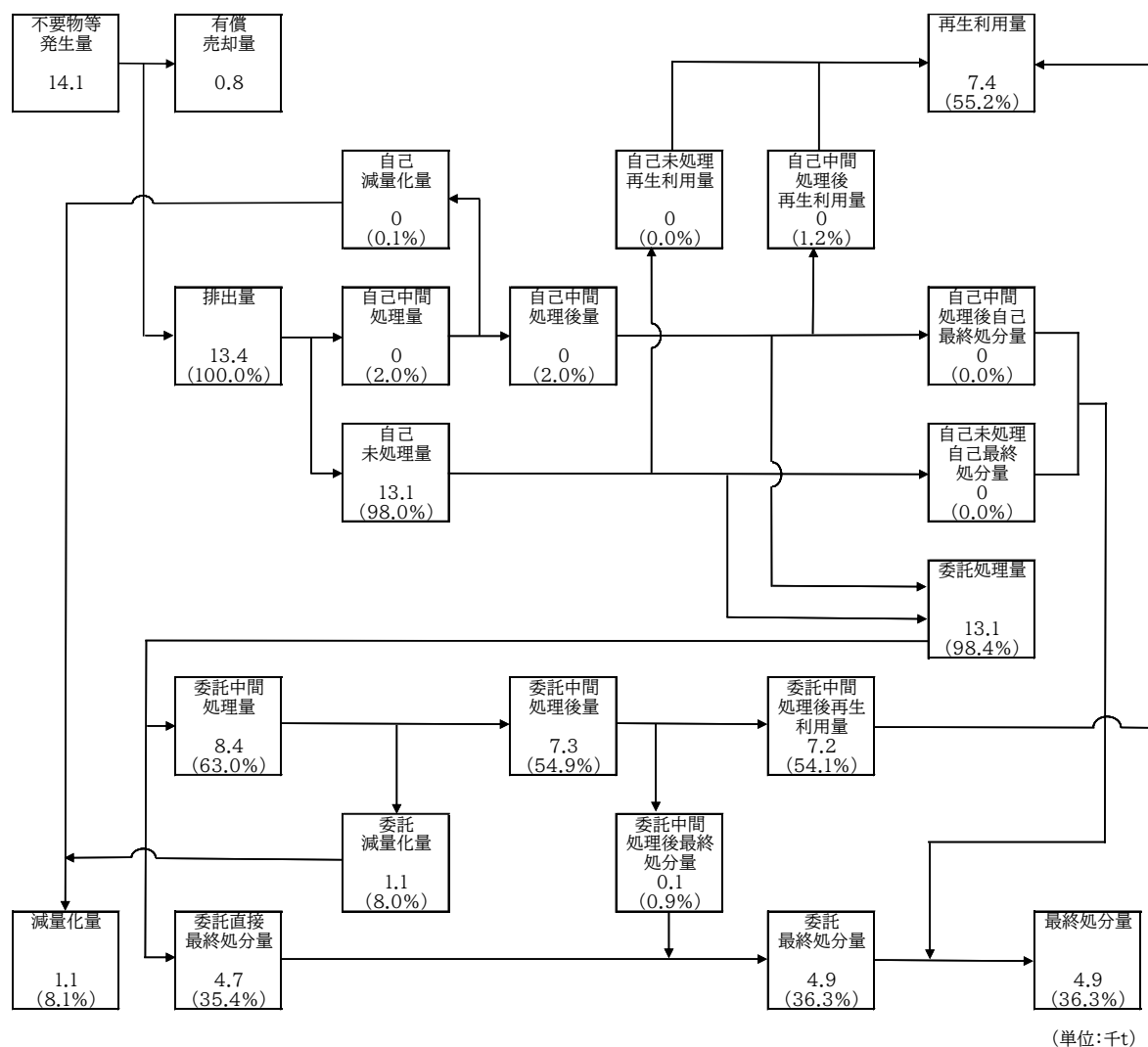
令和5年度と令和6年度の排出量に対する再生利用量、減量化量、最終処分量とその割合を比較すると、再生利用率は1.7ポイント増加、減量化率は0.7ポイント増加、最終処分率は2.5ポイント減少している。



注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 6-69 再生利用・減量化・最終処分状況 (サービス業)
(上: 処理・処分量 下: 処理・処分割合 排出量を100%とする)

廃棄物の処理・処分の詳細な流れ図を以下に示す。



() 内の数字は排出量に対する割合を示す。

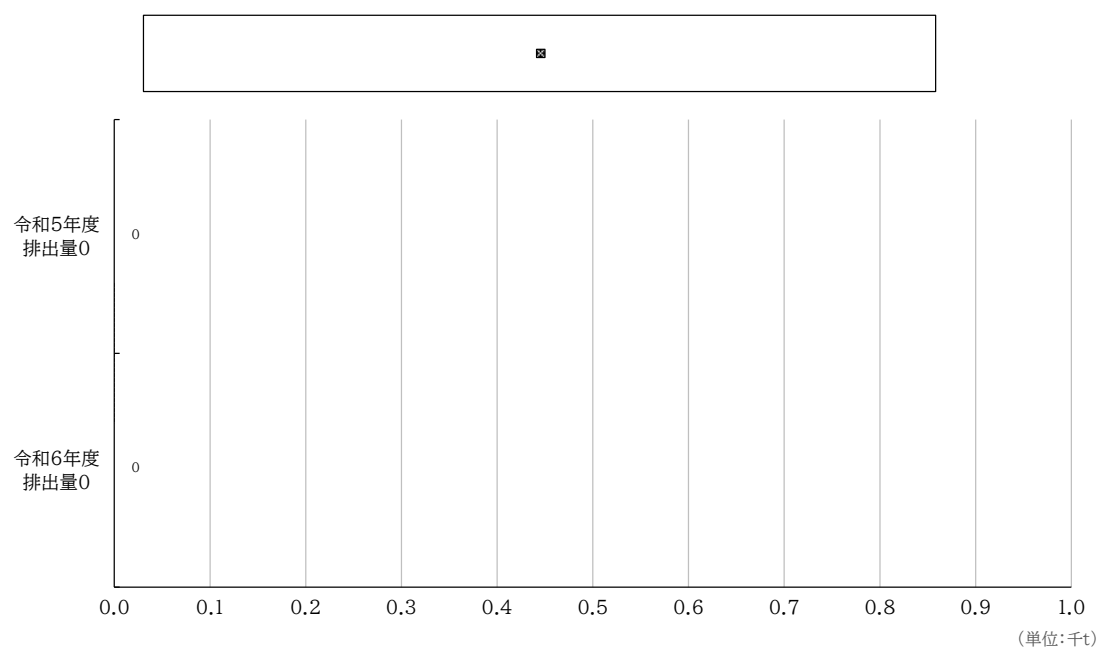
注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 6-70 処理・処分の詳細流れ図（サービス業）

15 自動車整備業

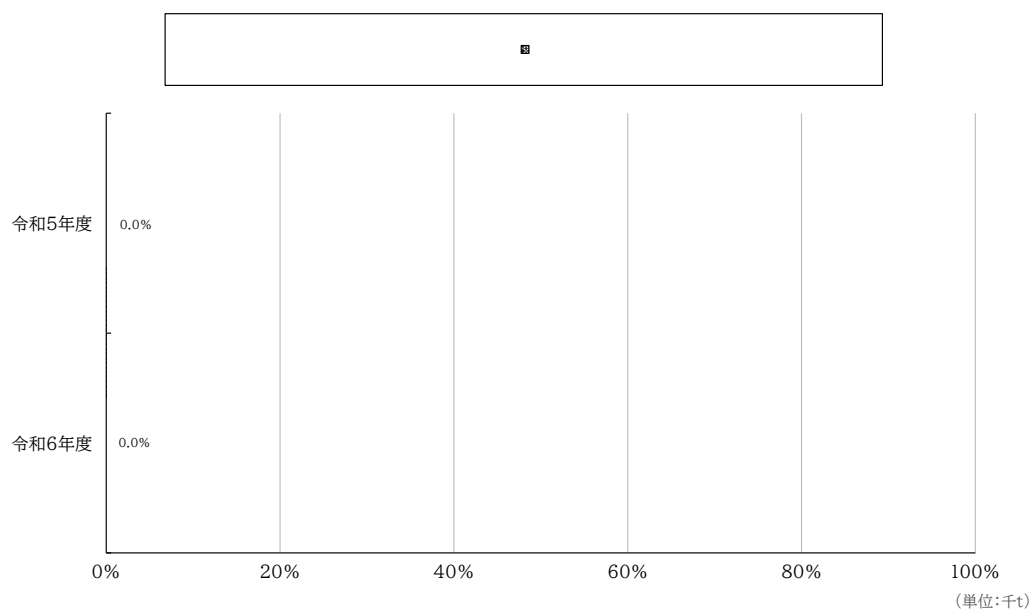
(1) 種類別排出状況

令和6年度の自動車整備業の排出実績はない。



注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 6-71 種類別排出量（自動車整備業）

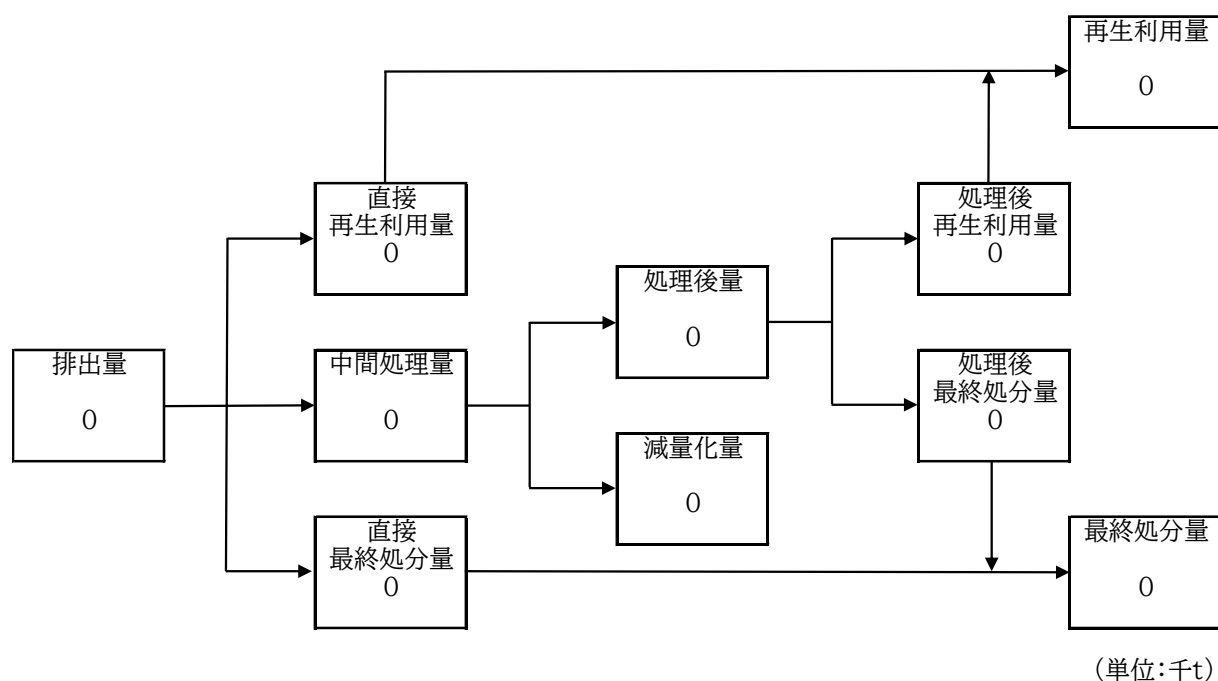


注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 6-72 種類別排出割合（自動車整備業）

(2) 処理・処分状況

令和6年度の自動車整備業の排出実績はないため省略する。

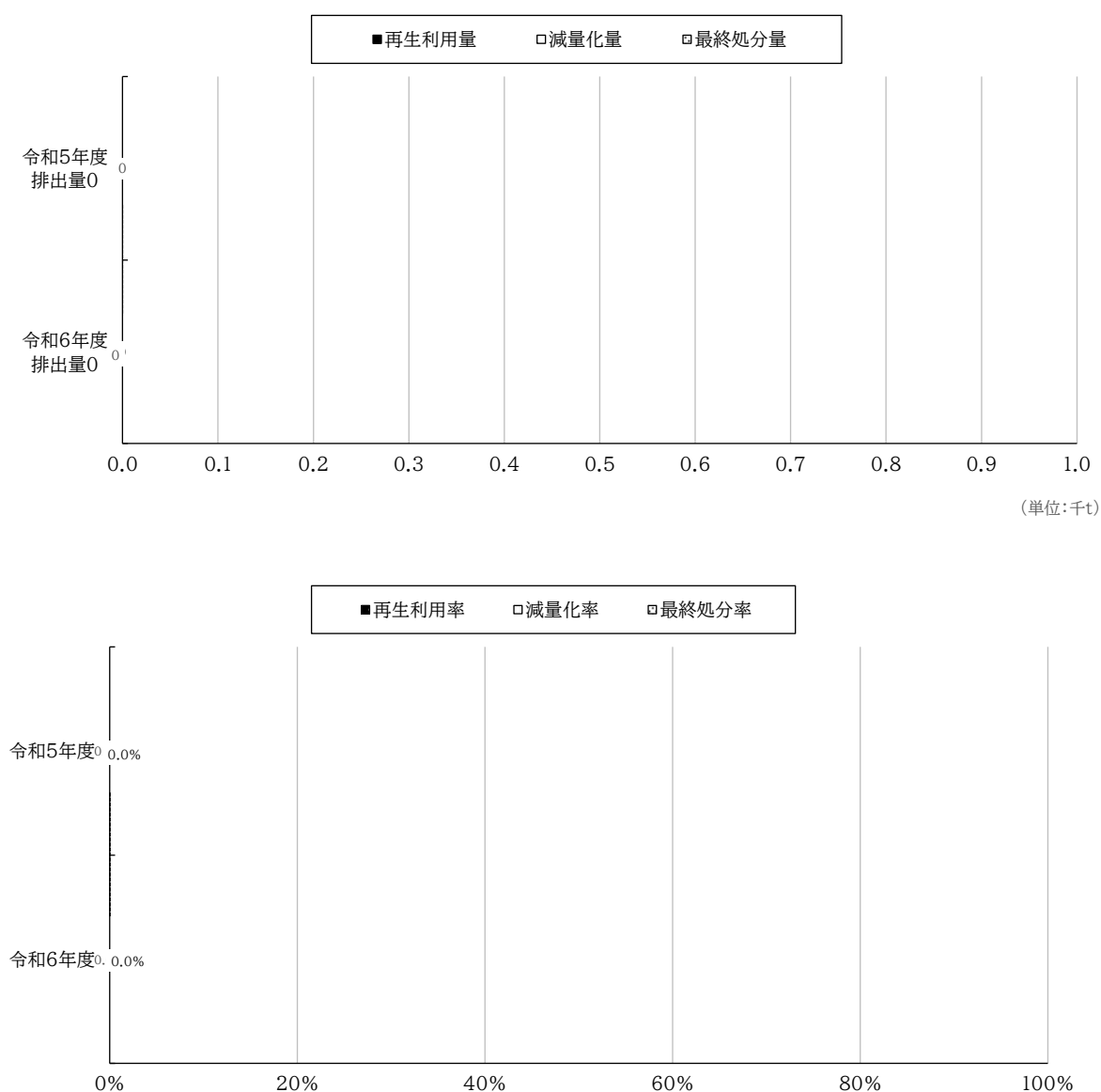


() 内の数字は排出量に対する割合を示す。

注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 6-73 処理・処分の流れ図 (自動車整備業)

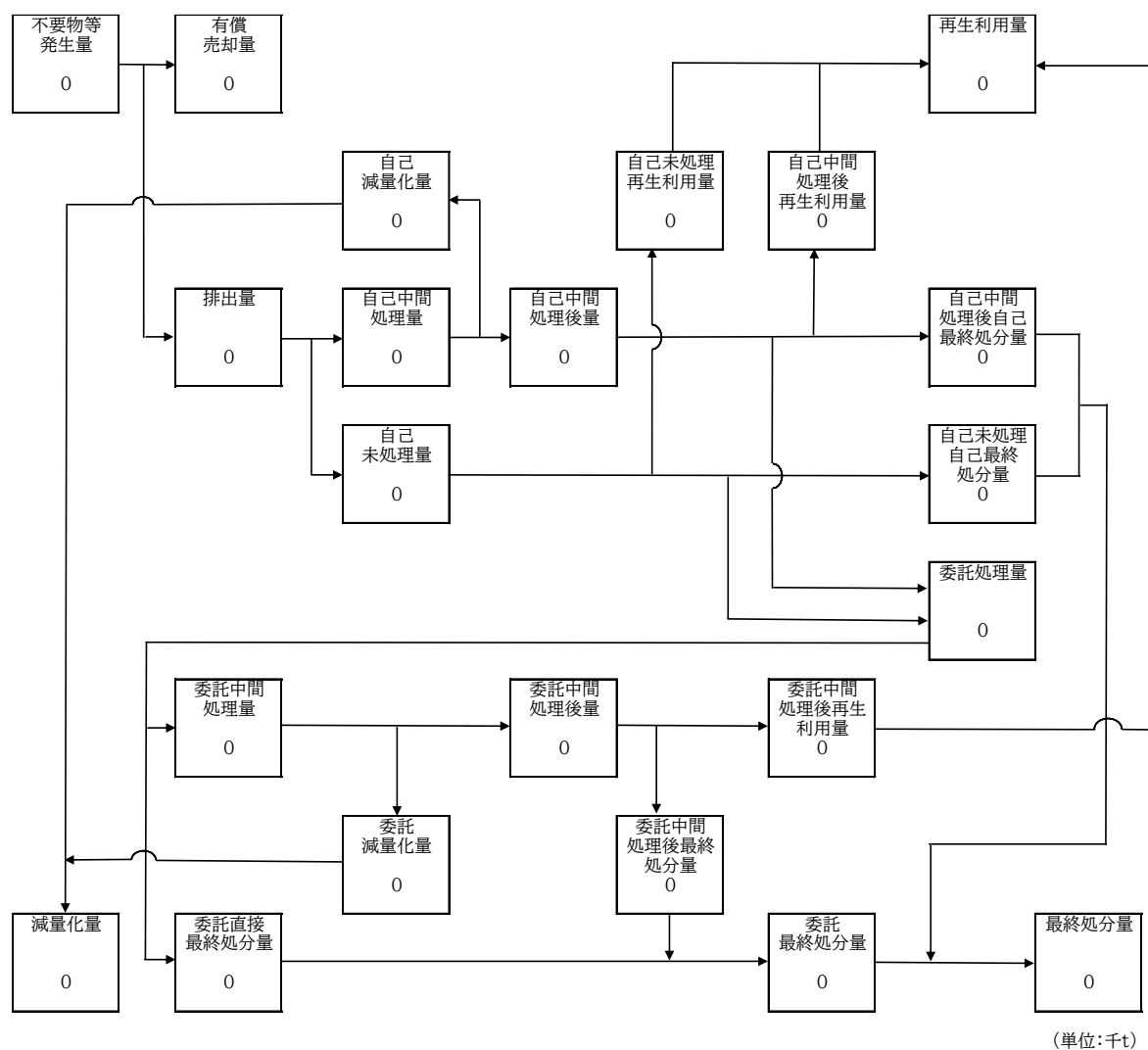
令和6年度の自動車整備業の排出実績はないため省略する。



注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 6-74 再生利用・減量化・最終処分状況（自動車整備業）
 （上：処理・処分量 下：処理・処分割合 排出量を100%とする）

廃棄物の処理・処分の詳細な流れ図を以下に示す。



() 内の数字は排出量に対する割合を示す。

注) 各項目量は四捨五入してあるため、合算値が合わない場合がある。

図 6-75 処理・処分の詳細流れ図 (自動車整備業)

資料編

1 業種別種類別不要物等発生量・排出量
1-1 不要物等発生量

1-1 不要物等発生量

		全業種 合計	建設業	製造業	上下 水道業	農業、 林業	電気・ガス・ 熱供給業	情報 通信業	運輸業、 郵便業	卸売 小売業	不動産業	学術、専門	宿泊、 飲食業	生活、 娯楽業	教育、学習	医療、福祉	サービス業 (自給用郵便物を除く)	自動車 整備業
合	計	27,663	11,251	1,470	14,460	42	15	21	47	138	50	24	29	3	19	61	27	7
燃	え	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
汚	泥	18,429	3,393	557	14,457	0	0	0	1	1	1	1	9	0	0	0	9	0
	上水汚泥	525	0	2	523	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	下水汚泥	14,123	9	167	13,933	0	0	0	0	0	1	0	8	0	0	0	4	0
	建設汚泥	3,231	3,192	35	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0
そ	の他の汚泥	550	191	352	1	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	2	0
廃	油	63	16	23	0	0	0	0	1	19	1	0	2	0	0	0	0	1
廃	酸	11	0	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃	アルカリ	14	2	4	0	0	0	4	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0
廃	プラスチック類	388	132	117	2	0	3	1	33	67	9	2	10	1	8	1	0	2
ゴ	ムくず	2	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
金	属くず	250	159	55	0	0	1	0	1	19	6	0	4	0	0	0	2	2
ガ	ラス・陶磁器くず	652	218	404	0	0	0	0	0	14	6	5	1	0	0	0	1	0
鉱	さい	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
が	れき類	6,716	6,613	73	0	0	8	2	0	2	3	7	0	0	0	0	9	0
	コンクリート塊	3,905	3,822	60	0	0	8	2	0	0	1	4	0	0	0	0	9	0
	アスファルト・コンクリート塊	1,544	1,531	13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他のがれき類	1,267	1,260	0	0	0	0	0	0	2	2	2	0	0	0	0	0	0
	石綿含有産業廃棄物	63	62	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ば	いじん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
紙	くず	148	43	105	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
木	くず	343	311	5	0	0	0	0	5	5	9	6	0	0	0	0	1	0
織	維くず	7	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動	植物性残さ	83	0	83	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動	物系固形不要物	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0
動	物のふん尿	42	0	0	0	42	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動	物の死体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
政	令13号物	6	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
混	合廃棄物	296	272	1	0	0	0	1	5	0	13	2	0	0	0	0	1	0
そ	のその他	51	8	12	0	0	0	10	1	5	2	0	1	1	10	0	0	1
特	別管理産業廃棄物	93	7	19	0	0	4	0	0	0	1	1	0	0	1	60	0	0
廃	油	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃	酸	6	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃	アルカリ	3	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感	染性廃棄物	61	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	60	0	0
特	定有害廃棄物	21	7	9	0	0	4	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
廃	PCB等	8	0	4	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃	石綿等	8	7	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
そ	のその他	6	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	指定下水道汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	鉱さい	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	燃え般	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ばいじん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	廃汚泥	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	廃汚泥	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	廃アルカリ	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	廃水銀等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(単位:千t)

1 業種別種類別不要物等発生量・排出量
1-2 排出量

		全業種 合計	建設業	製造業	上下 水道業	農業・ 林業	電気・ガス・ 熱供給業	情報 通信業	運輸業、 郵便業	卸売、 小売業	不動産業	学術、専門	宿泊、 飲食業	生活、 娯楽業	教育、学習	医療、福祉	サービス業 (自動車整備業 を除く)	自動車 整備業
合	計	27,467	11,172	1,390	14,428	42	15	21	46	137	48	24	29	3	19	61	26	7
燃	え	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
汚	泥	18,390	3,390	554	14,425	0	0	0	1	1	1	1	9	0	0	0	0	0
	上水汚泥	521	0	2	518	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	下水汚泥	14,095	9	166	13,906	0	0	0	0	0	1	0	8	0	0	0	0	0
	建設汚泥	3,228	3,190	35	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0
	その他の汚泥	547	191	350	1	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	2	0
廃	油	61	15	22	0	0	0	0	0	19	0	0	2	0	0	0	0	1
廃	酸	11	0	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃	アルカリ	14	2	4	0	0	0	4	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0
廃	プラスチック類	380	132	111	2	0	2	1	33	67	8	2	10	1	8	1	0	2
ゴ	ムくず	2	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
金	属くず	160	93	33	0	0	1	1	1	19	6	0	4	0	0	0	2	2
ガ	ラス・陶磁器くず	651	218	403	0	0	0	0	0	14	6	5	1	0	0	0	1	0
鉄	さ	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
が	れき	6,714	6,611	73	0	0	8	2	0	2	3	7	0	0	0	0	9	0
	コンクリート塊	3,904	3,821	59	0	0	8	2	0	0	1	4	0	0	0	0	9	0
	アスファルト・コンクリート塊	1,543	1,530	13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他のがれき	1,267	1,260	0	0	0	0	0	0	2	2	2	0	0	0	0	0	0
石	綿含有産業廃棄物	63	62	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ば	いじ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
紙	くず	118	38	80	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
木	くず	342	310	5	0	0	0	0	5	5	9	6	0	0	0	0	1	0
繊	維くず	7	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動	植物性残渣	60	0	60	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動	物系固形不要物	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0
動	物のふん尿	42	0	0	0	42	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動	物の死体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
政	令13号物	6	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
混	合廃棄物	296	272	1	0	0	0	1	5	0	13	2	0	0	0	0	1	0
混	その他	51	8	12	0	0	0	10	0	5	2	0	1	1	10	0	0	1
特	別管理産業廃棄物	93	7	19	0	0	4	0	0	0	1	1	0	0	1	60	0	0
	廃油	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	廃酸	6	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	廃アルカリ	3	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	感染性廃棄物	61	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	60	0	0
特	定有害廃棄物	21	7	9	0	0	4	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
	廃PCB等	8	0	4	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	廃石棉等	8	7	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
	その他の	6	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	指定下水道汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	鉱さい	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	燃え殻	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ばいじん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	廃油	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	廃酸	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	廃アルカリ	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	廃水銀等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

2 種類別処理処分総括表
2-1 全業種

(単位:千t)

	排出量	直接 再生利用量	直接 最終処分量	中間処理				再生利用量	減量化量	最終処分量
				処理量	処理後量	処理後 再生利用量	処理後 最終処分量			
合計	27,467	55	193	27,219	10,857	10,528	329	10,583	16,362	522
燃 料	2	0	0	1	1	1	0	1	0	0
汚 泥	18,390	1	49	18,340	2,227	2,164	63	2,165	16,113	112
上 水	521	0	2	519	36	15	20	15	483	22
下 水	14,095	0	9	14,086	61	41	20	41	14,025	29
建 設	3,228	1	24	3,204	1,897	1,889	8	1,890	1,307	32
泥 の 汚	547	0	15	532	234	219	14	219	298	29
泥 油	61	1	0	60	21	21	1	22	38	1
酸	11	0	0	11	8	7	0	7	3	0
廃 ア ル カ リ	14	0	1	14	2	2	0	3	11	1
廃 プ ラ ス チ ャ ッ ク	380	2	11	367	348	330	18	332	19	29
ゴ ム	2	1	0	1	0	0	0	1	1	0
金 属	160	23	2	136	136	135	1	157	0	3
ガ ラ ス ・ 陶 磁 器	651	10	39	601	600	521	80	531	1	119
鉱 さい	2	0	2	1	0	0	0	0	1	2
が れ き	6,714	6	7	6,700	6,672	6,616	56	6,622	28	63
コン ク リ ー ト	3,904	1	0	3,902	3,893	3,881	12	3,883	9	12
ア ス フ ァ ル ト ・ コ ン ク リ ー ト	1,543	5	7	1,532	1,520	1,496	24	1,500	12	31
そ の 他 の が れ き	1,267	0	0	1,266	1,259	1,239	19	1,239	8	20
石 綿 含 有 産 業 廃 棄 物	63	0	49	13	13	3	10	3	0	59
ば い じ ん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
紙	118	5	0	113	109	107	2	112	4	2
木	342	0	4	338	335	334	1	334	3	5
織 維	7	0	0	7	6	5	0	5	2	0
動 植 物 性 残 さ	60	0	0	60	27	24	3	24	33	3
動 物 系 固 形 不 要 物	3	0	0	3	2	2	0	2	1	0
動 物 の ふ ん 尿	42	0	0	41	8	8	1	8	33	1
動 物 の 死 体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
政 令 13 号 物	6	0	5	1	0	0	0	0	1	5
混 合 廃 棄 物	296	0	8	288	288	199	89	199	0	97
そ の 他	51	1	5	45	31	30	0	32	14	5
特 別 管 理 産 業 廃 棄 物	93	5	9	78	22	17	6	21	56	15
廃 油	1	0	0	1	0	0	0	0	1	0
廃 ア ル カ リ	6	4	0	2	1	0	1	4	1	1
廃 感 染 性 廃 棄 物	3	0	0	3	1	0	0	0	2	0
特 定 有 害 廃 棄 物	61	0	4	57	10	7	3	7	47	7
廃 P C B 等	21	1	6	15	10	9	1	10	5	7
廃 石 綿	8	0	0	8	7	6	0	6	1	0
そ の 他	6	1	0	5	2	2	0	2	0	6
指 定 下 水 道 汚 泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
い ん げ ち	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
燃 焼 灰	2	0	0	2	0	0	0	0	2	0
ば い じ ん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃 油	2	1	0	2	0	0	0	1	1	0
汚 泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃 ア ル カ リ	1	0	0	1	1	0	0	1	0	1
廃 水 銀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

2 種類別処理処分総括表
2-2 全業種(上下水道業を除く)

(単位:千t)

	排出量	直接 再生利用量	直接 最終処分量	中間処理				再生利用量	減量化量	最終処分量
				処理量	処理後量	処理後 再生利用量	処理後 最終処分量			
合計	13,039	55	191	12,793	10,780	10,484	296	10,540	2,012	487
燃え	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
汚泥	3,966	1	48	3,917	2,152	2,122	30	2,122	1,766	78
上水汚泥	2	0	0	2	0	0	0	0	2	0
下水汚泥	189	0	9	180	22	14	8	14	159	16
建設汚泥	3,228	1	24	3,204	1,897	1,889	8	1,890	1,307	32
その他の汚泥	546	0	15	531	233	219	14	219	298	29
油	61	1	0	60	21	21	1	22	38	1
酸	11	0	0	11	8	7	0	7	3	0
廃アルカリ	14	0	1	14	2	2	2	3	11	1
廃プラスチック類	378	2	11	365	348	330	18	332	17	29
ゴム	2	1	0	1	0	0	0	1	1	0
金属	160	23	2	136	136	135	1	157	0	3
ガラス・陶磁器くず	651	10	39	601	600	521	80	531	1	119
鉱さい	2	0	2	1	0	0	0	0	2	2
がれき	6,714	6	7	6,700	6,672	6,616	56	6,622	28	63
コンクリート塊	3,904	1	0	3,902	3,893	3,881	12	3,883	9	12
アスファルト・コンクリート塊	1,543	5	7	1,532	1,520	1,496	24	1,500	12	31
その他のがれき類	1,267	0	0	1,266	1,259	1,239	19	1,239	8	20
石綿含有産業廃棄物	63	0	49	13	13	3	10	3	0	59
ばいじん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
紙	118	5	0	113	109	107	2	112	4	2
木	342	0	4	338	335	334	1	334	3	5
繊維	7	0	0	7	6	5	0	5	2	0
動植物性残渣	60	0	0	60	27	24	3	24	33	3
動物系固形不要物	3	0	0	3	2	2	0	2	1	0
動物のふん	42	0	0	41	8	8	0	8	33	1
動物の死体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
政令13号物	6	0	5	1	0	0	0	0	1	5
混雑合廃棄物	296	0	8	288	288	199	89	199	0	97
その他の	51	1	5	45	31	30	0	32	14	5
特別管理産業廃棄物	93	5	9	78	22	17	6	21	56	15
廃油	1	0	0	1	0	0	0	0	1	0
廃酸	6	4	0	2	1	1	1	4	1	1
廃アルカリ	3	0	0	3	1	0	0	0	2	0
廃染色性廃棄物	61	0	4	57	10	7	3	7	47	7
特定有害廃棄物	21	1	6	15	10	9	1	10	5	7
廃PCB等	8	0	0	8	7	6	0	6	1	0
廃石綿	8	0	6	2	2	2	0	2	0	6
その他の	6	1	0	5	2	1	1	2	4	1
指定下水汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
い	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鉱	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
燃え	2	0	0	2	0	0	0	0	2	0
ばいじん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃油	2	1	0	2	0	0	0	1	1	0
汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃酸	1	0	0	1	0	0	0	0	1	0
廃アルカリ	1	0	0	1	1	1	0	1	0	0
廃水銀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

2 種類別処理処分総括表
2-3 建設業

(単位:千t)

	排出量	直接 再生利用量	直接 最終処分量	中間処理				再生利用量	減量化量	最終処分量
				処理量	処理後量	処理後 再生利用量	処理後 最終処分量			
合計	11,172	13	64	11,095	9,655	9,425	230	9,438	1,440	294
燃え殻	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
汚泥	3,390	0	0	3,390	1,994	1,981	14	1,995	1,395	14
上水汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
下水汚泥	9	0	0	9	8	8	0	8	1	0
建設汚泥	3,190	0	0	3,190	1,890	1,883	8	1,883	1,300	8
その他の汚泥	191	0	0	191	95	90	6	90	95	6
廃油	15	0	0	15	6	5	0	5	10	0
廃酸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃アルカリ	2	0	0	2	1	1	0	1	0	0
廃プラスチック類	132	0	0	132	127	121	6	121	5	7
ゴム	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
金属くず	93	0	0	92	92	92	1	92	0	1
ガラス・陶磁器くず	218	6	1	211	211	149	62	155	0	63
鉱さい	2	0	0	1	0	0	0	0	1	1
がれき	6,611	6	0	6,604	6,583	6,534	50	6,540	21	50
コンクリート塊	3,821	1	0	3,819	3,815	3,803	12	3,805	4	12
アスファルト・コンクリート塊	1,530	5	0	1,525	1,513	1,495	18	1,500	12	18
その他のがれき類	1,260	0	0	1,260	1,254	1,235	19	1,235	5	20
石綿含有産業廃棄物	62	0	49	13	13	3	9	3	0	58
ばいじん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
紙くず	38	0	0	37	36	36	1	36	1	1
木くず	310	0	1	309	307	306	1	306	2	2
繊維くず	7	0	0	7	6	5	0	5	2	0
動植物性残さ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動物系固形不要物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動物のふん尿	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動物の死体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
政令13号物	6	0	5	1	0	0	0	0	1	5
混雑物	272	0	1	271	271	186	86	186	0	87
その他	8	0	0	8	6	6	0	6	2	0
特別管理産業廃棄物	7	0	5	2	2	2	1	2	0	5
廃油	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃酸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃アルカリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃染色性廃棄物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定有害廃棄物	7	0	5	2	2	2	0	2	0	5
廃PCB等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃石棉	7	0	5	2	2	2	0	2	0	5
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定下水道汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鉱さい	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
燃え殻	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ばいじん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃アルカリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃水銀等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

2 種類別処理処分総括表
2-4 製造業

(単位:千t)

	排出量	直接 再生利用量	直接 最終処分量	中間処理			再生利用量	減量化量	最終処分量
				処理量	処理後量	処理後 再生利用量	処理後 最終処分量		
合計	1,390	39	84	1,267	835	783	52	433	136
燃え殻	0	0	0	0	0	0	0	0	0
汚泥	554	1	36	517	153	137	16	364	53
上水汚泥	2	0	0	2	0	0	0	0	0
下水汚泥	166	0	0	166	10	2	8	157	8
建設汚泥	35	1	24	11	6	6	0	7	4
その他の汚泥	350	0	13	337	137	128	8	201	21
油	22	0	0	22	8	8	0	14	1
酸	11	0	0	11	8	7	0	3	0
廃アルカリ	4	0	0	4	2	2	0	2	0
廃プラスチック類	111	2	3	107	101	96	5	98	5
ゴム	0	0	0	0	0	0	0	0	0
金属くず	33	22	0	11	11	11	0	32	0
ガラス・陶磁器くず	403	5	36	362	362	346	17	350	0
鉱さい	0	0	0	0	0	0	0	0	0
がれき	73	0	7	66	66	60	7	60	0
コンクリート塊	59	0	0	59	59	59	0	59	0
アスファルト・コンクリート塊	13	0	7	6	6	0	6	0	0
その他のがれき	0	0	0	0	0	0	0	0	0
石綿含有産業廃棄物	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ばいじん	0	0	0	0	0	0	0	0	0
紙くず	80	5	0	76	73	72	1	77	2
木くず	5	0	0	5	5	5	0	5	0
繊維くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動植物性残さ	60	0	0	60	27	24	3	24	33
動物系固形不要物	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動物のふん尿	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動物の死体	0	0	0	0	0	0	0	0	0
政令13号物	0	0	0	0	0	0	0	0	0
混雑物	1	0	0	1	1	1	0	1	0
その他	12	0	0	12	12	12	0	12	0
特別管理産業廃棄物	19	5	0	14	6	5	2	9	8
廃油	1	0	0	1	0	0	0	0	1
廃酸	6	4	0	2	1	0	1	4	1
廃アルカリ	3	0	0	3	1	0	0	0	2
感染症性廃棄物	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定有害廃棄物	9	1	0	8	5	4	1	5	4
廃PCB等	4	0	0	4	4	3	0	3	0
廃石膏	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の	5	1	0	4	1	1	0	2	3
指定下水道汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鉱さい	0	0	0	0	0	0	0	0	0
燃え殻	2	0	0	2	0	0	0	0	2
ばいじん	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃油	2	1	0	1	0	0	0	1	0
汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃酸	1	0	0	1	0	0	0	0	1
廃アルカリ	1	0	0	1	1	1	0	1	0
廃水銀等	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(単位:千t)

事業種別	排出量	直接 再生利用量	直接 最終処分量	中間処理				再生利用量	減量化量	最終処分量
				処 理 量	処理後量	処理後				
						再生利用量	処理後 最終処分量			
総合計	14,428	0	2	14,426	76	43	33	44	14,350	35
	燃 え	0	0	1	1	1	0	1	0	0
	汚 泥	0	2	14,423	75	42	33	42	14,348	35
	泥汚水	518	0	2	516	35	15	20	481	22
	下水汚泥	13,906	0	0	13,906	39	27	13	13,866	13
	建設汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他の汚泥	1	0	0	1	0	0	0	0	0
	石油	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	酸	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	アルカリ類	0	0	0	0	0	0	0	0	0
プラスチック類	2	0	0	2	0	0	0	0	2	0
	ゴムすず	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	金属くさ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ガラス・陶磁器くさい	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	銅がい	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	がれき類	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	コンクリート塊	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	アスファルト・コンクリート塊	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他のがれき類	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	石綿含有産業廃棄物	0	0	0	0	0	0	0	0	0
石ばい	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	いじり粉	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	紙屑	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	木質繊維くさ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	木質繊維くさ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	動物性残さ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	動物系固体不要物	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	動物物のふん尿	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	動物物の死体	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	動物体令13号廃棄物	0	0	0	0	0	0	0	0	0
政令13号廃棄物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	鼠合の他	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	特別管理産業廃棄物	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	油	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	酸	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	アルカリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	感染性廃棄物	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	特定有害廃棄物（PCB等）	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	炭素の石綿等	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他の指定下水道汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鉍	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	燃え尽かしたばね	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	酸	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	アルカリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	水銀	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	等	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	等	0	0	0	0	0	0	0	0	0

2 種類別処理処分総括表
2-6 農業、林業

(単位:千t)

	排出量	直接 再生利用量	直接 最終処分量	中間処理				再生利用量	減量化量	最終処分量
				処 理 量	処理後量	処理後 再生利用量	処理後 最終処分量			
合計	42	0	0	41	8	8	0	8	33	1
燃 汚	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
汚	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
上 水 汚	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
下 水 汚	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
建 設 汚	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
そ の 他 の 汚	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
油	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
酸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃 アル カ リ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃 プ ラ ス チ ャ ッ ク	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃 ゴ ム	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
金 属	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ガ ラ ス ・ 陶 磁 器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
く ず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鉱 さい	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
が れ き	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
コ ン ク リ ー ト	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
塊	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ア ス フ ァ ル ト ・ コ ン ク リ ー ト	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
塊	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
そ の 他 の が れ き	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
石 綿 含 有 産 業 廃 棄 物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ば い	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
紙	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
木	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
繊維	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
植 物 性 残 さい	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動 物 系 固 形 不 要 物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動 物 の ふ ん 尿	42	0	0	41	8	8	0	8	33	1
動 物 の 死 体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
政 令 13 号 物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
混 合 廃 棄 物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
そ の 他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特 別 管 理 産 業 廃 棄 物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃 油	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃 酸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃 アル カ リ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃 染 色 性 廃 棄 物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特 定 有 害 廃 棄 物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃 P C B 等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃 石 綿 等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
そ の 他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指 定 下 水 道 汚 泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鉱 さい	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
燃 さい	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ば い	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃 汚 泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
汚 泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
酸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃 アル カ リ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

2 種類別処理処分総括表
2-7 電気・ガス・熱供給業

(単位:千t)

	排出量	直接 再生利用量	直接 最終処分量	中間処理				減量化量	再生利用量	最終処分量
				処理量	処理後量	処理後 再生利用量	処理後 最終処分量			
合計	15	0	0	15	14	13	0	2	13	0
燃え	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
上水汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
下水汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
建設汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃油	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃酸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃アルカリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃プラスチック類	2	0	0	2	2	2	0	0	2	0
ゴムくず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
金属くず	1	0	0	1	1	1	0	0	1	0
ガラス・陶磁器くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鉱さい	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
がれき	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
コンクリート塊	8	0	0	8	8	8	0	0	8	0
アスファルト・コンクリート塊	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の破き類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
石綿含有産業廃棄物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ぼろいじ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
紙くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
木くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
繊維くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動植物性残物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動物系国形不要物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動物のふん尿	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動物の死体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
政令13号物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃薬	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
混合廃棄物の他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特別管理産業廃棄物	4	0	0	4	3	3	0	1	3	0
廃油	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃酸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃アルカリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃染毒性廃棄物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定有害廃棄物	4	0	0	4	3	3	0	0	3	1
廃PCB等	4	0	0	4	3	3	0	0	3	1
廃石綿等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定下水道汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ばいじん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
燃え	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ばいじん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃油	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃酸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃アルカリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
水銀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

2 種類別処理処分総括表
2-8 情報通信業

(単位:千t)

	排出量	直接 再生利用量	直接 最終処分量	中間処理				再生利用量	減量化量	最終処分量
				処理量	処理後量	処理後 再生利用量	処理後 最終処分量			
合計	21	2	5	14	9	9	0	10	5	5
燃え	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
上水汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
下水汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
建設汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃油	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃酸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃アルカリ	4	0	0	3	0	0	0	0	3	0
廃プラスチック類	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1
ゴム	2	1	0	1	0	0	0	1	1	0
金属	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ガラス・陶磁器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
くさ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
い	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
が	2	0	0	2	2	2	0	2	0	0
コンクリート塊	2	0	0	2	2	2	0	2	0	0
アスファルト・コンクリート塊	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他のがき類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
石綿含有産業廃棄物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ばいじん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
紙	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
木	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
繊維	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
植物性残さ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動物系固形不要物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動物のふん尿	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動物の死体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
政令13号物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
混合廃棄物	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1
その他の	10	0	3	6	6	6	0	7	0	3
特別管理産業廃棄物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃油	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃酸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アルカリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性廃棄物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定有害廃棄物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
PCB等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃石綿等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定下水道汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鉱さい	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
燃え殻	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ばいじん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃酸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アルカリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
水	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
銀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

2 種類別処理処分総括表
2-9 運輸業、郵便業

(単位:千t)

	排出量	直接 再生利用量	直接 最終処分量	中間処理			再生利用量	減量化量	最終処分量
				処理量	処理後量	処理後 再生利用量	処理後 最終処分量		
合計	46	0	9	37	35	33	2	2	11
燃え	0	0	0	0	0	0	0	0	0
汚泥	1	0	0	0	0	0	0	0	0
水汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0
下水汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0
建設汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の汚泥	1	0	0	0	0	0	0	0	0
廃油	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃酸	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃アルカリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃プラスチック類	33	0	2	31	30	29	2	1	3
ゴムすず	0	0	0	0	0	0	0	0	0
金属くず	1	0	0	1	1	1	0	1	0
ガラス・陶磁器くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鉱さい	0	0	0	0	0	0	0	0	0
がれき	0	0	0	0	0	0	0	0	0
コンクリート塊	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アスファルト・コンクリート塊	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他のがれき類	0	0	0	0	0	0	0	0	0
石綿含有産業廃棄物	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ばいじん	0	0	0	0	0	0	0	0	0
紙す	0	0	0	0	0	0	0	0	0
くず	5	0	2	3	3	3	0	3	2
繊維くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動植物性残さ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動物系固形不要物	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動物のふん尿	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動物の死体	0	0	0	0	0	0	0	0	0
政令13号物	0	0	0	0	0	0	0	0	0
混雑物	5	0	5	0	0	0	0	0	5
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特別管理産業廃棄物	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃油	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃酸	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃アルカリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性廃棄物	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定有害廃棄物	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃PCB等	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃石綿	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定下水道汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鉱さい	0	0	0	0	0	0	0	0	0
燃え	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ばいじん	0	0	0	0	0	0	0	0	0
汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0
汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃酸	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃アルカリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃水銀等	0	0	0	0	0	0	0	0	0

2 種類別処理処分総括表
2-10 卸売業、小売業

(単位:千t)

	排出量	直接 再生利用量	直接 最終処分量	中間処理				減量化量	最終処分量
				処理量	処理後量	処理後 再生利用量	処理後 最終処分量		
合計	137	0	1	137	115	111	4	21	5
燃え	0	0	0	0	0	0	0	0	0
汚泥	1	0	0	1	0	0	0	0	0
水汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0
下水汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0
建設汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃油	19	0	0	19	7	7	0	12	0
廃酸	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃アルカリ	4	0	0	4	0	0	0	4	0
廃プラスチック類	67	0	0	67	62	59	3	5	3
ゴムくず	0	0	0	0	0	0	0	0	0
金属くず	19	0	0	19	19	19	0	0	0
ガラス・陶磁器くず	14	0	0	14	14	14	1	14	1
鉱さい	0	0	0	0	0	0	0	0	0
がれき	2	0	0	2	2	2	0	0	0
コンクリート塊	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アスファルト・コンクリート塊	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他のれき	2	0	0	2	2	2	0	0	0
石綿含有産業廃棄物	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ばいじん	0	0	0	0	0	0	0	0	0
紙くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0
木くず	5	0	0	5	5	5	0	0	0
繊維くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動植物性残渣	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動物系固形不要物	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動物のふん尿	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動物の死体	0	0	0	0	0	0	0	0	0
政令13号廃棄物	0	0	0	0	0	0	0	0	0
混合廃棄物	5	0	0	5	5	5	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特別管理産業廃棄物	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃油	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃酸	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃アルカリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃染色性廃棄物	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定有害廃棄物	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃PCB等	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃石綿等	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定下水道汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0
燃え	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ばいじん	0	0	0	0	0	0	0	0	0
汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0
汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃アルカリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃水銀等	0	0	0	0	0	0	0	0	0

2 種類別処理処分総括表
2-11 不動産業、物品賃貸業

(単位:千t)

	排出量	直接 再生利用量	直接 最終処分量	中間処理			再生利用量	減量化量	最終処分量
				処理量	処理後量	処理後 再生利用量	処理後 最終処分量		
合計	48	0	2	46	45	42	3	42	1
燃え	0	0	0	0	0	0	0	0	0
汚泥	1	0	0	1	0	0	0	0	1
水汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0
下水汚泥	1	0	0	1	0	0	0	0	1
建設汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃油	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃酸	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃アルカリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃プラスチック類	8	0	0	8	7	7	0	7	1
ゴム	0	0	0	0	0	0	0	0	0
金属くず	6	0	0	6	6	5	0	6	0
ガラス・陶磁器くず	6	0	0	6	6	6	0	6	1
鉱さい	0	0	0	0	0	0	0	0	0
がれき	3	0	0	3	3	0	0	3	0
コンクリート塊	1	0	0	1	1	1	0	1	0
アスファルト・コンクリート塊	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他のがれき類	2	0	0	2	2	2	0	0	0
石綿含有産業廃棄物	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ばいじん	0	0	0	0	0	0	0	0	0
紙くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0
木くず	9	0	0	8	8	8	0	8	0
繊維くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動植物性残さ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動物系固形不要物	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動物のふん尿	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動物の死体	0	0	0	0	0	0	0	0	0
政令13号物	0	0	0	0	0	0	0	0	0
混合廃棄物	13	0	0	13	13	11	2	11	0
その他	2	0	0	2	2	2	0	2	0
特別管理産業廃棄物	1	0	1	0	0	0	0	0	1
廃油	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃酸	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃アルカリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性廃棄物	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定有害廃棄物	1	0	1	0	0	0	0	0	1
廃PCB等	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃石綿等	1	0	1	0	0	0	0	0	1
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定下水道汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鉱さい	0	0	0	0	0	0	0	0	0
燃え	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ばいじん	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃油	0	0	0	0	0	0	0	0	0
汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃酸	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃アルカリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
水銀等	0	0	0	0	0	0	0	0	0

2 種類別処理処分総括表
2-12 学術研究, 専門・技術サービス業

(単位:千t)

	排出量	直接 再生利用量	直接 最終処分量	中間処理			再生利用量	減量化量	最終処分量
				処理量	処理後量	処理後 再生利用量	処理後 最終処分量		
合計	24	0	0	24	16	15	1	8	1
燃え殻	0	0	0	0	0	0	0	0	0
汚泥	1	0	0	1	0	0	0	0	0
上水汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0
下水汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0
建設汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃油	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃酸	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃アルカリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃プラスチック類	2	0	0	2	2	2	0	0	0
ゴム	0	0	0	0	0	0	0	0	0
金属くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ガラス・陶磁器くず	5	0	0	5	5	5	0	0	0
鉱さい	0	0	0	0	0	0	0	0	0
がれき	7	0	0	7	0	0	0	7	0
コンクリート塊	4	0	0	4	0	0	0	4	0
アスファルト・コンクリート塊	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他のがれき類	2	0	0	2	0	0	0	2	0
石綿含有産業廃棄物	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ばいじん	0	0	0	0	0	0	0	0	0
紙くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0
木くず	6	0	0	6	6	6	0	0	0
繊維くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動植物性残さ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動物系固形不要物	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動物のふん尿	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動物の死体	0	0	0	0	0	0	0	0	0
政令13号物	0	0	0	0	0	0	0	0	0
混合廃棄物	2	0	0	2	2	1	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特別管理産業廃棄物	1	0	0	1	0	0	0	1	0
廃油	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃酸	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃アルカリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性廃棄物	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定有害廃棄物	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃PCB等	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃石棉	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定下水道汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鉱さい	0	0	0	0	0	0	0	0	0
燃え殻	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ばいじん	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃油	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃酸	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃アルカリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
水銀等	0	0	0	0	0	0	0	0	0

2 種類別処理処分総括表
2-13 宿泊業、飲食サービス業

(単位:千t)

	排出量	直接 再生利用量	直接 最終処分量	中間処理				再生利用量	減量化量	最終処分量
				処理量	処理後量	処理後 再生利用量	処理後 最終処分量			
合計	29	0	9	20	16	15	1	15	4	9
燃え	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
汚泥	9	0	9	1	0	0	0	0	0	9
水汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
下水汚泥	8	0	8	0	0	0	0	0	0	8
建設汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の汚泥	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0
廃油	2	0	0	2	1	1	0	1	2	0
廃酸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃アルカリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃プラスチック類	10	0	0	10	9	9	0	9	0	0
ゴムすず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
金属くす	4	0	0	4	4	4	0	4	0	0
ガラス・陶磁器くす	1	0	0	1	1	1	0	1	0	0
鉱さい	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
がれき	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
コンクリート塊	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アスファルト・コンクリート塊	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他のがれき類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
石綿含有産業廃棄物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ばいじん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
紙くす	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
木くす	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
繊維くす	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動植物性残さ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動物系不要物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動物のふん尿	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動物の死体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
政令13号物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
混合廃棄物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	1	0	0	1	0	0	0	0	1	0
特別管理産業廃棄物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃油	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃酸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃アルカリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性廃棄物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定有害廃棄物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃PCB等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃石棉	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定下水道汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鉱さい	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
燃え	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ばいじん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アルカリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
水銀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

2 種類別処理処分総括表
2-14 生活関連サービス業、娯楽業

(単位:千t)

	排出量	直接 再生利用量	直接 最終処分量	中間処理				再生利用量	減量化量	最終処分量
				処理量	処理後量	処理後 再生利用量	処理後 最終処分量			
合計	3	0	3	0	0	0	0	0	0	3
燃え	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
水汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
下水汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
建設汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃油	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃酸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃アルカリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃プラスチック類	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1
廃ゴム	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
金属くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ガラス・陶磁器くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鉄くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
がれき	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
コンクリート塊	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アスファルト・コンクリート塊	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他のがれき	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
石綿含有産業廃棄物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ばいじん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
紙くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
木くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
繊維くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動植物性残さ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動物系固形不要物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動物のふん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動物の死体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
政令13号物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
混合廃棄物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1
特別管理産業廃棄物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃油	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃酸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃アルカリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃染色性廃棄物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定有害廃棄物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃PCB等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃石棉	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定下水道汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鉍くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
燃え	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ばいじん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃油	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃酸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃アルカリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃水銀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

2 種類別処理処分総括表
2-15 教育, 学習支援業

(単位:千t)

	排 出 量	直接 再生利用量	直接 最終処分量	中間処理				減量化量	再生利用量	最終処分量
				処 理 量	処理後量	処理後 再生利用量	処理後 最終処分量			
合 計	19	0	4	15	4	4	0	4	4	11
燃 料	え	0	0	0	0	0	0	0	0	0
汚 泥	殺	0	0	0	0	0	0	0	0	0
上 水	汚	0	0	0	0	0	0	0	0	0
下 水	汚	0	0	0	0	0	0	0	0	0
建 設	汚	0	0	0	0	0	0	0	0	0
そ の 他 の 汚 泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃 油	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃 酸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃 アルカリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃 プラスチック類	8	0	4	4	4	3	0	3	0	4
ゴ ム	く	0	0	0	0	0	0	0	0	0
金 属	く	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ガラス・陶磁器くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鉱 さい	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
が れ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
コンクリート塊	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アスファルト・コンクリート塊	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他のがき類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
石 綿 含 有 産 業 廃 棄 物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ほ い	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
紙 く	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
木 く	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
繊維 く	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動 植 物 性 残 滓	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動 物 系 国 形 不 要 物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動 物 の ふ ん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動 物 の 死 体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
政 令 13 号 物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
混 合 廃 棄 物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
そ の 他	10	0	0	10	0	0	0	0	0	10
特 別 管 理 産 業 廃 棄 物	1	0	0	1	0	0	0	0	0	1
廃 油	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃 酸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃 リ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃 アルカリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感 染 性 廃 棄 物	1	0	0	1	0	0	0	0	0	1
特 定 有 害 廃 棄 物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃 P C B 等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃 石 綿 等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
そ の 他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指 定 下 水 道 汚 泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
い	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鉱 さい	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
燃 ば え	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ば い	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
油	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
汚 泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
酸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
リ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
カ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
銀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(单位:千t)

(单位:千t)

2 種類別処理処分総括表
2-17 サービス業

(単位:千t)

	排出量	直接 再生利用量	直接 最終処分量	中間処理				減量化量	最終処分量
				処理量	処理後量	処理後 再生利用量	処理後 最終処分量		
合計	26	0	5	21	16	16	0	16	5
燃え	0	0	0	0	0	0	0	0	0
汚泥	9	0	2	7	4	4	0	4	3
上水汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0
下水汚泥	4	0	0	4	4	4	0	4	0
建設汚泥	3	0	0	3	0	0	0	0	3
その他の汚泥	2	0	2	0	0	0	0	0	2
廃油	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃酸	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃アルカリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃プラスチック類	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃ゴム	0	0	0	0	0	0	0	0	0
金属くず	2	0	0	2	2	2	0	2	0
ガラス・陶磁器くず	1	0	1	0	0	0	0	0	1
鉄くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0
がれき	9	0	0	9	8	8	0	8	0
コンクリート塊	9	0	0	9	8	8	0	8	0
アスファルト・コンクリート塊	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他のがれき類	0	0	0	0	0	0	0	0	0
石綿含有産業廃棄物	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ばいじん	0	0	0	0	0	0	0	0	0
紙くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0
木くず	1	0	1	0	0	0	0	0	1
繊維くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動植物性残さ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動物系固形不要物	3	0	0	3	2	2	0	2	1
動物のふん	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動物の死体	0	0	0	0	0	0	0	0	0
政令13号物	0	0	0	0	0	0	0	0	0
混合廃棄物	1	0	1	0	0	0	0	0	1
その他の	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特別管理産業廃棄物	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃油	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃酸	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃アルカリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性廃棄物	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定有害廃棄物	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃PCB等	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃石綿等	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定下水道汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鉍くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0
燃え	0	0	0	0	0	0	0	0	0
はいじん	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃油	0	0	0	0	0	0	0	0	0
汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃酸	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃アルカリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
水銀	0	0	0	0	0	0	0	0	0

2 種類別処理処分総括表
2-18 自動車整備業

(単位:千t)

	排出量	直接 再生利用量	直接 最終処分量	中間処理				再生利用量	減量化量	最終処分量
				処理量	処理後量	処理後 再生利用量	処理後 最終処分量			
合計	7	2	1	4	3	2	0	4	1	1
燃え	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
上水汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
下水汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
建設汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃油	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0
廃酸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃アルカリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃プラスチック類	2	0	1	1	1	1	0	1	0	1
ゴムくず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
金属くず	2	1	0	1	1	1	0	1	0	0
ガラス・陶磁器くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鉱さい	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
がれき	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
コンクリート塊	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アスファルト・コンクリート塊	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他のがれき類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
石綿含有産業廃棄物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ばいじん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
紙くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
木くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
繊維物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動物性残さ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動物系固形不要物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動物のふん尿	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動物の死体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
政令13号物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
混合物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0
特別管理産業廃棄物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃油	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃酸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アルカリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性廃棄物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定有害廃棄物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃PCB等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃石綿等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定下水道汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指しきい	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
燃え	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ばいじん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃油	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃酸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃アルカリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃水銀等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

3 種類別処理処分詳細表
3-2 生業種(上下水道業を除く)

	発生量	有償物量	排出量	自己中間処理量				自己末処理量				委託処理量				委託中間処理量				委託最終処分量	委託減量化量	再生利用量	減量化量	最終処分量		
				自己中間処理後量	自己減量化量	自己末処理量	自己末処理後最終処分量	自己末処理量	自己末処理後最終処分量	自己末処理後最終処分量	自己末処理後最終処分量	委託中間処理後量	委託中間処理後最終処分量	委託中間処理後最終処分量	委託中間処理後最終処分量	委託中間処理後最終処分量	委託中間処理後最終処分量	委託中間処理後最終処分量	委託中間処理後最終処分量	委託中間処理後最終処分量	委託中間処理後最終処分量	委託中間処理後最終処分量	委託中間処理後最終処分量	委託中間処理後最終処分量		
				自己中間処理後量	自己減量化量	自己末処理量	自己末処理後最終処分量	自己末処理量	自己末処理後最終処分量	自己末処理量	自己末処理後最終処分量	委託中間処理後量	委託中間処理後最終処分量	委託中間処理後最終処分量	委託中間処理後最終処分量	委託中間処理後最終処分量	委託中間処理後最終処分量	委託中間処理後最終処分量	委託中間処理後最終処分量	委託中間処理後最終処分量	委託中間処理後最終処分量	委託中間処理後最終処分量	委託中間処理後最終処分量	委託中間処理後最終処分量		
合 計	13,202	164	13,039	386	82	46	0	19	17	304	12,653	55	1	12,407	190	12,632	12,426	10,717	10,439	279	207	1,708	485	10,540	2,012	487
燃 気	泥	3,972	6	3,966	237	21	0	13	8	217	3,728	1	0	3,680	48	3,748	3,693	2,144	2,122	22	55	1,549	78	2,122	1,766	78
上 水	汚 泥	2	0	2	0	0	0	0	0	0	2	0	0	2	0	2	2	0	0	0	2	0	0	2	0	0
下 水	汚 泥	190	1	189	158	8	0	1	8	149	31	0	0	23	9	40	23	14	14	0	16	10	16	14	159	16
建 設	汚 泥	3,231	2	3,228	3	0	0	0	0	3	3,225	1	0	3,201	24	3,225	3,201	1,897	1,889	8	24	1,304	32	1,890	1,307	32
そ の 他	の 汚 泥	549	3	546	77	12	0	12	0	64	469	0	0	454	15	481	466	231	219	14	15	233	29	219	298	29
廃 油	63	3	61	0	0	0	0	0	0	0	61	1	0	60	0	60	60	21	21	1	0	38	1	22	38	1
廃 酸	11	0	11	0	0	0	0	0	0	0	11	0	0	0	0	11	11	8	7	0	3	0	7	3	0	
廃 アルカリ	14	0	14	0	0	0	0	0	0	0	14	0	0	14	1	14	14	2	2	0	1	11	1	3	11	1
廃 プラスチック類	386	7	378	6	2	1	0	1	0	4	372	2	1	359	11	370	360	347	330	18	11	12	29	332	17	29
ゴ ム	くず	2	0	2	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	1	1	0	0	0	1	0	1	0	1	0
金 属	くず	250	90	160	0	0	0	0	0	0	160	23	0	135	2	137	135	135	134	1	2	0	3	157	0	3
ガラス・陶磁器くず	652	1	651	7	7	6	0	0	0	0	644	10	0	594	39	634	594	594	514	80	39	1	119	531	1	119
鉱 さい	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	1	2	2	1	0	0	2	1	2	0	1	2	0
が れ き	6,716	3	6,714	64	43	36	0	0	6	21	6,649	6	0	6,636	7	6,650	6,636	6,629	6,579	50	13	7	63	6,622	28	63
コンクリート塊	3,905	2	3,904	32	28	28	0	0	0	5	3,872	1	0	3,870	0	3,870	3,870	3,863	3,853	12	0	4	12	3,883	9	12
アスファルト・コンクリート塊	1,544	1	1,543	25	13	7	0	0	6	12	1,518	5	0	1,507	7	1,520	1,507	1,489	1,489	18	13	0	31	1,500	12	31
その他のがれき類	1,267	0	1,267	7	2	2	0	0	0	5	1,259	0	0	1,259	0	1,259	1,259	1,257	1,237	19	0	3	20	1,239	8	20
石 含有産業廃棄物	63	0	63	0	0	0	0	0	0	0	63	0	0	13	49	63	13	13	3	10	49	0	59	3	0	59
ば ん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
紙	くず	148	30	118	1	1	0	1	0	0	117	5	0	112	0	113	112	109	107	2	0	4	2	112	4	2
木 質	くず	343	1	342	2	1	0	0	0	0	340	0	0	336	4	340	336	334	332	1	4	3	5	334	3	5
繊維	くず	7	0	7	0	0	0	0	0	0	7	0	0	7	0	7	7	5	5	0	1	0	5	2	0	1
動植物性残さ	83	23	60	35	6	0	0	3	3	29	25	0	0	25	0	31	28	24	24	0	3	4	3	24	33	3
動物系固形不燃物	3	0	3	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	3	0	3	3	2	2	0	0	1	0	2	1	0
動物のふん尿	42	0	42	30	0	0	0	0	0	30	11	0	0	11	0	12	11	8	8	0	0	3	1	8	33	1
動物の死体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
政令13号物	6	0	6	0	0	0	0	0	0	0	6	0	0	0	0	6	1	0	0	0	5	1	5	0	1	5
混合廃棄物	296	0	296	0	0	0	0	0	0	0	296	0	0	288	8	296	288	288	199	89	8	0	97	199	0	97
その他の他	51	0	51	0	0	0	0	0	0	0	51	1	1	44	4	49	44	31	30	0	4	14	4	32	14	5
特別管理産業廃棄物	93	0	93	2	0	0	0	0	0	2	91	5	0	77	9	86	77	22	17	6	9	54	15	21	56	15
廃 油	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	1	1	0	0	0	1	0	1	0	1	0
廃 酸	6	0	6	0	0	0	0	0	0	0	6	4	0	2	0	2	2	1	0	1	0	1	1	4	1	1
廃 アルカリ	3	0	3	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	3	0	3	3	1	0	0	2	0	0	2	0	0
感染性廃棄物	61	0	61	0	0	0	0	0	0	0	61	0	0	57	4	61	57	10	7	3	4	47	7	7	47	7
特定有害廃棄物	21	0	21	2	0	0	0	0	0	2	20	1	0	13	6	19	13	10	9	1	6	3	7	10	5	7
廃 PCB 等	8	0	8	0	0	0	0	0	0	0	8	0	0	8	0	8	8	7	6	0	1	0	6	1	0	0
廃 石 綿 等	8	0	8	0	0	0	0	0	0	0	8	0	0	2	6	8	2	2	2	0	6	0	6	2	0	6
その他の他	6	0	6	2	0	0	0	0	0	2	5	1	0	4	0	4	4	2	1	0	2	1	2	4	1	2
指定下水道汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鉱 さい	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
燃 気	2	0	2	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ば ん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃 油	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	2	0	2	2	0	0	0	0	1	0	1	1	0
汚 泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃 アルカリ	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	1	1	1	1	0	0	0	1	0	0	0
廃 水 銀 等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(単位:千t)

(单位:千t)

(单位:千t)

3 種類別処理処分詳細表

3-4 製造業

3-4 表込来																										
	発生量	有機物 量	排出量	自己中間処理量								(単位:t)														
				自己中間処理後量				自己未処理量				委託処理量					委託最終処分量	再利用率	減量化率	最終処分量						
				自己中間 処理後生利活用	自己中間 処理後最 終処分量	自己中間 処理中託直 接処分量	自己中間 処理後委 託直接最 終処分量	自己未 処理自 己最 終 処分量	自己未 処理安 託理 量	自己未 処理委 託後最 終処 分 量	委託中間処理量			委託直 接最終 処分量	委託減 量化率											
											委託中間処理後量															
											委託中間 處理時 生利用量	委託中間 处理後 生利用量	委託中間 处理後最 終処分 量													
				会社燃焼	1,470	80	1,390	284	38	5	0	16	17	247	1,106	39	0	983	84	1,100	999	813	778	34	101	186
燃料泥	557	3	554	234	21	0	0	13	8	214	320	1	0	283	36	340	295	145	137	8	44	150	53	137	364	53
上水汚泥	2	0	2	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	2	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0
下水汚泥	167	1	166	158	8	0	0	1	8	149	9	0	0	9	0	17	9	2	2	0	0	8	8	2	157	8
建設汚泥	35	0	35	0	0	0	0	0	0	35	1	0	11	24	11	35	11	6	6	0	24	4	24	7	4	24
その他の汚泥	352	2	350	77	12	0	0	12	0	64	273	0	0	261	13	285	273	137	128	8	13	136	21	128	201	21
廃油	23	1	23	0	0	0	0	0	0	22	0	0	22	0	22	22	8	8	0	14	1	8	14	1	8	14
腐敗酸	11	0	11	0	0	0	0	0	0	0	11	0	11	0	11	11	8	7	0	0	3	0	7	3	0	0
腐アルカリ	4	0	4	0	0	0	0	0	0	4	0	0	4	0	4	4	2	2	0	0	2	0	2	0	2	0
廃プラスチック類	117	5	111	2	0	0	0	0	0	2	109	2	0	105	3	108	105	101	96	5	3	4	8	98	5	8
ゴムくず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
金属くず	55	23	33	0	0	0	0	0	0	33	22	0	11	0	11	11	11	11	11	0	0	0	0	0	32	0
Gガラス・陶磁器くすい	404	1	403	5	5	5	0	0	0	399	5	0	358	36	358	394	358	341	17	36	0	53	350	0	0	53
紙がいり類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
コンクリート塊	73	0	73	6	6	0	0	0	6	66	0	0	60	7	73	60	60	60	60	0	13	0	13	60	0	13
アスファルト・コングリート塊	60	0	59	0	0	0	0	0	0	0	0	0	59	0	59	59	59	59	0	0	0	0	59	0	0	0
その他のがれき類	13	0	13	6	6	0	0	6	0	7	0	0	7	0	7	13	0	0	0	13	0	13	0	13	0	13
石綿含有産業廃棄物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ばいじん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
紙くず	105	24	80	0	0	0	0	0	0	80	5	0	76	0	76	76	73	72	1	0	2	1	77	2	1	1

※下水道汚泥はおもに飲料・たばこ・飼料製造業から排出されている。また、がれき類はおもに窯業、土石製品製造業から排出されている。

3 種類別処理処分詳細表
3-6 農業、林業

	発生量	有機物量	排出量	自己中間処理量				自己減量化量				自己未処理量				委託処理量				委託減量化量	委託最終処分量	再生利用量	減量化量	最終処分量												
				自己中間処理後量	自己中間処理後量			自己減量化量	自己未処理再生利用量	自己未処理自己最終処分量	自己未処理委託処理量	自己未処理委託後最終処分量	委託中間処理量			委託中間処理後量	委託中間処理後量		委託直接最終処分量																	
					自己中間処理後再生利用量	自己中間処理後自己最終処分量	自己中間処理後委託処理量							委託中間処理再生利用量	委託中間処理後再生利用量		委託中間処理後最終処分量																			
合 計	42	0	42	30	0	0	0	30	11	0	0	11	0	12	11	8	8	0	0	3	1	8	33	1												
燃 え	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												
汚 泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												
上 水 汚 泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												
下 水 汚 泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												
建 設 汚 泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												
そ の 他 の 汚 泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												
油	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												
酸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												
農 ア ル カ リ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												
農 プ ラ ス チ ャ ッ ク 類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												
ゴ ム	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												
金 属 く ず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												
ガ ラ ス・陶 磁 器 く ず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												
鉱 い	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												
が れ き 類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												
コ ン ク リ ー ト 塊	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												
ア ス フ ァ ル ト コ ン ク リ ー ト 塊	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												
そ の 他 の が れ き 類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												
石 綿 含 有 産 業 廃 棄 物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												
ば い じ ん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												
紙	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												
木	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												
繊 維 く ず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												
動 植 物 性 残 渣	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												
動 物 系 固 形 不 要 物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												
動 物 の ふ ん 尿	42	0	42	30	0	0	0	30	11	0	0	11	0	12	11	8	8	0	0	3	1	8	33	1												
動 物 の 死 体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												
政 令 13 号 物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												
混 合 廃 棄 物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												
そ の 他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												
特 別 管 理 産 業 廃 棄 物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												
農 業 廃 棄 物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												
農 ア ル カ リ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												
農 ア ル カ リ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												
感 染 性 廃 棄 物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												
特 定 有 害 廃 棄 物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												
農 P C B 等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												
農 石 綿 等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												
そ の 他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												
指 定 下 水 道 汚 泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												
鉱 い	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												
燃 え 殻	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												
ば い じ ん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												
農 油	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												
汚 泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												
農 ア ル カ リ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												
農 水 銀 等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0												

3 種類別処理処分詳細表
3-7 電気・ガス・熱供給業

	発生量	有償物 量	排出量	自己中間処理量				自己減 量化量				委託処理量										委託最 終処 分量	再生利 用量	減量化 量	最終処 分量											
				自己中間処理後量				自己中間 処理後最 終処分量	自己中間 処理後最 終処分量	自己中間 処理後最 終処分量	自己中間 処理後最 終処分量	自己未処理量				委託中間処理量				委託中間 処理後最 終処分量	委託中間 処理後最 終処分量	委託最 終処 分量														
				自己中間 処理後最 終処分量	自己中間 処理後最 終処分量	自己中間 処理後最 終処分量	自己中間 処理後最 終処分量					自己未 処理最 終処 分量	自己未 処理最 終処 分量	自己未 処理最 終処 分量	自己未 処理最 終処 分量	自己未 処理最 終処 分量	自己未 処理最 終処 分量	自己未 処理最 終処 分量	自己未 処理最 終処 分量	自己未 処理最 終処 分量	自己未 処理最 終処 分量															
				自己中間 処理後最 終処分量	自己中間 処理後最 終処分量	自己中間 処理後最 終処分量	自己中間 処理後最 終処分量					自己未 処理最 終処 分量	自己未 処理最 終処 分量	自己未 処理最 終処 分量	自己未 処理最 終処 分量	自己未 処理最 終処 分量	自己未 処理最 終処 分量	自己未 処理最 終処 分量	自己未 処理最 終処 分量	自己未 処理最 終処 分量																
合 計	15	0	15	0	0	0	0	0	0	0	0	15	0	0	0	15	0	0	0	0	0	0	2	0	13	2										
燃 料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
汚 泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
上 水 汚 泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
下 水 汚 泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
建 設 汚 泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
そ の 他 の 汚 泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
汚 油	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
廃 酸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
廃 ア ル カ リ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
廃 プ ラ ス チ ャ ッ ク 類	3	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	0	0	2	0	0										
ゴ ム ぐ ず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
金 属 ぐ ず	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	1	0	0										
ガラス・陶磁器ぐず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
鉱 さい	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
が れ き 類	8	0	8	0	0	0	0	0	0	0	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	0	0	8	0	0										
コンクリート塊	8	0	8	0	0	0	0	0	0	0	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	0	0	8	0	0										
アスファルト・コンクリート塊	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
その他のがれき類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
石綿含有産業廃棄物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
ば い じ ん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
紙 ぐ ず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
木 ぐ ず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
繊維 ぐ ず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
動 植 物 性 残 ざ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
動物系固形不要物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
動物のふん尿	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
動物の死体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
政 令 13 号 物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
混合廃棄物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
そ の 他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
特 別 管 理 産 業 廃 棄 物	4	0	4	0	0	0	0	0	0	0	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	0	1	3	1	0										
指 定 下 水 道 汚 泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
廃 油	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
廃 ア ル カ リ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
腐 敗 性 廃 棄 物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
特 定 有 害 産 業 廃 棄 物	4	0	4	0	0	0	0	0	0	0	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	0	1	3	1	0										
腐 P C B 等	4	0	4	0	0	0	0	0	0	0	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	0	1	3	1	0										
腐 石 綿 等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
そ の 他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
指 定 下 水 道 汚 泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
鉍	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
鉍 ざ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
燃 え 殻	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
ば い じ ん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
廃 油	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
汚 泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
廃 ア ル カ リ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										
腐 敗 性 廃 棄 物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0										

3 種類別処理処分詳細表
3-8 情報通信業

3-8 情報通信業

	発生量	有償物量	排出量	自己中間処理量				自己未処理量				委託処理量				委託最終処分量	再生利用量	減量化量	最終処分量					
				自己中間処理後量				自己減量化量	自己未処理後量				委託中間処理後量											
				自己中間処理後再生利用量	自己中間処理後最終処分量	自己中間処理後委託処理量	自己中間処理後委託最終処分量		自己未処理後再生利用量	自己未処理後最終処分量	自己未処理委託処理量	自己未処理委託最終処分量	委託中間処理後再生利用量	委託中間処理後最終処分量	委託最終処分量									
合計	21	0	21	0	0	0	0	0	21	2	1	14	4	18	14	9	9	0	4	5	4	10	5	5
燃え殻	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
上水汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
下水汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
建設汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃油	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃酸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃アルカリ	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃プラスチック類	1	0	1	0	0	0	0	0	4	0	3	0	4	3	0	0	0	0	0	3	0	0	0	3
ゴム	2	0	2	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
金属くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0
ガラス・陶磁器くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鉱さい	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
がれき類	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	2	2	2	0	0	0	0	2	0	0
コンクリート塊	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	2	2	0	0	0	0	2	0	0	0
アスファルト・コンクリート塊	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他のがれき類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
石綿含有産業廃棄物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ばいじん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
紙くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
木くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
繊維くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動物植物性残さ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動物系固形不要物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動物のふん尿	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
動物の死体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
政令13号物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
混合廃棄物	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	1	0	1	0	0	1
その他の特別管理産業廃棄物	10	0	10	0	0	0	0	0	10	0	1	6	2	8	6	6	0	2	0	2	7	0	0	3
廃油	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃酸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃アルカリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性廃棄物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定有害廃棄物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃PCB等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃石綿等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の指定下水道汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鉱さい	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
燃え殻	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ばいじん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃油	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃アルカリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃水銀等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(単位:千t)

(単位:千t)

3 種類別処理処分詳細表

3-9 運輸業、郵便業														単位:千t											
発生量	有価物量	排出量	自己中間処理量				自己未処理量				委託処理量				委託最終処分量	再生利用量	減量化量	最終処分量							
			自己中間処理後量				自己減量化量				委託中間処理量														
			自己中間処理後量 生利用量	自己中間 処理後自 己最終 処分量	自己中間 処理後委託 処理量	自己中間 処理後委託 最終処分量	自己減 量化量	自己未 処理量	自己未 処理自 己最終 処分量	自己未 処理委託 処理量	自己未 処理委託 最終処分 量	委託中間処理量		委託最終 処分量											
												委託中間 処理後生 利用量	委託中間 処理後自 己最終 処分量												
合計	47	1	46	0	0	0	0	46	0	0	0	0	37	9	46	37	35	33	2	9	2	11	33	2	11
燃え	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
泥	1	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
上水汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
下水汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
建設汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の汚泥	1	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃油	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃酸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃アルカリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
廃プラスチック類	33	0	33	0	0	0	0	33	0	0	0	0	31	2	33	31	30	29	2	2	1	3	29	1	3
ゴムくず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
金属くず	1	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
ガラス・陶磁器くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鉱滓	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
れき	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
コンクリート塊	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アスファルト・コンクリート塊	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他のがれき類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
石綿含有産業廃棄物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ばいじん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
紙くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
木くず	5	0	5	0	0	0	0	5	0	0															

3 種類別処理処分詳細表

3 種類別処理処分詳細表

[illegible]

3 種類別処理処分詳細表
3-14 生活関連サービス業、娯楽業

	発生量	有償物 量	排出量	自己中間処理量				自己減 量化量				自己未処理量				委託処理量				委託減 量化量	委託最 終処分 量	再生利 用量	減量化 量	最終処 分量																		
				自己中間処理後量				自己中間 処理後最 終処分 量	自己中間 処理後最 終処分 量	自己中間 処理後最 終処分 量	自己中間 処理後最 終処分 量	自己未 処理最 終処分 量	自己未 処理最 終処分 量	自己未 処理最 終処分 量	自己未 処理最 終処分 量	自己未 処理最 終処分 量	自己未 処理最 終処分 量	自己未 処理最 終処分 量	自己未 処理最 終処分 量	委託直 接最 終 処分 量	委託最 終処分 量	再生利 用量	減量化 量	最終処 分量																		
				自己中間 処理後最 終処分 量	自己中間 処理後最 終処分 量	自己中間 処理後最 終処分 量	自己中間 処理後最 終処分 量																																			
				自己中間 処理後最 終処分 量	自己中間 処理後最 終処分 量	自己中間 処理後最 終処分 量	自己中間 処理後最 終処分 量																																			
合 計	3	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	3																	
燃 料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																	
汚 泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																	
上 水	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																	
下 水	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																	
建 設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																	
泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																	
そ の 他 の 汚 泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																	
油	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																	
廃 酸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																	
廃 ア ル カ リ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																	
廃 プ ラ ス チ ャ ッ ク 類	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																	
ゴ ム	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																	
金 属	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																	
く ず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																	
ガ ラ ス ・ 陶 磁 器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																	
い び	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																	
紙	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																	
コ ン ク リ ー ト 塊	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																	
ア ス フ ル ト ・ コ ン ク リ ー ト 塊	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																	
そ の 他 の が れ き 類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																	
石 綿 含 有 産 業 廃 棄 物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																	
い じ ん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																	
ば ね	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																	
紙	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																	
木	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																	
織 維	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																	
く ず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																	
動 植 物 性 残 滓	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																	
動 物 系 固 形 不 要 物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																	
動 物 の ふ ん 尿	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																	
動 物 の 死 体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																	
政 令 13 号 物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																	
混 合 廃 棄 物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																	
そ の 他	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1																	
特 別 管 理 産 業 廃 棄 物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																	
廃 油	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																	
廃 ア ル カ リ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																	
廃 汚 染 性 産 業 廃 棄 物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																	
特 定 有 害 産 業 廃 棄 物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																	
廃 P C B 等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																	
廃 石 綿 等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																	
そ の 他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																	
指 定 下 水 道 汚 泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																	
鉅 量 汚 泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																	
燃 油	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																	
ば い じ ん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																	
廃 油	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																	
汚 泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																	
廃 ア ル カ リ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																	
廃 水	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																	

3 種類別処理処分詳細表
3-15 教育、学習支援業

3-15 教育, 学習支援業

	発生量	有償物量	排出量	自己中間処理量				自己未処理量				委託処理量				委託減 量化量	委託最 終処 分量	再生利 用量	減量化 量	最終処 分量		
				自己中間処理後量				自己減 量化量	自己未 処理量 自己未 処理最 終分量	自己未 処理委 託処理 量	自己未 処理委 託重接 最終処 分量	委託中間処理量									委託直 接最終 処分量	
				自己中間 処理後生 利用量	自己中間 処理後最 終処 分量	自己中間 処理後委 託処理量	自己中間 処理後最 終処 分量					委託中間処理後量										
												委託中間 処理後生 利用量	委託中間 処理後最 終処 分量	委託中間 処理後委 託処理量	委託中間 処理後最 終処 分量							
合計	19	0	19	0	0	0	0	0	19	0	0	15	4	19	15	4	4	4	11	4	4	
燃え	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
上水汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
下水汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
建設汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他の汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
廃油	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
廃酸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
廃アルカリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
廃プラスチック類	8	0	8	0	0	0	0	0	8	0	0	4	4	8	4	4	3	0	0	0	0	0
ゴム	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
金属くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
ガラス・陶磁器くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
鉱がれ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
コンクリート塊	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
アスファルト・コンクリート塊	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他のがれき類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
石綿含有産業廃棄物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
ばいじん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
紙くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
木くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
繊維くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
動物植物性残さ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
動物系固形不燃物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
動物のふん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
動物の死体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
政令13号物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
混合廃棄物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他	10	0	10	0	0	0	0	0	10	0	0	10	10	10	10	0	0	0	10	0	0	0
特別管理産業廃棄物	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1	1	0	0	0	1	0	1	0	0
廃油	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
廃酸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
廃アルカリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
感染性廃棄物	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1	1	0	0	0	1	0	1	0	0
特定有害廃棄物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
廃PCB等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
廃石棉等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
指定下水道汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
ぬき	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
燃え	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
ばいじん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
廃油	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
廃アルカリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
廃水銀等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

単位:千t

3 種類別処理処分詳細表
3-16 医療、福祉

	発生量	有償物 量	排出量	自己中間処理量				自己未処理量				委託処理量				委託減 量化量	再生利 用量	委託最 終処分 量	減量化 量	最終処 分量							
				自己中間 処理後量	自己中間処理後量			自己減 量化量	自己未処理量				委託中間 処理後量	委託中間 処理後最 終処分量													
					自己中間 処理後最 終処分 量	自己中間 処理後最 終処分 量	自己中間 処理後最 終処分 量		自己未 処理最 終処分 量	自己未 処理最 終処分 量	自己未 処理最 終処分 量	自己未 処理最 終処分 量		委託中間 処理後最 終処分 量	委託中間 処理後最 終処分 量												
合 計	61	0	61	0	0	0	0	0	61	0	0	0	57	4	61	57	11	8	3	4	46	7	8	46	7		
燃 料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
汚 泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
上 水	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
汚 泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
下 水	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
汚 泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
建 設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
汚 泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
そ の 他 の 汚 泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
油	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
廃 酸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
廃 アルカリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
廃 プラスチック類	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
廃 プラスチック類	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
ゴ ム	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
金 属	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
く ず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
ガラス・陶磁器くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
が れ き	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
コンクリート塊	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
アスファルトコンクリート塊	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
その他のがれき類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
石 綿 含 有 産 業 廃 棄 物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
ば い じ ん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
紙	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
く ず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
木	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
織 維	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
く ず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
動 植 物 性 残 査	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
動 物 系 固 形 不 要 物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
動 物 の ふ ん 尿	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
動 物 の 死 体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
政 令 13 号 物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
混 合 廃 棄 物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
そ の 他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
特別管理産業廃棄物	60	0	60	0	0	0	0	0	60	0	0	0	56	4	60	56	10	7	3	4	46	7	7	46	7		
廃 油	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
廃 酸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
廃 アルカリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
感 染 性 廃 棄 物	60	0	60	0	0	0	0	0	59	0	0	0	56	4	59	56	10	7	3	4	46	7	7	46	7		
特 定 有 害 廃 棄 物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
廃 PCB 等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
廃 石 綿 等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
そ の 他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
指定下水道汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
鉱 さい	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
燃 え 殻	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
ば い じ ん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
廃 油	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
汚 泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
廃 酸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
廃 アルカリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
廃 水 銀 等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		

((単位:千t))

3 種類別処理処分詳細表
3-17 サービス業

	発生量	有償物 量	排出量	自己中間処理量				自己減 量化量				自己未処理量				委託処理量				委託最 終分量	再生利 用量	減量化 量	最終処 分量																				
				自己中間処理後量				自己中間 処理後最 終分量	自己中間 処理後最 終分量	自己中間 処理後最 終分量	自己中間 処理後最 終分量	自己未 処理量	自己未 処理最 終分量	自己未 処理最 終分量	自己未 処理最 終分量	委託中間 処理後最 終分量	委託中間 処理後最 終分量	委託中間 処理後最 終分量	委託中間 処理後最 終分量																								
				自己中間 処理後最 終分量	自己中間 処理後最 終分量	自己中間 処理後最 終分量	自己中間 処理後最 終分量																																				
				自己中間 処理後最 終分量	自己中間 処理後最 終分量	自己中間 処理後最 終分量	自己中間 処理後最 終分量																																				
合 計	27	1	26	9	8	0	0	0	0	0	0	14	0	9	5	14	9	8	8	0	5	1	5	5																			
燃 料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																			
燃 油	9	0	9	3	0	0	0	0	0	0	0	6	0	4	2	6	4	4	4	0	2	0	2	2																			
上 水	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																			
下 水	4	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	4	0	4	4	4	4	0	0	0	0	0																			
建 設	3	0	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																			
そ の 他 の 汚 泥	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	2	2	0	0	0	0	2	0	0	2																			
廃 油	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																			
廃 酸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																			
廃 ア ル カ リ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																			
廃 プ ラ ス チ ャ ッ ク 類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																			
ゴ ム	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																			
金 属	2	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	2	2	2	2	0	0	0	0	0	0																		
ガラス・陶磁器くず	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1	0	0	0	1	0	1	0	1																			
鉱 さい	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																			
が れ き 類	9	0	9	8	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																		
コンクリート塊	9	0	9	8	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																		
アスファルト・コンクリート塊	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																		
その他のがれき類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																		
石綿含有産業廃棄物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																		
ば い じ ん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																		
紙	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																		
木	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1	0	0	0	1	0	1	0	1	1																		
繊維	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																		
動物系固形不要物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																		
動物のふん尿	3	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	3	0	3	3	2	2	0	1	0	2	1	0																		
動物の死体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																		
政 令 13 号 物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																		
混合廃棄物	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1	0	0	0	1	0	1	0	1	1																		
その他の	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																		
特別管理産業廃棄物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																		
廃 油	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																		
廃 ア ル カ リ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																		
廃 ア ル カ リ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																		
感染性廃棄物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																		
特定有害廃棄物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																		
廃 P C B 等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																		
廃 石 綿 等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																		
そ の 他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																		
指定下水道汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																		
鉍	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																		
鉍	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																		
ば い じ ん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																		
廃 油	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																		
汚 泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																		
廃 ア ル カ リ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																		
廃 ア ル カ リ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																		
廃 水	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																		

3 種類別処理処分詳細表
3-18 自動車整備業

	発生量	有償物 量	排出量	自己中間処理量				自己未処理量				委託処理量					委託最 終処分 量	再生利 用量	減量化 量	最終処 分量														
				自己中間処理後量				自己減 量化量	自己未 処理再 生利用 量	自己未 処理自 己最終 処分量	自己未 処理委 託処理 量	自己未 処理委 託直後 最終処 分量	委託中間処理量			委託直 接最終 処分量																		
				自己中間 処理後量 生利用量	自己中間 処理後量 託処理量	自己中間 処理後自 己最終処 分量	自己中間 処理後委 託処理量						委託中間 処理後量 生利用量	委託中間 処理後最 終処分量																				
合 計	7	0	7	0	0	0	0	0	7	2	0	4	1	5	4	3	2	0	1	1	1													
燃 料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0														
汚 泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0														
上 水 汚 泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0														
下 水 汚 泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0														
建 設 汚 泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0														
そ の 他 の 汚 泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0														
廃 油	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0														
廃 酸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0														
廃 アルカリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0														
廃 プラスチック類	2	0	2	0	0	0	0	0	2	0	1	1	1	2	1	1	1	0	0	0	0													
ゴ ム	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0														
金 属	2	0	2	0	0	0	0	0	2	1	0	1	0	1	1	1	1	0	0	0	0													
ガラス・陶磁器くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0														
鉱 さい	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0														
が れ き	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0														
コンクリート塊	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0														
アスファルト・コンクリート塊	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0														
その他のがれき類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0														
石 綿 含有産業廃棄物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0														
ば い じん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0														
紙	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0														
紙 くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0														
木 質	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0														
繊維 くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0														
動物植物性残さ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0														
動物系固形不要物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0														
動物のふん尿	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0														
動物の死体	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0														
政 令 13 号 物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0														
混合 廃 棄 物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0														
そ の 他	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0													
特別管理産業廃棄物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0														
廃 油	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0														
廃 酸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0														
廃 アルカリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0														
感染性廃棄物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0														
特定有害廃棄物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0														
廃 PCB 等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0														
廃 石 綿 等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0														
そ の 他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0														
指定下水道汚泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0														
鉱 さい	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0														
燃 え 殻	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0														
ば い じん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0														
廃 油	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0														
汚 泥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0														
廃 酸	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0														
廃 アルカリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0														
廃 水 銀 等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0														

(単位:千t)

4 種類別広域処理状況

4-1 全業種（その1）

[illegible]

4 種類別広域処理状況
4-1 全業種(その2)

(単位:千t)

処分先	特別管理産業廃棄物											その他					
	廃油	廃酸	廃アルカリ	感染性廃棄物	特定有害廃棄物	廃PCB等	廃石棉等	その他	指定下水道汚泥	鉛・さい	燃え殻	ばいじん	廃油	汚泥	廃酸	廃アルカリ	廃びん等
合 計	78	1	2	3	57	15	8	2	5	0	0	2	2	0	1	1	0
北海道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
青森県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岩手県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宮城県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
秋田県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山形県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
茨城県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
栃木県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
群馬県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
埼玉県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
千葉県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東京都	62	1	0	2	47	11	6	1	4	0	0	2	1	0	1	1	0
神奈川県	17	0	2	1	10	3	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
新潟県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
富山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
石川県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福井県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山梨県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
長野県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岐阜県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
静岡県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
愛知県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
三重県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
滋賀県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
京都府	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大阪府	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
兵庫県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
奈良県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
和歌山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鳥取県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
島根県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岡山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
広島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山口県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
徳島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
香川県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
愛媛県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高知県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福岡県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
佐賀県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
長崎県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
熊本県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大分県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宮崎県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鹿児島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
沖縄県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
北海道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東北	78	1	2	3	57	15	8	2	5	0	0	2	2	0	1	1	0
甲信越	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東海・中部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
近畿	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中国・四国	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
九州・沖縄	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

4-2 全業種(上下水道業を除く) (その1)

処分先	合計	燃え殻	汚泥
-----	----	-----	----

[illegible]

4 種類別広域処理状況
4-2 全業種(上下水道業を除く) (その2)
処分先 特別管理産業廃棄物 (単位:千t)

	廃油	廃酸	廃アルカリ	感染性廃棄物	特定有害廃棄物	焼PCB等	廃石綿等	その他	指定下水道汚泥	紙くず	燃え殻	ばいじん	廃油	汚泥	廃酸	廃アルカリ	廃水銀等
合計	78	1	2	3	57	15	8	5	0	0	2	0	2	0	1	1	0
北海道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
青森県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岩手県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宮城県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
秋田県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山形県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
茨城県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
栃木県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
群馬県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
埼玉県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
千葉県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東京都	62	1	0	2	47	11	6	4	0	0	1	0	1	0	1	1	0
神奈川県	17	0	2	1	10	3	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
新潟県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
富山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
石川県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福井県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山梨県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
長野県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岐阜県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
静岡県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
愛知県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
三重県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
滋賀県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
京都府	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大阪府	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
兵庫県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
奈良県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
和歌山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鳥取県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
徳島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岡山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
広島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山口県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
徳島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
香川県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
愛媛県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高知県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福岡県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
佐賀県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
長崎県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
熊本県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大分県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宮崎県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鹿児島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
沖縄県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
北海道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東北	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
関東	78	1	2	3	57	15	8	5	0	0	2	0	2	0	1	1	0
中部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
近畿	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中国・四国	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
九州・沖縄	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

4 種類別広域処理状況
4-3 建設業(その1)

処分先	合計	燃え殻汚泥				廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	ゴムくず	金属くず	ガラス・陶磁器くず	鉱さい	がれき類				石膏含有産業廃棄物	ばいじん	紙くず	木くず	繊維くず	動植物系固形不燃物	動物の死体	政令第13号物	混合廃棄物	(単位:千)	その他
		上水汚泥	下水汚泥	建設汚泥	その他汚泥									コンクリート塊	アスファルト塊	その他がれき類												
合 計	11,097	0	9	3,190	191	15	0	2	133	0	92	211	1	6,604	3,819	1,525	1,260	13	0	38	309	7	0	0	0	1	271	8
北海道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
青森県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岩手県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宮城県	7	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2	0
秋田県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山形県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
茨城県	17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	0	8	4	2	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2	0
栃木県	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
群馬県	61	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	60	35	14	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
埼玉県	1,771	0	70	0	67	4	0	0	21	0	2	73	0	1,505	872	346	288	2	0	6	35	2	0	0	0	0	52	1
千葉県	1,501	0	1,195	0	1,127	67	0	0	13	0	11	40	0	155	90	36	30	1	0	2	49	1	0	0	0	0	31	1
東京都	7,478	0	2,007	0	9	1,885	113	15	65	0	74	71	0	4,825	2,789	1,116	920	7	0	21	221	3	0	0	0	1	159	4
神奈川県	211	0	118	0	111	7	0	0	1	0	11	0	1	17	0	46	27	11	9	1	0	0	0	0	0	0	12	0
新潟県	14	0	0	0	0	0	0	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	4	0
富山県	6	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0
石川県	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福井県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山梨県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
長野県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岐阜県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
静岡県	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
愛知県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
三重県	15	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	4	0	5	3	1	1	0	0	4	0	0	0	0	0	0	2	0
滋賀県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
京都府	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大阪府	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
兵庫県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
奈良県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
和歌山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鳥取県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
徳島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岡山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
広島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山口県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
徳島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
香川県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
愛媛県	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
高知県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福岡県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
佐賀県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
長崎県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
熊本県	5	0	0	0	0	0	0	0	1	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
大分県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宮崎県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鹿児島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
沖縄県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
北海道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東北	7	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0
関東	11,042	0	9	3,190	191	15	0	2	112	0	89	207	1	6,600	3,817	1,524	1,259	12	0	30	309	7	0	0	0	1	258	7
中部	21	0	0	0	0	0	0	0	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	7	0
近畿	17	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	4	0	5	3	1	1	0	0	4	0	0	0	0	0	0	2	0
中国	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
九州・沖縄	5	0	0	0	0	0	0	0	2	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0

4 種類別広域処理状況
4-3 建設業(その2)

(単位:千t)

処分先	特別管理産業廃棄物					特定有害廃棄物					その他				
	廃油	廃酸	廃アルカリ	感染性廃棄物	廃PCB等	廃石棉等	指定下水道汚泥	藍ざい	燃え殻	ばいじん	廃油	汚泥	廃酸	廃アルカリ	廃水銀等
合 計	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
北海道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
青森県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岩手県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宮城県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
秋田県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山形県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
茨城県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
栃木県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
群馬県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
埼玉県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
千葉県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東京都	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
神奈川県	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
新潟県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
富山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
石川県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福井県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山梨県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
長野県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岐阜県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
静岡県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
愛知県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
三重県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
滋賀県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
京都府	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大阪府	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
兵庫県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
奈良県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
和歌山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鳥取県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
徳島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岡山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
広島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山口県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
徳島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
香川県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
愛媛県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高知県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福岡県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
佐賀県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
長崎県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
熊本県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大分県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宮崎県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鹿児島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
沖縄県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
北海道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東北	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
関東	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
近海・中部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
近畿	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中国・四国	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
九州・沖縄	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

4 種類別広域処理状況
4-4 製造業（その1）

[illegible]

4 種類別広域処理状況
4-4 製造業（その2）

(単位:千t)

処分先	特別管理産業廃棄物											その他	指圧下水道汚泥	鉛・さい	燃え殻	ばいじん	廃油	汚泥	廃酸	廃アルカリ	廃水銀等
	廃油	廃酸	廃アルカリ	感染性廃棄物	特定有害廃棄物	廃PCB等	廃石膏等	その他													
処分先	特別管理産業廃棄物	廃油	廃酸	廃アルカリ	感染性廃棄物	特定有害廃棄物	廃PCB等	廃石膏等	その他	指圧下水道汚泥	鉛・さい	燃え殻	ばいじん	廃油	汚泥	廃酸	廃アルカリ	廃水銀等			
合 計	14	1	2	3	0	8	4	4	4	0	0	2	0	1	0	1	1	0	0	0	
北海道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
青森県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
岩手県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
宮城県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
秋田県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
山形県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
福島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
茨城県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
栃木県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
群馬県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
埼玉県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
千葉県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
東京都	9	1	0	2	0	7	3	4	4	0	0	2	0	1	0	1	1	0	0	0	
神奈川県	5	0	2	1	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
新潟県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
富山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
石川県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
福井県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
山梨県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
長野県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
岐阜県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
静岡県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
愛知県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
三重県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
滋賀県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
京都府	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
大阪府	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
兵庫県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
奈良県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
和歌山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
鳥取県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
島根県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
岡山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
広島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
山口県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
徳島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
香川県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
愛媛県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
高知県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
福岡県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
佐賀県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
長崎県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
熊本県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
大分県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
宮崎県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
鹿児島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
沖縄県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
北海道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
東北	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
関東	14	1	2	3	0	8	4	4	4	0	0	2	0	1	0	1	1	0	0	0	
甲信越	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
東海・中部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
近畿	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
中国・四国	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
九州・沖縄	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

4 種類別広域処理状況

4-5 上下水道業 (その1)	処分先	合計	総処理汚泥				焼油	焼炭	焼アルカリ	廃プラ スチレン 類	ゴム くず	金属 くず	ガラス・陶 磁器く ず	鉱さい	いがれき類				石綿含 有産業 廃棄物	ばい じん	繊維 くず	動物系 性炭さ 要物	動物の 飼料の ふん尿	動物の 死体	13号 物	混合 廃棄物	その他
			上水 汚泥	下水 汚泥	建設 汚泥	その他 の汚泥									コンク リート 塊	アス ファルト コン クリ ート 塊	その他 のがれ き類										
合	計	14,453	1	14,450	516	13,933	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
北海道	道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
青森県	県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
岩手県	県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
宮城県	県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
秋田県	県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
山形県	県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
福島県	県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
茨城県	県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
栃木県	県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
群馬県	県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
埼玉県	県	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
千葉県	県	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
東京都	都	14,451	0	14,450	516	13,933	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
神奈川県	県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
新潟県	県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
富山県	県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
石川県	県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
福井県	県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
山梨県	県	0	0	0	0																						

4 種類別広域処理状況
4-5 上下水道業 (その2)

(単位:千t)

処分先	特別管理産業廃棄物										その他						
	廃油	廃酸	廃アルカリ	感染性廃棄物	特定有害廃棄物	廃PCB等	廃石棉等	その他	指定下水道汚泥	鉛・鉛酸	燃え殻	ばいじん	廃油	汚泥	廃酸	廃アルカリ	廃水銀等
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
北海道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
青森県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岩手県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宮城県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
秋田県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山形県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
茨城県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
栃木県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
群馬県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
埼玉県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
千葉県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東京都	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
神奈川県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
新潟県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
富山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
石川県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福井県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山梨県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
長野県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岐阜県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
静岡県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
愛知県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
三重県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
滋賀県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
京都府	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大阪府	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
兵庫県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
奈良県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
和歌山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鳥取県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
島根県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岡山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
広島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山口県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
徳島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
香川県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
愛媛県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高知県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福岡県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
佐賀県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
長崎県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
熊本県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大分県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宮崎県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鹿児島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
沖縄県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
北海道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東北	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
関東	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
甲信越	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東海・中部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
近畿	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中国・四国	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
九州・沖縄	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

4 種類別広域処理状況
4-6 農業・林業(その1)

処分先	合計	燃え殻・汚泥			廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	ゴムくず	金属くず	ガラス・陶器くず	鉱さい	がれき類			石綿含有産業廃棄物	ばいじん	紙くず	木くず	繊維くず	動植物の死体	動物系固形不要物	動物のふん尿	動物の死体	政令第13号物	混合産業廃棄物	(単位:千t)
		燃え殻	汚泥	その他汚泥									コンクリート塊	アスファルト・コンクリート塊	その他がれき類												
合 計	42	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	42	0	0	0	0
北海道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
青森県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岩手県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宮城県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
秋田県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山形県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
茨城県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
栃木県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
群馬県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
埼玉県	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0
千葉県	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
東京都	37	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	37	0	0	0	0
神奈川県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
新潟県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
富山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
石川県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福井県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山梨県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
長野県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岐阜県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
静岡県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
愛知県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
三重県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
滋賀県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
京都府	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大阪府	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
兵庫県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
奈良県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
和歌山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鳥取県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
徳島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岡山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
広島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山口県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
徳島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
香川県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
愛媛県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高知県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福岡県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
佐賀県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
長崎県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
熊本県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大分県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宮崎県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鹿児島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
沖縄県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
北海道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東北	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
関東	41	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	41	0	0	0	0
中部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
近畿	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中国・四国	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
九州・沖縄	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

4 種類別広域処理状況
4-6 農業・林業（その2）

(単位:千t)

処分先	特別管理産業廃棄物											その他				
	廃油	廃酸	廃アルカリ	感染性廃棄物	特定有害廃棄物	焼PCB等	焼石棉等	指定下水道汚泥	紙くず	燃え殻	ばいじん	廃油	汚泥	廃酸	廃アルカリ	廃水銀等
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
北海道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
青森県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岩手県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宮城県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
秋田県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山形県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
茨城県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
栃木県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
群馬県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
埼玉県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
千葉県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東京都	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
神奈川県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
新潟県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
富山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
石川県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福井県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山梨県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
長野県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岐阜県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
静岡県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
愛知県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
三重県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
滋賀県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
京都府	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大阪府	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
兵庫県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
奈良県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
和歌山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鳥取県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
島根県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岡山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
広島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山口県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
徳島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
香川県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
愛媛県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高知県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福岡県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
佐賀県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
長崎県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
熊本県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大分県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宮崎県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鹿児島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
沖縄県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
北海道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東北	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
関東	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
近畿	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中国・四国	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
九州・沖縄	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

4 種類別広域処理状況
4-7 電気・ガス・熱供給業 (その1)

処分先	合計	燃え殻・汚泥	廃油			廃アルカリ	廃プラスチック類	ゴムくず	金属くず	ガラス・陶磁器くず	鉱さい	がれき類			石綿含有産業廃棄物	ばいじん	紙くず	繊維くず	動植物の死体	動物系不ふん尿	動物の糞尿	動植物の死体	政令第13号物	混合廃棄物	その他
			上水汚泥	下水汚泥	建設汚泥	その他汚泥						コンクリート塊	アスファルト・コンクリート塊												
令和	計	15	0	0	0	0	0	2	1	0	0	8	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
北海道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
青森県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岩手県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宮城県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
秋田県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山形県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
茨城県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
栃木県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
群馬県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
埼玉県	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
千葉県	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東京都	11	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	6	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
神奈川県	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
新潟県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
富山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
石川県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福井県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山梨県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
長野県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岐阜県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
静岡県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
愛知県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
三重県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
滋賀県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
京都府	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大阪府	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
兵庫県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
奈良県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
和歌山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鳥取県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
島根県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岡山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
広島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山口県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
徳島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
香川県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
愛媛県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高知県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福岡県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
佐賀県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
長崎県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
熊本県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大分県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宮崎県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鹿児島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
沖縄県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
北海道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東北	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
関東	15	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	8	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
近畿	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中国	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
九州	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

4 種類別広域処理状況
4-7 電気・ガス・熱供給業 (その2)

(単位:千t)

処分先	特別管理産業廃棄物											その他
	廃油	廃酸	廃アルカリ	感染性廃棄物	特定有害廃棄物	焼PCB等	焼石棉等	ばいじん	廃油	汚泥	廃アルカリ	廃水銀等
合計	4	0	0	0	4	4	0	0	0	0	0	0
北海道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
青森県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岩手県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宮城県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
秋田県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山形県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
茨城県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
栃木県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
群馬県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
埼玉県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
千葉県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東京都	3	0	0	0	3	3	0	0	0	0	0	0
神奈川県	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
新潟県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
富山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
石川県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福井県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山梨県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
長野県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岐阜県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
静岡県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
愛知県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
三重県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
滋賀県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
京都府	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大阪府	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
兵庫県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
奈良県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
和歌山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鳥取県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
島根県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岡山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
広島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山口県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
徳島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
香川県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
愛媛県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高知県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福岡県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
佐賀県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
熊本県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大分県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宮崎県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鹿児島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
沖縄県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
北海道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東北	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
関東	4	0	0	0	4	4	0	0	0	0	0	0
中部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
近畿	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中国・四国	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
九州・沖縄	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

4 種類別広域処理状況
4-8 情報通信業（その1）

処分先	合計	燃え殻	汚泥				廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	ゴムくず	金属くず	ガラス・陶磁器くず	繊維くず	動植物の死体	動物系不ふん尿	動物の死体	政令13号物	混合廃棄物	その他
			上水汚泥	下水汚泥	建設汚泥	その他の汚泥														
合 計	14	0	0	0	0	0	0	0	3	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	6
北海道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
青森県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岩手県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宮城県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
秋田県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山形県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
茨城県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
栃木県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
群馬県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
埼玉県	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
千葉県	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
東京都	10	0	0	0	0	0	0	0	3	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
神奈川県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
新潟県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
富山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
石川県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福井県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山梨県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
長野県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岐阜県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
静岡県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
愛知県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
三重県	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
滋賀県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
京都府	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大阪府	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
兵庫県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
奈良県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
和歌山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鳥取県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
島根県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岡山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
広島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山口県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
徳島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
香川県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
愛媛県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高知県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福岡県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
佐賀県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
長崎県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
熊本県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大分県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宮崎県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鹿児島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
沖縄県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
北海道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東北	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
関東	13	0	0	0	0	0	0	0	3	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	6
甲信越	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東海・中部	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
近畿	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中国・四国	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
九州・沖縄	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

4 種類別広域処理状況
4-8 情報通信業(その2)

(単位:千t)

処分先	特別管理産業廃棄物											その他
	廃油	廃酸	廃アルカリ	感染性廃棄物	特定有害廃棄物	焼PCB等	焼石綿等	ばいじん	焼油	汚泥	焼アルカリ	廃水銀等
計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
北海道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
青森県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岩手県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宮城県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
秋田県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山形県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
茨城県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
栃木県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
群馬県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
埼玉県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
千葉県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東京都	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
神奈川県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
新潟県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
富山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
石川県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福井県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山梨県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
長野県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岐阜県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
静岡県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
愛知県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
三重県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
滋賀県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
京都府	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大阪府	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
兵庫県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
奈良県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
和歌山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鳥取県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
徳島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岡山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
広島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山口県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
徳島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
香川県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
愛媛県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高知県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福岡県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
佐賀県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
長崎県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
熊本県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大分県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宮崎県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鹿児島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
沖縄県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
北海道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東北	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
関東	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
近畿	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中国・四国	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
九州・沖縄	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

4 種類別広域処理状況

4-9 運輸業・郵便業 (その1)

処分先	合計	燃え殻・汚泥				廃油		廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	ゴムくず	金属くず	ガラス・陶磁器くず	紙くず	繊維くず	動植物の死体	動物系動物のふん尿	動物系動物の糞尿	動植物の死体	政令13号物	混合廃棄物	その他
		上水汚泥	下水汚泥	建設汚泥	その他の汚泥	廃油																
合 計	37	0	0	0	0	0	0	0	0	31	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
北海道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
青森県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岩手県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宮城県	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
秋田県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山形県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
茨城県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
栃木県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
群馬県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
埼玉県	6	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
千葉県	4	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東京都	19	0	0	0	0	0	0	0	0	15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
神奈川県	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
新潟県	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
富山県	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
石川県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福井県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山梨県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
長野県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岐阜県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
静岡県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
愛知県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
三重県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
滋賀県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
京都府	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大阪府	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
兵庫県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
奈良県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
和歌山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鳥取県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
島根県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岡山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
広島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山口県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
徳島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
香川県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
愛媛県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高知県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福岡県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
佐賀県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
長崎県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
熊本県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大分県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宮崎県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鹿児島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
沖縄県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
北海道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東北	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
関東	32	0	0	0	0	0	0	0	0	27	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
甲信越	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東海・中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
近畿	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中国・四国	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
九州・沖縄	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

4 種類別広域処理状況
4-9 運輸業、郵便業 (その2)

(単位:千t)

処分先	特別管理産業廃棄物										その他									
	廃油	廃酸	廃アルカリ	感染性廃棄物	特定有害廃棄物	廃PCB等	廃石棉等	その他	指定不燃汚泥	鉱さい	燃え殻	ばいじん	廃油	汚泥	廃酸	廃アルカリ	廃水銀等			
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
北海道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
青森県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
岩手県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
宮城県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
秋田県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
山形県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
福島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
茨城県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
栃木県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
群馬県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
埼玉県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
千葉県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
東京都	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
神奈川県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
新潟県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
富山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
石川県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
福井県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
山梨県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
長野県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
静岡県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
愛知県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
三重県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
滋賀県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
京都府	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
大阪府	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
兵庫県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
奈良県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
和歌山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
鳥取県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
島根県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
岡山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
広島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
山口県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
徳島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
香川県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
愛媛県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
高知県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
福岡県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
佐賀県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
長崎県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
熊本県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
大分県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
宮崎県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
鹿児島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
沖縄県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
北海道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
東北	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
関東	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
甲信越	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
東海・中部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
近畿	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
中国・四国	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
九州・沖縄	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			

4-10 卸売業,小売業 (その1)

処分先	合計	燃え殻	汚泥
-----	----	-----	----

[illegible]

4 種類別広域処理状況
4-10 卸売業・小売業 (その2)

(単位:千t)

処分先	特別管理産業廃棄物										その他					
	廃油	廃酸	廃アルカリ	感染性廃棄物	特定有害廃棄物	焼PCB等	焼石棉等	その他	指定不燃物	燃え殻	ばいじん	廃油	汚泥	廃酸	廃アルカリ	廃水銀等
全計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
北海道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
青森県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岩手県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宮城県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
秋田県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山形県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
茨城県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
栃木県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
群馬県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
埼玉県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
千葉県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東京都	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
神奈川県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
新潟県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
富山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
石川県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福井県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山梨県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
長野県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岐阜県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
静岡県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
愛知県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
三重県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
滋賀県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
京都府	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大阪府	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
兵庫県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
奈良県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
和歌山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鳥取県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岡山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
広島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山口県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
徳島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
香川県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
愛媛県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高知県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福岡県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
佐賀県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
長崎県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
熊本県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大分県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宮崎県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鹿児島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
沖縄県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
北海道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東北	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
関東	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
甲信越	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東海・中部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
近畿	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中国・四国	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
九州・沖縄	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

4 種類別広域処理状況
4-11 不動産業、物品賃貸業（その2）
処分先 特別管理産業廃棄物 (単位:千t)

	廃油	廃酸	廃アルカリ	感染性廃棄物	特定有害廃棄物	焼PCB等	廃石綿等	その他	指定下水道汚泥	融雪剤	ばいじん	廃油	汚泥	廃酸	廃アルカリ	廃水銀等
全計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
北海道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
青森県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岩手県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宮城県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
秋田県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山形県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
茨城県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
栃木県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
群馬県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
埼玉県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
千葉県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東京都	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
神奈川県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
新潟県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
富山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
石川県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福井県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山梨県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
長野県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岐阜県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
静岡県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
愛知県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
三重県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
滋賀県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
京都府	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大阪府	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
兵庫県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
奈良県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
和歌山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鳥取県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岡山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
広島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山口県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
徳島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
香川県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
愛媛県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高知県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福岡県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
佐賀県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
長崎県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
熊本県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大分県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宮崎県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鹿児島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
沖縄県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
北海道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東北	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
関東	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
甲信越	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東海・中部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
近畿	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中国・四国	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
九州・沖縄	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

4 種類別広域処理状況
4-12 学術研究・専門・技術サービス業（その2）
（単位：千t）

処分先	特別管理産業廃棄物											その他
	廃油	廃酸	廃アルカリ	感染性廃棄物	特定有害廃棄物	焼PCB等	焼石棉等	ばいじん	焼油	汚泥	焼アルカリ	焼水銀等
計	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
北海道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
青森県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岩手県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宮城県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
秋田県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山形県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
茨城県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
栃木県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
群馬県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
埼玉県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
千葉県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東京都	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
神奈川県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
新潟県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
富山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
石川県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福井県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山梨県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
長野県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岐阜県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
静岡県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
愛知県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
三重県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
滋賀県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
京都府	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大阪府	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
兵庫県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
奈良県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
和歌山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鳥取県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
徳島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岡山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
広島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山口県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山形県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
徳島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
香川県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
愛媛県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高知県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福岡県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
佐賀県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
長崎県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
熊本県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大分県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宮崎県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鹿児島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
沖縄県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
北海道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東北	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
関東	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
甲信越	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東海・中部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
近畿	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中国・四国	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
九州・沖縄	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

4 種類別広域処理状況 4-13 宿泊業・飲食サービス業（その1）												(単位:千)									
処分先	合計	燃え殻・汚泥	廃油			廃アルカリ	廃プラスチック類	ゴムくず	金属くず	ガラス・陶磁器くず	紙くず	繊維くず	動植物の死体	動物系不ふん尿	動物の死体	政令第13号物	混合廃棄物	その他			
			汚泥	建設汚泥	その他汚泥																
			上水汚泥	下水汚泥																	
全計	20	0	1	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
北海道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
青森県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
岩手県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
宮城県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
秋田県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
山形県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
福島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
茨城県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
栃木県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
群馬県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
埼玉県	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
千葉県	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
東京都	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
神奈川県	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
新潟県	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
富山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
石川県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
福井県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
山梨県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
長野県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
岐阜県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
静岡県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
愛知県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
三重県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
滋賀県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
京都府	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
大阪府	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
兵庫県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
奈良県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
和歌山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
鳥取県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
徳島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
岡山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
広島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
山口県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
徳島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
香川県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
愛媛県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
高知県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
福岡県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
佐賀県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
長崎県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
熊本県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
大分県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
宮崎県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
鹿児島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
沖縄県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
北海道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
東北	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
関東	13	0	1	0	0	0	0	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
中部	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
近畿	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
中国	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
九州	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			

4 種類別広域処理状況
4-13 宿泊業、飲食サービス業（その2）

(単位:千t)

処分先	特別管理産業廃棄物										その他						
	廃油	廃酸	廃アルカリ	感染性廃棄物	特定有害廃棄物	焼PCB等	焼石棉等	その他	指定下水道汚泥	紙くず	燃え殻	ばいじん	廃油	汚泥	廃酸	廃アルカリ	廃水銀等
金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
北海道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
青森県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岩手県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宮城県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
秋田県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山形県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
茨城県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
栃木県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
群馬県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
埼玉県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
千葉県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東京都	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
神奈川県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
新潟県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
富山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
石川県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福井県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山梨県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
長野県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岐阜県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
静岡県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
愛知県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
三重県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
滋賀県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
京都府	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大阪府	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
兵庫県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
奈良県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
和歌山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鳥取県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岡山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
広島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山口県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
徳島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
香川県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
愛媛県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高知県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福岡県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
佐賀県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
長崎県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
熊本県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大分県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宮崎県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鹿児島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
沖縄県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
北海道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東北	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
関東	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
甲信越	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東海・中部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
近畿	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中国・四国	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
九州・沖縄	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

4 種類別広域処理状況

4-14 生活関連サービス業、娯楽業 (その1)

[illegible]

4 種類別広域処理状況
4-14 生活関連サービス業、娯楽業（その2）
処分先 特別管理産業廃棄物

(単位:千t)

	廃油	廃酸	廃アルカリ	感染性廃棄物	特定有害廃棄物	廃PCB等	廃石綿等	その他	指定下水道汚泥	銅さい	燃え殻	はいじん	廃油	汚泥	廃酸	廃アルカリ	廃スズ等
合 計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
北海道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
青森県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岩手県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宮城県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
秋田県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山形県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
茨城県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
栃木県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
群馬県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
埼玉県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
千葉県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東京都	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
神奈川県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
新潟県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
富山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
石川県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福井県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山梨県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
長野県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岐阜県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
静岡県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
愛知県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
三重県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
滋賀県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
京都府	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大阪府	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
兵庫県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
奈良県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
和歌山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鳥取県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
島根県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岡山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
広島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山口県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
徳島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
香川県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
愛媛県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高知県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福岡県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
佐賀県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
長崎県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
熊本県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大分県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宮崎県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鹿児島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
沖縄県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
北海道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東北	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
関東	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
甲信越	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東海・中部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
近畿	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中国・四国	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
九州・沖縄	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

4 種類別広域処理状況
4-15 教育・学習支援業（その1）

処分先	合計	燃え殻・汚泥			廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	ゴムくず	金属くず	ガラス・陶磁器くず	紙くず	繊維くず	動植物の死体	動物系動物の死体	動物の死体	政治的物	その他
		燃え殻	汚泥	その他														
		上水汚泥	下水汚泥	建設汚泥														
合 計	15	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10
北海道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
青森県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岩手県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宮城県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
秋田県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山形県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
茨城県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
栃木県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
群馬県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
埼玉県	3	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
千葉県	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
東京都	8	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
神奈川県	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
新潟県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
富山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
石川県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福井県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山梨県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
長野県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岐阜県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
静岡県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
愛知県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
三重県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
滋賀県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
京都府	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大阪府	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
兵庫県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
奈良県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
和歌山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鳥取県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
島根県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岡山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
広島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山口県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
徳島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
香川県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
愛媛県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高知県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福岡県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
佐賀県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
長崎県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
熊本県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大分県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宮崎県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鹿児島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
沖縄県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
北海道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東北	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
関東	14	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10
甲信越	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東海・中部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
近畿	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中国・四国	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
九州・沖縄	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

4 種類別広域処理状況
4-15 教育、学習支援業 (その2)

(単位:千t)

処分先	特別管理産業廃棄物										その他						
	廃油	廃酸	廃アルカリ	感染性廃棄物	特定有害廃棄物	焼PCB等	廃石棉等	指定下水道汚泥	紙くず	燃え殻	ばいじん	廃油	汚泥	廃酸	廃アルカリ	廃水銀等	
合計	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
北海道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
青森県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
岩手県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
宮城県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
秋田県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
山形県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
福島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
茨城県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
栃木県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
群馬県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
埼玉県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
千葉県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
東京都	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
神奈川県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
新潟県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
富山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
石川県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
福井県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
山梨県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
長野県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
岐阜県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
静岡県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
愛知県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
三重県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
滋賀県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
京都府	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
大阪府	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
兵庫県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
奈良県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
和歌山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
鳥取県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
島根県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
岡山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
広島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
山口県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
徳島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
香川県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
愛媛県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
高知県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
福岡県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
佐賀県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
長崎県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
熊本県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
大分県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
宮崎県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
鹿児島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
沖縄県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
北海道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
東北	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
関東	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
中部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
近畿	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
中国・四国	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
九州・沖縄	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

4 種類別広域処理状況
4-16 医療・福祉（その1）

処分先	合計	燃え殻・汚泥				廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	ゴムくず	金属くず	ガラス・陶磁器くず	紙くず	木くず	繊維くず	動植物の死体	動物系動物のふん尿	動物系動物の糞尿	動植物の死体	政令第13号物	混合廃棄物	その他
		上水汚泥	下水汚泥	建設汚泥	その他の汚泥																	
合 計	57	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
北海道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
青森県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岩手県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宮城県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
秋田県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山形県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
茨城県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
栃木県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
群馬県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
埼玉県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
千葉県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東京都	47	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
神奈川県	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
新潟県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
富山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
石川県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福井県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山梨県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
長野県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岐阜県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
静岡県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
愛知県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
三重県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
滋賀県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
京都府	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大阪府	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
兵庫県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
奈良県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
和歌山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鳥取県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
島根県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岡山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
広島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山口県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
徳島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
香川県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
愛媛県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高知県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福岡県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
佐賀県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
長崎県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
熊本県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大分県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宮崎県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鹿児島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
沖縄県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
北海道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東北	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
関東	57	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
甲信越	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東海・中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
近畿	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中国・四国	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
九州・沖縄	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

4 種類別広域処理状況
4-16 医療、福祉 (その2)

(単位:千t)

処分先	特別管理産業廃棄物											その他				
	廃油	廃酸	廃アルカリ	感染性廃棄物	特定有害廃棄物	焼PCB等	焼石棉等	指定下水道汚泥	紙くず	燃え殻	ばいじん	廃油	汚泥	廃酸	廃アルカリ	廃水銀等
全計	56	0	0	0	56	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
北海道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
青森県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岩手県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宮城県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
秋田県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山形県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
茨城県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
栃木県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
群馬県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
埼玉県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
千葉県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東京都	46	0	0	0	46	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
神奈川県	10	0	0	0	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
新潟県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
富山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
石川県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福井県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山梨県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
長野県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岐阜県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
静岡県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
愛知県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
三重県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
滋賀県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
京都府	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大阪府	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
兵庫県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
奈良県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
和歌山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鳥取県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
島根県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岡山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
広島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山口県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
徳島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
香川県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
愛媛県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高知県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福岡県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
佐賀県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
長崎県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
熊本県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大分県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宮崎県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鹿児島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
沖縄県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
北海道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東北	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
関東	56	0	0	0	56	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
近畿	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中国・四国	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
九州・沖縄	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

4 種類別広域処理状況
4-17 サービス業（その1）
(単位:千t)

[illegible]

4 種類別広域処理状況
4-17 サービス業 (その2)

(単位:千t)

処分先	特別管理産業廃棄物										その他						
	廃油	廃酸	廃アルカリ	感染性廃棄物	特定有害廃棄物	焼PCB等	焼石棉等	その他	指定下水道汚泥	紙くず	燃え殻	ばいじん	廃油	汚泥	廃酸	焼アルカリ	廃水銀等
会 計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
北海道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
青森県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岩手県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宮城県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
秋田県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山形県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
茨城県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
栃木県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
群馬県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
埼玉県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
千葉県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東京都	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
神奈川県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
新潟県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
富山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
石川県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福井県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山梨県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
長野県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岐阜県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
静岡県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
愛知県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
三重県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
滋賀県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
京都府	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大阪府	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
兵庫県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
奈良県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
和歌山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鳥取県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
島根県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岡山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
広島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山口県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
徳島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
香川県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
愛媛県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高知県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福岡県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
佐賀県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
長崎県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
熊本県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大分県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宮崎県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鹿児島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
沖縄県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
北海道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東北	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
関東	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
甲信越	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東海・中部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
近畿	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中国・四国	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
九州・沖縄	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

4 種類別広域処理状況
4-18 自動車整備業 (その2)
処分先 特別管理産業廃棄物 (単位:千t)

処分先	特別管理産業廃棄物				その他							燃焼					焼却		
	廃油	廃酸	廃アルカリ	感染性廃棄物	特定有害廃棄物	廃PCB等	廃石綿等	その他	指定下水道汚泥	銅さび	燃え殻	はいじん	廃油	汚泥	廃酸	廃アルカリ	焼却	焼却	焼却
合 計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
北海道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
青森県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岩手県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宮城県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
秋田県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山形県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
茨城県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
栃木県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
群馬県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
埼玉県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
千葉県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東京都	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
神奈川県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
新潟県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
富山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
石川県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福井県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山梨県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
長野県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岐阜県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
静岡県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
愛知県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
三重県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
滋賀県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
京都府	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大阪府	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
兵庫県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
奈良県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
和歌山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鳥取県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
島根県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岡山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
広島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山口県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
徳島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
香川県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
愛媛県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高知県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福岡県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
佐賀県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
長崎県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
熊本県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大分県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宮崎県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鹿児島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
沖縄県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
北海道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東北	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
関東	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
甲信越	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東海・中部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
近畿	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中国・四国	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
九州・沖縄	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

5 種類別広域処分状況(全業種) (その1)

5 種類別広域処分状況(全業種) (その2)

(単位:千t)

所在地	特別管理産業廃棄物												その他		
	廃油	廃酸	廃アルカリ	感染性廃棄物	特定有害廃棄物	廃PCB等	廃石棉等	指定下水道汚泥	燃え殻	ばいじん	廃油	汚泥	廃酸	廃アルカリ	廃水銀等
全計	15	0	1	0	7	0	6	1	0	0	0	0	0	0	0
北海道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
青森県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岩手県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宮城県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
秋田県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山形県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
茨城県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
栃木県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
群馬県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
埼玉県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
千葉県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東京都	15	1	0	0	7	0	6	1	0	0	0	0	0	0	0
神奈川県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
新潟県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
富山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
石川県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福井県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山梨県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
長野県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岐阜県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
静岡県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
愛知県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
三重県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
滋賀県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
京都府	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大阪府	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
兵庫県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
奈良県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
和歌山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鳥取県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
徳島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岡山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
広島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山口県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
徳島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
香川県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
愛媛県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高知県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福岡県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
佐賀県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
長崎県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
熊本県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大分県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宮崎県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鹿児島県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
沖縄県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
北海道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東北	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
関東	15	1	0	0	7	0	6	1	0	0	0	0	0	0	0
中部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
近畿	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中国・四国	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
九州	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

